

ほくとゆうゆうふれあいニーズ調査

(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)
(在宅介護実態調査)

報 告 書

北 杜 市

平成29年3月

目次

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査の設計	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	2
II	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	
1	調査票の記入者	3
1-1	調査票の記入者	3
2	調査対象者の属性	3
2-1	性別	3
2-2	年齢	4
2-3	居住地区	4
2-4	要介護認定の有無	5
2-5	家族構成	5
2-6	日中独居の状況	6
2-7	住居形態	8
2-8	北杜市への転入状況	8
2-9	転入後の居住年数	9
2-10	経済的にみた現在の暮らしの状況	9
3	からだを動かすことについて	10
3-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っている	10
3-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっている	10
3-3	5分位続けて歩いている	11
3-4	過去1年間に転んだ経験がある	11
3-5	転倒に対する不安は大きい	12
3-6	週に1回以上は外出している	12
3-7	外出する場合の主な手段	13
3-8	外出を控えている	14
3-9	外出を控えている理由	15
3-10	昨年と比べて外出の回数が減っている	16
4	食べることについて	16
4-1	BMI	16
4-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなった	17
4-3	定期的に歯科受診（健診を含む）をしている	17
4-4	歯の数と入れ歯の利用状況	18
4-5	毎日入れ歯の手入れをしている	18
4-6	だれかと食事をともにする機会がある	19
5	毎日の生活について	19
5-1	物忘れが多いと感じる	19
5-2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしている	20
5-3	今日が何月何日かわからない時がある	20

5-4	バスや電車を使って1人で外出している	21
5-5	自分で食品・日用品の買物をしている	21
5-6	自分で食事の用意をしている	22
5-7	自分で請求書の支払いをしている	22
5-8	自分で預貯金の出し入れをしている	23
5-9	趣味の有無	23
6	地域での活動について	24
6-1	地域活動への参加状況	24
6-2	活動への参加者としての参加意向	25
6-3	活動への企画・運営としての参加意向	25
7	「たすけあい」について	26
7-1	心配事や愚痴を聞いてくれる人	26
7-2	心配事や愚痴を聞いてあげる人	26
7-3	看病や世話をしてくれる人	27
7-4	看病や世話をしてあげる人	27
7-5	友人・知人と会う頻度	30
7-6	日常生活で支援が必要になったときに地域で支援してほしいこと	31
7-7	近所に高齢や障害等で困っている家庭があった場合に支援できること	32
7-8	高齢者の生きがいや社会参加のために必要なこと	33
8	健康について	34
8-1	主観的健康観	34
8-2	現在の幸福度	35
8-3	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった	36
8-4	物事に対して興味がわかないことがよくあった	36
8-5	飲酒の状況	37
8-6	喫煙の状況	38
8-7	治療中または後遺症のある病気	39
9	介護予防について	40
9-1	介護予防のために取り組みたいと思うこと	40
9-2	介護予防事業への参加意向	40
9-3	介護予防事業の認知度、利用状況、利用意向	41
9-4	介護予防事業に参加するために必要な条件	44
9-5	認知症の認知度	44
9-6	認知症の方への正しい関わり方に関する学習意向	45
9-7	「高齢者虐待」の認知度	45
9-8	地域包括支援センターの認知度	46
9-9	介護予防に関して市に力を入れてほしいこと	47
10	介護保険制度について	49
10-1	介護・介助の必要性	49
10-2	主な介護・介助者	50
10-3	自身に介護が必要となった場合に希望する介護方法	51
10-4	家族から介護を受けることへの抵抗感	52
10-5	家族に介護が必要となった場合に希望する介護方法	53
10-6	北杜市の介護保険サービスの充実度	53
10-7	介護保険料の負担感	54
10-8	介護保険サービスと介護保険料についての考え方	54
10-9	介護保険制度全般についての満足度	55
11	災害などの緊急事態の対応について	56
11-1	災害などの緊急時の単独避難について	56
11-2	避難を支援してくれる人の有無	58

11-3	災害時の避難行動要支援者の情報共有について	59
12	今後の生活について	59
12-1	福祉サービスや介護予防に関する情報の入手	59
12-2	高齢者福祉や保健に関する情報の入手先	60
12-3	現在心配しているまたは困っていること	61
12-4	介護が必要な状態になった場合に在宅生活を継続するために必要なサービス	64
12-5	延命治療への意向	65
12-6	終末期に希望する療養場所	65
12-7	自分の終末期の希望を家族に伝えたこと	66
12-8	判断能力が失われた場合、自分の代わりに意思決定をしてくれる人の有無	66
12-9	意思を確認できなくなった場合に備えた書面の作成	67
12-10	市民後見人として活動意向	67
12-11	高齢者施策の力点	68
13	その他	71
13-1	高齢者の福祉についての自由意見	71
Ⅲ	在宅介護実態調査	
1	調査票の記入者	95
1-1	調査票の記入者	95
2	調査対象者の属性	95
2-1	基本属性	95
2-2	家族構成	97
2-3	住居形態	99
2-4	日中独居の状況	99
2-5	北杜市への転入状況	100
2-6	転入後の居住年数	101
2-7	経済的にみた現在の暮らしの状況	103
2-8	施設等への入所・入居の検討状況	104
2-9	現在抱えている傷病	105
3	介護保険サービスの利用について	106
3-1	介護保険サービスの利用状況	106
3-2	サービス事業者の選定理由	107
3-3	介護保険サービスを利用したことによる生活の変化	108
3-4	介護保険サービスの満足度	109
3-5	介護保険サービスを利用していない理由	110
3-6	介護保険制度の仕組みなどについての知識	111
3-7	北杜市の介護保険サービスの充実度	111
3-8	介護保険料の負担感	112
3-9	介護保険サービスと介護保険料についての考え方	113
3-10	介護保険制度全般についての満足度	114
4	介護保険以外のサービス等について	115
4-1	介護保険サービス以外の支援・サービスの有無	115
4-2	今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス	116
4-3	定期的な往診の有無	118
4-4	福祉サービスや介護予防に関する情報が入手できているか	119
4-5	高齢者福祉や保健に関する情報の入手先	120
5	今後の生活について	121

5-1	現在心配しているまたは困っていること	121
5-2	自宅での生活を継続していくために必要なサービス	124
5-3	今後希望する生活の場	127
5-4	暮らしたいと思う施設	127
5-5	家族や親族からの介護の有無	129
6	主な介護者の方について	130
6-1	家族の介護を主な理由として仕事を辞めた人の有無	130
6-2	家族の介護を主な理由として過去1年の間に仕事を辞めた人の有無	130
6-3	介護を受けている頻度	131
6-4	主な介護者	131
6-5	主な介護者の性別	132
6-6	主な介護者の年齢	132
6-7	主な介護の内容	133
6-8	現在の生活を継続していくために必要な支援や援助、介護等	134
6-9	主な介護者の勤務形態	135
6-10	介護のための働き方の調整	136
6-11	仕事と介護の両立の見通し	137
7	災害などの緊急事態の対応について	138
7-1	災害などの緊急時の単独避難について	138
7-2	避難を支援してくれる人の有無	138
7-3	災害時の避難行動要支援者の情報共有について	139
8	その他	140
8-1	高齢者施策の力点	140
8-2	介護者の負担軽減を図るために必要な支援や仕組み	143
8-3	高齢者の福祉についての自由意見	147
IV 資料編		
1	使用調査票	153
1-1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	153
1-2	在宅介護実態調査	169

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、介護保険サービス利用者等の状況や、今後のサービスニーズを把握することで、次期介護保険事業計画の策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査の設計

調査地域：北杜市全域

調査対象：一般高齢者・要支援者調査

北杜市に居住する要介護認定を受けていない65歳以上の方
および要支援認定を受けている方

要介護者調査

北杜市で要介護認定を受けている方

サンプル数：一般高齢者・要支援者調査：3,000件

要介護者調査：800件

調査方法：郵送配布、郵送回収

調査時期：平成29年1月

3 回収結果

区分	配布数	回収数	有効回収数
一般高齢者・要支援者調査	3,000 100.0%	2,209 73.6%	2,208 73.6%
要介護者調査	800 100.0%	433 54.1%	413 51.6%

4 報告書の見方

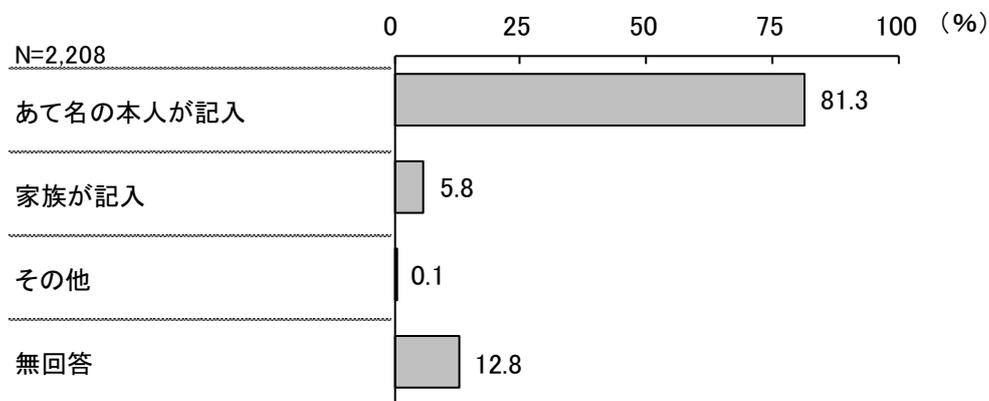
- (1) 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が100.0にならないことがあります。
- (2) 基数となるべき実数は「N」として掲載しました。したがって、比率はNを100%として算出しています。
- (3) 複数回答が可能な質問の場合は、その項目を選んだ人が回答者全体のうち何%なのか、という見方をします。そのため、各項目の比率の合計は通常100%を超えます。
- (4) 構成比の数値は、小数点以下第二位を四捨五入しています。このため、単数回答(1つだけ回答するもの)における数値の合計が100%にならない場合、「無回答」等で調整し、100%になるようにしています。
- (5) 本報告書中の表、グラフ等の見出し及び文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。
- (6) BMI (Body Mass Index) は、“体重 kg / (身長×身長) m” で計算しました。判定方法は、22 を標準とし、18.5 未満ではやせ、25.0 以上では肥満としました。
- (7) 性別や年齢別等のクロス表においては、分析の軸(表側)の設問の無回答を除いて表記しています。このため、分析軸の件数(N)の合計は全体と一致しないこともあります。
- (8) 標本数が少ないほど標準誤差が大きくなり、値の正確さが失われます。このことから、本調査におけるクロス集計の分析は、分析軸の項目のうち、標本数(N)が30未満の項目については、全体結果と比率に大きな差がある選択肢があっても、分析の対象としていません。

Ⅱ 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

1 調査票の記入者

1-1 調査票の記入者

■ この調査票を記入されたのはどなたですか。(〇は1つ)

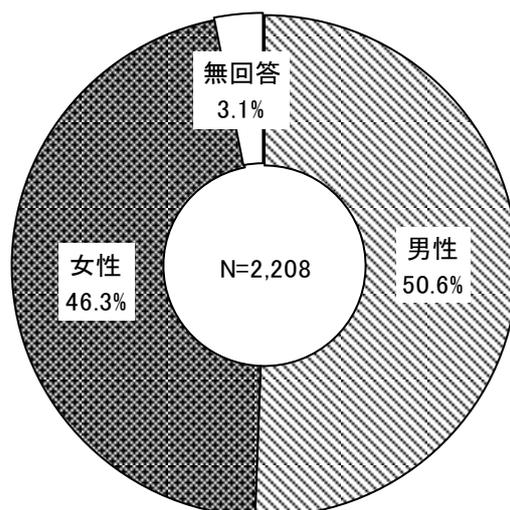


- 調査票の記入者は、「あて名の本人が記入」が81.3%、「家族が記入」が5.8%となっています。

2 調査対象者の属性

2-1 性別

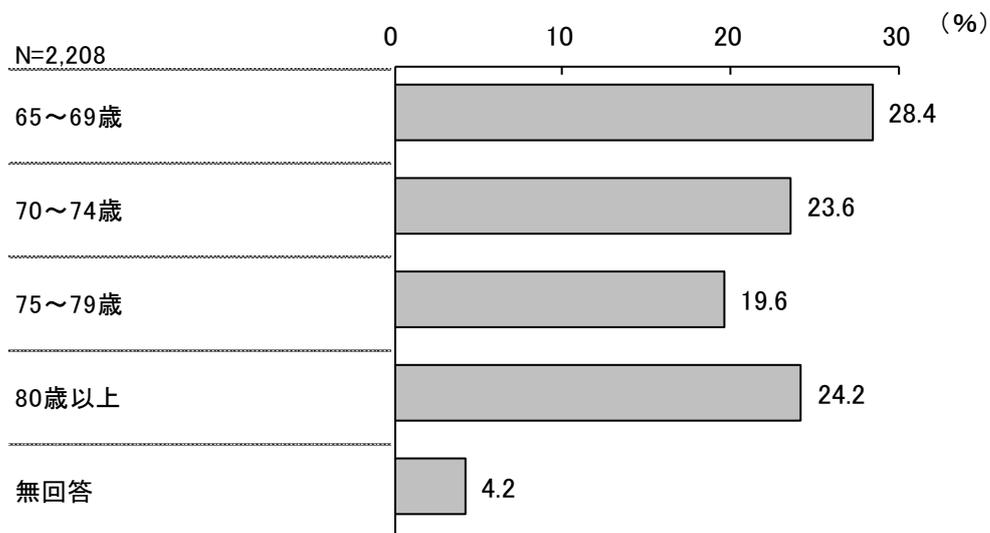
問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)



- 調査対象者本人の性別は、「男性」が50.6%、「女性」が46.3%となっています。

2-2 年齢

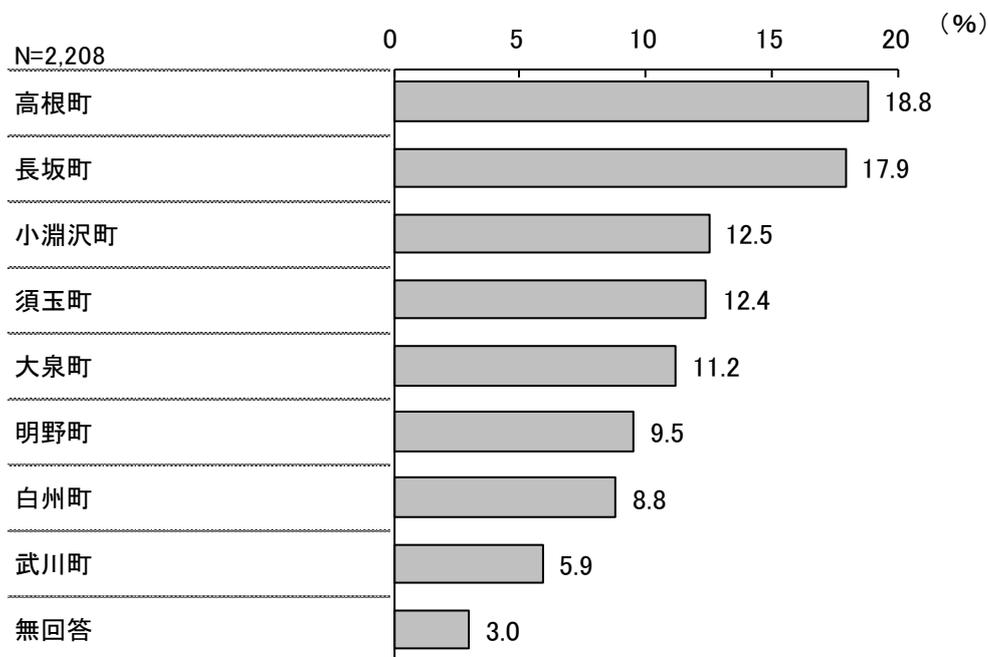
問2 あなたの年齢（平成28年12月1日現在）を教えてください。（数字を記入）



- 対象者本人の年齢は、「65～69歳」が28.4%で最も高くなっています。また、『75歳未満高齢者』は52.0%、『75歳以上高齢者』は43.8%となっています。

2-3 居住地区

問3 あなたが住んでいる地区を教えてください。（○は1つ）



- 対象者本人の居住地区は、「高根町」が18.8%で最も高く、次いで「長坂町」が17.9%、「小淵沢町」が12.5%、「須玉町」が12.4%と続き、「武川町」が5.9%で最も低くなっています。

2-4 要介護認定の有無

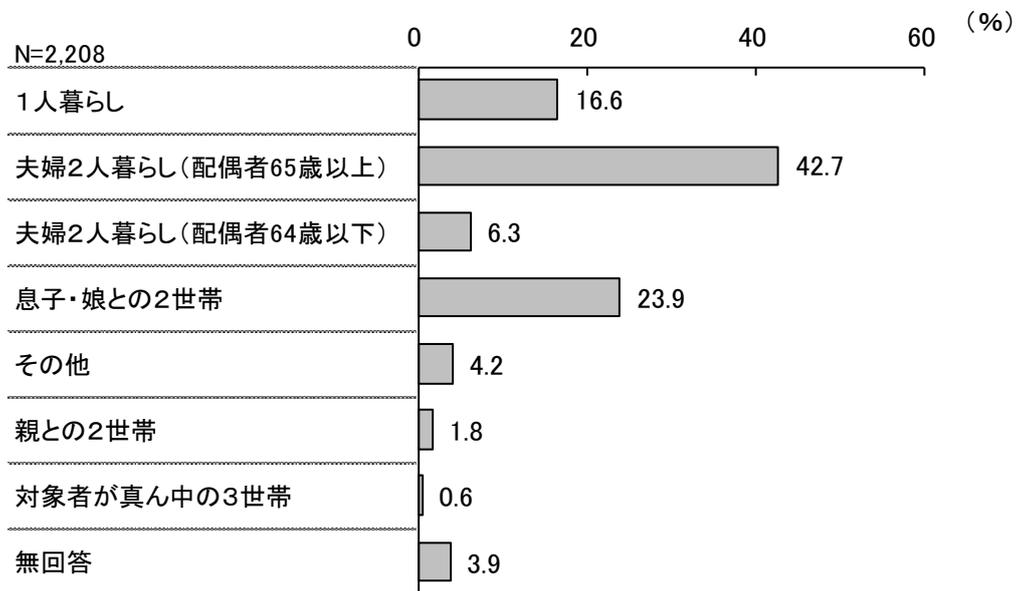
問4 あなたは、要支援認定を受けていますか。(○は1つ)
 ※お手持ちの介護保険被保険者証をご確認ください。



- 要介護認定の有無は、「受けていない」が91.6%となっています。一方、「要支援1」「要支援2」はそれぞれ1.1%であり、これらをあわせると要介護認定を『受けている』人は2.2%となります。また、「事業対象者」は0.3%となっています。

2-5 家族構成

問5 あなたの家族構成を教えてください。(○は1つ)



- 家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.7%で最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.9%、「1人暮らし」が16.6%となっています。

	N	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	親との2世帯	対象者が真ん中の3世帯	無回答
全体	2,208	16.6	42.7	6.3	23.9	4.2	1.8	0.6	3.9

【性別家族構成】

男性	1,117	13.1	49.3	9.6	20.6	3.9	2.5	0.7	0.3
女性	1,022	21.4	38.2	3.0	29.0	4.8	1.2	0.5	1.9

【年齢別家族構成】

65～69歳	627	14.7	43.5	13.9	17.1	3.8	4.1	1.6	1.3
70～74歳	520	14.4	52.3	4.0	22.3	4.2	2.1	0.2	0.5
75～79歳	433	15.2	48.0	4.2	26.6	4.4	0.5	0.2	0.9
80歳以上	535	24.7	33.6	2.4	32.9	5.2	0.2	-	1.0

- 性別で見ると、「1人暮らし」は「男性」(13.1%)よりも「女性」(21.4%)の割合が高く、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」は「女性」(38.2%)よりも「男性」(49.3%)で高くなっています。
- 年齢別で見ると、「1人暮らし」は「80歳以上」(24.7%)で2割以上となっています。

2-6 日中独居の状況

問6 あなたは、日中1人になることが、ありますか。(○は1つ)



【凡例】 よくある たまにある ない 無回答

- 日中独居(日中1人になること)については、「たまにある」が40.4%で最も高く、次いで、「よくある」が36.5%が続いています。また、「ない」は19.2%となっています。

(%)

	N	よくある	たまにある	ない	無回答
全 体	2,208	36.5	40.4	19.2	3.9

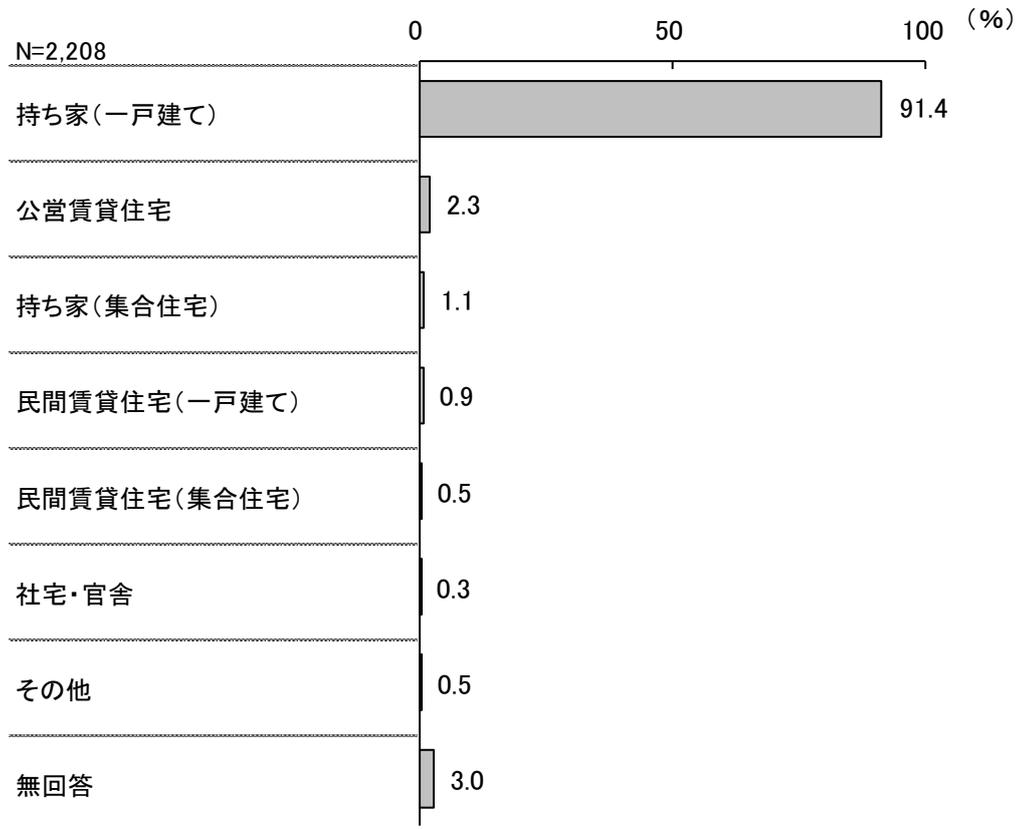
【家族構成別日中独居の状況】

1人暮らし	367	83.7	11.2	1.6	3.5
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	942	21.3	54.1	24.0	0.6
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	139	31.7	48.9	19.4	-
息子・娘との2世帯	528	38.3	39.4	22.0	0.3
その他	93	39.8	36.6	23.6	-
親との2世帯	40	12.5	42.5	45.0	-
対象者が真ん中の3世帯	13	15.4	38.5	38.5	7.6

- 家族構成別で見ると、「よくある」は「1人暮らし」(83.7%)で高く、「たまにある」は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(54.1%)、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」(48.9%)で高くなっています。

2-7 住居形態

問7 あなたのお住まいは、一戸建て または 集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

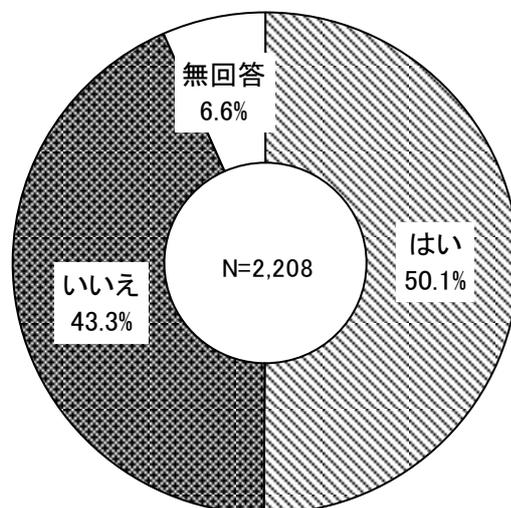


- 住居形態は、「持ち家（一戸建て）」が91.4%で最も高くなっています。

2-8 北杜市への転入状況

問8 あなたは、北杜市（合併前は旧8町村）に転入されてきましたか。(〇は1つ)

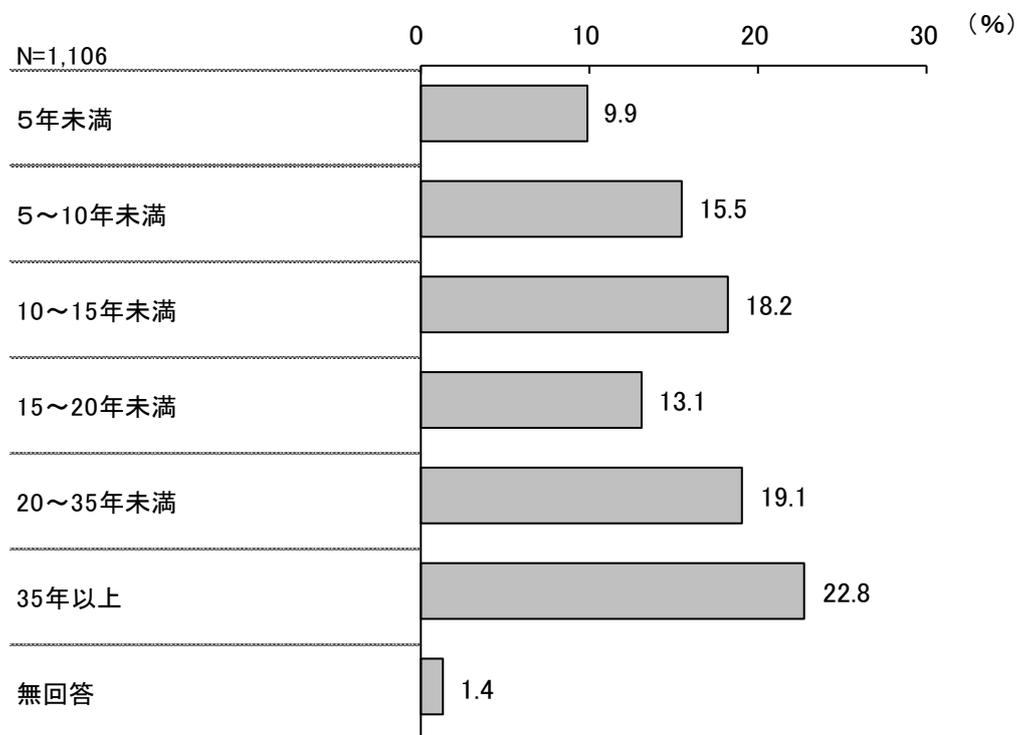
- 北杜市への転入状況は、「はい（転入した）」が50.1%、「いいえ」が43.3%となっています。



2-9 転入後の居住年数

【問8で「1 はい（転入された）」と回答した方にお伺いします。】

問8-1 あなたは北杜市に転入されて何年になりますか。（○は1つ）

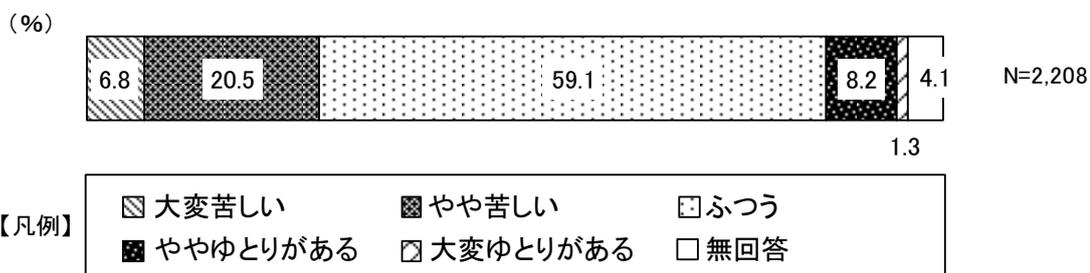


- 北杜市に転入後の居住年数は、「35年以上」が22.8%で最も高く、次いで「20～35年未満」が19.1%、「10～15年未満」が18.2%となっています。

2-10 経済的にみた現在の暮らしの状況

問9 あなたは、現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか。

（○は1つ）

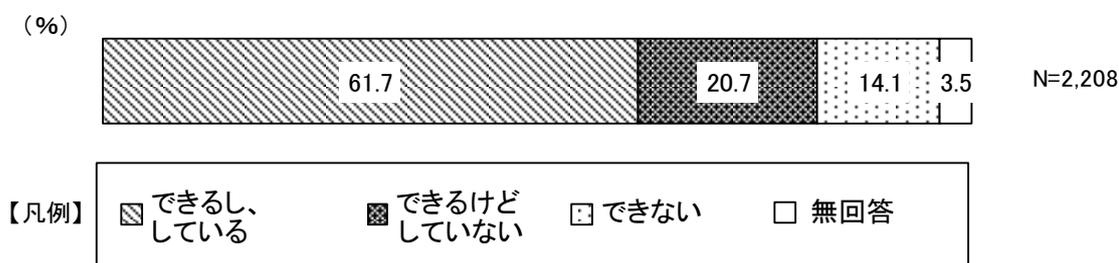


- 経済的にみた現在の暮らしの状況は、「ふつう」が59.1%で最も高くなっています。また、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」の計）は27.3%、『ゆとりがある』（「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」の計）は9.5%となっています。

3 からだを動かすことについて

3-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っている

問10 あなたは、階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

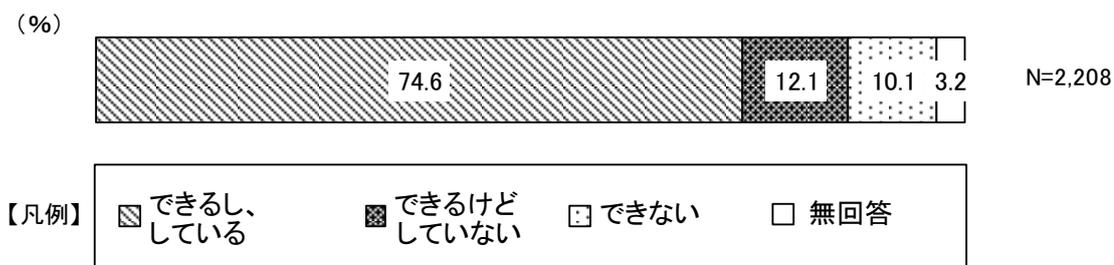


- 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているは、「できるし、している」が61.7%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は20.7%、「できない」は14.1%となっています。

3-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっている

問11 あなたは、椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

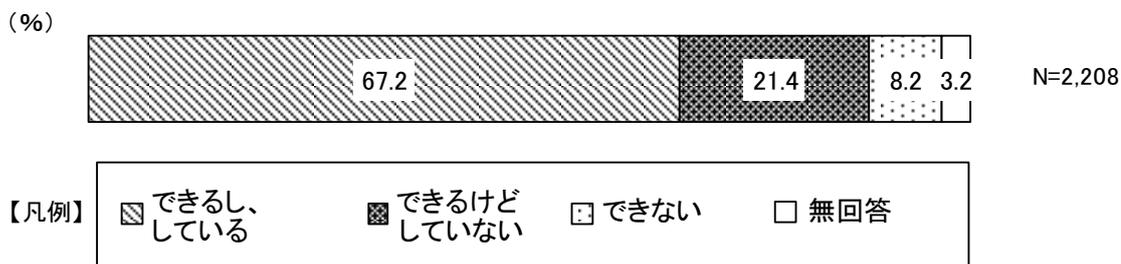
(○は1つ)



- 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているは、「できるし、している」が74.6%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は12.1%、「できない」は10.1%となっています。

3-3 5分位続けて歩いている

問12 あなたは、15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)



- 15分位続けて歩いているは、「できるし、している」が67.2%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は21.4%、「できない」は8.2%となっています。

3-4 過去1年間に転んだ経験がある

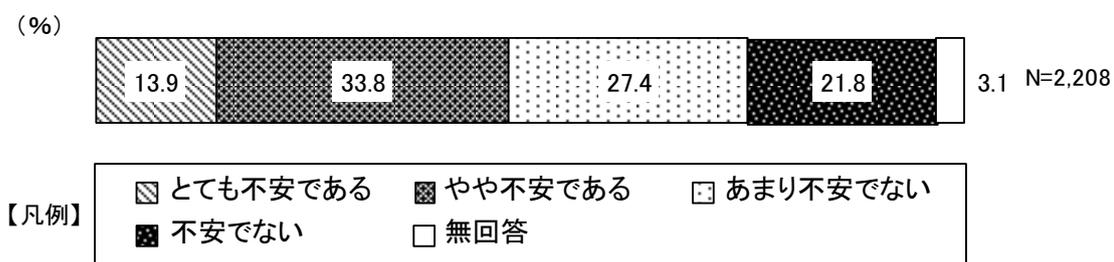
問13 あなたは、過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)



- 過去1年間に転んだ経験があるは、「ない」が62.8%で最も高くなっています。「何度もある」は10.6%、「一度ある」は23.3%となっています。

3-5 転倒に対する不安は大きい

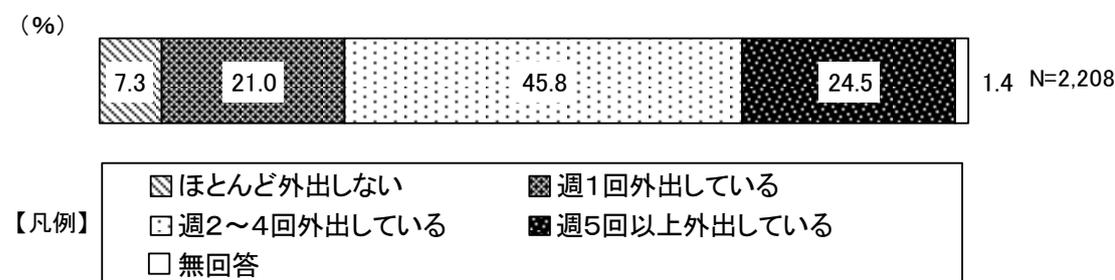
問14 あなたは、転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)



- 転倒に対する不安は大きいは、「やや不安である」が33.8%で最も高くなっています。また、『不安である』（「とても不安である」「やや不安である」の計）は47.7%、『不安でない』（「あまり不安でない」「不安でない」の計）は49.2%となっています。

3-6 週に1回以上は外出している

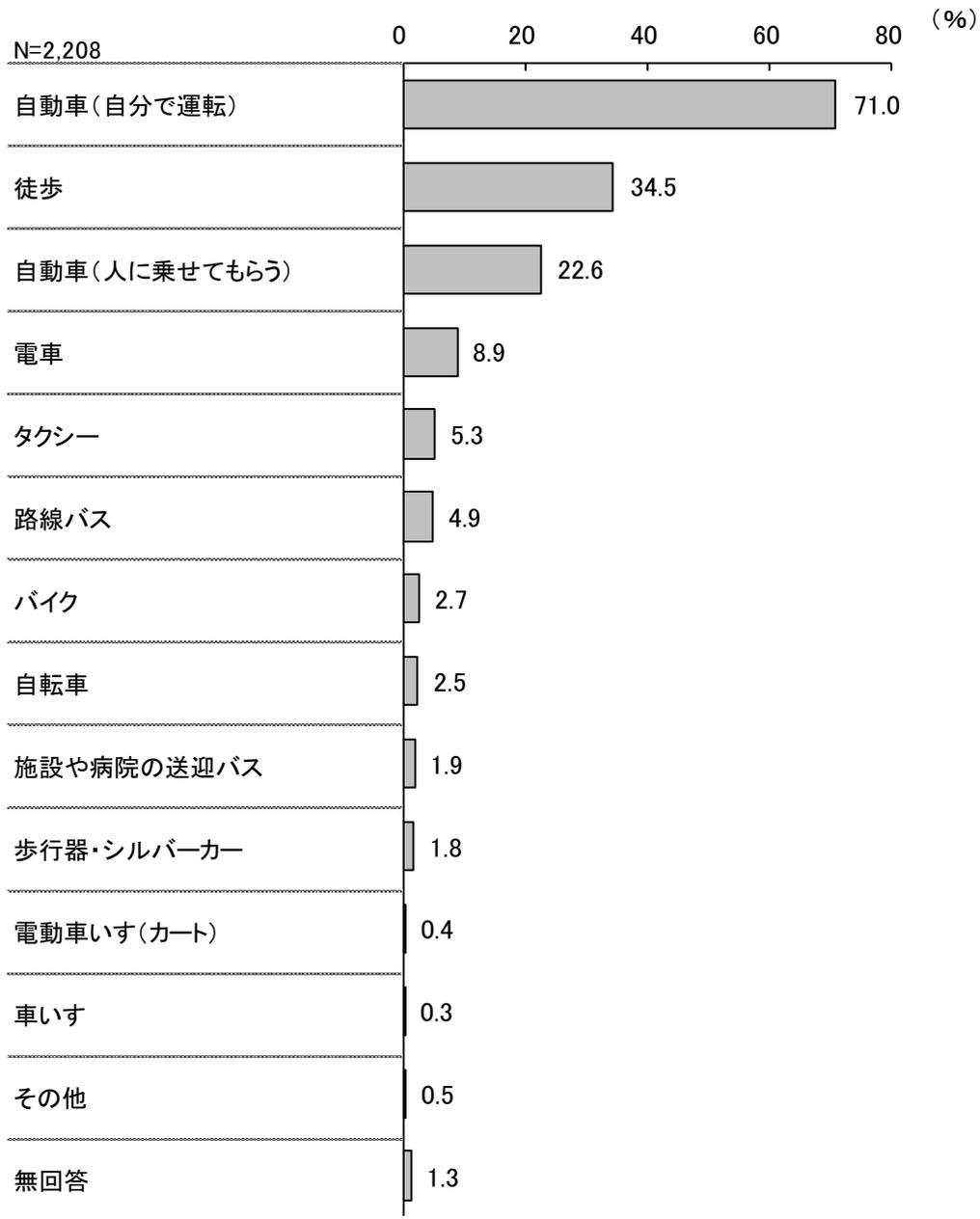
問15 あなたは、週に1回以上は外出していますか。(○は1つ)



- 週に1回以上は外出しているは、「週に2~4回外出している」が45.8%で最も高くなっています。また、『週に1回以上外出している』（「週1回外出している」「週2~4回外出している」「週5回以上外出している」の計）は91.3%となっています。一方、「ほとんど外出しない」は、7.3%となっています。

3-7 外出する場合の主な手段

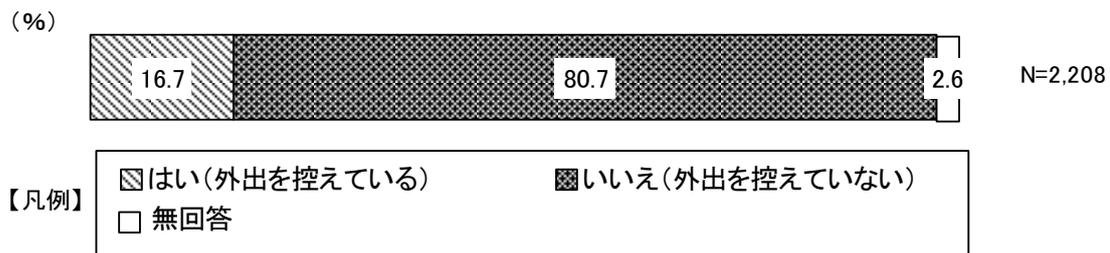
問16 あなたが外出する場合の、主な手段は何ですか。(〇はいくつでも)



- 外出する場合の主な手段は、「自動車（自分で運転）」が71.0%で最も高く、次いで「徒歩」が34.5%、「自動車（人に乗せてもらう）」が22.6%となっています。

3-8 外出を控えている

問17 あなたは、外出を控えていますか。(○は1つ)

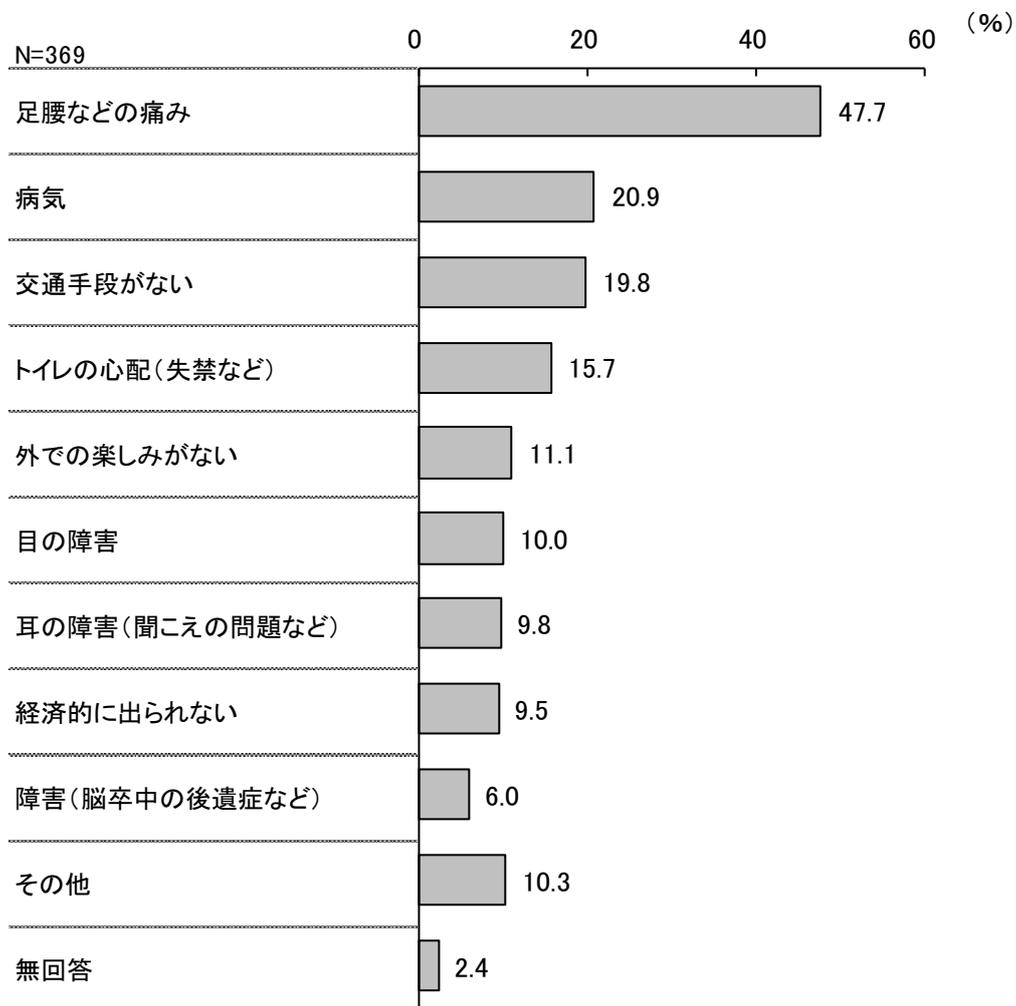


- 外出を控えているは、「いいえ(外出を控えていない)」が80.7%、「はい(外出を控えている)」が16.7%となっています。

3-9 外出を控えている理由

【問17で「1 はい（外出を控えている）」と回答した方にお伺いします。】

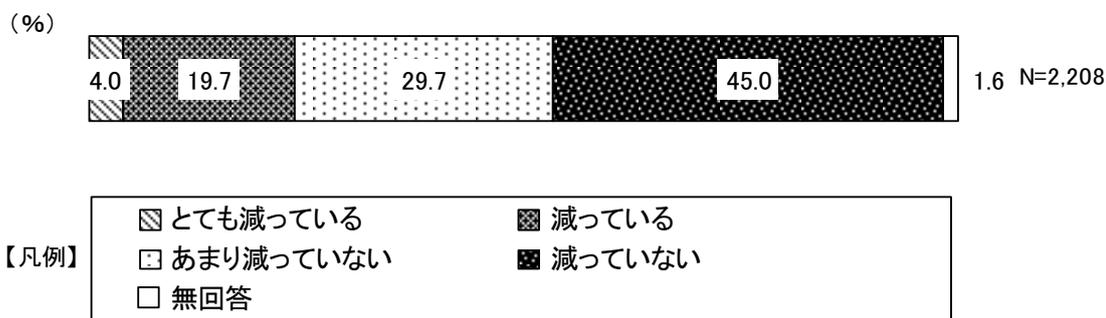
問17-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（〇はいくつでも）



- 外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」が47.7%、「病気」が20.9%、「交通手段がない」が19.8%となっています。

3-10 昨年と比べて外出の回数が減っている

問18 あなたは、昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)



- 昨年と比べて外出の回数が減っているは、「減っていない」が45.0%で最も高くなっています。また、『減っていない』（「あまり減っていない」「減っていない」の計）は74.7%、『減っている』（「とても減っている」「減っている」の計）は23.7%となっています。

4 食べることについて

4-1 BMI

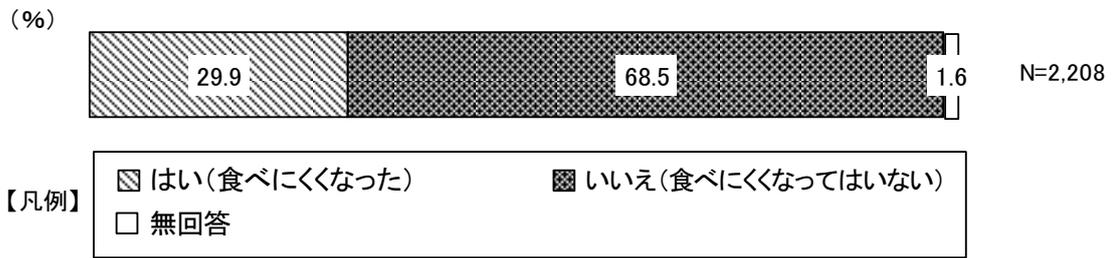
問19 あなたの身長と体重をお書きください。(数字を記入)



- BMI は、「標準」が72.9%で最も高くなっています。「やせ」は8.3%、「肥満」は15.4%となっています。

4-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなった

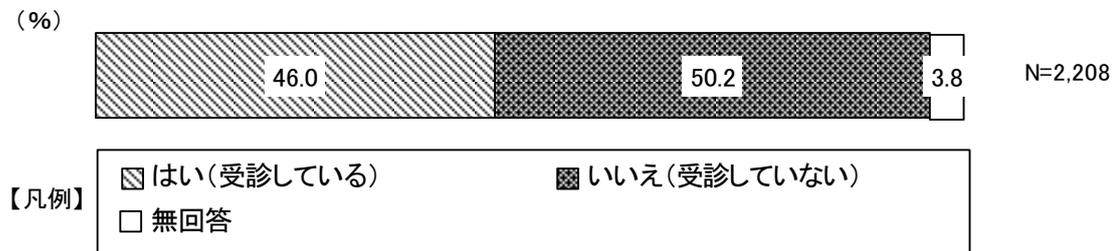
問20 あなたは、半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)



- 半年前に比べて固いものが食べにくくなったは、「いいえ(食べにくくなってはいない)」が68.5%、「はい(食べにくくなった)」が29.9%となっています。

4-3 定期的に歯科受診(健診を含む)をしている

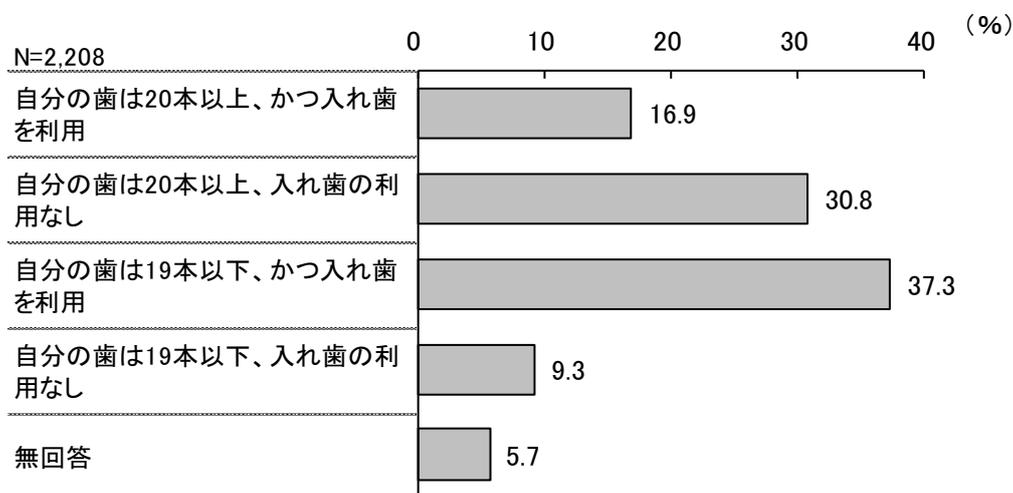
問21 あなたは、定期的に歯科受診(健診を含む)をしていますか。(〇は1つ)



- 定期的に歯科受診(健診を含む)をしているは、「いいえ(受診していない)」が50.2%、「はい(受診している)」が46.0%となっています。

4-4 歯の数と入れ歯の利用状況

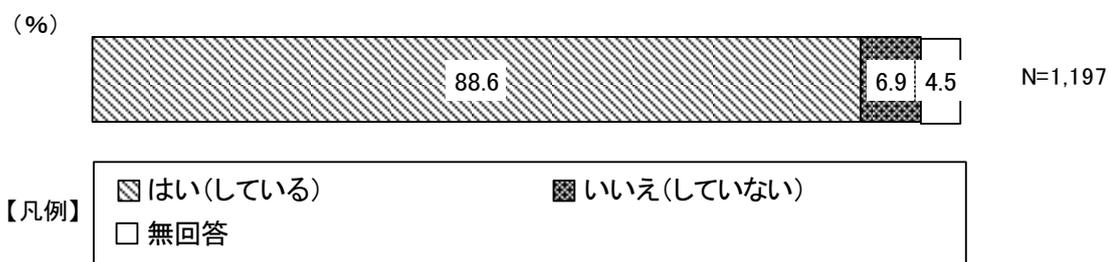
問22 あなたの歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(○は1つ)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)



- 歯の数と入れ歯の利用状況は、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.3%で最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が30.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.9%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が9.3%となっています。また、『自分の歯は20本以上』はあわせて47.7%、『入れ歯を利用』はあわせて54.2%となっています。

4-5 毎日入れ歯の手入れをしている

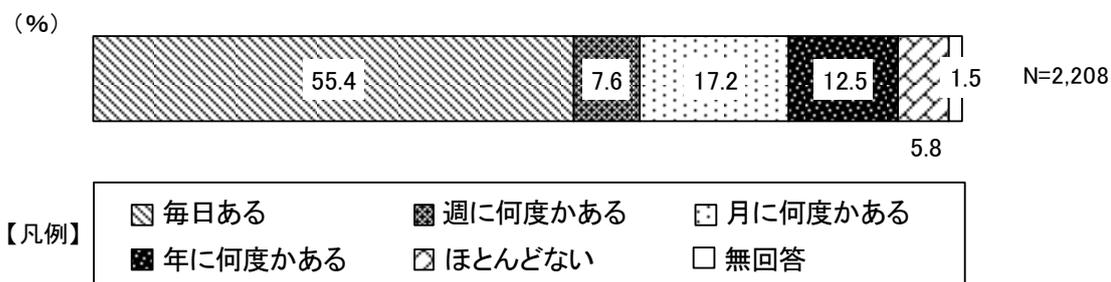
問23 入れ歯を利用している方にお伺いします。あなたは、毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)



- 毎日入れ歯の手入れをしているは、「はい(している)」が88.6%、「いいえ(していない)」が6.9%となっています。

4-6 だれかと食事をとにもする機会がある

問24 あなたは、どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)



- だれかと食事をとにもする機会があるは、「毎日ある」が55.4%で最も高くなっています。また、『月に数回以上ある』（「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」の計）は80.2%、「ほとんどない」は5.8%となっています。

5 毎日の生活について

5-1 物忘れが多いと感じる

問25 あなたは、物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

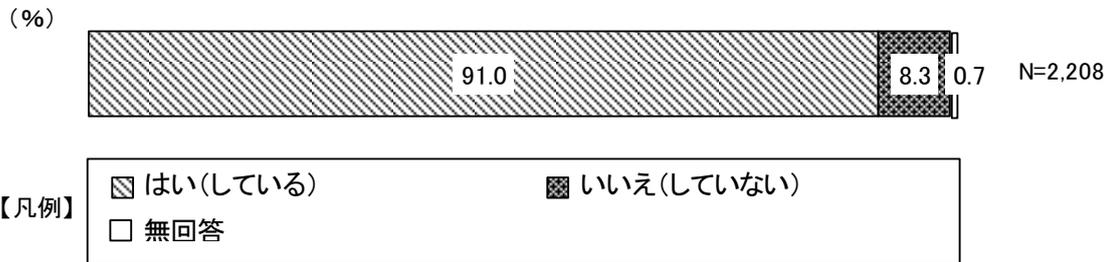


- 物忘れが多いと感じるは、「いいえ(多いとは感じない)」が61.1%、「はい(多いと感じる)」が37.5%となっています。

5-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしている

問26 あなたは、自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

(○は1つ)



- 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているは、「はい(している)」が91.0%、「いいえ(していない)」が8.3%となっています。

5-3 今日が何月何日かわからない時がある

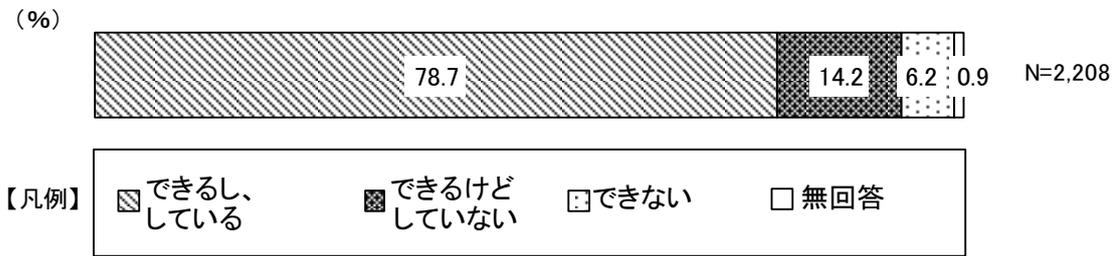
問27 あなたは、今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)



- 今日が何月何日かわからない時があるは、「いいえ(ない)」が74.2%、「はい(ある)」が24.6%となっています。

5-4 バスや電車を使って1人で外出している

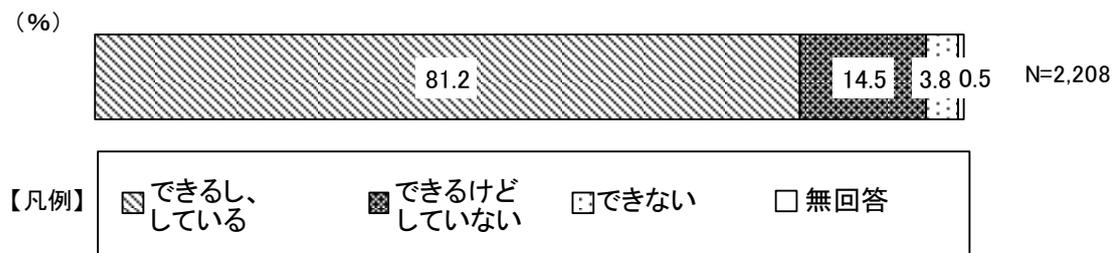
問28 あなたは、バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)
(○は1つ)



- バスや電車を使って1人で外出しているは、「できるし、している」が78.7%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は14.2%、「できない」は6.2%となっています。

5-5 自分で食品・日用品の買物をしている

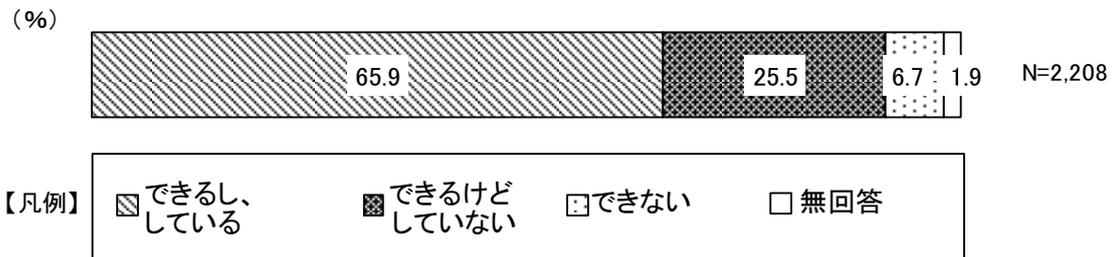
問29 あなたは、自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)



- 自分で食品・日用品の買物をしているは、「できるし、している」が81.2%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は14.5%、「できない」は3.8%となっています。

5-6 自分で食事の用意をしている

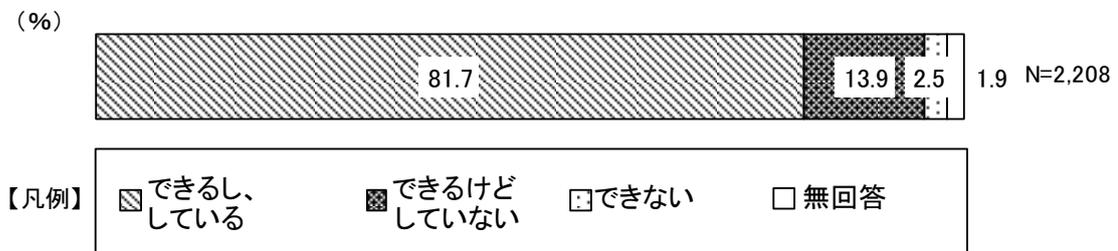
問30 あなたは、自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)



- 自分で食事の用意をしているは、「できるし、している」が65.9%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は25.5%、「できない」は6.7%となっています。

5-7 自分で請求書の支払いをしている

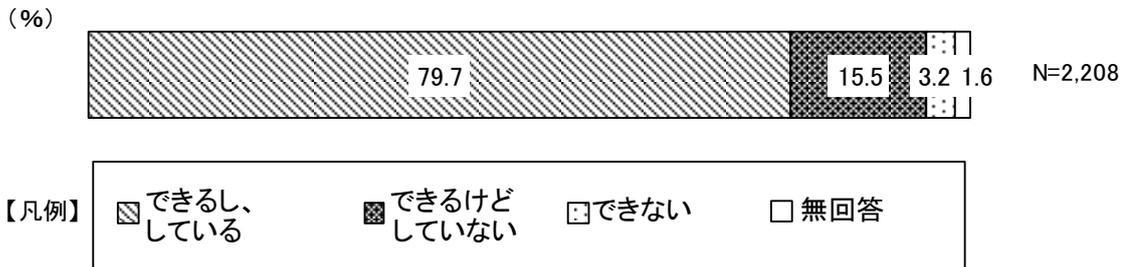
問31 あなたは、自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)



- 自分で請求書の支払いをしているは、「できるし、している」が81.7%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は13.9%、「できない」は2.5%となっています。

5-8 自分で預貯金の出し入れをしている

問32 あなたは、自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)



- 自分で預貯金の出し入れをしているは、「できるし、している」が79.7%で最も高くなっています。「できるけどしていない」は15.5%、「できない」は3.2%となっています。

5-9 趣味の有無

問33 あなたは、趣味はありますか。(○は1つ)

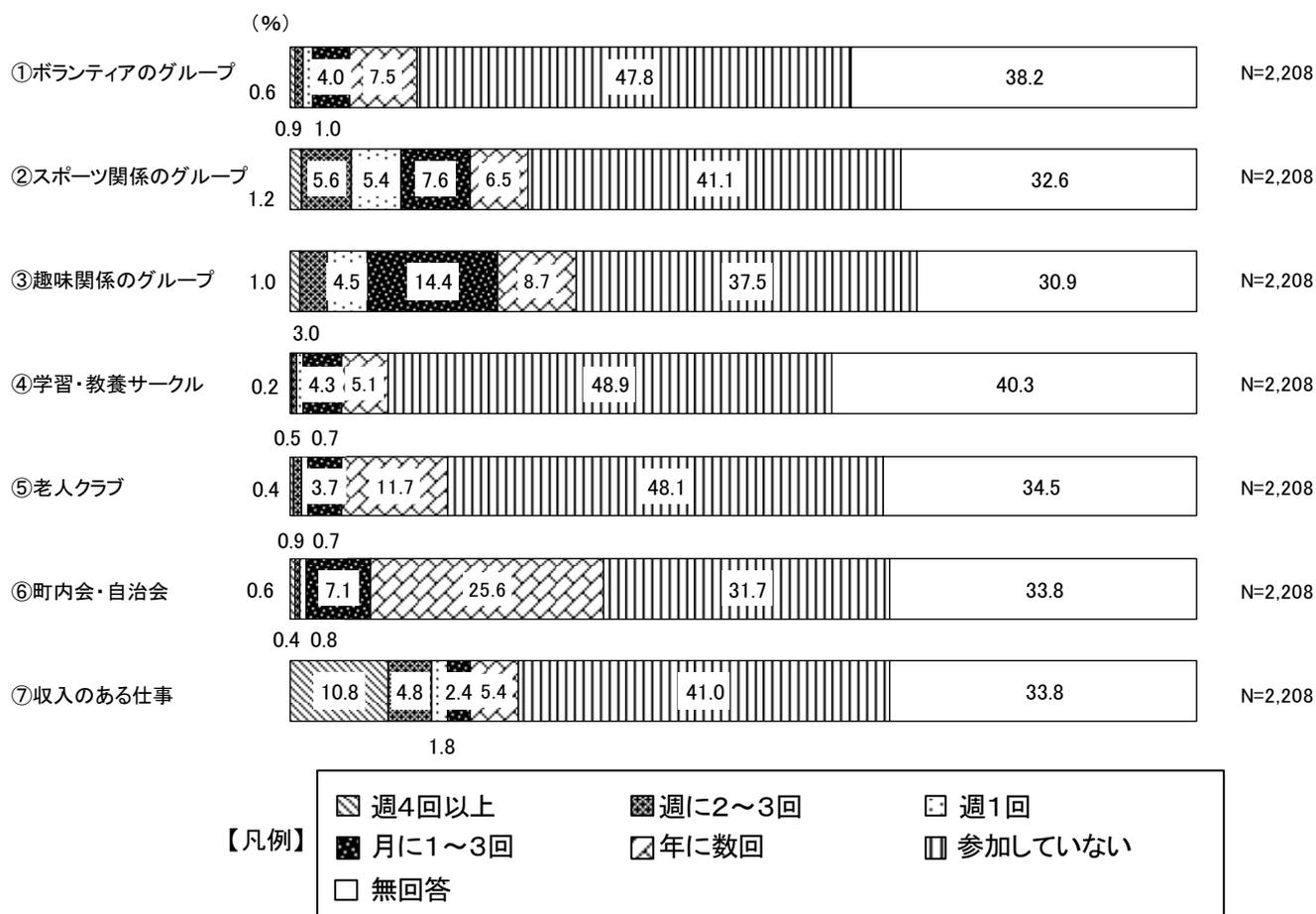


- 趣味の有無は、「趣味がある」が70.7%、「思いつかない」が22.4%となっています。

6 地域での活動について

6-1 地域活動への参加状況

問34 あなたは、次の①～⑦の会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(①～⑦それぞれに〇は1つずつ)



- 地域活動への参加状況を見ると、『参加している』（「週4回以上」～「年に数回」の計）は、「⑥町内会・自治会」（34.5%）、「③趣味関係のグループ」（31.6%）では3割以上、「②スポーツ関係のグループ」（26.3%）、「⑦収入のある仕事」（25.2%）では2割以上となっています。「学習・教養サークル」は10.8%で最も低くなっています。

また、『週1回以上参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」の計）は、「⑦収入のある仕事」（17.4%）、「②スポーツ関係のグループ」（12.2%）で1割以上となっています。

6-2 活動への参加者としての参加意向

問35 地域住民の有志によって健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行い、いきいきした地域づくりを進めることについて、あなたのお考えを教えてください。
 (1) その活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)



【凡例】 是非、参加したい 参加してもよい 参加したくない 無回答

- 活動への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」が52.7%で最も高くなっています。これに「是非、参加したい」(13.7%)をあわせた『参加意向あり』は66.4%となっています。一方、「参加したくない」は28.5%となっています。

6-3 活動への企画・運営としての参加意向

(2) その活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。
 (〇は1つ)



【凡例】 是非、参加したい 参加してもよい 参加したくない 無回答

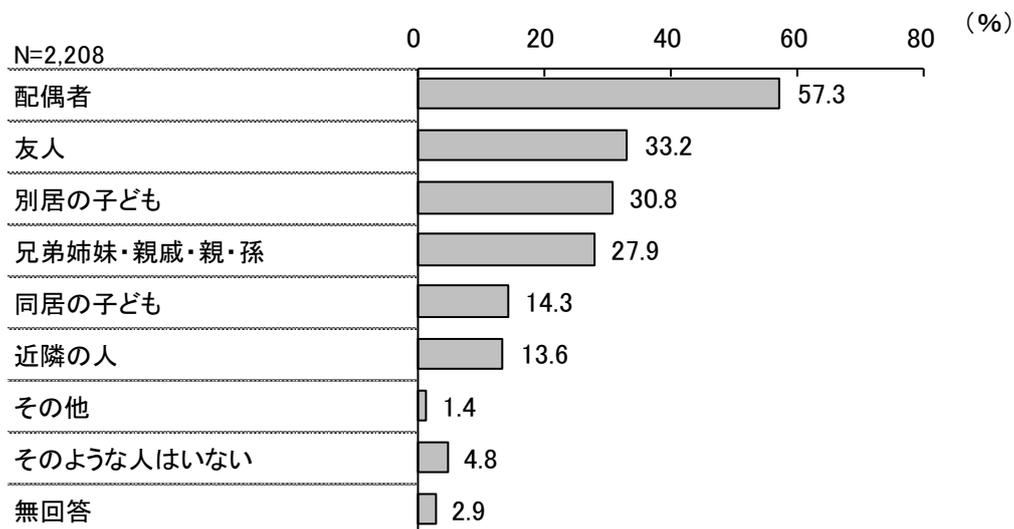
- 活動への企画・運営としての参加意向は、「参加してもよい」が33.3%、これに「是非、参加したい」(3.7%)をあわせた『参加意向あり』は37.0%となっています。一方、「参加したくない」は55.7%で最も高くなっています。

7 「たすけあい」について

7-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問36 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか。

（○はいくつでも）

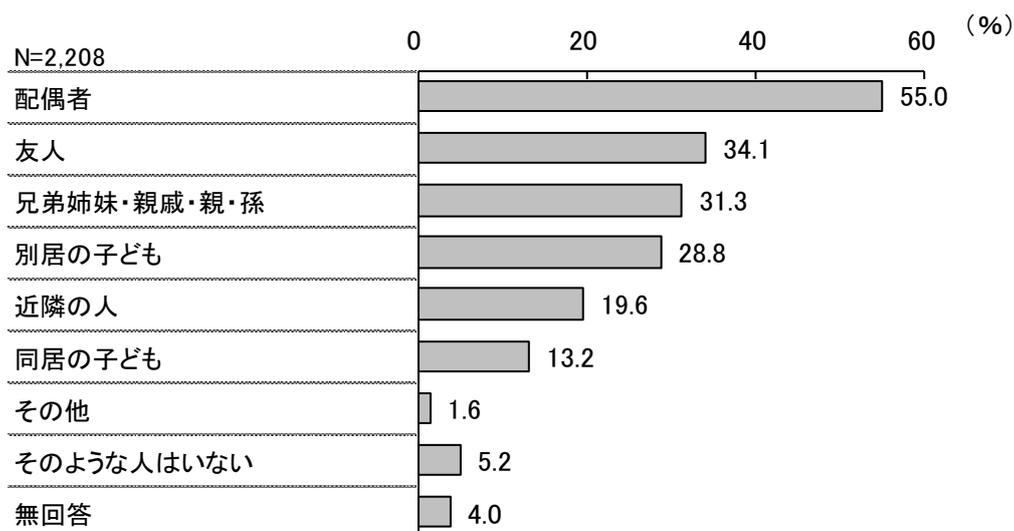


- 心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」が57.3%で最も高く、次いで「友人」が33.2%、「別居の子ども」が30.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が27.9%となっています。また、「そのような人はいない」は4.8%となっています。

7-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問37 あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか。

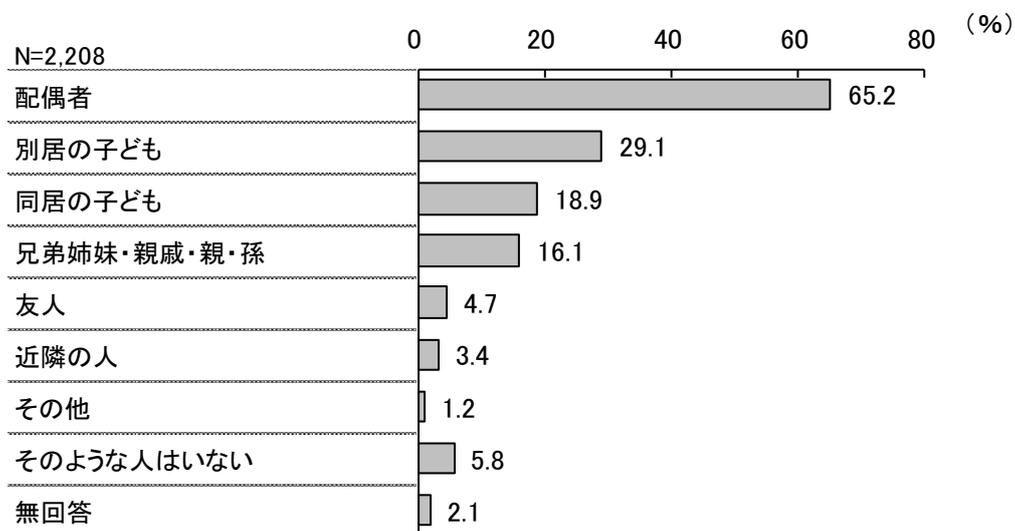
（○はいくつでも）



- 心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「配偶者」が55.0%で最も高く、次いで「友人」が34.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が31.3%、「別居の子ども」が28.8%となっています。また、「そのような人はいない」は5.2%となっています。

7-3 看病や世話をしてくれる人

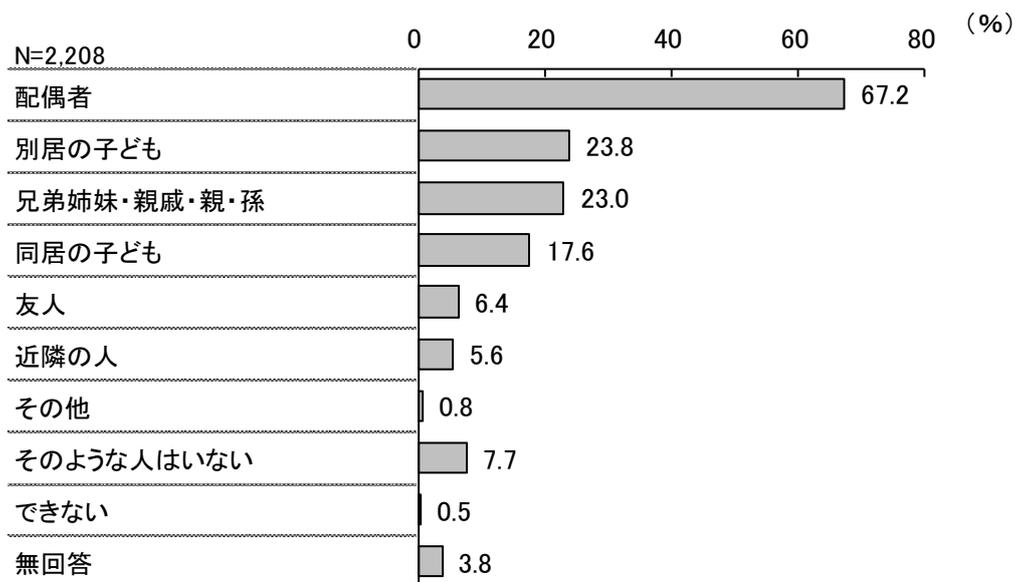
問38 あなたが病気で数日間寝込んだときに、あなたの看病や世話をしてくれる人はどなたですか。(〇はいくつでも)



- 看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」が65.2%で最も高く、次いで「別居の子ども」が29.1%、「同居の子ども」が18.9%となっています。また、「そのような人はいない」は5.8%となっています。

7-4 看病や世話をしてあげる人

問39 病気で数日間寝込んだときに、あなたが看病や世話をしてあげる人はどなたですか。(〇はいくつでも)



- 看病や世話をしてあげる人は、「配偶者」が67.2%で最も高く、次いで「別居の子ども」が23.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が23.0%となっています。また、「そのような人はいない」は7.7%となっています。

(%)

	N	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚 ・親・孫	近隣の人	友人	その他	いない	そのような人は	無回答
全体	2,208	57.3	14.3	30.8	27.9	13.6	33.2	1.4	4.8	2.9	

【主観的健康観別心配事や愚痴を聞いてくれる人(問36)】

とてもよい	369	58.8	12.7	23.0	28.7	11.4	38.5	1.6	3.5	3.8
まあよい	1,419	59.9	14.2	31.5	27.8	14.3	33.6	1.1	4.2	2.5
あまりよくない	317	48.9	14.2	36.9	27.1	12.6	28.1	2.2	6.6	1.9
よくない	72	41.7	25.0	23.6	22.2	9.7	15.3	2.8	12.5	6.9

(%)

	N	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚 ・親・孫	近隣の人	友人	その他	いない	そのような人は	無回答
全体	2,208	55.0	13.2	28.8	31.3	19.6	34.1	1.6	5.2	4.0	

【主観的健康観別心配事や愚痴を聞いてあげる人(問37)】

とてもよい	369	57.2	12.7	26.6	35.5	20.1	39.3	1.4	3.3	3.8
まあよい	1,419	57.4	13.3	30.1	31.0	19.7	35.1	1.7	4.4	3.7
あまりよくない	317	47.9	12.6	28.4	30.6	19.6	27.4	1.3	7.9	3.8
よくない	72	34.7	16.7	13.9	13.9	11.1	15.3	2.8	19.4	9.7

(%)

	N	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚 ・親・孫	近隣の人	友人	その他	いない	そのような人は	無回答
全体	2,208	65.2	18.9	29.1	16.1	3.4	4.7	1.2	5.8	2.1	

【主観的健康観別看病や世話をしてくれる人(問38)】

とてもよい	369	67.2	16.3	26.6	16.8	4.6	6.0	0.5	5.7	2.4
まあよい	1,419	68.1	19.3	29.1	14.8	3.2	4.6	1.1	4.9	1.8
あまりよくない	317	56.2	18.3	33.4	22.1	3.5	4.4	1.3	6.6	2.2
よくない	72	43.1	29.2	19.4	4.2	1.4	-	5.6	16.7	5.6

	N	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	・兄弟姉妹・親戚 ・親・孫	近隣の人	友人	その他	いない そのような人は	できない	(%) 無回答
全体	2,208	67.2	17.6	23.8	23.0	5.6	6.4	0.8	7.7	0.5	3.8

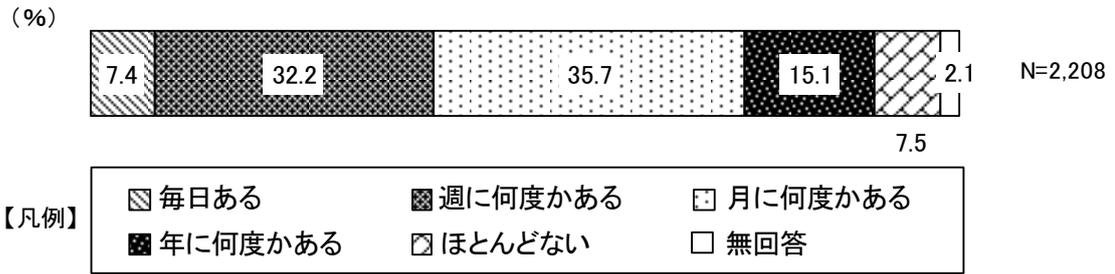
【主観的健康観別看病や世話をしあける人(問39)】

とてもよい	369	67.5	16.5	24.4	26.0	7.9	9.2	0.5	7.6	0.5	3.5
まあよい	1,419	69.8	18.3	25.2	23.0	5.6	6.1	0.7	6.1	0.1	3.1
あまりよくない	317	61.2	16.1	19.9	22.1	4.7	6.0	0.9	11.0	0.9	5.7
よくない	72	41.7	16.7	8.3	8.3	1.4	-	2.8	26.4	4.2	8.3

- 主観的健康観（問 44）別に社会的サポートの授受についてみると、いずれの設問（問 36～問 39）についても、「そのような人はいない」は、主観的健康観が「よくない」の割合が高くなっています（問 36 心配事や愚痴を聞いてくれる人：12.5%、問 37 心配事や愚痴を聞いてあげる人：19.4%、問 38 看病や世話をしてくれる人：16.7%、問 39 看病や世話をしあける人：26.4%）。

7-5 友人・知人と会う頻度

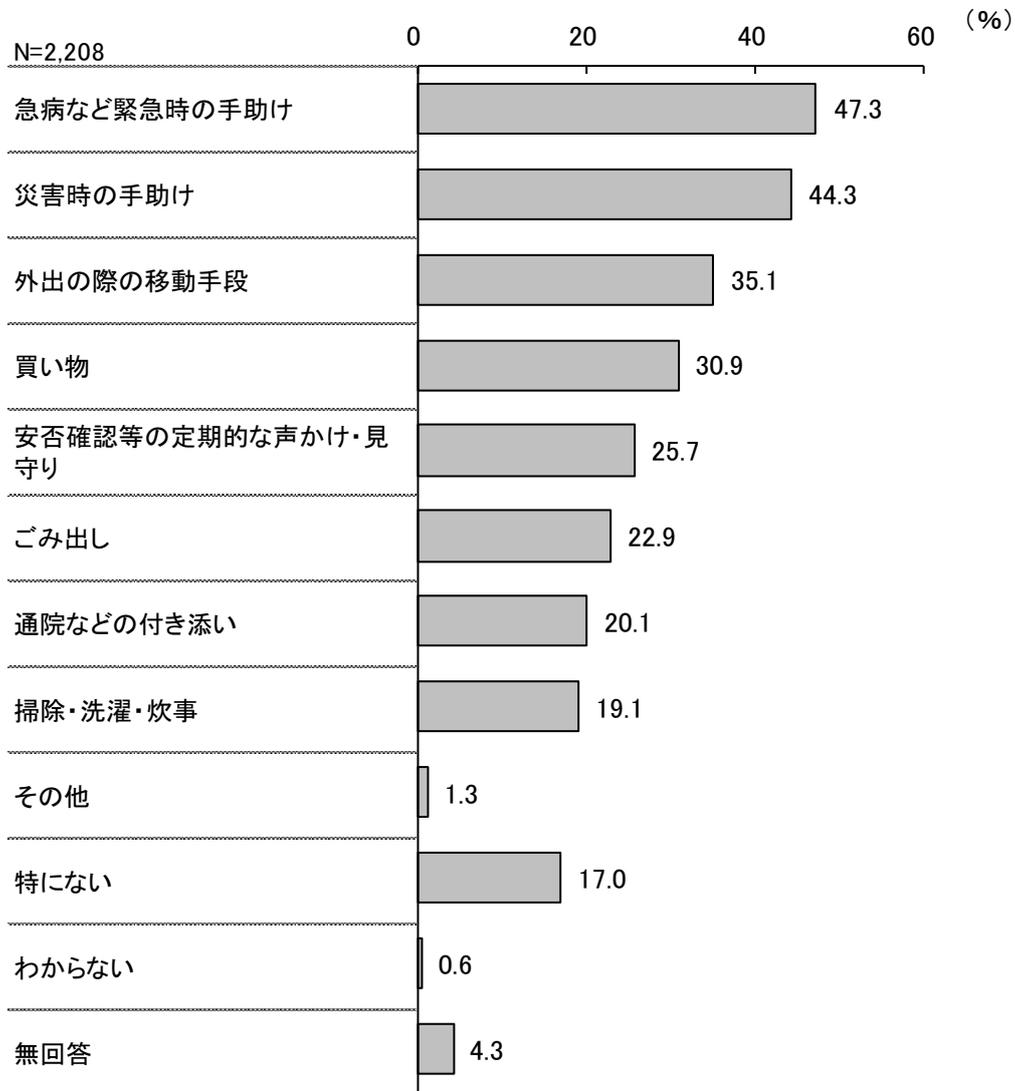
問40 あなたが、友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)



- 友人・知人と会う頻度は、「月に何度かある」が35.7%で最も高く、次いで「週に何度かある」が32.2%、「年に何度かある」が15.1%、「ほとんどない」が7.5%、「毎日ある」が7.4%となっています。また、『月に1度以上ある』は、あわせて75.3%となっています。

7-6 日常生活で支援が必要になったときに地域で支援してほしいこと

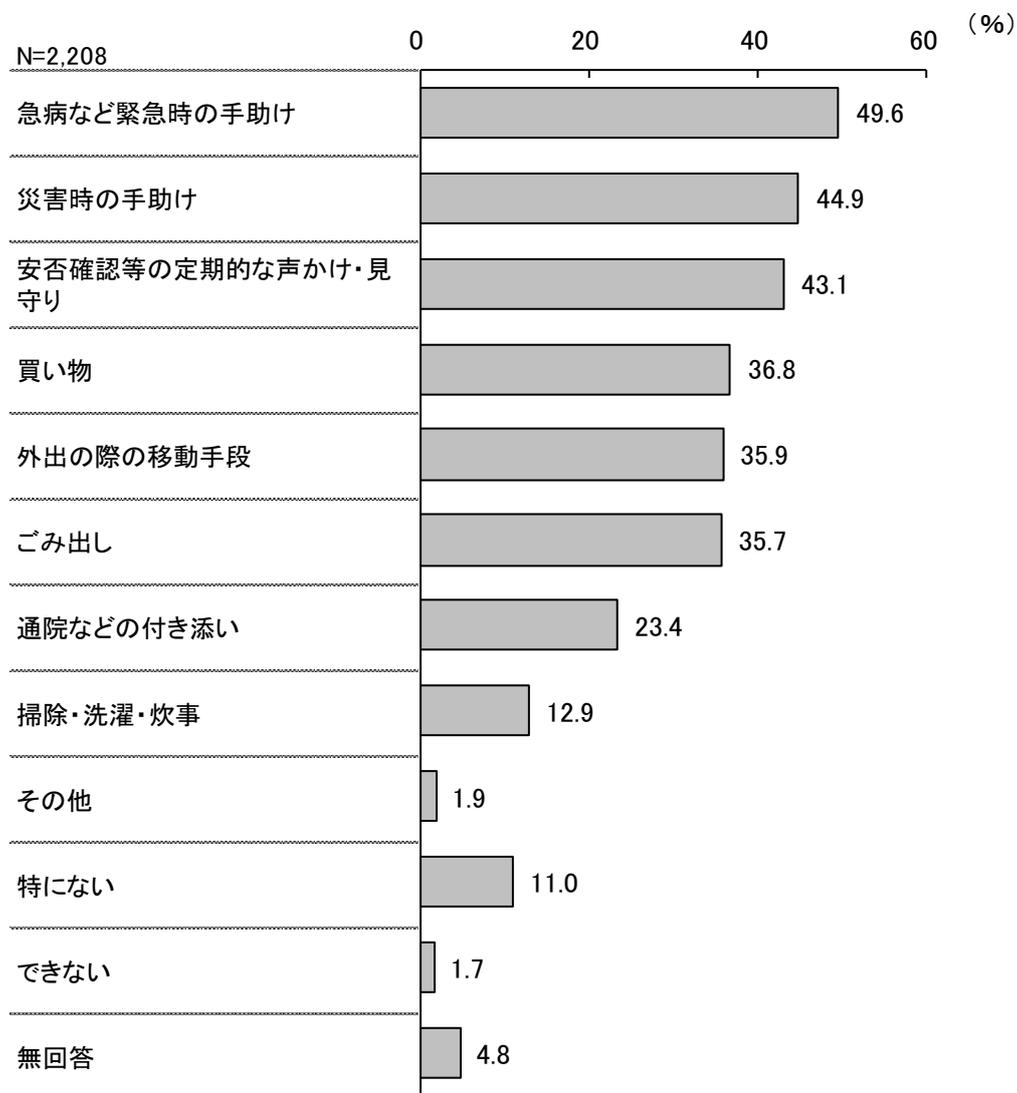
問41 あなたが日常生活上の支援が必要になったとき、地域の人にどのような支援をしてほしいと思いますか。(〇はいくつでも)



- 日常生活で支援が必要になったときに地域で支援してほしいことは、「急病など緊急時の手助け」が47.3%で最も高く、次いで「災害時の手助け」が44.3%、「外出の際の移動手段」が35.1%、「買い物」が30.9%となっています。また、「特にない」は17.0%となっています。

7-7 近所に高齢や障害等で困っている家庭があった場合に支援できること

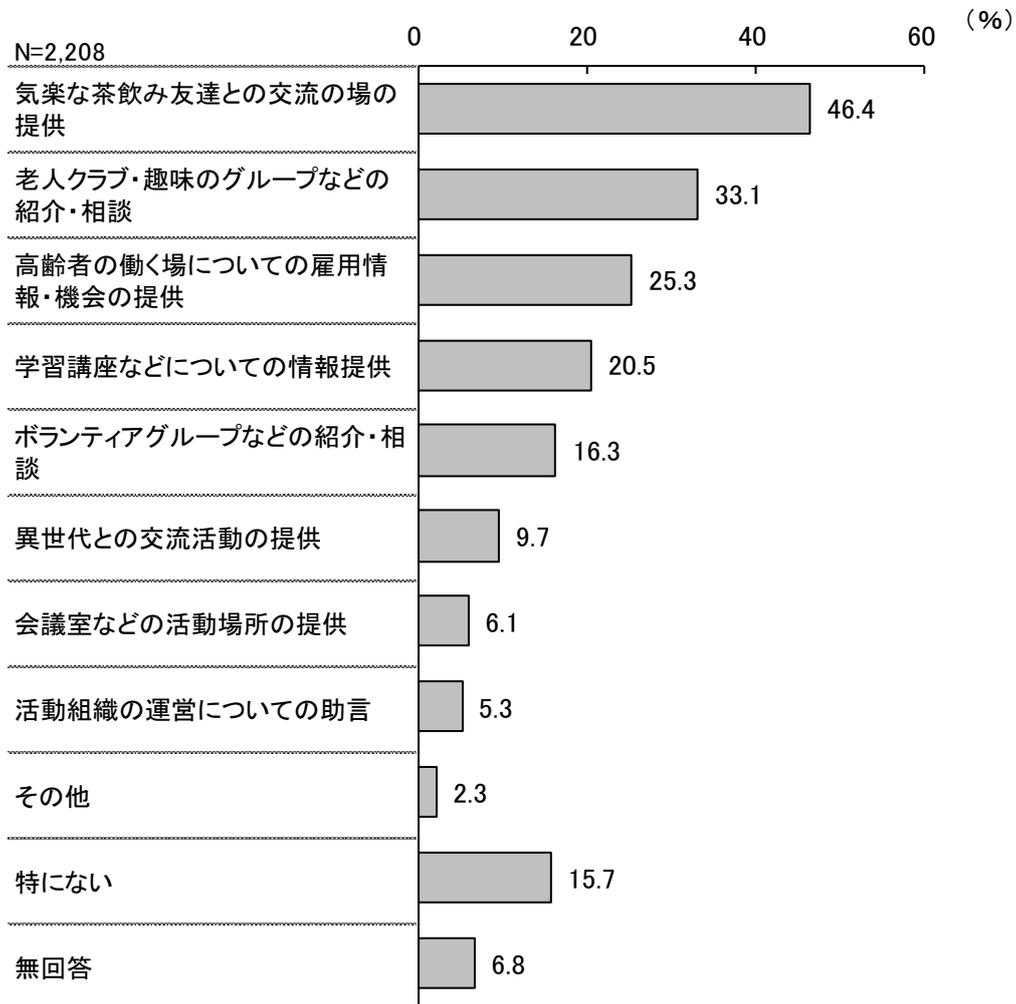
問42 となり近所に、高齢や病気・障害等で困っている家庭があった場合、あなたはどのような支援ができると思いますか。(〇はいくつでも)



- 近所に高齢や障害等で困っている家庭があった場合に支援できることは、「急病など緊急時の手助け」が49.6%で最も高く、次いで「災害時の手助け」が44.9%、「安否確認等の定期的な声かけ・見守り」が43.1%、「買い物」が36.8%、「外出の際の移動手段」が35.9%、「ごみ出し」が35.7%となっています。

7-8 高齢者の生きがいや社会参加のために必要なこと

問43 高齢者の生きがいや社会参加のために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

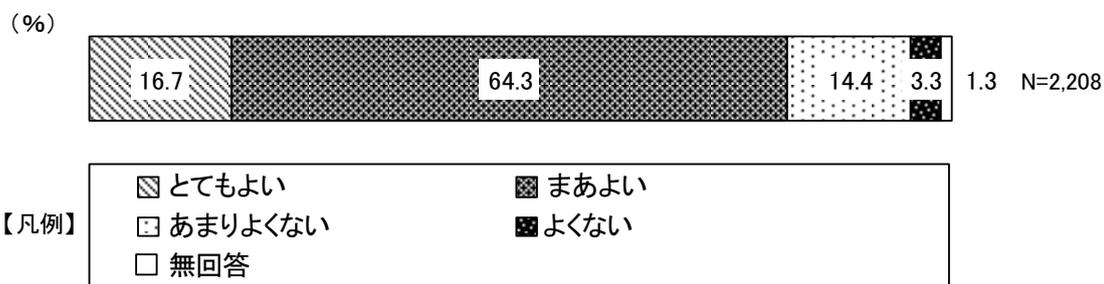


- 高齢者の生きがいや社会参加のために必要なことは、「気楽な茶飲み友達との交流の場の提供」が46.4%で最も高く、次いで「老人クラブ・趣味のグループなどの紹介・相談」が33.1%、「高齢者の働く場についての雇用情報・機会の提供」が25.3%、「学習講座などについての情報提供」が20.5%となっています。

8 健康について

8-1 主観的健康観

問44 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)



- 主観的健康観は、「まあよい」が64.3%で最も高くなっています。これに「とてもよい」(16.7%)をあわせた『よい』は81.0%となっています。一方、『よくない』(「あまりよくない」「よくない」の計)は17.7%となっています。

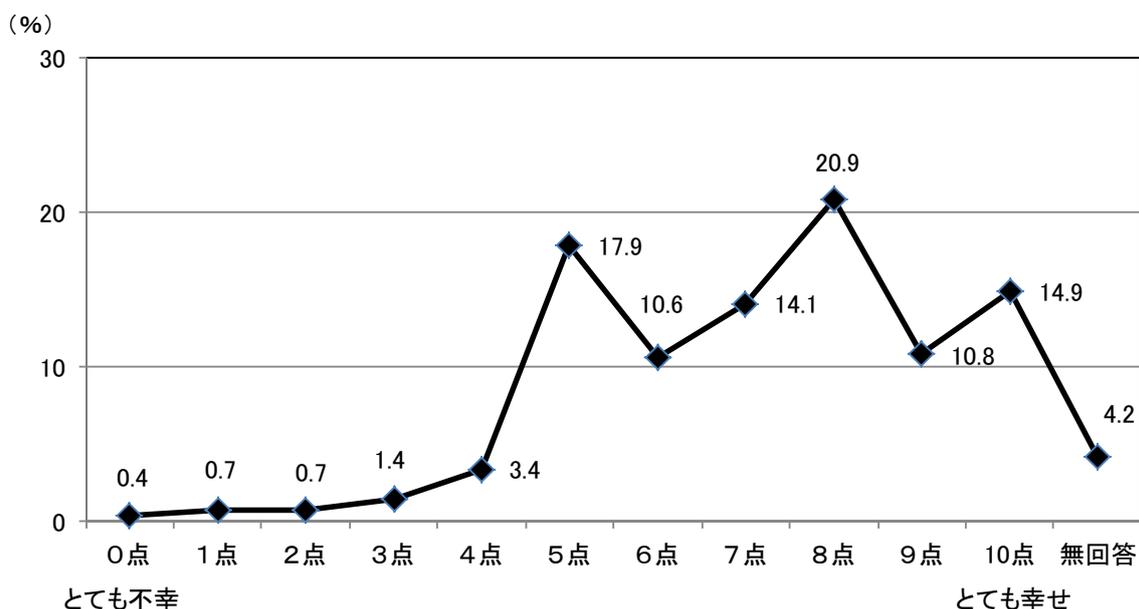
	N	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	2,208	16.7	64.3	14.4	3.3	1.3
【年齢別主観的健康観】						
65～69歳	627	20.3	68.1	8.3	1.6	1.7
70～74歳	520	20.4	66.0	10.6	2.3	0.7
75～79歳	433	15.9	63.5	16.4	3.0	1.2
80歳以上	535	9.7	59.6	22.8	6.0	1.9

- 年齢別でみると、『よい』は、年齢が若いほど割合が高くなっており、「65～69歳」が88.4%、「70～74歳」が86.4%、「75～79歳」が79.4%、「80歳以上」が69.3%となっています。

8-2 現在の幸福度

問45 あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)



- 現在の幸福度を10点満点でたずねたところ、「8点」が20.9%で最も高く、次いで「5点」が17.9%となっています。平均点は7.15点となっています。

- 性別でみると、幸福度の平均点は、「男性」が6.99点、「女性」が7.34点となっています。
- 年齢別でみると、幸福度の平均は、「65～69歳」が7.21点で最も高くなっています。「70～74歳」は7.17点、「75～79歳」は7.18点、「80歳以上」は7.08点となっています。
- 主観的健康観(問44)別でみると、「とてもよい」が8.31点で最も高く、「まあよい」が7.21点、「あまりよくない」が6.10点と続き、「よくない」が4.42点で最も低くなっています。

	N	平均 (点)
全体	2,116	7.15

【性別幸福度】

男性	1,088	6.99
女性	962	7.34

【年齢別幸福度】

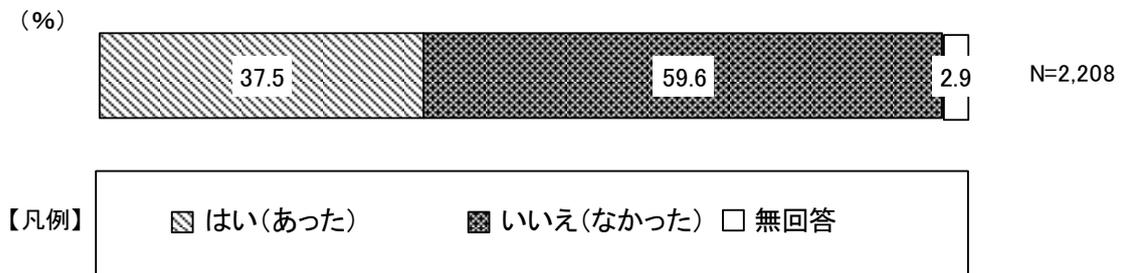
65～69歳	611	7.21
70～74歳	500	7.17
75～79歳	416	7.18
80歳以上	503	7.08

【主観的健康観別幸福度】

とてもよい	364	8.31
まあよい	1,377	7.21
あまりよくない	304	6.10
よくない	64	4.42

8-3 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった

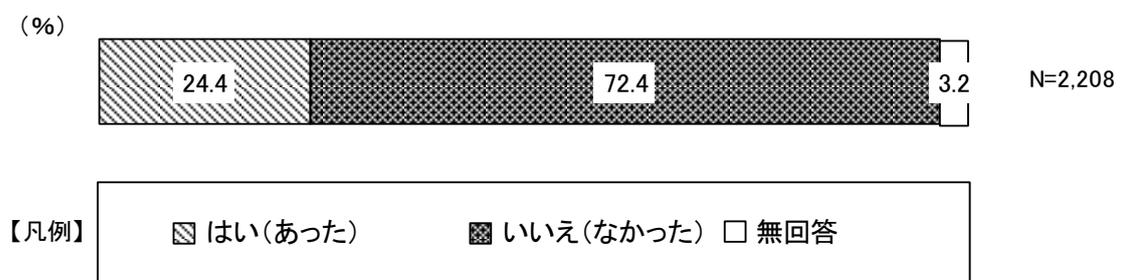
問46 あなたは、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)



- この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったは、「いいえ(なかった)」が59.6%、「はい(あった)」が37.5%となっています。

8-4 物事に対して興味がわかないことがよくあった

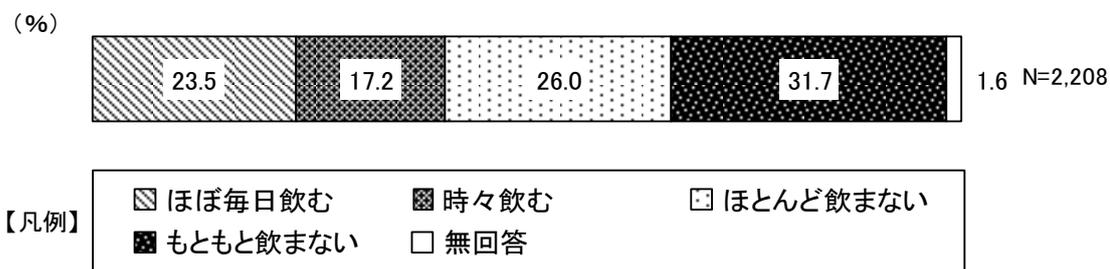
問47 あなたは、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)



- この1か月間、物事に対して興味がわかないことがよくあったは、「いいえ(なかった)」が72.4%、「はい(あった)」が24.4%となっています。

8-5 飲酒の状況

問48 あなたは、お酒は飲みますか。(○は1つ)



- 飲酒の状況は、「もともと飲まない」が31.7%で最も高くなっています。これに「ほとんど飲まない」(26.0%)を合わせた『飲まない』は57.7%となっています。一方、『飲む』(「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」の計)は40.7%となっています。

	N	飲 む ほ ぼ 毎 日	時 々 飲 む	飲 ほ ま と な ん い ど	飲 も と な い と	無 回 答
全 体	2,208	23.5	17.2	26.0	31.7	1.6

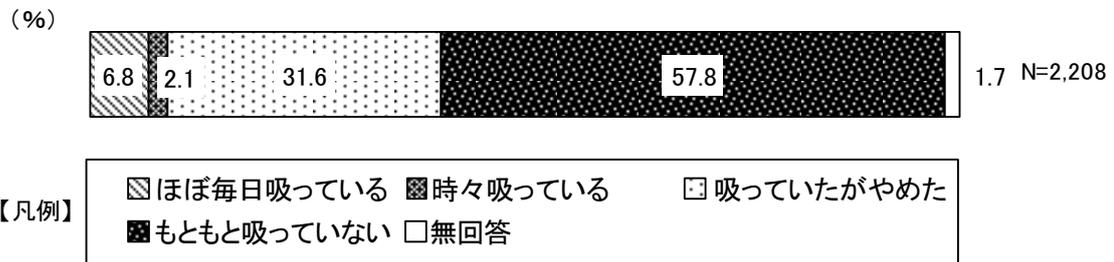
【性別飲酒の状況】

男性	1,117	39.2	19.4	24.5	15.8	1.1
女性	1,022	6.6	14.9	27.2	49.2	2.1

- 性別でみると、「ほぼ毎日飲む」は、男性が39.2%、女性が6.6%となっています。また、「もともと飲まない」は女性(49.2%)の割合が高くなっています。

8-6 喫煙の状況

問49 タバコは吸っていますか。(○は1つ)



- 喫煙の状況は、「もともと吸っていない」が57.8%で最も高くなっています。これに「吸っていたがやめた」(31.6%)をあわせた『吸っていない』は89.4%となっています。一方、『吸っている』(「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」の計)は8.9%となっています。

	N	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全体	2,208	6.8	2.1	31.6	57.8	1.7

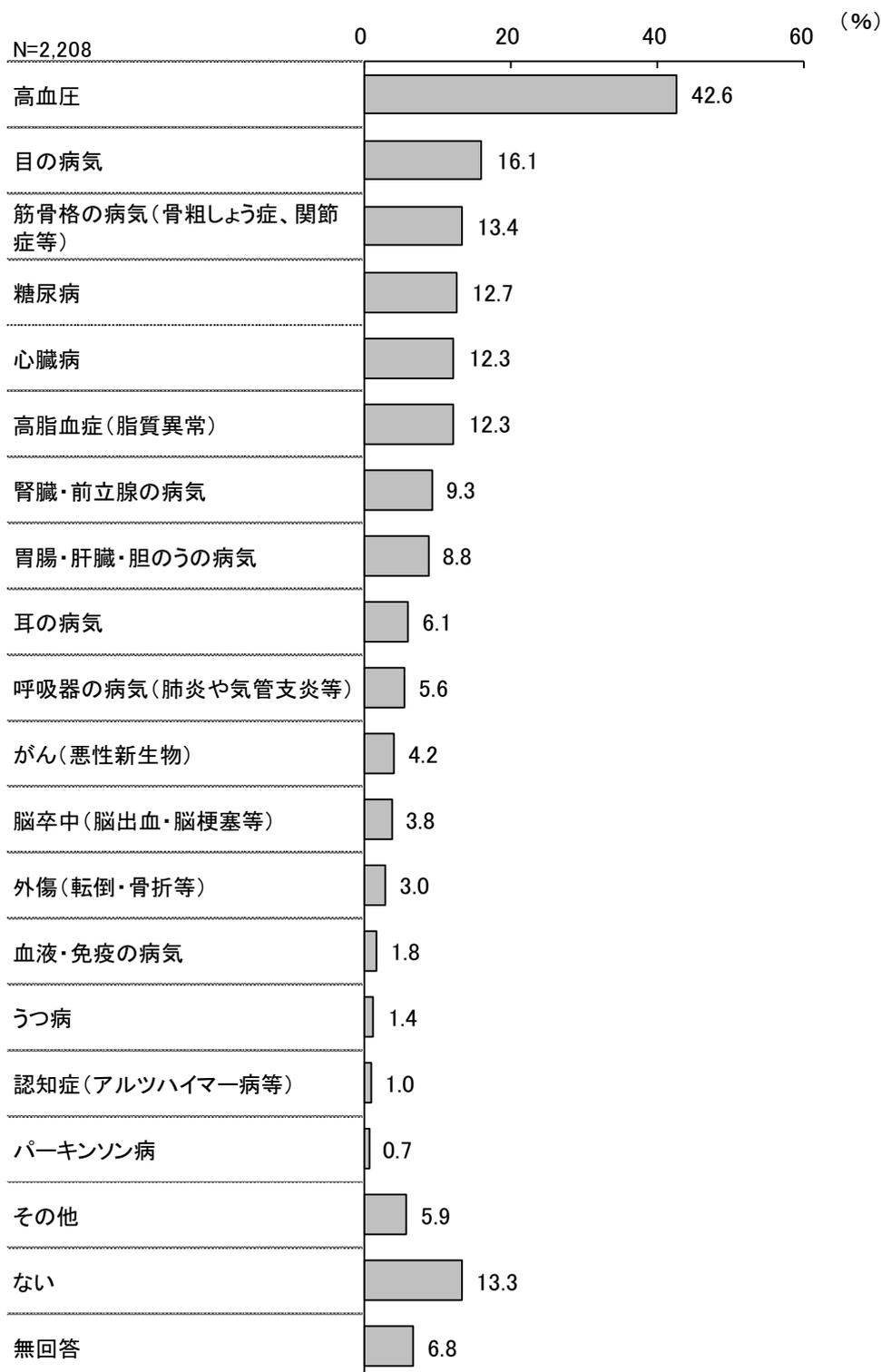
【性別喫煙の状況】

	N	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
男性	1,117	11.3	2.8	55.9	29.4	0.6
女性	1,022	2.0	1.4	5.1	88.9	2.6

- 性別で見ると、「ほぼ毎日吸っている」は男性が11.3%、女性が2.0%となっています。また、「吸っていたがやめた」は男性(55.9%)の割合が高く、「もともと吸っていない」は女性(88.9%)で高くなっています。

8-7 治療中または後遺症のある病気

問50 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)



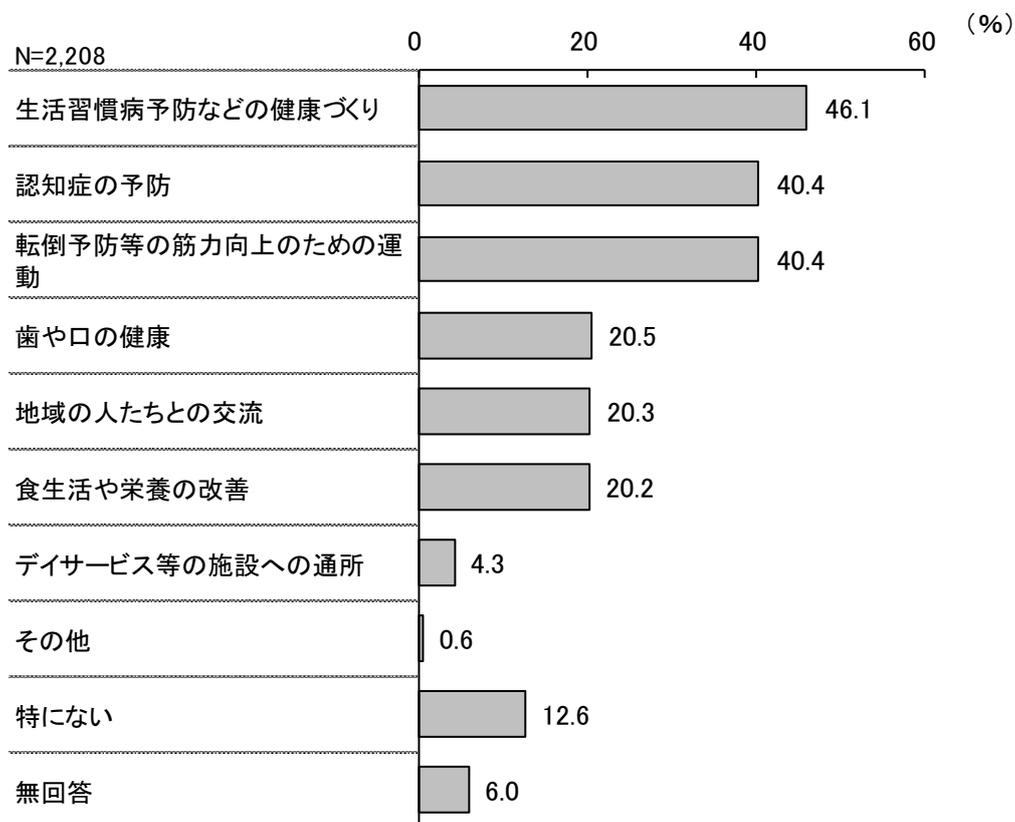
- 現在治療中または後遺症のある病気は、「高血圧」が42.6%で最も高く、次いで「目の病気」が16.1%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が13.4%、「糖尿病」が12.7%、「心臓病」と「高脂血症(脂質異常)」が同率で12.3%となっています。また、「ない」は13.3%となっています。

9 介護予防について

9-1 介護予防のために取り組みたいと思うこと

問51 あなたは、介護予防のために取り組みたいと思うことはありますか。

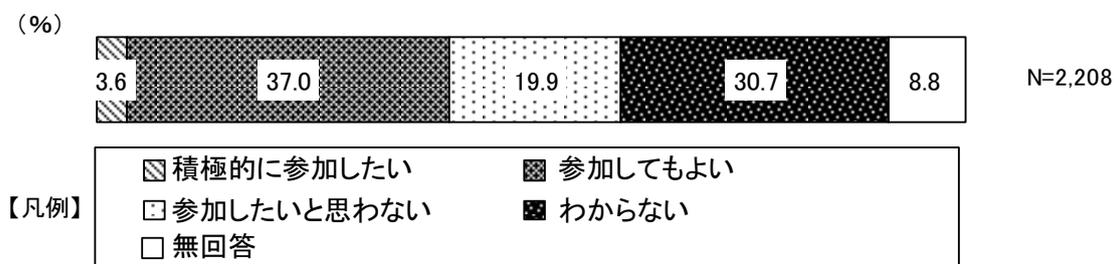
(○は3つまで)



- 介護予防のために取り組みたいと思うことは、「生活習慣病予防などの健康づくり」が46.1%で最も高く、次いで「認知症の予防」と「転倒予防等の筋力向上のための運動」が同率で40.4%となっています。

9-2 介護予防事業への参加意向

問52 あなたは、介護予防事業に参加したいと思いませんか。(○は1つ)

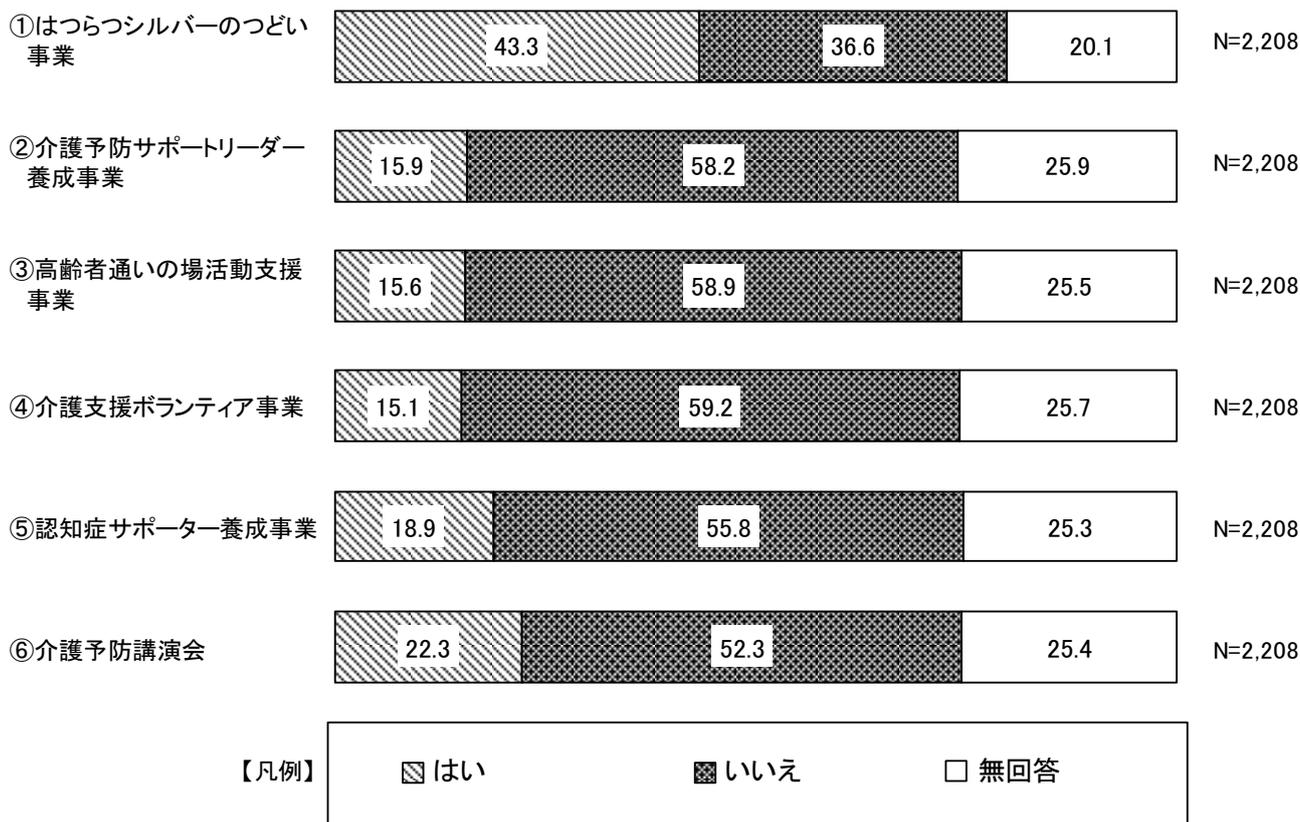


- 介護予防事業への参加意向は、「参加してもよい」が37.0%で最も高くなっています。これに「積極的に参加したい」(3.6%)をあわせた『参加の意向あり』は40.6%となっています。一方、「参加したいと思わない」は19.9%となっています。また、「わからない」は30.7%となっています。

9-3 介護予防事業の認知度、利用状況、利用意向

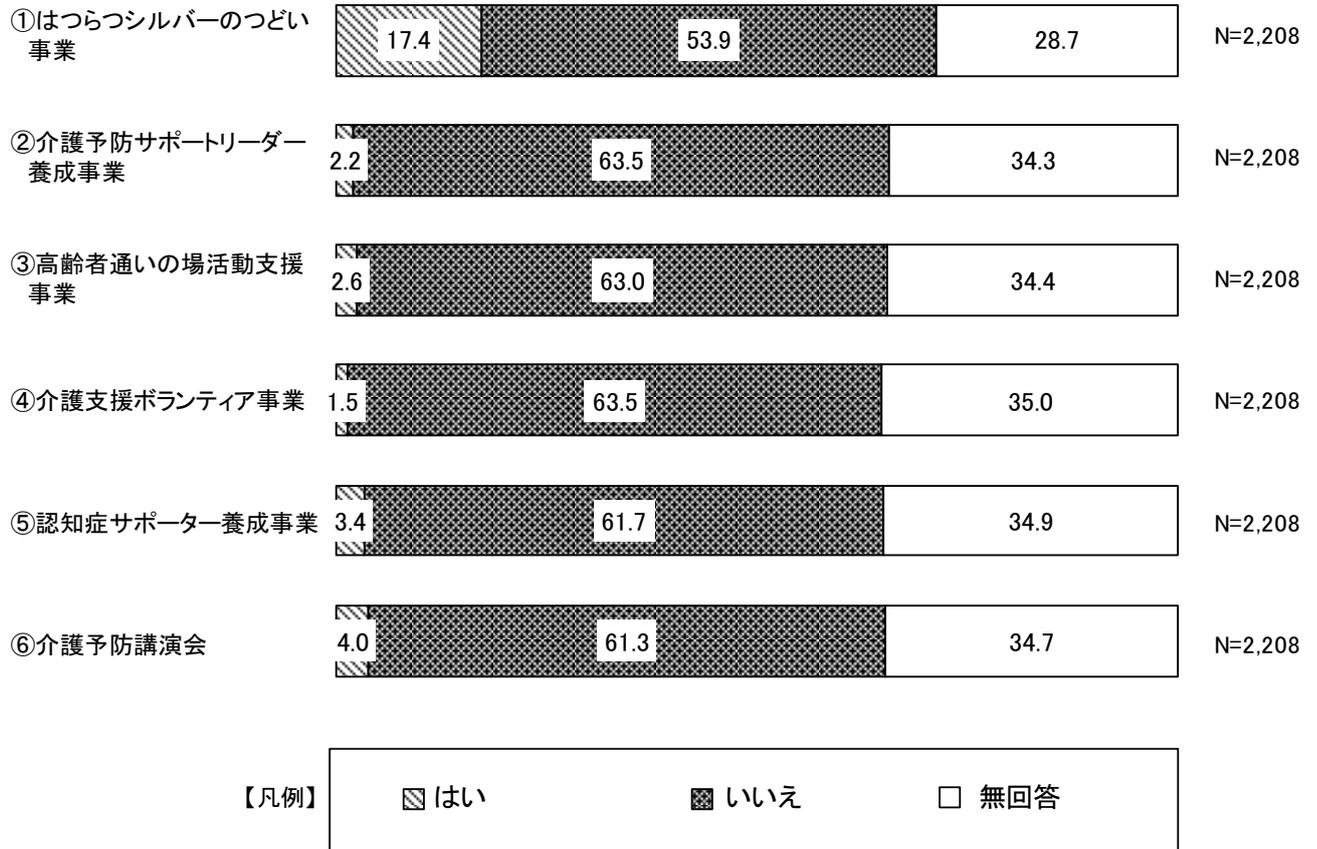
問53 北杜市では、要介護状態になることを予防し、自立した生活を支えるため以下①～⑥の介護予防事業を実施しています。あなたが知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを教えてください。(A～Cそれぞれに○は1つずつ)

【A 認知度】



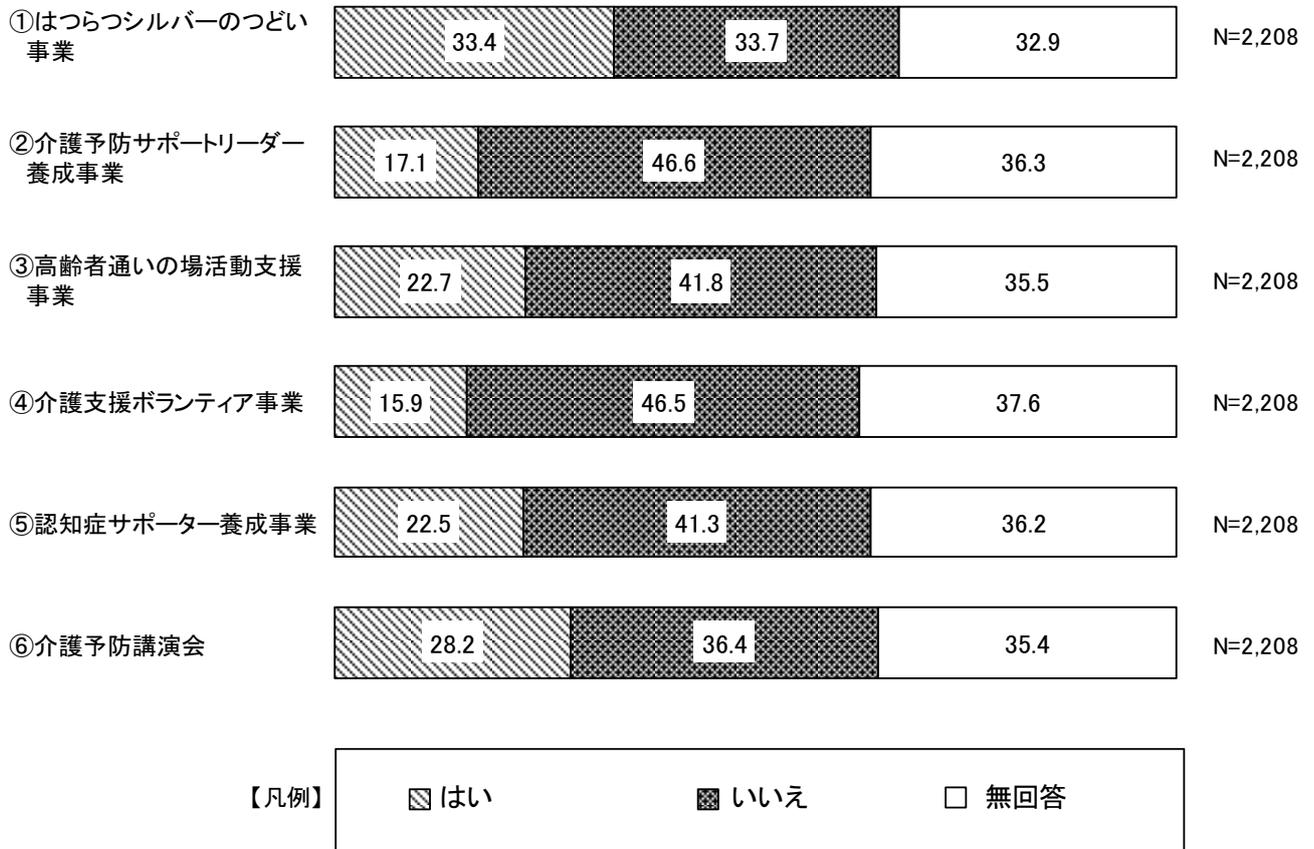
- 介護予防事業の認知度についてみると、「はい（知っている）」は、「①はつらつシルバーのつどい事業」が43.3%で最も高く、次いで「⑥介護予防講演会」が22.3%、⑤認知症サポーター養成事業」が18.9%となっています。一方、「いいえ（知らない）」は、「①はつらつシルバーのつどい事業」以外の事業では、いずれも5割以上となっています。

【B 利用状況】



- 介護予防事業の利用状況についてみると、「はい（これまでに利用したことがある）」は、「①はつらつシルバーのつどい事業」が17.4%で最も高くなっています。一方、「いいえ（利用したことはない）」は、「①はつらつシルバーのつどい事業」以外の事業では、いずれも6割以上となっています。

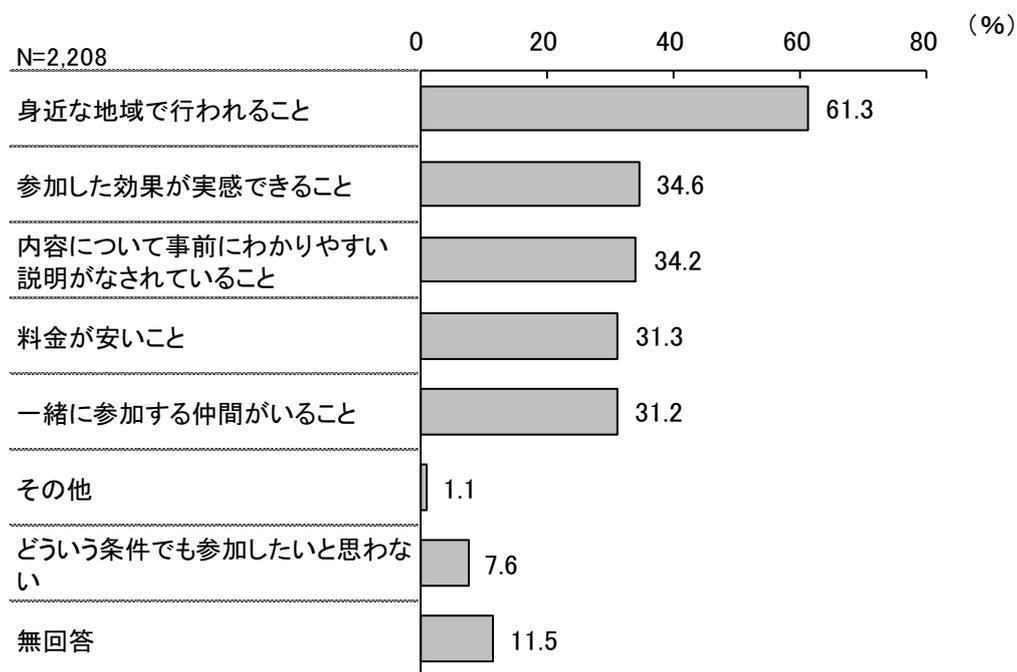
【C 利用意向】



- 介護予防事業の利用意向についてみると、「はい（今後、利用したい）」は、「①はつらつシルバーのつどい事業」が33.4%で最も高く、次いで「⑥介護予防講演会」が28.2%、「③高齢者通いの場活動支援事業」が22.7%、「⑤認知症サポーター養成事業」が22.5%となっています。一方、「いいえ」は、「②介護予防サポートリーダー養成事業」(46.6%)、「④介護支援ボランティア事業」(46.5%)で高くなっています。

9-4 介護予防事業に参加するために必要な条件

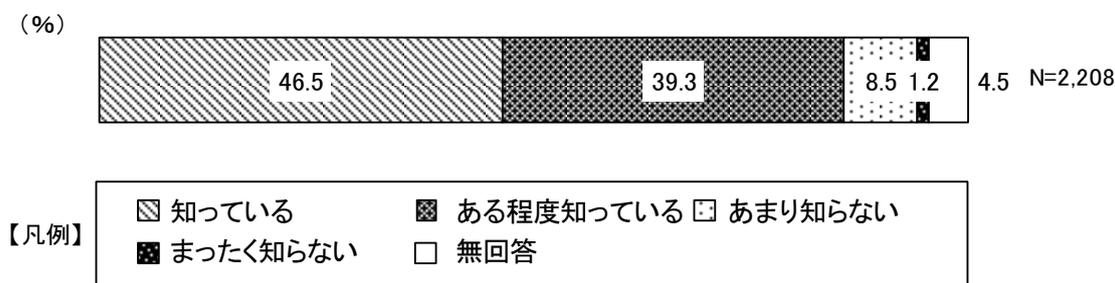
問54 あなたは、介護予防事業に参加するために特に必要な条件は何だと思いますか。(〇は3つまで)



- 介護予防事業に参加するために必要な条件は、「身近な地域で行われること」が61.3%で最も高く、次いで「参加した効果が実感できること」(34.6%)、「内容について事前にわかりやすい説明がなされていること」(34.2%)、「料金が安いこと」(31.3%)、「一緒に参加する仲間がいること」(31.2%)が3割台で続いています。また、「どうい条件でも参加したいと思わない」は7.6%となっています。

9-5 認知症の認知度

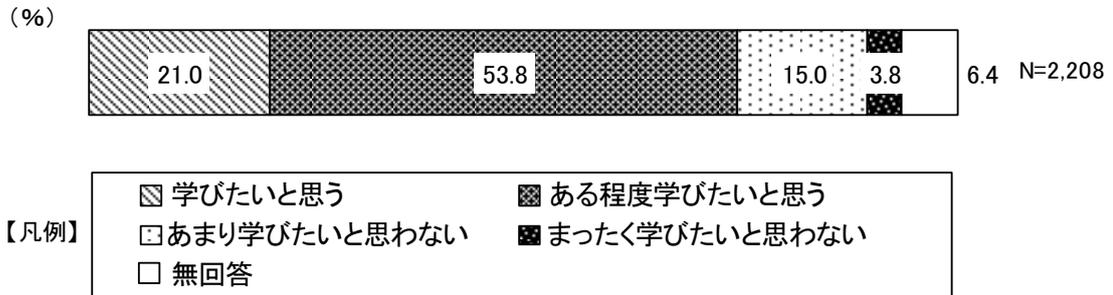
問55 あなたは、認知症について知っていますか。(〇は1つ)



- 認知症の認知度は、「知っている」が46.5%で最も高く、次いで「ある程度知っている」が39.3%となっています。これらをあわせた『知っている』は85.8%となっています。一方、『知らない』(「あまり知らない」「まったく知らない」の計)は9.7%となっています。

9-6 認知症の方への正しい関わり方に関する学習意向

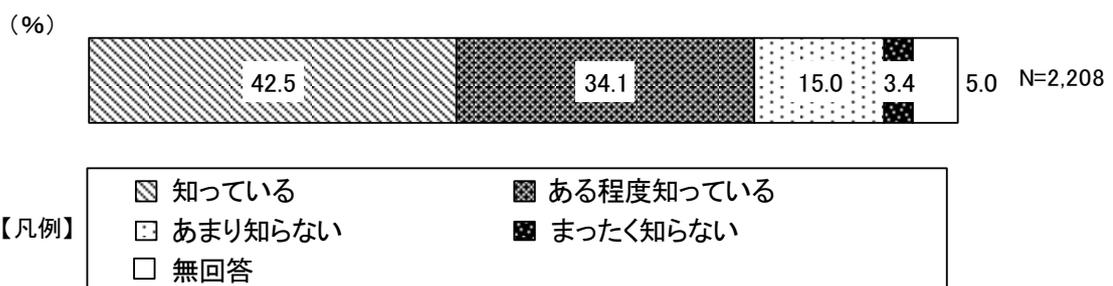
問56 あなたは、認知症の方への正しい関わり方を学びたいと思いますか。(〇は1つ)



- 認知症の方への正しい関わり方に関する学習意向は、「ある程度学びたいと思う」が53.8%で最も高く、次いで「学びたいと思う」が21.0%となっています。これらをあわせた『学びたいと思う』は74.8%となっています。一方、『学びたいと思わない』（「あまり学びたいと思わない」「まったく学びたいと思わない」の計）は18.8%となっています。

9-7 「高齢者虐待」の認知度

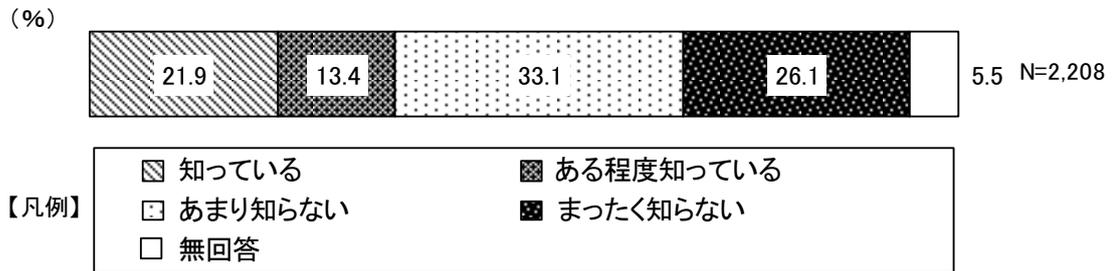
問57 あなたは、「高齢者虐待」について知っていますか。(〇は1つ)



- 「高齢者虐待」の認知度は、「知っている」が42.5%で最も高く、次いで「ある程度知っている」が34.1%となっています。これらをあわせた『知っている』は76.6%となっています。一方、『知らない』（「あまり知らない」「まったく知らない」の計）は18.4%となっています。

9-8 地域包括支援センターの認知度

問58 あなたは、地域包括支援センターを知っていますか。(〇は1つ)

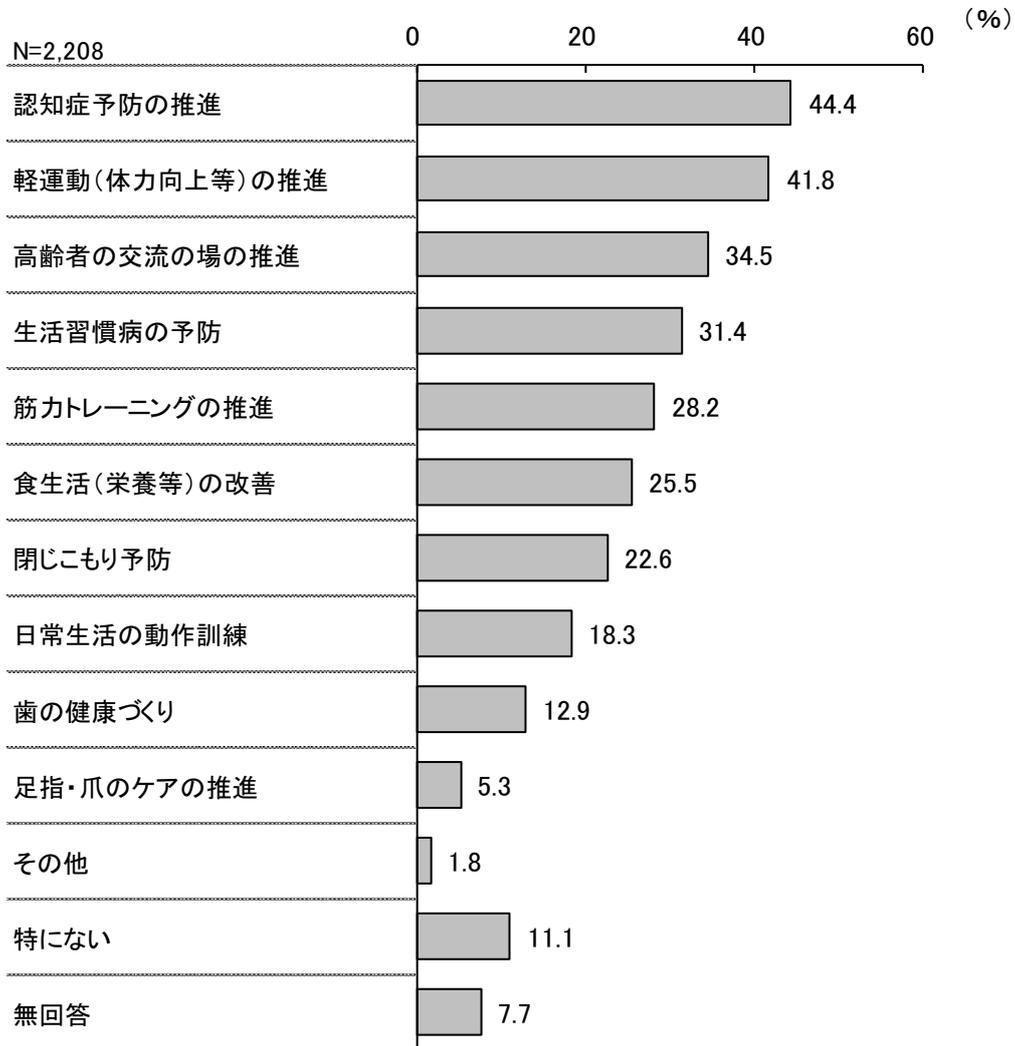


- 地域包括支援センターの認知度は、「あまり知らない」が33.1%で最も高く、次いで「まったく知らない」が26.1%となっています。これらをあわせた『知らない』は59.2%となっています。一方、『知っている』（「知っている」「ある程度知っている」の計）は35.3%となっています。

9-9 介護予防に関して市に力を入れてほしいこと

問59 介護予防に関して、今後、市に力を入れてほしいことは何ですか。

(〇はいくつでも)



- 介護予防に関して、今後、市に力を入れてほしいことは、「認知症予防の推進」が44.4%で最も高く、次いで「軽運動（体力向上等）の推進」が41.8%、「高齢者の交流の場の推進」が34.5%、「生活習慣病の予防」が31.4%となっています。また、「特にない」は11.1%となっています。

(%)

	N	認知症予防の推進	等運動（体力向上）の推進	軽運動（体力向上）の推進	高齢者の交流の場の推進	生活習慣病の予防	筋力トレーニングの推進	改善	食生活（栄養等）の	閉じこもり予防	日常生活の動作訓練	歯の健康づくり	足指・爪のケアの推進	その他	特になし	無回答
全体	2,208	44.4	41.8	34.5	31.4	28.2	25.5	22.6	18.3	12.9	5.3	1.8	11.1	7.7		

【性別介護予防に関して市に力を入れてほしいこと】

男性	1,117	47.4	41.4	30.9	34.4	25.8	25.2	20.3	17.9	14.0	4.2	2.1	13.0	6.7
女性	1,022	41.2	42.7	38.5	28.6	30.8	26.3	25.0	18.6	11.8	6.5	1.5	8.8	8.6

【年齢別介護予防に関して市に力を入れてほしいこと】

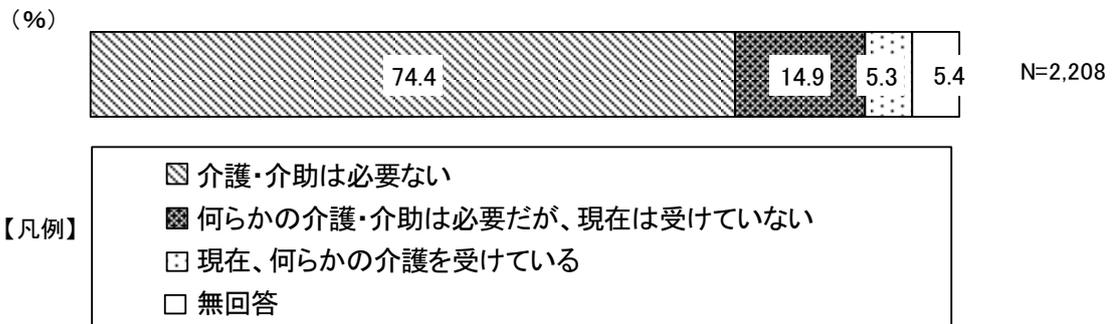
65～69歳	627	42.9	44.3	31.3	35.2	31.1	26.2	23.4	15.5	15.6	4.5	2.7	9.7	7.5
70～74歳	520	46.9	46.0	36.2	29.0	31.7	23.8	22.9	15.8	13.3	4.4	1.5	9.4	6.5
75～79歳	433	44.3	43.2	36.0	32.8	27.3	27.0	21.7	21.0	11.3	4.4	1.2	9.7	6.7
80歳以上	535	43.7	34.2	36.1	29.5	22.2	25.6	21.7	20.9	10.5	7.9	1.5	15.0	9.2

- 性別で見ると、「認知症予防の推進」は、「女性」(41.2%)よりも「男性」(47.4%)の割合が高く、「高齢者の交流の場の推進」は、「男性」(30.9%)よりも「女性」(38.5%)の割合が高くなっています。
- 年齢別で見ると、「生活習慣病の予防」は、「65～69歳」(35.2%)の割合が他の年齢と比べて高くなっています。

10 介護保険制度について

10-1 介護・介助の必要性

問60 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○は1つ)



- 介護・介助の必要性は、「介護・介助は必要ない」が74.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が14.9%、「現在、何らかの介護を受けている」が5.3%となっています。

(%)

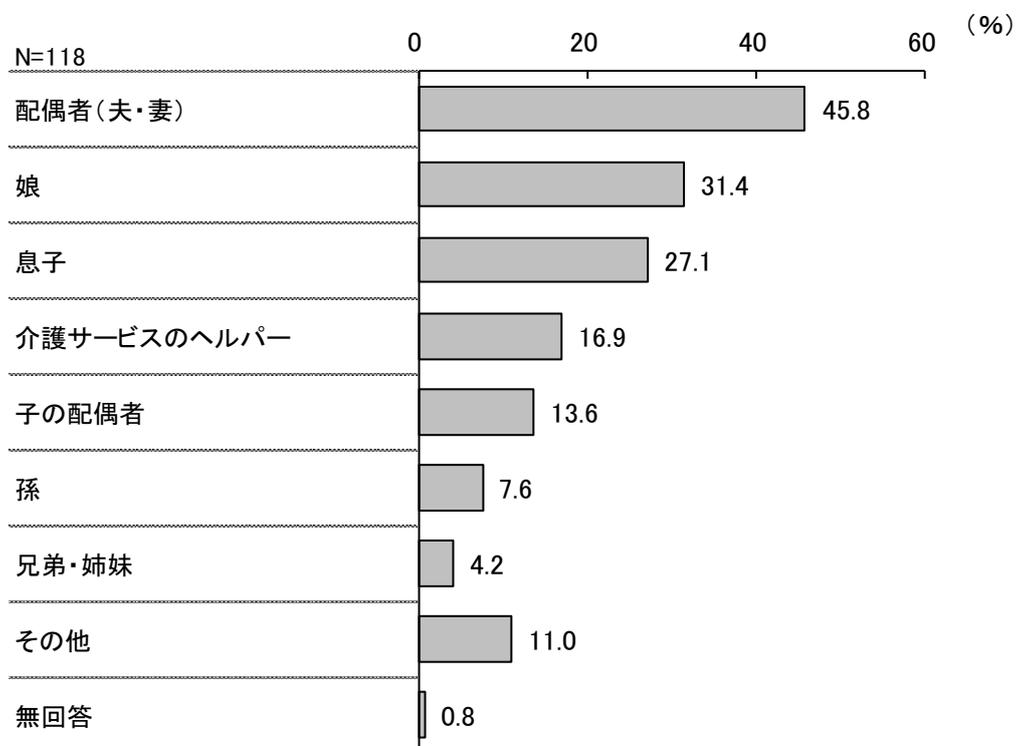
	N	い 介 護 ・ 介 助 は 必 要 な い	受 は 何 ら か の 介 護 ・ 介 助 は 必 要 だ が 、 現 在 は 受 け て い な い	を 現 在 受 け て い ら か の 介 護 を 受 け て い る	無 回 答
全 体	2,208	74.4	14.9	5.3	5.4
【年齢別介護・介助の必要性】					
65～69歳	627	89.2	5.4	2.6	2.8
70～74歳	520	83.5	9.6	2.7	4.2
75～79歳	433	73.4	15.9	4.2	6.5
80歳以上	535	51.8	29.5	11.6	7.1

- 年齢別でみると、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は、「80歳以上」では29.5%となっています。「介護・介助は必要ない」は、「65～69歳」(89.2%)、「70～74歳」(83.5%)で高くなっています。

10-2 主な介護・介助者

【問60で「3」と回答した方にお伺いします。】

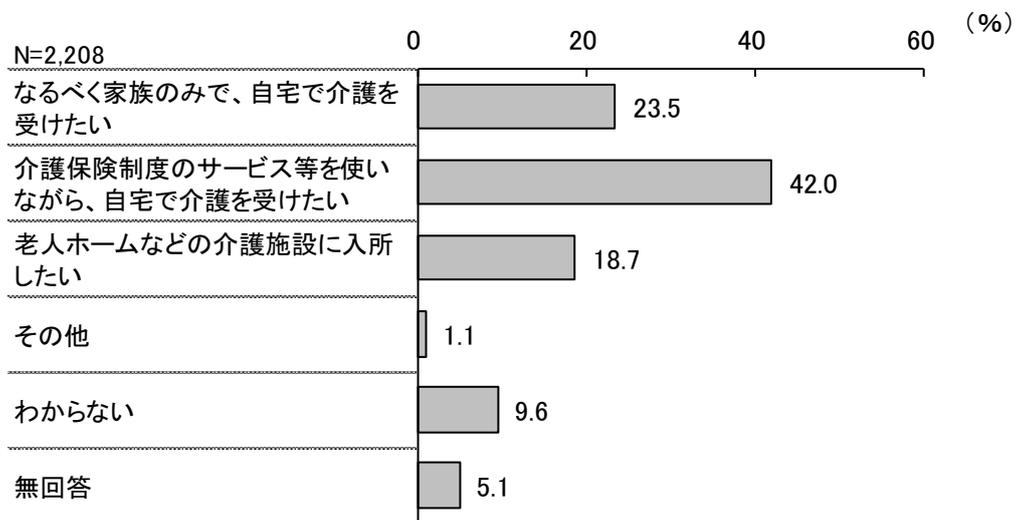
問60-1 主に、どなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)



- 主な介護・介助者は、「配偶者(夫・妻)」が45.8%で最も高く、次いで「娘」が31.4%、「息子」が27.1%となっています。

10-3 自身に介護が必要となった場合に希望する介護方法

問61 あなたは、介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。
(○は1つ)



- 自身に介護が必要となった場合に希望する介護方法は、「介護保険制度のサービス等を使いながら、自宅で介護を受けたい」が42.0%で最も高く、次いで「なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい」が23.5%、「老人ホームなどの介護施設に入所したい」が18.7%となっています。

	N	なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい	介護保険制度のサービス等を使いながら、自宅で介護を受けたい	老人ホームなどの介護施設に入所したい	その他	わからない	無回答
全体	2,208	23.5	42.0	18.7	1.1	9.6	5.1

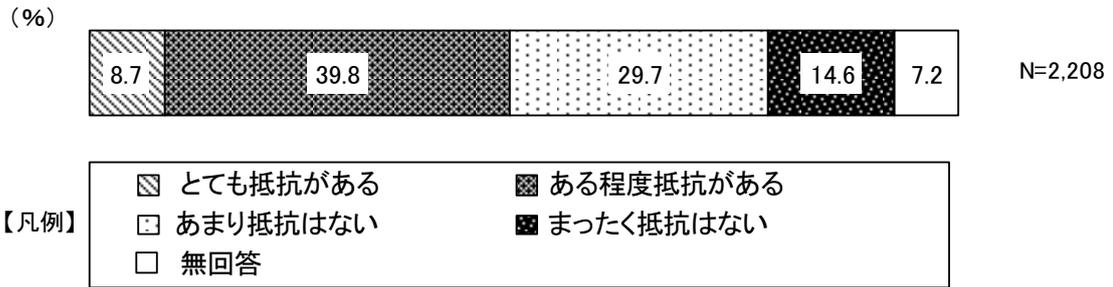
【性別自身に介護が必要となった場合に希望する介護方法】

男性	1,117	29.1	38.0	17.1	0.7	10.3	4.8
女性	1,022	16.8	47.2	20.7	1.6	8.4	5.3

- 性別で見ると、「なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい」は女性(16.8%)よりも男性(29.1%)の割合が高く、「介護保険制度のサービス等を使いながら、自宅で介護を受けたい」は男性(38.0%)よりも女性(47.2%)で高くなっています。

10-4 家族から介護を受けることへの抵抗感

問62 あなたは、家族から介護を受けることについて抵抗がありますか。(○は1つ)



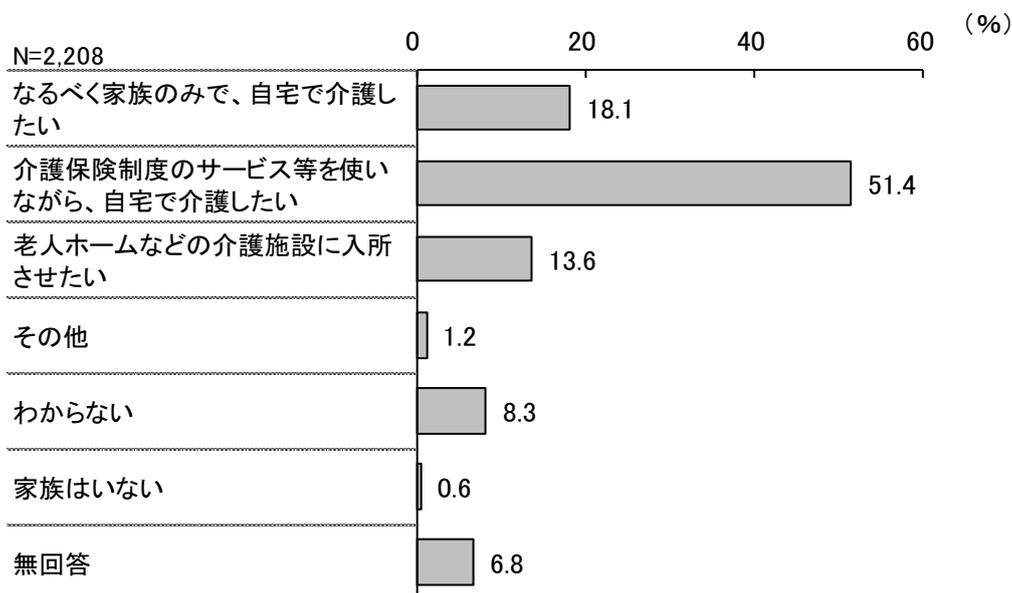
- 家族から介護を受けることへの抵抗感は、「ある程度抵抗がある」が39.8%で最も高く、次いで「あまり抵抗はない」が29.7%となっています。また、『抵抗がある』（「とても抵抗がある」「ある程度抵抗がある」の計）は48.5%、『抵抗はない』（「あまり抵抗はない」「まったく抵抗はない」の計）は44.3%となっています。

	N	とても抵抗がある	ある程度抵抗がある	あまり抵抗はない	まったく抵抗はない	無回答
全体	2,208	8.7	39.8	29.7	14.6	7.2
【性別家族から介護を受けることへの抵抗感】						
男性	1,117	7.3	33.9	33.8	19.1	5.9
女性	1,022	9.9	46.1	25.3	10.3	8.4

- 性別で見ると、『抵抗がある』は男性（41.2%）よりも女性（56.0%）の割合が高く、『抵抗はない』は女性（35.6%）よりも男性（52.9%）で高くなっています。

10-5 家族に介護が必要となった場合に希望する介護方法

問63 あなたの家族に介護が必要となった場合、どのように介護したいと思いますか。(〇は1つ)



- 家族に介護が必要となった場合に希望する介護方法は、「介護保険制度のサービス等を使いながら、自宅で介護したい」が51.4%で最も高く、次いで「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」が18.1%、「老人ホームなどの介護施設に入所させたい」が13.6%となっています。

10-6 北杜市の介護保険サービスの充実度

問64 あなたは、北杜市の介護保険サービスは充実していると思いますか。

(〇は1つ)



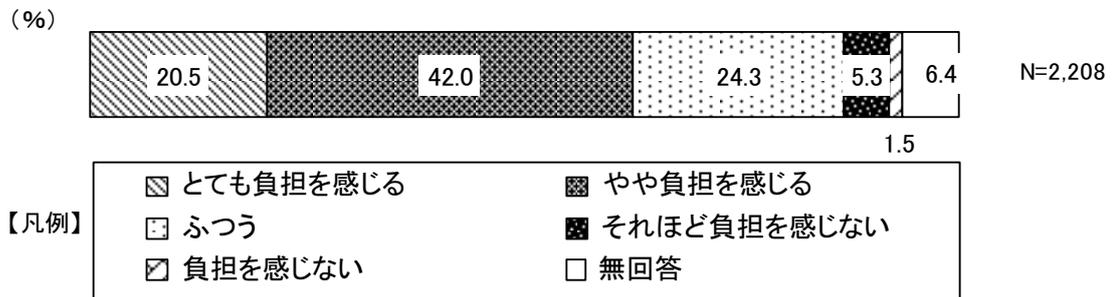
【凡例】

とても充実している
 ある程度充実している
 あまり充実していない
 まったく充実していない
 わからない
 無回答

- 北杜市の介護保険サービスの充実度は、「わからない」が56.2%で最も高くなっています。また、『充実している』（「とても充実している」「ある程度充実している」の計）は27.5%、『充実していない』（「あまり充実していない」「まったく充実していない」の計）は11.2%となっています。

10-7 介護保険料の負担感

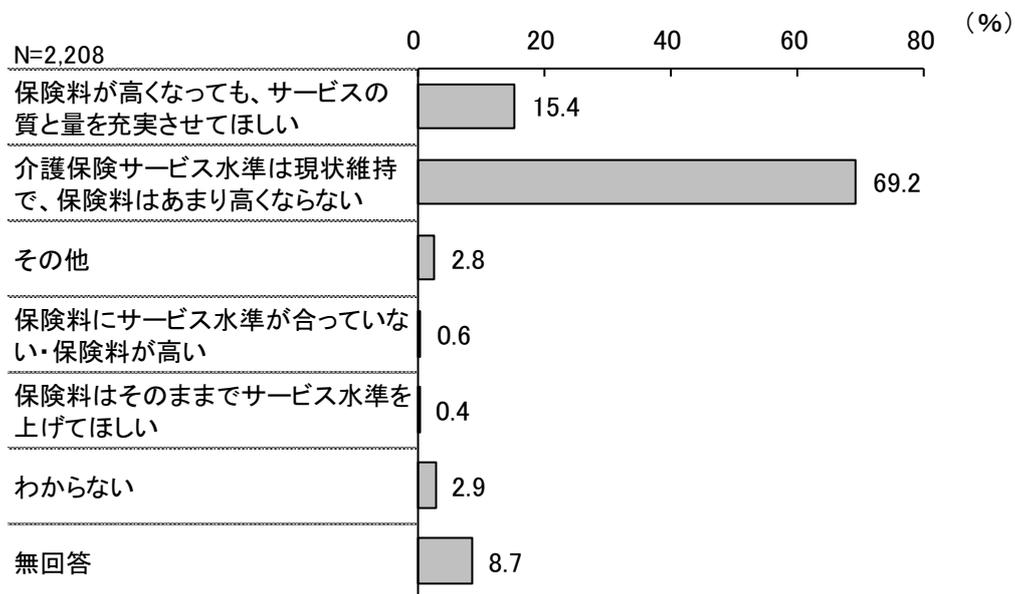
問65 あなたは、介護保険料についてどのように感じていますか。(○は1つ)



- 介護保険料の負担感は、「やや負担を感じる」が42.0%で最も高く、次いで「ふつう」が24.3%となっています。また、『負担を感じる』（「とても負担を感じる」「やや負担を感じる」の計）は62.5%、『負担を感じない』（「それほど負担を感じない」「負担を感じない」の計）は6.8%となっています。

10-8 介護保険サービスと介護保険料についての考え方

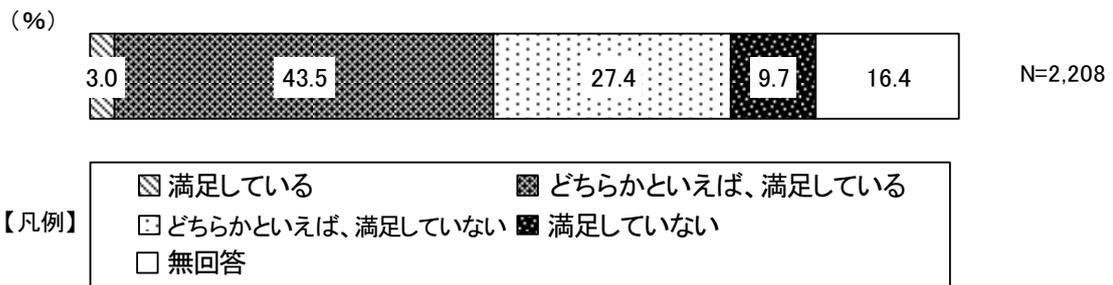
問66 あなたは、介護保険サービスと介護保険料の関係についてどのようにお考えですか。(○は1つ)



- 介護保険サービスと介護保険料についての考え方は、「介護保険サービス水準は現状維持で、保険料はあまり高くない」が69.2%で最も高く、次いで「保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい」が15.4%となっています。

10-9 介護保険制度全般についての満足度

問67 あなたは、介護保険制度全般についてどのように思いますか。(〇は1つ)



- 介護保険制度全般についての満足度は、「どちらかといえば、満足している」が43.5%で最も高くなっています。また、『満足している』(「満足している」「どちらかといえば、満足している」の計)は46.5%、『満足していない』(「どちらかといえば、満足していない」「満足していない」の計)は37.1%となっています。

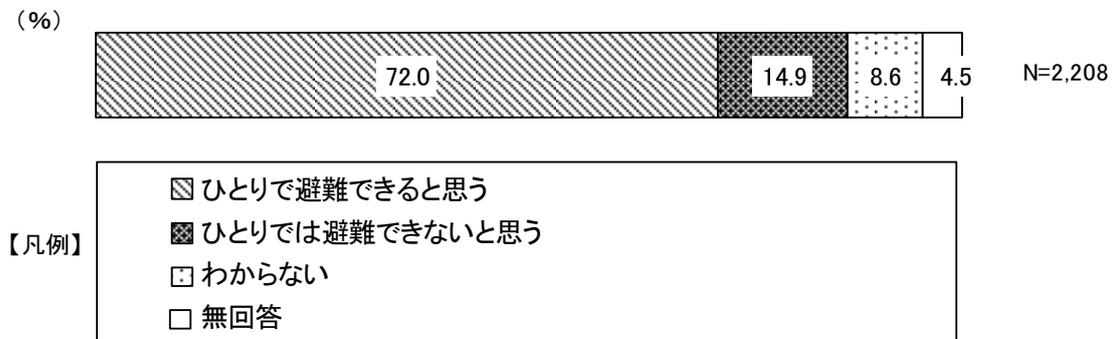
	N	満足している	どちらかといえば、満足している	どちらかといえば、満足していない	満足していない	無回答
全体	2,208	3.0	43.5	27.4	9.7	16.4
【年齢別介護保険制度全般についての満足度】						
65～69歳	627	1.9	38.6	34.0	12.4	13.1
70～74歳	520	1.7	46.3	26.3	10.2	15.5
75～79歳	433	3.5	42.0	26.6	10.2	17.7
80歳以上	535	5.0	50.5	20.6	6.2	17.7

- 年齢別でみると、『満足している』は「80歳以上」(55.5%)では5割以上となっています。

11 災害などの緊急事態の対応について

11-1 災害などの緊急時の単独避難について

問68 災害などの緊急事態が発生した場合、ひとりで避難場所まで避難できると思いますか。(〇は1つ)



- 災害などの緊急時の単独避難については、「ひとりで避難できると思う」が72.0%で最も高くなっています。「ひとりでは避難できないと思う」は14.9%、「わからない」は8.6%となっています。

	N	ひとりで 避難でき ないと思 う (%)	ひとり では避難 できない と思 う (%)	わから ない (%)	無回 答 (%)
全 体	2,208	72.0	14.9	8.6	4.5

【性別災害などの緊急時の単独避難について】

男性	1,117	80.1	9.3	6.2	4.4
女性	1,022	63.7	21.3	10.4	4.6

【年齢別災害などの緊急時の単独避難について】

65～69歳	627	85.0	4.9	7.3	2.8
70～74歳	520	78.7	8.7	8.3	4.3
75～79歳	433	70.4	16.2	8.1	5.3
80歳以上	535	54.6	30.1	9.9	5.4

- 性別でみると、「ひとりでは避難できないと思う」は「男性」(9.3%)よりも「女性」(21.3%)の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、「ひとりでは避難できないと思う」は、「75～79歳」では16.2%、「80歳以上」では30.1%となっています。

(%)

	N	ひとりでは避難でき ないと思う	ひとりでは避難 できないと思う	わからない	無回答
全体	2,208	72.0	14.9	8.6	4.5

【居住地区別災害などの緊急時の単独避難について】

明野町	210	71.0	16.7	7.6	4.7
須玉町	274	69.3	17.2	7.7	5.8
高根町	416	74.3	14.7	6.7	4.3
大泉町	248	73.4	10.1	12.5	4.0
長坂町	395	71.1	17.0	7.6	4.3
小淵沢町	276	72.8	13.4	8.3	5.5
白州町	195	73.8	12.3	10.3	3.6
武川町	131	71.0	19.8	6.9	2.3

【家族構成別災害などの緊急時の単独避難について】

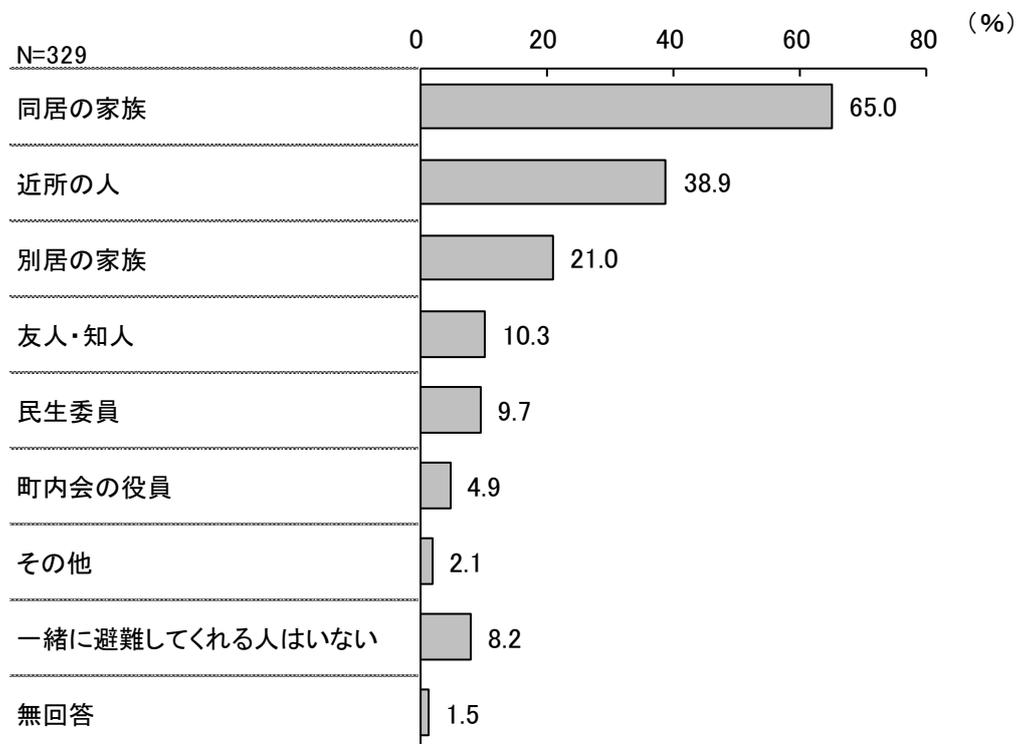
1人暮らし	367	66.5	18.3	10.1	5.1
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	942	78.0	10.1	7.5	4.4
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	139	80.6	11.5	5.8	2.1
息子・娘との2世帯	528	64.6	22.9	8.7	3.8
その他	93	67.7	15.1	10.8	6.4
親との2世帯	40	80.0	7.5	5.0	7.5
対象者が真ん中の 3世帯	13	84.6	7.7	7.7	-

- 居住地区別で見ると、「ひとりでは避難できないと思う」は、「武川町」が19.8%で、他の地区と比較して高くなっています。
- 家族構成別で見ると、災害などの緊急時に「ひとりでは避難できないと思う」は「1人暮らし」(18.3%)、「息子・娘との2世帯」(22.9%)で高くなっています。

11-2 避難を支援してくれる人の有無

【問68で「2 ひとりでは避難できないと思う」と回答した方にお伺いします。】

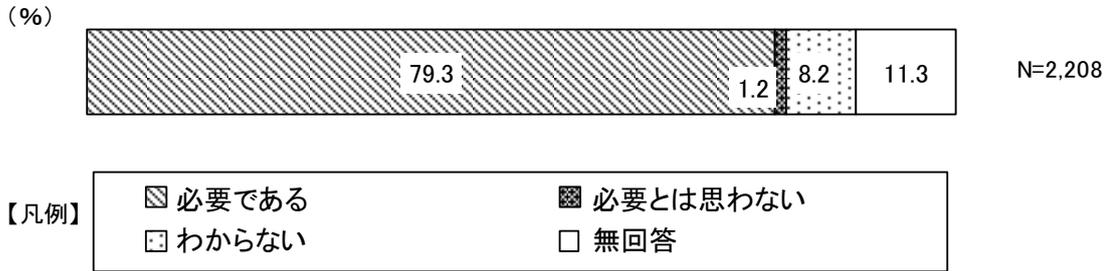
問68-1 避難場所まで一緒に避難してくれる人はいますか。(〇はいくつでも)



- 避難を支援してくれる人は、『いる』(全体から「一緒に避難してくれる人はいない」「無回答」を除いた割合)が90.3%、「一緒に避難してくれる人はいない」が8.2%となっています。一緒に避難してくれる人が『いる』人では、「同居の家族」が65.0%で最も高く、次いで「近所の人」が38.9%となっています。

11-3 災害時の避難行動要支援者の情報共有について

問69 災害時の避難などに手助けが必要な人の情報を地域で共有することについてどう思いますか。(〇は1つ)

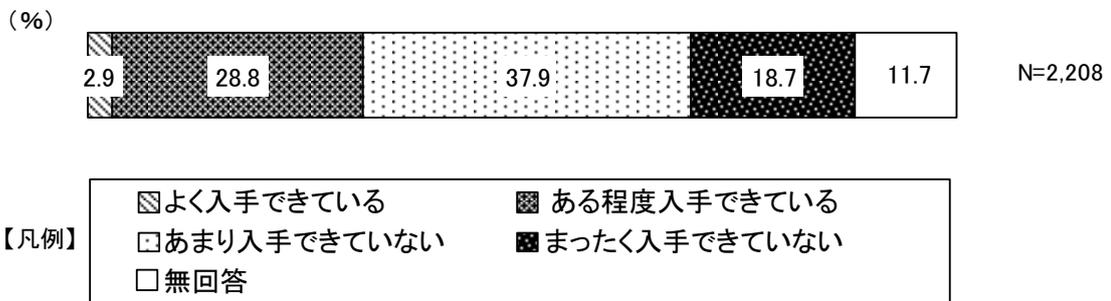


- 災害時の避難行動要支援者の情報共有については、「必要である」が79.3%、「必要とは思わない」が1.2%となっています。

12 今後の生活について

12-1 福祉サービスや介護予防に関する情報の入手

問70 あなたは、福祉サービスや介護予防に関する情報は入手できていますか。(〇は1つ)

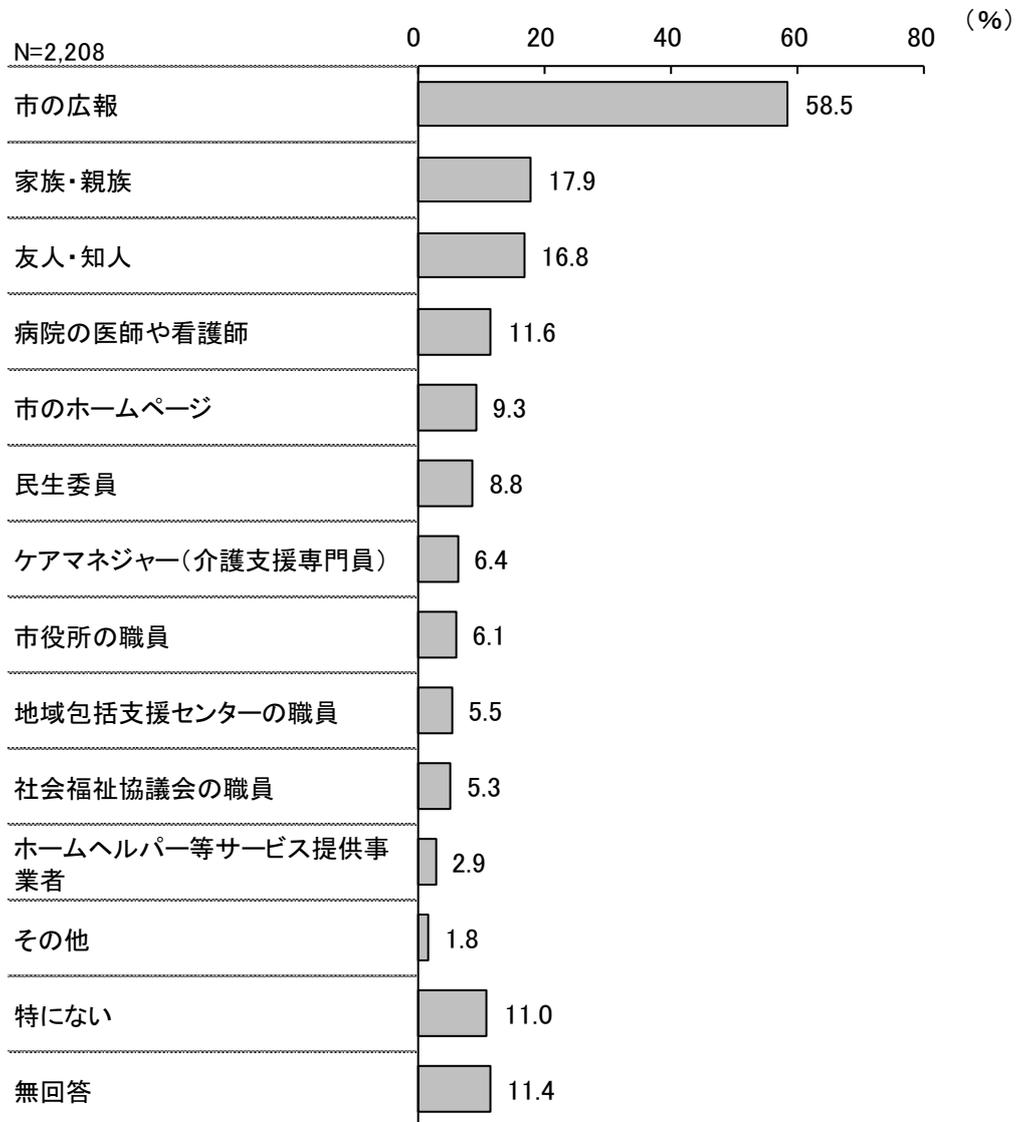


- 福祉サービスや介護予防に関する情報の入手は、「あまり入手できていない」が37.9%で最も高くなっています。また、『入手できている』（「よく入手できている」「ある程度入手できている」の計）は31.7%、『入手できていない』（「あまり入手できていない」「まったく入手できていない」の計）は56.6%となっています。

12-2 高齢者福祉や保健に関する情報の入手先

問71 あなたの高齢者福祉や保健に関する情報の入手先はどこですか。

(〇はいくつでも)

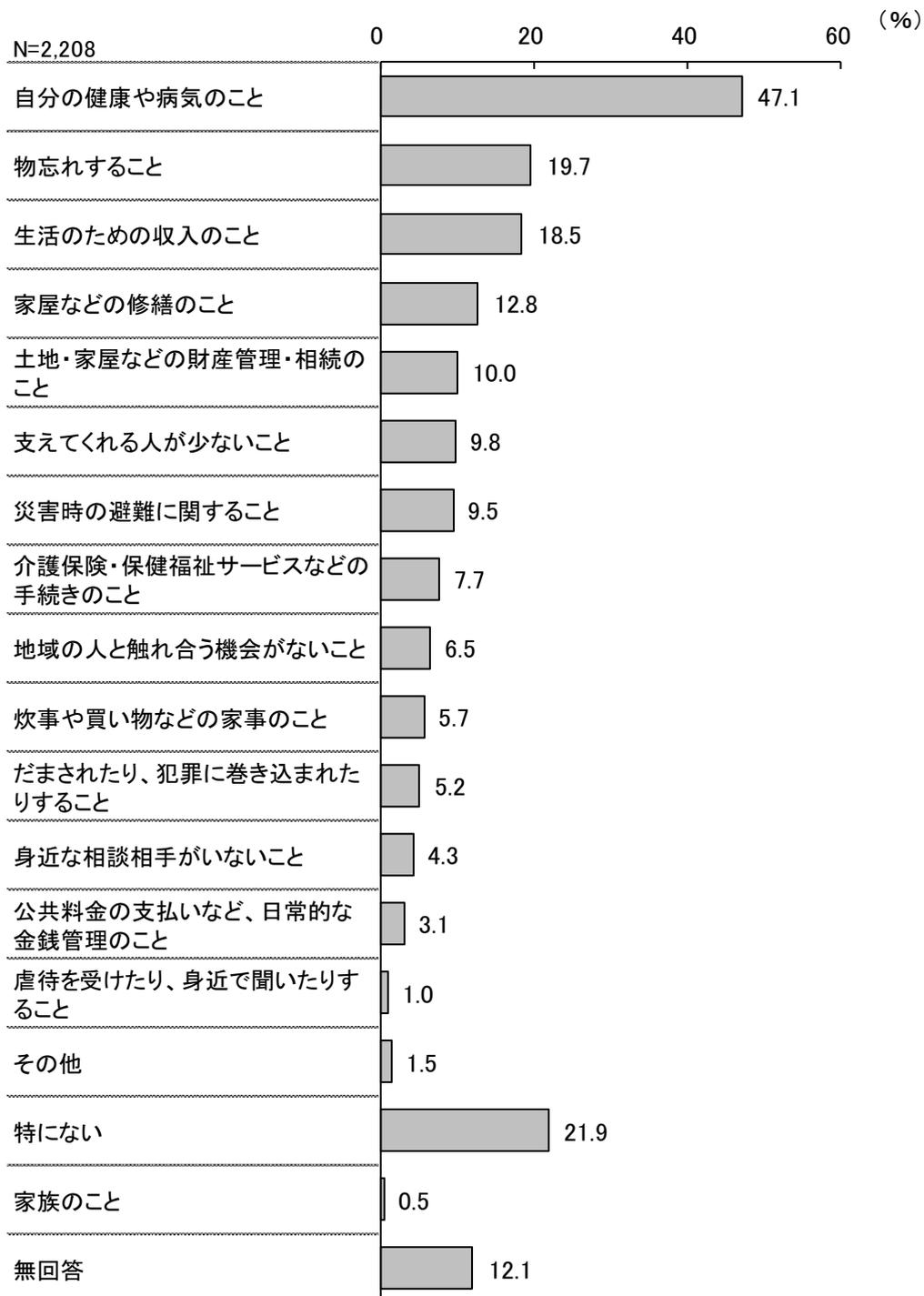


- 高齢者福祉や保健に関する情報の入手先は、「市の広報」が58.5%で最も高く、次いで「家族・親族」が17.9%、「友人・知人」が16.8%となっています。また、「特にない」は11.0%となっています。

12-3 現在心配しているまたは困っていること

問72 あなたが、現在心配しているまたは困っていることは何ですか。

(○はいくつでも)



- 現在心配しているまたは困っていることは、「自分の健康や病気のこと」が47.1%で最も高く、次いで「物忘れすること」が19.7%、「生活のための収入のこと」が18.5%、「家屋などの修繕のこと」が12.8%となっています。また、「特にない」は21.9%となっています。

(%)

	N	と自分の健康や病気のこ	物忘れすること	と生活のための収入のこ	家屋などの修繕のこと	土地・家屋などの財産管理・相続のこと	支えてくれる人が少ないこと	災害時の避難に関する	こと	介護保険・保健福祉サービスなどの手続き
全体	2,208	47.1	19.7	18.5	12.8	10.0	9.8	9.5	7.7	

【性別現在心配しているまたは困っていること】

男性	1,117	49.3	19.7	22.6	12.8	11.6	8.9	8.6	8.9
女性	1,022	45.3	19.6	15.0	13.0	8.3	10.8	10.4	6.5

【年齢別現在心配しているまたは困っていること】

65～69歳	627	41.3	14.5	20.9	13.1	11.3	8.6	6.4	4.6
70～74歳	520	44.4	14.8	18.8	12.5	8.8	9.0	9.6	6.0
75～79歳	433	51.0	23.6	18.5	13.9	10.4	10.6	10.2	8.5
80歳以上	535	54.6	26.7	17.0	12.3	9.7	11.2	11.8	12.5

【居住地区別現在心配しているまたは困っていること】

明野町	210	40.0	18.1	17.1	8.1	8.6	9.0	5.2	6.2
須玉町	274	54.4	24.1	22.3	12.8	6.9	14.2	13.9	10.9
高根町	416	48.3	20.4	18.8	11.5	9.4	9.1	7.7	8.2
大泉町	248	40.7	16.1	14.9	15.3	9.3	6.5	7.3	5.6
長坂町	395	46.8	18.7	17.5	14.2	11.6	9.6	10.9	8.4
小淵沢町	276	47.1	21.0	21.0	13.8	12.0	11.2	9.1	7.6
白州町	195	48.7	17.4	16.9	12.3	9.2	7.7	9.7	4.6
武川町	131	53.4	20.6	26.0	16.0	14.5	10.7	12.2	8.4

(%)

	地域の人と触れ合う機会がないこと	炊事や買い物などの家事のこと	巻き込まれたり、犯罪に	だまされたり、犯罪に	身近な相談相手がいないこと	など、日常的な金銭管理	公共料金の支払いなどで聞いたたりすること	虐待を受けたり、身近	その他	特にな	家族のこと	無回答
全体	6.5	5.7	5.2	4.3	3.1	1.0	1.5	21.9	0.5	12.1		

【性別現在心配しているまたは困っていること】

男性	6.7	5.8	4.2	4.8	4.1	0.9	1.8	22.2	0.5	10.6
女性	6.4	5.5	6.3	3.6	2.0	0.9	1.2	21.4	0.4	13.1

【年齢別現在心配しているまたは困っていること】

65～69歳	5.6	3.5	4.6	3.3	3.0	0.5	1.6	27.1	0.6	12.8
70～74歳	7.5	2.1	4.2	3.3	2.5	0.2	1.0	26.0	0.4	9.4
75～79歳	6.7	6.9	3.9	4.6	3.2	1.4	1.8	18.9	0.5	10.6
80歳以上	6.5	10.5	7.5	6.0	3.7	1.9	1.7	14.4	0.4	13.3

【居住地区別現在心配しているまたは困っていること】

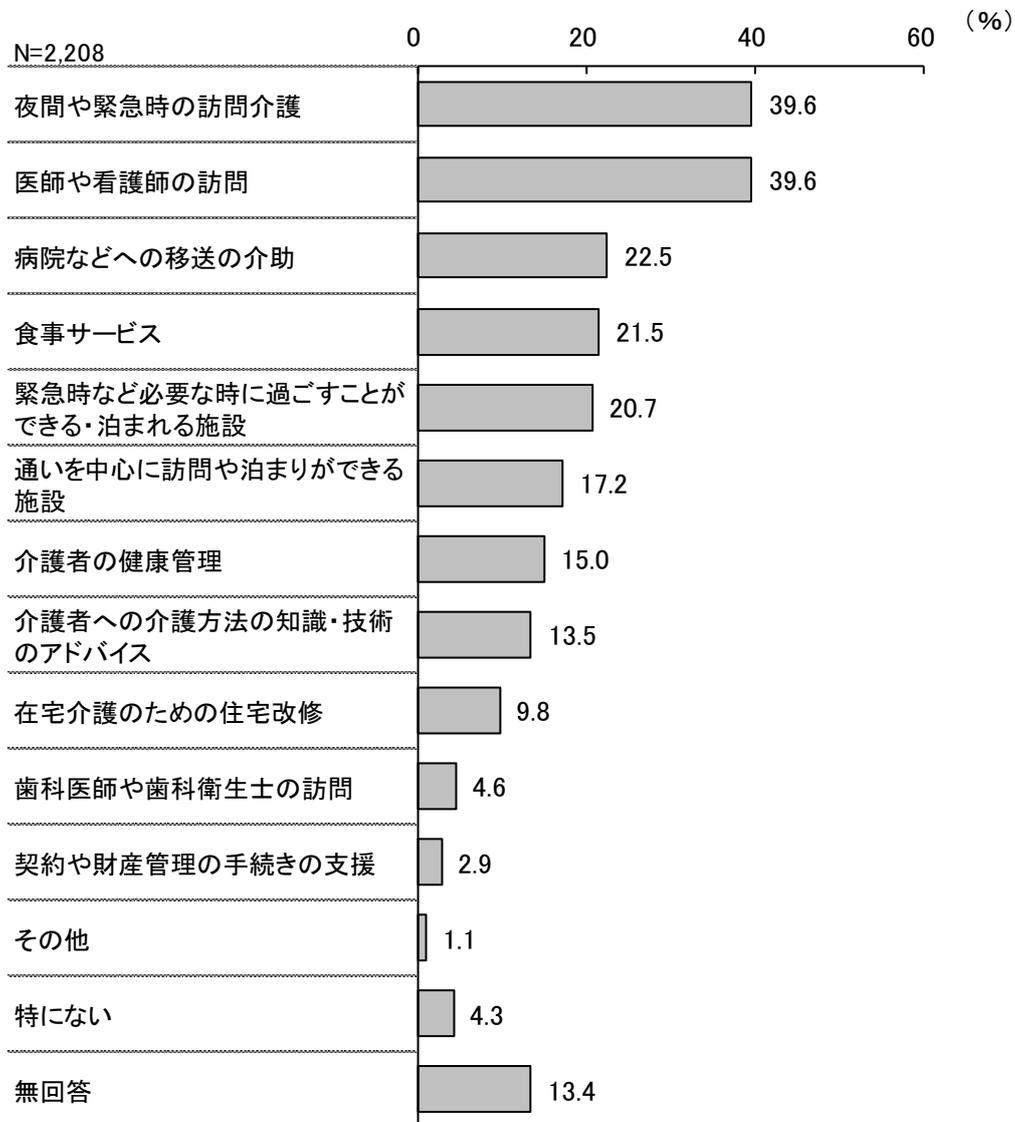
明野町	8.6	5.2	2.9	4.3	2.4	1.0	2.4	27.6	-	15.2
須玉町	7.3	10.2	5.1	5.5	4.4	1.8	0.7	16.1	-	10.2
高根町	7.7	4.6	5.5	3.1	3.6	1.2	1.7	24.0	0.7	9.9
大泉町	5.6	3.2	4.0	4.0	2.0	0.4	1.2	29.0	0.4	9.3
長坂町	6.6	4.1	6.1	4.3	3.3	0.8	1.5	19.0	-	14.4
小淵沢町	5.8	5.8	4.7	5.8	2.2	0.7	1.4	20.7	1.1	11.6
白州町	4.6	5.1	5.6	2.6	3.1	0.5	1.0	23.1	0.5	11.3
武川町	3.8	9.9	7.6	4.6	3.8	0.8	2.3	14.5	1.5	13.0

- 性別で見ると、「生活のための収入のこと」は、「女性」(15.0%)よりも「男性」(22.6%)の割合が高くなっています。
- 年齢別で見ると、「自分の健康や病気のこと」は、年齢が高いほど割合が高くなり、「85歳以上」では54.6%となっています。「物忘れすること」についても年齢が高いほど割合が高くなり、「85歳以上」では26.7%となっています。また、「炊事や買い物などの家事のこと」は、「85歳以上」(10.5%)では1割以上で、他の年齢層よりも高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「自分の健康や病気のこと」は「須玉町」(54.4%)、「武川町」(53.4%)で高くなっています。また、「支えてくれる人が少ないこと」は「須玉町」(14.2%)が他の地区と比べて高くなっています。

12-4 介護が必要な状態になった場合に在宅生活を継続するために必要なサービス

問73 あなたが今後、仮に介護が必要な状態になった場合でも、自宅での生活を継続していくためには、どのようなサービスが特に必要だと思いますか。

(〇は3つまで)

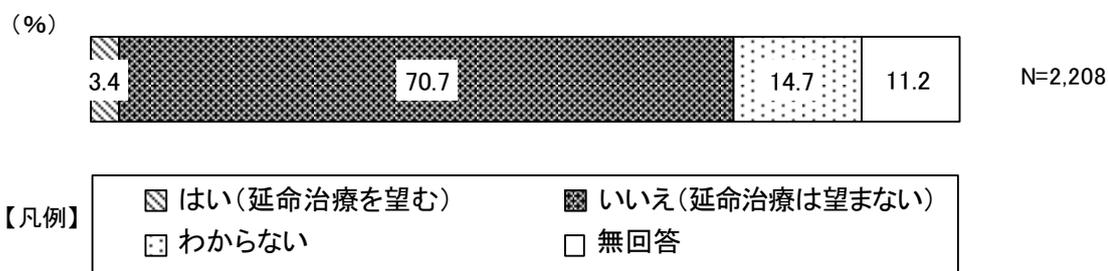


- 介護が必要な状態になった場合に在宅生活を継続するために必要なサービスは、「夜間や緊急時の訪問介護」と「医師や看護師の訪問」が同率の39.6%で最も高く、これらに次いで「病院などへの移送の介助」が22.5%、「食事サービス」が21.5%、「緊急時など必要な時に過ごすことができる・泊まれる施設」が20.7%となっています。また、「特にない」は4.3%となっています。

12-5 延命治療への意向

問74 あなたが、仮に将来、治る見込みがなく死期が迫っている（6か月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、延命治療を望みますか。

（○は1つ）



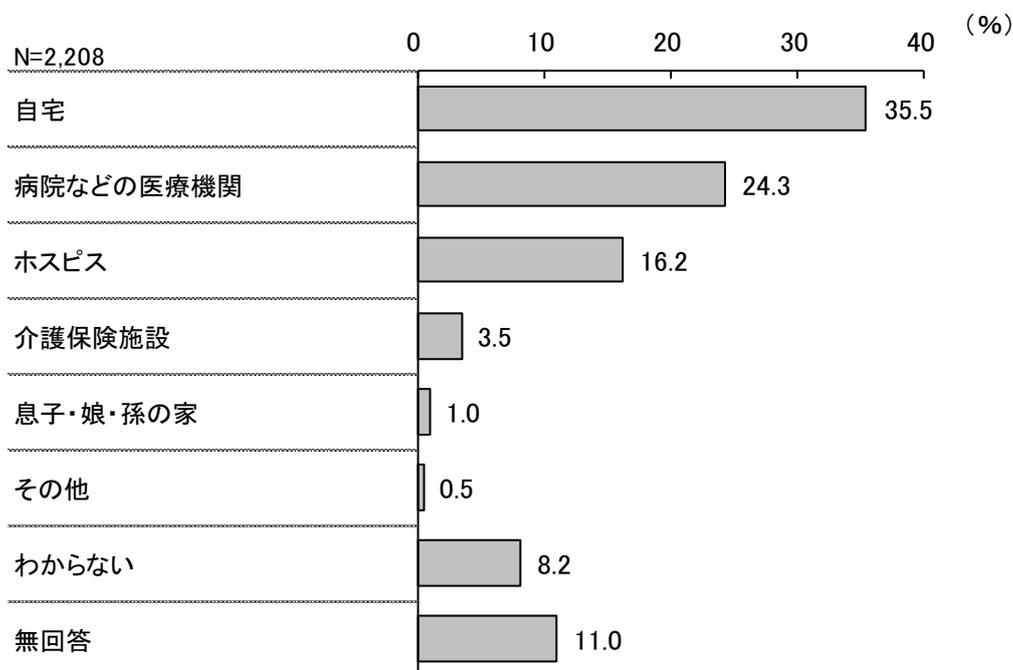
- 延命治療への意向は、「いいえ（延命治療は望まない）」が70.7%、「はい（延命治療を望む）」が3.4%、「わからない」が14.7%となっています。

12-6 終末期に希望する療養場所

問75 あなたが、仮に将来、治る見込みがなく死期が迫っている（6か月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、どこで療養を望みますか。

（○は1つ）

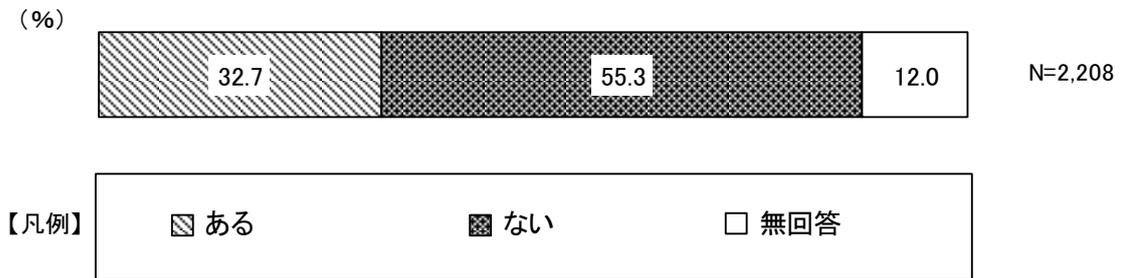
※ホスピス：終末期の患者及び家族が可能な限り人間らしく快適な生活を送れるように支援とケアを提供する施設



- 終末期に希望する療養場所は、「自宅」が35.5%で最も高く、次いで「病院などの医療機関」が24.3%、「ホスピス」が16.2%となっています。

12-7 自分の終末期の希望を家族に伝えたこと

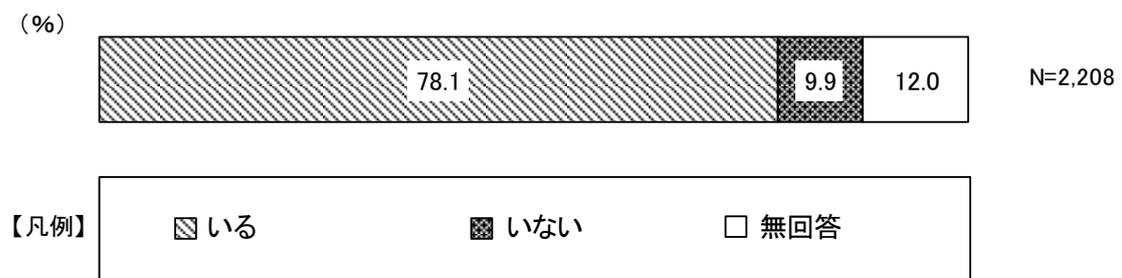
問76 あなたは、自分の終末期の希望（治療や療養場所等）について、家族に話したり伝えたりしたことがありますか。（○は1つ）



- 自分の終末期の希望を家族に伝えたことは、「ない」が55.3%、「ある」が32.7%となっています。

12-8 判断能力が失われた場合、自分の代わりに意思決定をしてくれる人の有無

問77 あなたが、仮に将来、認知症で判断能力が失われた場合、自分の代わりに意思決定をしてくれる方はいますか。（○は1つ）

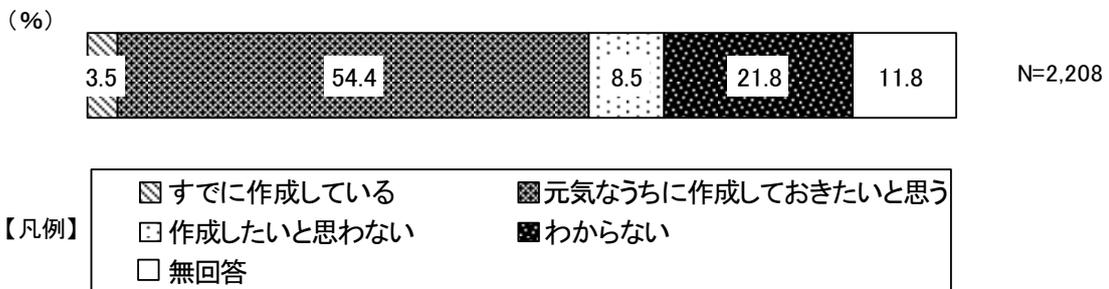


- 判断能力が失われた場合、自分の代わりに意思決定をしてくれる人の有無は、「いる」が78.1%、「いない」が9.9%となっています。

12-9 意思を確認できなくなった場合に備えた書面の作成

問78 あなたは、意思を確認できなくなった場合に備えて、延命治療を拒否すること等を記載した書面を作成しておくことについて、どのように考えますか。

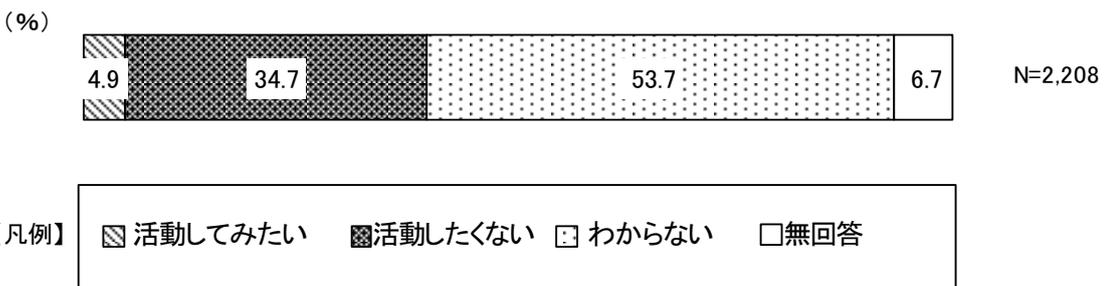
(○は1つ)



- 意思を確認できなくなった場合に備えた書面の作成は、「元気なうちに作成しておきたいと思う」が54.4%で最も高くなっています。「すでに作成している」は3.5%、「作成したいと思わない」は8.5%、「わからない」は21.8%となっています。

12-10 市民後見人として活動意向

問79 あなたは今後、市民後見人として活動してみたいと思いますか。(○は1つ)

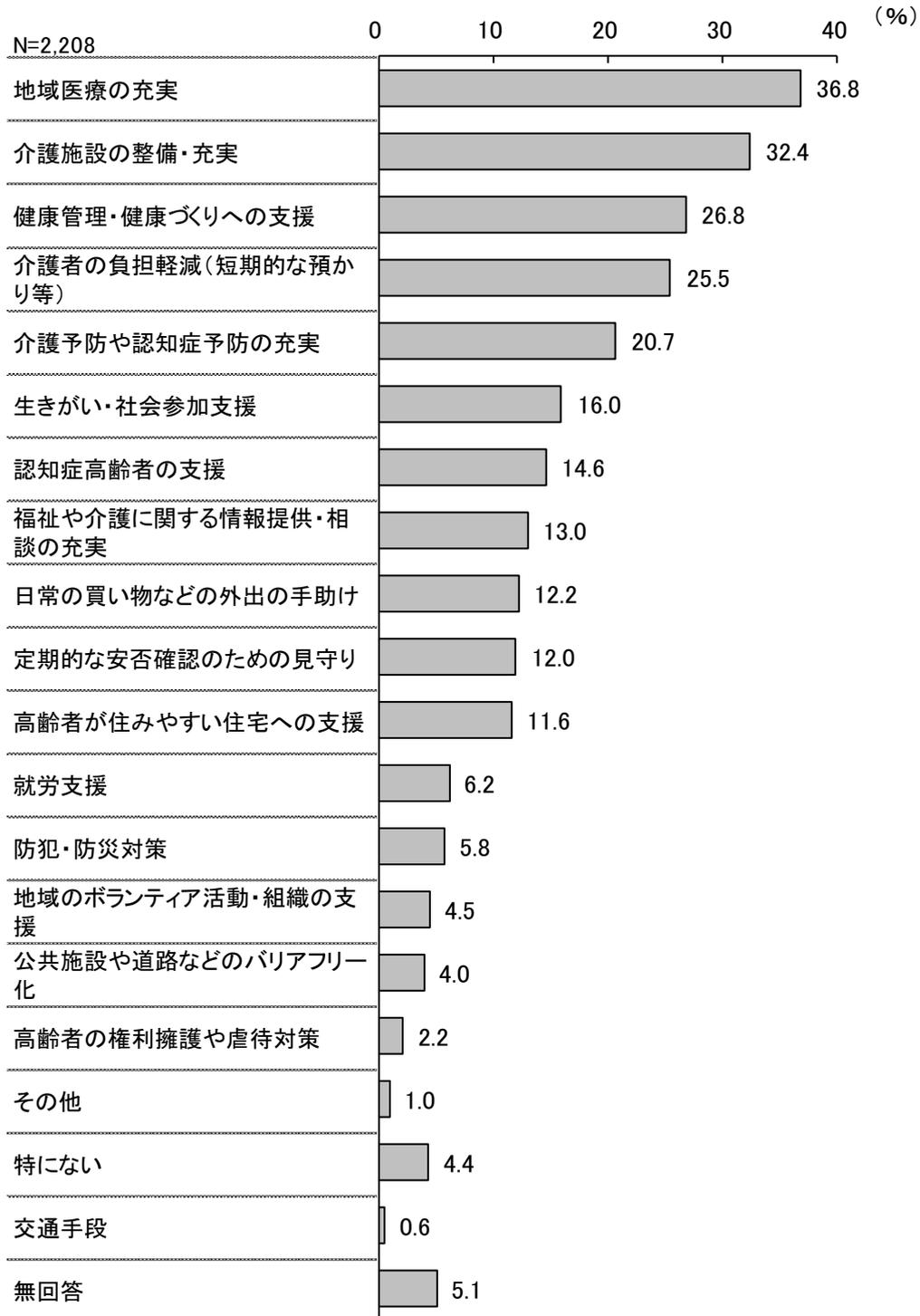


- 市民後見人として活動意向は、「わからない」が53.7%で最も高くなっています。「活動してみたい」は4.9%、「活動したくない」は34.7%となっています。

12-11 高齢者施策の力点

問80 あなたは、高齢者のための施策として、市に今後どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。最も力を入れてほしいものから順に3つ選んでください。

(○は3つまで)



- 高齢者施策の力点は、「地域医療の充実」が36.8%で最も高く、次いで「介護施設の整備・充実」が32.4%、「健康管理・健康づくりへの支援」が26.8%、「介護者の負担軽減（短期的な預かり等）」が25.5%、「介護予防や認知症予防の充実」が20.7%となっています。

(%)

	N	地域医療の充実	介護施設の整備・充実	健康管理・健康づくりへの支援	介護者の負担軽減（短期的な預かり等）	介護予防や認知症予防の充実	生きがい・社会参加支援	認知症高齢者の支援	福祉や介護に関する情報提供・相談の充実	日常の買い物などの外出の手助け	定期的な安否確認のため
全体	2,208	36.8	32.4	26.8	25.5	20.7	16.0	14.6	13.0	12.2	12.0

【性別高齢者施策の力点】

男性	1,117	37.4	33.3	32.2	23.8	22.1	17.3	14.7	10.4	9.8	10.1
女性	1,022	36.8	31.8	20.8	27.4	19.5	15.3	14.4	16.0	15.0	13.5

【年齢別高齢者施策の力点】

65～69歳	627	39.1	36.8	24.7	27.4	18.0	19.5	12.8	14.4	12.1	9.9
70～74歳	520	39.6	34.6	23.3	30.4	20.0	16.7	11.9	12.3	13.8	11.0
75～79歳	433	36.7	31.4	30.7	21.5	22.4	17.1	15.5	12.9	10.9	13.2
80歳以上	535	32.9	26.2	30.1	22.6	23.9	11.8	19.1	11.8	12.3	14.0

【居住地区別高齢者施策の力点】

明野町	210	31.9	24.8	29.0	27.1	20.5	15.7	14.3	14.8	12.9	12.4
須玉町	274	31.0	27.4	31.4	25.9	24.1	15.3	14.2	11.7	10.6	10.9
高根町	416	36.5	32.9	28.6	23.8	18.0	21.6	13.7	12.7	12.7	10.3
大泉町	248	44.4	36.7	24.6	24.6	18.5	12.9	11.7	11.7	11.7	12.9
長坂町	395	38.2	31.6	24.3	22.3	23.3	14.9	17.7	14.7	11.1	12.4
小淵沢町	276	37.7	38.4	23.2	32.2	21.0	15.6	13.0	12.0	13.8	12.7
白州町	195	36.9	33.3	26.7	27.7	19.5	13.8	16.4	13.3	13.8	9.2
武川町	131	42.0	35.1	27.5	22.9	21.4	17.6	13.7	13.7	12.2	14.5

(%)

	高齢者が住みやすい住宅への支援	就労支援	防犯・防災対策	地域のボランティア活動・組織の支援	公共施設や道路などのバリアフリー化	高齢者の権利擁護や虐待対策	その他	特になし	交通手段	無回答
全体	11.6	6.2	5.8	4.5	4.0	2.2	1.0	4.4	0.6	5.1

【性別高齢者施策の力点】

男性	10.7	8.2	6.7	4.3	3.7	2.2	0.9	5.0	0.4	3.9
女性	12.7	3.9	4.6	4.7	4.1	2.3	1.1	3.6	0.8	5.9

【年齢別高齢者施策の力点】

65～69歳	12.0	12.3	5.6	3.7	3.2	2.2	0.6	3.3	1.1	2.6
70～74歳	11.9	6.0	4.6	6.5	5.0	2.1	0.6	4.0	0.6	4.0
75～79歳	9.7	3.0	5.1	4.8	3.2	1.6	1.6	4.8	0.2	5.3
80歳以上	12.0	1.9	7.3	3.6	4.1	2.8	1.1	5.6	0.4	7.3

【居住地区別高齢者施策の力点】

明野町	10.0	7.6	9.5	7.6	3.8	1.4	1.0	4.8	-	4.3
須玉町	11.7	6.9	5.1	5.1	2.9	1.5	1.1	4.7	0.7	6.6
高根町	11.8	6.7	4.8	5.5	4.3	1.9	1.9	4.3	1.2	4.8
大泉町	11.7	5.2	5.2	4.0	4.0	2.4	0.4	2.8	1.2	4.4
長坂町	12.9	4.3	5.6	2.0	4.6	3.0	0.3	4.6	0.5	5.3
小淵沢町	10.1	6.2	5.4	3.6	4.7	1.8	1.1	4.3	-	4.7
白州町	14.9	7.7	5.1	6.2	3.6	2.6	0.5	5.1	-	3.1
武川町	8.4	5.3	6.1	3.8	1.5	3.8	1.5	4.6	0.8	5.3

- 性別で見ると、「健康管理・健康づくりへの支援」は、「女性」(20.8%)よりも「男性」(32.2%)の割合が高く、「福祉や介護に関する情報提供・相談の充実」は「男性」(10.4%)よりも「女性」(16.0%)の割合が高くなっています。
- 年齢別で見ると、「介護施設の整備・充実」は「65～69歳」(36.8%)で高く、「介護者の負担軽減(短期的な預かり等)」は「70～74歳」(30.4%)で高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「地域医療の充実」は「大泉町」(44.4%)で高く、「介護施設の整備・充実」は「小淵沢町」(38.4%)で高くなっています。

13 その他

13-1 高齢者の福祉についての自由意見

問81 高齢者の福祉について、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

- 高齢者の福祉についての自由意見は、546人の方から意見・要望が得られました。

No.	意見・要望
1	まずは自分、そして家族が健康で幸福である事、すると近隣の高齢者の手助けができると思う。65歳の私は、まだまだ若いと思っているし、仕事も頑張っている。しかし、肉体的には難しくなっているので体調には十分気を付けている。
2	高齢者の一人として、早急に取り組んでいただきたい事は、県道・市道の交差点（特に、横断歩道のある場所）へ信号機等、何らかの設置を是非お願い申し上げます。ドライバーの皆さんが、スピード40を守らない事も最大の原因の一つで、高齢者が交通事故等に巻き込まれないような対策が必要と思っております。
3	高齢になり、自家用車が使用不可能になった時の移動（買物・通院等）手段が心配です。
4	介護支援課の皆様よろしく申し上げます。
5	益々、高齢者時代に突入し、どのような病気が発生するのかわかりません。昔の姥捨てでは処理できない、現代の介護にも限界があり、余命を延ばす延命治療は不要。確実に死に向かう事が目途に生きた証になるのでは。医療にも限界はある。
6	もう85歳を過ぎています。高齢者の支援の充実を切に願っています。せめて、一丁した遊歩道があっても願っています。明野町ですから、それに相応しい文化的な所が欲しい。（例えば、買い物する場所など何も無い）
7	現在、一人で生活していて特に困る事はありませんが、大雪が降ったりすると雪かきはちょっときついです。また、一人で歩けなくなったらどうしようと不安になります。今は歩けるから一人暮らしも出来るのですが、歩けなくなると不安です。子供達も今、生活の為に働いているので迷惑をかけたくないし、運動をして頑張っているのですが、いつか独り立ちできない日が来ると思うと不安です。現在、78歳ですが、あとどれくらい頑張れるでしょう。認知症も、他人事とは思えません。最近、物忘れは酷いし、心配だらけです。
8	一人ひとりに寄り添える福祉であってほしい。地域全体に、見守る優しい環境が望みます。
9	後期高齢者の運転免許の問題が報道されていますが、免許返納した老人はその日を以て死んだこととなります。タクシーもバス・電車も名目ばかりで使えません。車イスさえも使えないのですから、地域社会から切り離された暮らしをせざるを得ません。
10	首都圏よりの転入者（13年目）であるが、転入時に地域の一部の住民に大変不愉快な思いをさせられたことにより、地域との交流が出来づらい。俺に挨拶がない等の言葉など、考えられない対応があった。特に未だ町内会費を払っていないので、公民館での会議に出さないとの言葉があった。これはほんの一部です。特に、地域老人に対する意識問題です。
11	訪問介護の充実をお願いしたい。
12	なるべく自分で生きたいと思います。努力していきます。
13	質問が、多すぎると思います。
14	行政が関わらなければ、何も前に進まないと思います。
15	北杜市の介護料金は、他市町村と比較すると安いと思います。有り難く思います。更に、安い介護の充実と利便性が、今後は一段と求められる時代になります。同年代へ、あるいは皆様と一緒に共有できる趣味、スポーツ等が出来る場所があれば、今現在もありますが、それ以上使用料を求めず、気軽に通じてコミュニケーションを図る事によって、いろんな相談・悩み事等様々な事が発見できるし、長寿化されると思います。言葉は、現実と直面でできない。
16	一人暮らしで、車に頼らないのでバス便をもう少し充実してほしい。グループホーム等も増やしてほしい。
17	私自身が高齢者な為、明日（未来）の事は何も保障されていませんから、どうしたら良いのかそれがわかりません。娘と相談しても、結論が出ませんから。なるようにしかならないと思います。
18	一人暮らしをしています。情報を入手する事が少なく、不安を感じます。健康を維持しており、出来るだけ外へ外へ積極的に行動したいと思っています。
19	介護の認定が、厳しく差がある。認定されなくて、困っている家族がいる。何とかしてほしい。心配で、外出できない。特に、認知症。介護しているのに、レベル的に認められない。ストレスが溜まって、相手との人間関係が悪くなる。軽い人達への支援があれば良い。
20	高齢者に限らず、まずは自助で生き抜く事を考えたい。気持ちとしては、子供や孫の世代に税金を使いたい。一方、戦前戦後の酷い時代を生きた人間としては、福祉サービスを受けても罰は当たらないと思っている。
21	高齢者に対する支援・情報提供及び相談等には、近場の施設の利用が最適と思っています。それには、現存している施設・地域に密着した公民館を情報発信基地として、現場の相談場所として利用する事が最適だと思います。昨今、中央公民館の経費削減が求められていますが、既存施設をこうしたものに利用する事が、施設の有効利用であり、経費削減に繋がるものと思います。ご一考くださいますよう。
22	何を希望するにしても、一番の心配は費用の事です。
23	夫が三年前、脳梗塞になり退院後リハビリに、韮崎のリハビリ専門のデイサービスに二カ所通いましたが、二カ所とも経営不振で閉鎖してしまい、現在通っていません。北杜市には、マシンを使うリハビリに特化したデイサービスがないからです、とても遅れていると思います。春になったら、須玉のプールで水中歩行を二人でやろうと考えていますが、それも私が何とか元気だから出来る事で、夫一人になったらどうするのだろうと暗い気持ちになります。

No.	意見・要望
24	民生委員の役割を知りたい。私は、家族と一緒に住んでいるのですが、同居者がいるから家庭への訪問がないのでしょうか。高齢者の今の状態を知っているのでしょうか。小中学生の登校を見守っていて、仕事の多いのはわかっています。高齢者の状況の把握は誰が調べて、知って伝えているのですか。安心して暮らせる社会にしてほしいです。
25	兄と二人暮らしです。兄の少額の年金で、二人で暮らしています。過日、市役所の人に家に来てもらい、生活保護の申し出をしましたが、医療費は市で払ってもらい兄の家である事で、生活保護は断られました。市役所の方と話している時、私たち兄弟を完全に上から目線で見ていました。全く人間味がありませんでした。役所仕事ってこんなもんですか。世話になるつもりは、ありません。
26	自由に参加できる、体操教室を作ってほしい。道路の凍結防止の為、道路際の木を枝を落としてほしい。老人の車運転に優しい道路づくりをしてほしい。
27	高齢化がさらに進んでくると思われますが、色々な対応の推進をお願いしたい。
28	誰でも、健康で長生きしたいと考えているが、殆どの人が最後は介護が必要となります。この調査票を記載しながら、改めて高齢者としての生き方、介護制度の重要性について考えさせられました。これからも、自分に何が出来るかをすべからず考えながら、やっていきたいと思っています。
29	免許証を返納して、何か集まりがあってもバス回数が少ないし、出席できない。公民館等で集まりがあれば良いと思います。(現在は、年に2、3回)ボランティアで、個人が電話して利用できる制度が充実すれば良いと思います。(新聞にこの制度が載っていたと、バス回数が少ないと思います)
30	楽しむ場所が欲しい。グランドゴルフやその他、利用施設が安く利用出来る事。集まりやすくするための宣伝をする等。
31	現在は、車を運転できるので外出も思い通りに出来ますが、冬期の道路は不安です。清里地区は、バスの運行も不便でこれから80歳を超えて、あと何年運転できるかととても心配です。もっと、清里地区の交通の便を考えてほしいと思います。
32	生きている限り、必ず最後他の人に厄介になります。特に看護師・介護職、大変な仕事だと思います。要望です。看護師・介護職の待遇を今以上に良くするよう、お願いします。仕事以上の責任を感じてもらいたい。これから看てもらおう立場です。優しくしてもらいたいです。
33	私は、高根在住のものですが、交通の不便をいつも感じております。バス路線は、蔵原経由長坂行きがあるのですが、若神子又は、塩川病院へ行く場合は利用出来なくて途中下車してスーパーやまで歩きますが、今の所歩けるから良いようなものの、歩けなくなった時にはとても困ります。買い物や病院通いの為、週に一度でも良いので是非、蔵原線を若神子まで延長してもらおうと助かります。これは私個人でなく、皆の願いですのでよろしく願い申し上げます。
34	一方通行の行政でなく、限界集落にも特に目を向けてほしいと思う。女性市長になったので、多少の向上はあると確信します。
35	認知症発症者の介護について。介護者に対して認知症患者への対応の仕方の基本教育は大切であり、欠かすことはできないと思います。しかし、この講習会はとにかく理論的、理屈ばかりがちなので、看護者同士の情報交換の場を作る事が最も大切、かつ有効だと思います。介護者は、これにより困ったり苦しんだりしているのが自分だけでない事がわかり、精神的に楽になり、かつ解放され患者さんへの対応も優しくなり、相放に良い効果がもたらされると思います。
36	今は健康と思っておりますが、先は見えないのでいずれ脳卒中や認知症などに。その時は息子に、介護福祉に使いたいと言っています。その時はよろしくお願いします。
37	昨年、主人を亡くすまでの3～4年は、ケアマネジャーさん・社会福祉協議会の方々には大変良くしていただきました。全くわからない事を教えていただいて感謝しております。私は現在、犬二匹と人間一人です。楽しく暮らしております。昨年秋からは、週四日の仕事に戻れ、自分の出来る事は積極的に自身で行っていきたく思っております。まだ、先の事でわかりませんが、第一に他人になるべく迷惑かけずに、一生を終える事を望んでいます。私は、平成2年に移住してきましたが、亡くなった後にその一代限りで閉められるお墓を作ってくださいと、とても有り難いと思っております。なかなか無くて困っています。山があり、空気がきれいなこの場所が私達夫婦にとって大好きな場所なので、是非ご検討ください。
38	医療費を抑える為の、温泉施設の活用。料金値上げ以降、利用者が少なくなったのが残念。温泉と健康の相関にもっと気づいてほしい。具体例として、温泉施設内で高齢者が過ごせるように椅子を増やし、軽食利用やコーヒーなどの飲食をしながら高齢者の溜まり場的な場所を作る。健康づくり、認知症予防、引きこもり防止などの効果があると思います。
39	市民部、介護支援課職員の皆様のご活躍を期待しております。
40	現在は、お陰様で元気に暮しておりますので、今回の質問では判断に迷う事も多かったです。(その場にならないと分からない)当地区は、山林の中の事もあり、市のお知らせ(アナウンス)がほとんど聞こえず、緊急の時等はどうかと思う事があります。
41	軽度認知障害と判断された人でも、認知症の発症を抑えるなど、改善出来る事があるそうです。その為の脳トレや運動を定期的に公民館などで行っていただくと嬉しいです。これは、ある自治体が行っているとTVで放送していました。大泉でも、是非やってください。
42	北杜市の介護施設での介護内容や、どのような状態の時に相談する窓口並びに方法が今一つ理解できずにいます。
43	ごく近くに高齢者が気軽に集まって、集える場所が欲しい。空き家などを利用して。ただ、誰が先に立って進めていくかが課題だと思うし、多少費用もかかると思うがその費用をどうするか。行政で助成できないものか。難しい問題ではあるが、実現出来たらいいなとも感じている。
44	子供達と別居しているので、日常の買い物の時、また、病院などへの移送の介助。徒歩かタクシーなので不便です。
45	父親が市福祉サービスで、お世話になり有り難く思っています。北杜市はいろんな事で、充実していると思います。まだ現役で、農業をしていますが、実感がありません。

No.	意見・要望
46	高齢者が安心して住めるような、高齢者住宅を建ててほしい。
47	実際が不明の事。つまり、実際受けていない時はわからない。
48	高齢者の負担（金銭面）を、安くしてもらいたい。
49	家庭で野菜づくり等、勤労意欲を持たせる。軽スポーツの開催。（町・地区単位で）
50	縦割りの施策ではなく、行政（各担当課）の横断的な施策を行っていただきたい。高齢者の移動手段（運転できない人）など、特に考えていただき、福祉充実に繋げてほしい。
51	子育て支援だけでなく、高齢者の為の住宅支援についても、もっと充実してほしい。
52	現在、介護施設でパートとして働かせて頂いております。自宅に引きこもる事なく、社会に出て働ける事に生きがいを感じております。趣味を持つ事で、仲間も増えます。健康で、長寿が望ましいと思っておりますが、自分の身体は自分で管理するように心掛ける事も大事と考えています。
53	週に二回、巡回バスでスパティオへ行っている者です。巡回バスで行きますが、10時9分に出て10時40分頃着きますがもう少し早く着くようにして下さい。帰り3時20分で又、早すぎて風呂に入る時間が少なく困っています。4時頃帰るようにお願いします。誰もいない所をずるずる走っていないでと、お願いします。
54	医療の充実には行政がついて行っていない。
55	現在の高齢化社会の中で、これから高齢者はどう生きていったら本当に幸せになるかいつも考えたり思ったりしています。私は、高齢者を大事にする事が大切だと思っておりますが、甘えてはいけません。誰もが必ず迎えなければならない死、この事を私は思います。元気なうちに誰とでも家族とでも知人とでも、いつでも話合っている事が大切だと思います。誰もが避けて通る事の出来ない現実を、元気なうちなら語り合う事が出来るのですから病に倒れてからは遅すぎます。そんな事も必要だと思いますが、いかがですか。
56	70年代、埼玉県の小さな街に市民が無料で使用できるスポーツジムが出来、地域住民の憩いのスペースとなっていた。このような施設が必要であると北杜市にもっと早く気づいてほしかった。北杜市ではプールとスポーツマシンの整った（近くで利用できる）ジムは須玉に一か所しかない。大泉のプールの中に、温まるサウナやスポーツマシン施設があれば、かなり利用者が増えるのでは。健康寿命を延ばす一助となる施設の充実を望む。
57	市営老人ホーム建設
58	問8の1、2、3各班単位で研修会等を、担当職員にお願いしたい。
59	行政としては、低福祉で住民が動けなくなった時の介護施設を充実させていけば良いと思う。
60	私は、頸椎狭窄という少し不自由な身体になっていますが、今の所日常生活は自立出来ております。いつどうなるかはわかりませんが、介護保険というものをあまり良く理解していません。キリスト教会の牧師の妻という立場で、何人かの方が病に伏した時この保険にあまり頼ってはいけません事に気づかされました。けれども、他の保険に入っていたわけでもなく、やがて迎えるであろうお世話にならなければならなくなった状況になった時、甘えないで理解していた範囲の中でお世話になりたいと思っております。具体的に、この保険の内容を知る機会を得たいと願っております。
61	大泉町にある、屋内スポーツ施設の利用度は市内にある高齢者の利用できる施設では、最高だと思っております。これは、65歳以上無料である事が大きな理由の一つであります。他の町内にも、高齢者が利用できるスポーツ施設（無料）が必要だと思います。（高根町の屋内ゲートボール場・長坂町の屋内ゲートボール場、一考を要す）介護施設で働く人々の処遇改善（給与・労働時間・環境）。益々、高齢者の増加する中、最重点に取り組む必要あり。
62	北杜市は介護認定が厳しすぎると言われております。介護認定を厳しくしないよう望みます。
63	働きたい気持ちはあるが、中々思うような仕事が見つからず又、飛び込む勇気も出ない。気軽に働きに行けるような就労支援がほしい。一億総活躍社会を目指しているような事を政府が言っているようですが、我々には、老人は早く片付けと言う政策にしか感じられない。
64	北杜市は素晴らしい環境であるが、まだ私は自転車・バス・電車に乗れるので心配はないが、私の本心はこの場所に住みたくないです。一番の心配は、買い物である。駅の近くに家を建てたいです。（近所の人、一人として声をかけて何か買ってきましょうかと言う人なし）自分の身は、自分で守る事だと思っております。私が若い時は、年輩の方々に声をかけて買い物をしてあげていましたが、新住民の方々の考え方はわかりません。民生委員のあり方に、疑問を感じます。
65	介護保険料を使用することなく亡くなった場合、納付済み保険料を払い戻してほしい。（払込金額に対し、何パーセントとか）
66	国の高齢者切り捨てが、じわじわ地域にも浸透してきている。地域からこの政策に対処する力を有しねば、早晚福祉関係も姥捨て山の落穂拾いになりかねない。そんな日本の状況を不安、福祉関係者の感性に期待する。
67	白州町には、病院へ行くバスがありません。富士見高原病院へ行った時、聞いた事です。病院や買い物に行くバスがあり助かっているとの事。うらやましく思いました。
68	雪かきを一部だけでなく、平等にかいてもらいたい。雪かきをしてくれないと、買い物にも医者にも行けないので、是非やってもらいたい。
69	高齢化社会の今、高齢者が安心して住める北杜市を望む。介護施設の充実、医療関係・病院等の充実など力を入れてほしい。年金生活では厳しい現実社会・老人破産・老老介護など、問題は多々。（山積みされています）行政に期待しています。
70	高齢者にとって、大変有り難い事です。有難うございます。
71	県外から移住して来たばかりです。病院の設備があまり進んでいなくて、入院は甲府まで行かなければならないと市立病院で言われ、戸惑っています。
72	現在はまだ、元気でいられそうだが、家族に介護が必要になった場合、実際どうなるか。心配になる所です。
73	車の運転が出来なくなった時の移動手段が心配です。デマンドバスのようなものを復活させてほしい。
74	一人身になった時の不安。病気になる時に、掛った治療費。

No.	意見・要望
75	年一回の健診費用を、無料にしてほしい。家の近くで、気軽に参加できる軽スポーツの会を定期的に関わってほしい。
76	独居なので、持家の処分(売れるかどうか)の事。最後、自分の事が自分自身で出来なくなった時の自宅か施設か病院や、施設に入るお金の事。どこから決めていけば良いのかわからず、ついつい月日が過ぎてしまいます。
77	78歳、女。もはや、人の為にしている事は出来ない。腰・膝の関節が痛く、歩行がやっと。でも、自分で頑張るしかない。配偶者と手を取り合せて出来る農業と日々の生活を送っている。どこまで今の生活が出来るかわからない。今の体調と一年後の体調は想像もつかない。でも、自分ではまだまだだと思ってしまうが。年齢は確かにこんなになったのかと、つくづく思っている。長男が、県外に住んでいる事も不安が多い。
78	介護保険、利用料金をもっと上げてせめて、医療費と同じ三割にして、持続可能な制度にすべき。子供にある程度収入がある場合、特養の利用料金をもっと取るべきで、家で介護して福祉器具を色々借りたり、食事をしたりするより特養の利用料が安いと言う利用者の話は、制度持続の点で問題があると思う。
79	私は、69歳になろうとしています。数名の社員の現役の社長として働いています。現在、要介護・支援を受けている人がどうしてもらいたいのかを調査して、後から来る人の為に役立てて下さい。今、問われても何が必要なのか解答できません。
80	現在、夫婦で健康で生活しておりますが(73歳・69歳)、どちらかが寝込んだ時、どうなるのが心配です。
81	現在、寝たきりの母を引き取り介護する67歳です。あまり外出も出来ず、きついなど思う事もありますが、皆様の力を借りてどうにか過ごしております。介護制度での、訪問医・看護師・訪問入浴・ケアマネジャーなど本当に有り難いと思っております。皆様の手助けがあるので、母を家で看る事が出来る事は幸せです。今後も市のお世話になりながら、出来る限り家で母の世話をしたいと思っております。自分が介護を必要となった時も、この制度がある事を願っております。
82	高齢者も子供も一緒だと思いますが、自分では気が付いていなくても心のどこかに淋しさを感じている。そんな人達にどんな事でも生き甲斐さえたなら、心も身体も元気になると思っています。少しでも、多くの人達に生きがいを見つけてもらえるような社会づくりを願います。
83	これからもよろしくをお願いします。
84	福祉について詳細には知りませんが、本当に困っている人達(高齢者)に対するサポート体制が出来ているかという疑問の部分があります。高齢者でも、山間地に住んでいる人もおりますが、大雪等でも除雪してもらえず我慢している人も多いのではないのでしょうか。行政では、共助、自助をベースに物事を考えがちですが、きめ細かな公助の仕組みづくりをもっと研究すべきではないかと思っております。
85	私の母は、90歳になりました。3年前に家を建て替える為、介護認定を受けましたが通りませんでした。南アルプスには、認知症ではない人の老人保育園のようなものがあり、友達のお母さんは通っているようでした。北杜市にもそういう施設が欲しいと思っております。
86	市は、国に対して役割を果たすような要求・意見を出す。国は福祉の切り捨てに取り組み、地方に押し付けている。
87	北杜市は、介護を必要とする高齢者が少ない市だと評価されるために、(前市長)現実に介護サービスを必要とされる方がないがしろにされてきたと言う状態を改善して頂きたいと思っております。窓口の地域包括支援センターの職員の方はせめて、申請書を受取り精査した後、判断してほしいと思っております。介護保険料を支払っていても、市の方針が優先されて受けられるべき人のサービスが受けられないのだと落胆させる事がないようお願いいたします。
88	今現在については、足の神経を切られ足が自由に出来ない。病院について諦める事になり、病院には何も悪い事はしていない。そんなことで済まし、私共はいつも諦めるしかない。情けない。
89	よろしくをお願いします。
90	運転技能チェックシステム。自動車学校への業務委託はダメ。警察官が、直接伝え直接検査すべし。75歳以上は半年に一度検査。65歳以上は一年に一度検査。高齢者医療(75歳以上)高額医療は必要ない。緩和ケアで充分。自然死奨励を。
91	交通が不便で、買い物ができない。その点、他の市より遅れている。曜日など決めて、商店の移動販売などしてほしい。
92	97歳の義母を介護から看取り、三年。今は、自身に癌が見つかり二年余りの通院生活になってしまい、失望の時を送っています。サラリーマンの夫を支え、一人農業、三人の子育て、義母の介護、山の手入れ(植林)など。これから、趣味にと元気に仏様に日々祈ってつつがなく。が、病が見つかり、治療・手術・治療の日々にがっかり。快癒に一縷の望を持てれば良いのですが、どうか日常生活が維持していけるようにと考えて明るく、くよくよせず、頑張ります。ご意見ではなく、ごめんなさい。
93	自分でやるから手出ししないでほしい。その分税金下げて。
94	民生委員さんに頼みたい事、高齢者住宅を一年に二回、三回見回ってほしい。
95	高齢者家族へ、北杜市で現在行っているサービスや予定(計画)を冊子として作成し、配布されてはいかがでしょうか。
96	一人暮らしの老人は、古い昔の家に丸まったように過ごしている人が多い。現実に、若い人との集合住宅があっても良い。保育園の中にも、デイサービスとかの福祉施設がもっとあっても良い。又、学校にもあったらと思うが。
97	高齢者は同年代の人々との交流はあっても、若い人との交流が極めて少ないように思われる。人は、あらゆる世代の人々によって形成されているので、老人だけの交流や活動は異常に思えてならない。出来る限り、老若男女の集いと活動をして、改めて各々が世代を理解できる事こそ、福祉ではないか。福祉は高齢者だけではないですよ。
98	今は健康なので心配事はありませんが、5~10年経つと不安も出てくるでしょう。介護予防の為に健康づくり、生きがいづくりが大切な事は理解しているつもりですが、人づきあいが苦手なので引きこもりにならないようにしたいと思っております。そうならない為に、地域との付き合いや友達づくりを考えています。しかし、その為には背中を押してくれる人が必要。その仕組み作りを期待します。行政には、至れり尽くせりのサービスでなく、健康で寿命を終えられるような地域づくりを要望します。

No.	意見・要望
99	今現在は、主人ともども元気で暮らしておりますが、仮にどちらか一人になって介護が必要になった時に初めて高齢であることを実感するのだと思います。私自身は両親の介護を含めて、介護福祉士として働いていたことがあるので、認知症についての知識及び介護体験があります。健康で体力があればこのような福祉活動にも携わりたいたいと思いますが、現在は犬の散歩・週一回の太極拳・週一回のピアノレッスンだけで手いっぱい、更に東京で月1～2回の孫のベビーシッターなどがあり、これ以上の地域活動は出来ません。それでも、関心はありますので市の福祉行政については、注目して参りたいと思っております。よろしくお願い致します。
100	今は車で移動していますが、使用できなくなればどこにも行けず引きこもりになると思います。交通を便利にし、年寄りが楽しく集まれる場所が欲しいですね。今話題になっているアクセルの安全装置を車に取り付ける時の補助金又は、無料にして取り付ける事を義務付けてほしい。移住から20年余を快適に暮らしておりますが、大雪になった時には陸の孤島になってしまいます。県道から、300mほど入った私道なので中々通れません。私道でも、除雪をしてほしいです。
101	この様な調査、大変良い事だと思います。調査だけに終わらず、高齢者の為に生かされる事を希望します。
102	数年前、姉が要介護になった時に市の支援センターのスタッフの方に、高サ住を紹介して頂き大変助かりました。改めて、お礼申し上げます。
103	現在は、自分で何でも出来ますが少しずつ老いを感じるこの頃です。
104	高齢化社会になり、高齢者対応は色々あると考えますが、金額は大きな問題と考えます。無償という訳にはいかないが、なるべく低額で対応出来れば本人も介護者も気兼ねなく利用できると思います。所得によっての利用料・保険料は必要であるが、低く抑えられれば良いと考える。
105	交通の便が悪いので、日常生活が不便になるのかと不安になる。(現在は、車を運転してもらって配偶者がいますが)
106	高齢者の交通事故が多いです。安全な移動手段が望まれます。(安価で)
107	まず、健康づくりが必要だと思います。福祉施設の充実、すぐ入れる施設が欲しいです。
108	元気でいれば、高齢はいつでも誰にでもやって来ます。今のこの社会が介護者・施設の整備が大変な事と常に考えます。
109	高齢になると、今まで出来ていたことが出来なくなってしまいます。そんな時、手助けしてくれる介護保険の制度は大変ありがたいですが、介護費用は個人にとって負担が大きいです。高齢化社会が進み、少子化ですので仕方がない事ですが、その為、介護現場での人手不足を感じる所があります。そんな現状と市民一人一人が、現状と向き合って自分が今、何が出来るのか、を考える事が重要ではないでしょうか。まだまだ身体が動く高齢者も、多いと思います。昔の隣組の助け合いのように、地域社会の繋がりを高め、個々の能力を發揮して強い意識を持って市と連携し介護予防に取り組まないと、介護保険制度は深刻な事になってしまうのではないかと不安です。
110	警察に出されたり、裁判に訴えられたりしている。定年で帰っているがその時に入ってきた40代の女性。農業法人を設立している。一才の事でも、すぐに警察へ電話。かつては長い間そんな例は一つもない。ちなみに、市の施設に住んでいる。行政としてもそんな人物が戻る事を知ってほしい。
111	今後、高齢者が増えてくるが自分も含め、どのような状態になれば支援していただけるかよくわからない。一番心配なのは、お金がどのくらい掛るのか。出来る限り、人に迷惑を掛けたくないのが現状ではないですか。
112	市や地域の為に何か役に立ちたいと思っているが、仕事を持っているので時間的に思うようにならない。今後、健康に気を配り、頑張っていきたい。どうぞよろしくお願い致します。
113	私も、2、3年前までは家で料理を作り、友達と一緒に三時間位は良くコミュニケーションをしましたが、今は動く事も大変で歳を重ねると、コミュニケーションの大切な事をつくづく感ずるようになり、週に半日位はおしゃべりをする場所の重要性を知りました。
114	健康で、元気で毎日を送る事に、役に立つことが出来たら嬉しいなと日々考えています。
115	高齢者の福祉は、ほどほどにしてそれより少子化対策に重点を置いてほしい。
116	高齢者同士が、介せる場を設けてほしいです。又、地域医療の充実をお願いします。
117	参加したい会があっても、移動手段がない。市民バスのバス停までは遠すぎるし、坂が多すぎて歩けない。
118	一キロ余りの市道が未舗装の為に、雨水により車道が深くなったり水溜りで悪路となったりしています。冬期、大雪となった時、市の除雪対象外の為に、僅か一キロ足らずの道が除雪されず、大雪の都度何回も市の担当者をお願いしなければなりません。市の色々な行事の予算の中から、この程度の予算が除雪に回せないでしょうか。今までも、自前で業者に頼む事も考えましたが、市の立場も考えますとそれもどうかと思い我慢してきました。今後は、自前で何とかしようと考えています。私の考えが普通でないのか、世論にも問うてみたいと思います。担当課だけでなく、他の部課でも考えて頂きたい。
119	どこにどの様な施設、設備があるのかがわからない。男一人の暮らしの場合、生活援助方法等がよく分からない。
120	高齢者のプライドを尊重し、最後まで(死まで)人間として、幸福感を感じるような心豊かな温かい思いやりを感じる事が出来る、福祉地域政策と実行。
121	老人ホーム入所費用が高いと聞いています。家族だけでは見られない場合、入所したいと考えていますが子供達に迷惑を掛けられないので、不安です。介護認定が厳しくて、なかなかデイサービスが受けられないとの話も聞きます。一人暮らしになった時の不安があります。社会全体で、高齢者の見守り等もっと手厚い支援をお願いしたい。
122	高齢難聴の為、町の会合・勉強等、話が解らないから出席したくなくなる。意識はあっても、まだ一般的に理解が乏しい。
123	当地に転居してきて、交通手段が少ない為、50歳過ぎて運転免許を取得した。70歳過ぎて、免許証を返上したいと思うが転居してきた当時よりも交通手段が悪くなっている。知人・友人に頼まれれば、車に乗せて行っているが。誰もが安心して、行きたい時・行きたい場所に行ける交通手段を早く検討してほしい。
124	無料だと気が重いので、有料で現在の年金の範囲でみてほしい。

No.	意見・要望
125	高齢者と言っても、ピンキリです。働ける人にはその機会や場所を提供して、働けなくても高齢者が集まる場所・機会を充実して、それに関するハードもソフトも整えてほしい。
126	市民バスには、不満です。ミニバスで細かくルートを走ってもらいたいです。以前のデマンドバスは安く、準タクシー並みで希望する場所にほぼ行けて良かったです。赤字という事で中止になって、とても残念です。福祉においては、採算を考えるべきではありません。北杜市のタクシー料金は都会と比較して、基本料金が高いので迎車料金をスタートしてほしいです。高齢者には、迎車料金をスタートすると、助かります。でもやっぱり、市バスをもっと充実させてほしいですね。
127	知り合いの高齢女性が、心臓病で日常生活が難しくなりました。息子さんが遠方なので、支援1に認定されましたが、介護保険を利用（一割負担）すると自立の為の利用だからと、ヘルパーさんが風呂掃除をさせるようです。ヘルパーさんが、監督して洗い残しは後でやってくれるそうです。ご本人は、国の政策だから仕方がないが、身体がしんどいから頼むのに有料の方が助かったとこぼしています。ヘルパーさんは、一律に自立を促すだけでいいのでしょうか。
128	経済的にも、健康面でも自立できる高齢者が増え、ニコニコとお迎えが来るのを待てるようなピンピンコロリの市になる事を願います。健康長寿日本一。問80の8の地域ボランティア、タクシー代わり、雪かきなどの支援も重要だと痛感しています。今は、支援している側ですが。
129	高齢者の買い物、病院への交通手段を考えてほしい。
130	少人数で、助け合いながら安心・安全に過ごす事の出来る老人の家があればよいと思います。
131	益々増える高齢者ですが、私たちは将来の事を考え今まで支えてきました。私たちの若いころに比べ、若い方が少なくこれから先、支えていただけるかが不安です。介護、認知等にならないとは限らない気もしています。その時に充実した支援が受けられるよう、節に願っています。
132	路線バスがないので、市民バスの路線を増やしてほしい。
133	地域の福祉部などでやっている、ゆうゆういきいき活動への市から支援とする補助金が減らされて、1、2回しか活動出来ないと言っています。もう少し、ソフト事業への見直しも考えて頂きたいと思いますが。
134	92歳の母が、認知症です。一日おきにデイサービスに行っていますが、留守の間だけ自由に外出できる時間です。情けなくて、イライラ・モヤモヤしている毎日です。
135	情報の提供。
136	認知症に対しての、施設と情報の提供と相談
137	高齢者ドライバーによる事故が多発しています。運転が大変になった時の対策。タクシー券補助・コミュニティーバスの充実・買い物の手助け等望みます。
138	地域の高齢者が、年間何回か情報交換できる気楽なダベリング会が欲しい。病気・医者・食べ物・栽培・運動・旅行など、楽しむ参考になり生きがいに繋がるのでは。
139	現在、まだ元気だと思っているのであまり現実味がなく、わからない。色々市でも支援をしている様子はわかりました。のきなのか、色々な事を深く考えないようにしているので。楽しく生きる事を考えて、生活するようにしている。(要望でもなく、意見でもなく)
140	自分では、まだまだ一人で活動・仕事等ができていますので福祉でこうして頂きたいか実感が湧いてこないのですが、もしなったらと思うと怖いと言う事が一番先に浮かんできます。
141	毎月、定期的に病院へは行っているけどこの年になるまで、病気をしたことはありません。元気なものですから、今まで医療のことについて無関心で通ってきました。これからは、車の運転が出来ますので出かけて、勉強したいと思っています。
142	車が運転できなくなった時の公共交通機関の整備に力を入れてほしい。買い物難民を無くすための、移動販売車やネットスーパーの推進。市立病院の質の向上。温泉施設の値下げによる、利用者の増加と大広間を利用して、高齢者向け体操教室の開催と茶話会の場として提供して有効活用する。
143	社会一般的という枠組みに分けていますが、福祉は受けたい人皆、受ける機会があっても良いと考えます。現在は、何とか自分達の暮らしは出来ていますが、この先はもちろん不安です。どこまでを望むか。出来るだけ、自分達家族でと思っています。ただ、最後にはお世話になれるという安心は有り難いものです。(今後については、想像になります。)ともかく、老若皆元気であれば、行政の施し型(すみません)の福祉を望みません。出来るだけ自己努力で頑張っていきたい。これが私たちの、生き方であり、考え方です。私は15年ほど前に、横浜から転居してきました。その大きな理由は、長女夫婦が、清里で居住(自営業)していて心強い。三女に思いがけず、障害が発病。生活の環境を考えた。(自分の事は出来る)趣味の家庭菜園が出来、農産物を長女の所で活用してもらえ。若い頃、山登りをしていてその景観に癒される。等々です。現在は、なんとか自分達で生活出来ています。これからも、続けていきたい。三女の行政支援を受けており、感謝しています。私達夫婦が、関われなくなる今後が心配です。よろしくお願いします。
144	人間ドックの、対象年齢を先進市町村並みに引き上げてほしい。(80歳位まで)
145	問74~78に対しては、思っているも今ここで記入する事には精神的にアンケートとはいえ、追い詰められた心情の様で悩む。気持ち悪い。
146	親・子・嫁・娘・孫、誰もが見てくれても楽な人はいないと思う。私は、仕事を辞めた後、親を引き取ったけど24時間一緒にいるのはとても厳しい。たとえ若く、元気であっても。そこで、自分なりの結論は、施設で多くの人と一緒に多くの人の手で、看てもらう事が最高なのだと思うようになりました。24時間365日、何十年も一人の女に世話になるのは、その方の人生や身体がボロボロになる。
147	高齢者になると、車の運転は出来ず、北杜市は坂が非常に多い。その為、バスを利用したいがバスが走っていない。バスをもっと増やし、路線を細かく分けてほしい。
148	過剰な行政支援に、成らない範囲での臨機応変、即応な支援が出来る政策を願っています。
149	身近に、老人たちが集まれる娯楽施設があると良い。
150	一人暮らしで、車がないので集いがあってもボランティアできず、全く不便です。デマンドバスはすぐ打ち切り。市民バスの料金は高く、往復1200円では買い物もままならず、老人に優しい市に転居したことを悔やみます。大好きな八ヶ岳の暮らしなのに、失望しています。

No.	意見・要望
151	困った事があった時、どこへどう相談したらいいかわからない。このアンケートも、年齢に応じて訪問して聞き取りの形でやってほしい。一人住まいの家には、定期的に訪問してくれると安心。(近所の者が、聞き取りして記入)
152	私もいずれ、お世話になるかもしれませんので、住み良い街の福祉があれば良いと思います。
153	幸せな事に、いまだに会社勤務をしています。一日でも長く、仕事が出来たら良いかと願っております。従って、高齢者にも仕事出来る場が多くあると良いと思っております。
154	特に、一人暮らしの高齢者がもっと外へ出ていただける支援。
155	今は、81歳でも健康なのでアンケートの主旨が直接響くほどではないが、やがてひしひしと迫ってくるものと想像できる。その意味でこのアンケートは、切実なものとなるに違いない。車に乗れるうちは不自由はないが、乗れなくなると都会のように自由に乗れるバスが恨めしく思う事になろう。可能な限り、あらゆる道路を日に二回は走る自由バスの制度を、期待してやまない。当市の自慢になるように願いたい。
156	区に入っていない者への、情報提供がなくて困る。市民には、全員知らせてほしい。
157	前には予約制を取っていたが、最近、塩川病院の眼科では予約をしないと事です。なぜ、予約を取らないのか知りたい。
158	一人暮らしの家に、来る事を願います。
159	介護ロボットの開発・実用化に向けての支援。高齢者用自動運転カーの開発の支援。
160	介護について、全般的に自分の事としての認識が低い事を確認した。
161	出来るだけ、自分の親は自分で看るべきだと思います。税金で福祉のお金を使いすぎる事は、国が滅びます。家族や自分の身体を大事に生きてこなかった人を、介護してあげる事はおかしいと思います。福祉に愛情は、感じられません。もっと子供を育てやすい環境に、税金を使ってほしいです。
162	きめ細かな、サービスをより多く求めます。
163	生活の為に、働きたい。家の周りに空き家が多く、雪が降ると車が出せない。歩くにも滑ったり、転んだりという心配もあり雪かきを教えてもらいたい。二年前に、主人が亡くなりましたが、長く家で介護、病院と。でも、民生委員さんの声は一度もなく。
164	今は良くて、すぐ目の前に人の支援を願う時が、迫っていると思う。意地を張っても、これだけは免れない。人生計画は、50歳位から心掛けてきたつもりであるが、人生思うように行かぬもの。計画は進んでいない。自分自身の健康で、人にあまり迷惑を掛けたくない生き方が望ましいが、気が付いた時はきっと、自分の意志でどうにもならない状態が多い。高齢者の福祉は、今さまざまな施設や人が、素晴らしく充実してきていると思う。理念を持って、介護福祉に当たる人にもっと優遇にやる事が、必要だと思う。金銭面で。
165	今は自宅で、最期まで過ごしたいと思っているが、自分で何も出来なくなった場合は、介護施設に頼る事になると思う。年金で入居でき、人間らしく扱われ、介護してくれる人々も疲れすぎず、生きがいを得られる施設で過ごしたい。あり得ない事でしょうか。
166	まだ、あまり実感がなく、わからない所がある。
167	現状維持を希望します。
168	もっと介護度を簡単に、北杜市でもらえるようにしてほしいです。
169	地域的テーマとしては、高齢者の交通手段支援。特に、自家用車による行動が多い地域。免許返上促進奨励返上全国一。会員制度で、準タクシーに相当する組織を設立。車保有の高齢者のかなりの人数が、会員になると思う。高齢化社会では、画期的なモデル市町になるはず。全国的、広がり必然。高齢者事故対策のモデル。又、高齢者への光明は計り知れない。提案します。
170	この数日間、風邪をひいて身体が動かなくなり、こんな時には困ると思う。
171	人により、介護認定に差があると聞いています。特に、厳しい人がいると聞いています。
172	高齢者の運転免許返上後の対策。市民バスの運行ルートにおけるバス停に、すべての地区公民館を追加する。(遠くのバス停より、近くの公民館での乗降を可能とする)公民館に、電動カートを常備(複数台)し、有料でカーシェアリングの下、日常尚買い物・通院等の便宜を図る。
173	病気になる介護が必要になった時、子どもたちに迷惑がけたくないので、施設に入れてもらえるように。
174	核家族が多い為、子供に頼る事は不可能である。(数日間は良いが)夫婦二人いる時は、おたがいに助け合う事が出来るが、一人暮らしになったら生活は自宅ではできないと思う。介護施設への、充実が必要になってきます。
175	健康長寿が、一番重要だと思う。自ら、介護される可能性はあると思う。しかし、少子化社会の実情を考えると、健康な老人が介護の必要な老人の面倒を見る仕組みに参加する事で、自らの心身の健康の維持や認知症予防に繋がってくれるといいと考えている。
176	2015年4月にリタイヤし、当地に居を移しました。対外的(対税上)には、年金生活者です。この約二年間、一度も医者にも掛からず、百姓の真似事をしています。高齢者とは全く認識していませんし、法的根拠のない65歳以上を高齢者として一か八かする事に大まか抵抗を感じます。頭と身体を使って、これからも自助努力をしていきます。行政(国・県・市町村)レベルでも、自助努力する頃は山積みしていると考えています。(亡くなった父親も、公務員でした)次回の市議選挙に立候補しようかな。
177	最近、高齢者が非常に長生きできるようになって来ていますが、65歳から高齢者扱いを受けると私は65歳から急に年寄りになったように思いました。せめて、70歳位から高齢者扱いになりたいと思います。問に対しての答えになりませんが、個人の考えで思いのままです。なるべく若い人に、迷惑をかけたくないとします。
178	自営で、まだ働いている。(73歳)そこそこに、健康だが働けなくなったら収入がなくなり、(多少の年金はある)生活をどうするか心配である。
179	介護施設充実と、料金の安い施設をお願いしたい。
180	行政が、飛べない鳥にならぬよう、具体的に施策を出して市長自ら手腕を握ってほしい。老人、特に一人暮らしの人達の支援に力を入れてほしい。

No.	意見・要望
181	県道（141号から、長坂インター）歩道の完備。ソーラーの規制。北杜市がさびれ変わりつつある。
182	今後、ますます高齢者社会が進行していくと思いますが、社会が支え合って行ってほしいと思います。
183	何でもそうですが、特定の人だけが様々な行事等で分かったような顔をして頭に立っているが、もっと底辺を広げる意味で人事を考えるべきと思う。
184	高齢者の定義が、65歳以上から75歳以上に見直しをするような報道がありました。北杜市ではどのように考えていますか。又、メリット・デメリットはなんですか。広報で、知らせてもらえれば幸いです。
185	高齢者であっても、自分は何かの・誰かの役に立っている、必要とされているという事が、実感できるようになれば良いと思います。その為には、ボランティア参加が容易となるよう又、就労しやすい制度を設け、企業にも行政から働きかけて頂きたいです。
186	働ける高齢者に就労場所を。
187	デマンドバスを、復活してほしい。介護を必要としている人には、ただちに介護認定をし、保険を適用してもらいたい。
188	高齢者の年齢を、75歳まで引き上げ、高齢者への支出を抑えるべき。尚、高齢者の健康増進に力を入れるべきと考える。（例えば、ラジオ体操の促進指導として、各地区で毎日ラジオ体操をする。実際、実施している市町村がある）
189	今は一人で暮らしていて、あまり不安はありません。地域の人達の事を考えると、一人暮らしでこれから年を取っていくと一人で生活するのが、不安な人も多いと思います。グループホーム的な事も、考えてほしいと思います。週に何回か、希望者を一日同じ家で過ごすか、不安な人は泊まりも出来るような所があると、施設にばかり頼らなくていいのですが。
190	福祉についてはありませんが、私共は夫婦で日本画を描いております。画家は、生涯働かなくてはなりません。六年前に、神奈川県の上野原という所から移住しました。現在、泉郷に定住しておりますが、車がなければ何もできないことに、大変困っております。バスのルートも本数も、全く実際に即していないので、利用できません。本気でバスを運行しているのか、疑問です。高齢になって、車がつかえないとここに居る事は出来ないと思います。浄化槽の掃除料金が45,000円は異常です。上野原では、同じ条件で8,200円でしたよ。何かシステムにおかしい点があると思えません。友人が移住したいと相談されることがありますが、交通の便が悪すぎる点と、浄化槽の問題で皆止めると言っています。
191	老人は増える一方。しかし、市の財政（福祉予算）は、増えない。どうするのか。NPOや私企業による、高齢者福祉事業を増やすしかない。それと、市がこれまで雇用確保の為に、企業誘致を行ってきたように、福祉事業者へも土地の無料貸与・租税免除を施せば良いのではないかと。これは、雇用促進ともなる。
192	現在、76歳ですが、配偶者共々元気です。定期的に医師のアドバイスを聞き、薬を貰っています。（命に関わる病気ではないので、自分の健康はきちり管理し、具合の悪い時はすぐ病院へ行きます。）でも、いつまでもこの状態が続く事はないと思っていますが、高齢者の福祉に力を入れてほしい。（無駄な印刷物にお金をかけ過ぎだと、多くの友人は言っています）その分のお金を、老人福祉の方に回して頂ければ幸いです。住んでいる地域は〇〇町だけで、いいのでしょうか。あまりにも大雑把だと、思います。参考になれば良いのですが。
193	自分自身、まだ差し迫った問題でないで、深く考えた事がない。（又は、あまり考えたりしない）将来的には、車を運転できなくなったら、買い物などの為に移動をどのようにしたらいいか困るのではないかと考えている。
194	市民病院で、患者の順番待ちが長い為、疲れる。自分が何番目に看てもらえるのか、電光掲示板などで表示してほしい（既に、やっている病院もある）。北杜市に、多目的トイレはいくつありますか。それは、どこにありますか。地図は。高齢者を連れて、又、介護者を連れて出るのが一番不安です。いざという時に困る。市内の多目的トイレマップを、作成してほしい。
195	若い人が少なくなり、年寄りが多くなってきている北杜市ですが、子育てにも優しい、お年寄りにも優しい行政をしてもらいたい。
196	家の中を、バリアフリーにしたいと思っています。何か手順があったら、教えてください。
197	北杜市は、充実していると思いますので特にありません。
198	親を三年前亡くすまで介護していたが、北杜市は他市に比べて介護度認定が低いので、苦労した。
199	高齢者が、引きこもりにならないように社会に参加できる生きがいづくり。地域、近隣が一体となって、健康づくり。又、話題の交換できる場所などを提供してほしい。介護施設が、まだ十分でないと思います。充実し、安心して介護を受けられる体制づくりも必要かなと思います。健康づくりを強化し、要介護者にならない管理支援を充実する。
200	日常通院するにもバスは不便で、バス停にも遠く、タクシーを利用することが大変です。リハビリに行きたくても行けず、不便です。何とかしていただきたい。病院や買い物する所を回るバスなどが、週に1～2回あると出かけるきっかけにもなり、外へ出られるチャンスがあり、認知症予防にも役立つではないでしょうか。コンビニへ行く事さえ出来ない地域ですので、こんな些細な事でも高齢者は有り難いようです。いつも義母と、こんな話をしています。
201	健康寿命を維持するためには、歩く事が大切であり、市内には歩く環境は恵まれているので高齢者に対して、歩く習慣の動機づけが求められます。例えば、万歩計を希望者に貸与して、歩数によってポイントを与え市内での買い物補助をするなどの施策を、実験的に実施し、効果を確認してから本格的に推進してほしい。
202	早く死ぬことを望む。
203	もうすでに、高齢者になっている私自身、主人や子供に迷惑を掛けずに生きていけるのかと不安に思う時があります。元気で病気をしないで、他界出来れば最高かと考えていますので、身体を動かし体力づくりをして行こうと思っています。
204	今後も、二一三本調査は定期的実施してもらいたいです。又、この調査結果に基づく事項については、優先的に市・地域とともに医療機関等関係企業等、協働にて健康長寿の市としてもらいたいです。又、そうである為の、各種環境作りにも注視して取り組みを切に要望します。

No.	意見・要望
205	将来、自動車免許を返上した場合、交通手段がなくなってしまう事が大変心配です。出来ましたら、デマンドバスの復活を切に希望します。
206	サービスの充実。市は無関心すぎる。
207	介護を必要としない現況なので、アンケートの諸質問について切実感がありません。介護が必要になれば、もう少し具体的に要望したい事項が出てくると思うのですが。
208	身近な問題として、考えられない現実がある。短小冊子等の配布があるが、わかりにくい表現がある。読みたいと思わない。理解力が、若い方の目線ではないだろうか。年を重ねる事は、理解力が低下し時間が掛る事を忘れないでほしい。
209	近場に高齢者が気軽に寄れ、利用できる軽食・飲食出来る施設があると良い。
210	健康な心と身体両面があり、心の健康はいつも前向きな心で生活する事が、大切だと思います。その為、高齢者の社会参加やグループづくりが必要だと思います。身体は健康は、食生活・体力づくり・医療が考えられ、これからも高齢者に適した食の在り方や運動の仕方など、指導して下さる機会を持って頂きたいと思ひます。
211	旧町村毎に、老人ホームの設置をお願いしたい。高齢者の交通事故防止も含めて、買い物・通院に安易に利用が出来る交通制度を設けて欲しい。(既にありますか。)
212	須玉町に住むようになって、40年近くになります。運転はしないので、近くは徒歩で、市外へはバス・電車を利用して。年々、バスの本数は減り、バスの時間で電車を決めたりしています。運転する人が多いけれど、いずれ免許を返納する人達が大変困るのではないかと思います。仲間の内には、バスも電車も乗った事がないし、切符も買えないと、言っている人もいます。私も今は良いですが、動けなくなったらタクシーでしようか。
213	益々の高齢化に対するべく、充実化を願いたい。
214	リウマチで手がダメになり、書く事が出来ません。残念です。愚筆にて、失礼申し上げます。
215	今後、高齢者が加増し、ボランティアの手だけでは不足すると懸念しています。(老老介護になる、恐れあり)幼稚園・保育園・児童館等と連結した、老人ホーム施設づくり。同時に、福祉・介護に携わる資格制度。目下資格はあるが、その資格制度づくりを提案したい。他県から北杜市民として取り組み、職場を作り、住民を増やす事に繋がると思うがどうでしょうか。動物愛護も取り入れ、始末される犬・猫を老人達と共に暮らせるホームをウリに、出来ないだろうか。情報を得るために、北杜市福祉情報誌を希望します。老人ホーム他施設が、どの様になっているか知りたい。民生委員の役割と、市民後見人の役割はどう違うか知りたい。
216	介護が必要でない高齢者の割合日本一を目指す。健康保険や介護保険をほとんどまたは、あまり使わずに健康を維持している者への保険料の還元。趣味を同じくする高齢者のグループづくりの推進。地域別でなく、全市的な範囲で。
217	特になし。
218	北杜市には増富福祉施設と北杜市福祉施設の二つがありますが、あと一つあった方が良いと思います。ただ、私はバスがないと行けないので、行けるような場所で建ててくれたら良いと思います。
219	人それぞれ様々であり、一概に言い切れない。ふれあいの機会の中で、必要な事を見出し充実させて行く為に、ふれあいの機会を多くさせていくしかないと思う。
220	市の子育て支援は、とても大切な事で、住宅支援等進展している事は良い事です。反面、老人福祉施設についても、市在住者支援に力を入れたホーム等も、作ってほしい。
221	高齢者で、自分の気持ち通り身体が動かない。周りに迷惑をかける。家計も苦しくなる。介護・施設・病院へも入れないとなると、一生一番の苦が待っています。自己努力では、どうにもならない現在の世相です。後回しされがちな、高齢者に光を与えてくれるニーズ、調査に感謝申し上げ、今後の支援に期待し協力申し上げます。
222	自分の身体が、良くないので希望はありません。
223	介護が必要になった時点で、本人が自覚できないという状況がある。周りの人間が見守り、声をかける事が重要であると思う。母に対して、寝たきりにならないように、体操教室などに一緒に参加させていたが、99歳で亡くなる直前まで歩く事は出来た。高齢になっても、動けるように健康管理・健康づくりへの支援は、大事な事であると思う。
224	段々高齢化してきます。その為に、助け合って暮らせるような高齢者向けの住宅等の建築等を増加して、困難の無いようにしてもらいたいと思っています。
225	北杜市は、健康長寿者が多い自治体だと思っています。この状況をよりよくする為の、施策を考える必要があります。介護が必要になった人達に、温かい手を差し伸べる事も大切だが、今健康で生活している高齢者が励みを持って、自分の健康維持に取り組めるような施策をと思います。例えば、万歩計を配布して、一日五千歩以上歩いた人にはポイントを与え、そのポイントを溜めて景品を出すとか、健康維持の努力を奨励する等。
226	主人は、10年前に鬱になり、最近では認知も入り昨年介護申込をしたところ、たまたまこの調査票が届いたその日に手紙が来て、いずれも該当しないとの事で、要支援にもなりません。主人の介護で気がおかしくなりそうな状態の時に、この手紙が届いたのでその夜は、午前二時頃まで寝付けませんでした。七年前、娘が自殺して亡くなった後、市からの回覧が回って来て、保健所からの広告に死にたくたって死なないでくださいとありました。この時のイライラ感、むかつき感どうしようもない心の叫び、もっと勉強しろと大声で叫びたくなった時と同じ気持ちになりました。経験しないとわからないでしょう。皆さんには。今の私は、お金を払いますので一週間に一日だけでも良いので、風呂に入れてくれて、面倒見てくれる所はないでしょうか。もう、疲れています。
227	今回の調査は、個人個人の差があり、質問に答えにくい点がある。大雑把すぎる。要は、元気に何歳になっても、自分の事は自分で出来て介護保険を使わない人生を望み、努力する事が大切と思う。介護保険を受けずに生きている、90歳以上の方に良いプレゼント等があれば、喜ばれるし励みになるのではないのでしょうか。考えてほしい項目です。
228	生活保護費の支給について。受給者が支給されるとすぐに遊技場へ行くと現実に受給者から聞いた現実があります。納める側として、矛盾を感じます。勤労者としては、少し厳格にする必要があると思います。

No.	意見・要望
229	妻に先立たれ、一人暮らしになり、田畑の管理も面倒になってきます。こんな老人が入れるような施設の拡充を望みます。
230	私は83歳と77歳の高齢所帯です。認知症、その他の病気などになった時の対応方法です。入院先、入所先の情報が欲しいです。どんな所があるのか、費用はどの位かかるのか。自宅で買い物が出来なくなった場合、給食も含め、そんな支援が受けられるのか。看取りまで行ってくれる。社会基盤に崩壊する中で大変心配です。
231	アンケートの文が、長すぎる。
232	自動車免許の返納の声はあるが、高齢者の足はどう確保するかがほとんどない。買い物・病院等の事を考えると、免許返納など考えられない。なんとしても、デマンドバスの復活を。高齢者の足の確保は、福祉の中心だと思えます。
233	介護に掛る諸経費（費用）の不足は、受益負担で良い。世話を受けたら、費用で返す。高齢者にかかる費用は、出来るだけ個人で負担しその分、子・孫達の支援にしてほしい。高齢者、全てが弱者ではない。若者の方が生活弱者であり、高齢者や親の世代も自力（体力・お金）を持って、子育て世代に負担をかけるようにすべき。
234	高齢社会の中、福祉事業が段々先細りの感がある。年齢が高くなると、交通手段・介護施設利用・日常生活支援等思うように出来なくなり、サービス低下になる。他人頼みとなる。（特に、広域市の場合、旧町村の方が手早く実施できたと思う）老後の年金生活も不明の状態、公共機関の縮小。今の状態が良いと思えない。このアンケートのバックアップは。
235	私は夫婦二人暮らしですが、今は何の不自由なく生活していますが、認知症・体の不自由がなくなった時に、街の支援がどれだけあるか不安です。生きがい・就労支援、又日常の手助け等の忠実な支援をお願いします。今は、年金生活で少ない資金で毎日、その日その日の生活をしています。住みやすい街の充実した生活をお願いします。
236	集いの場には、手すりをつけてもらいたい。
237	全国的に、高齢者福祉は問題になっていると思います。北杜市の財政から、高福祉を求めるのは無理があると思います。高福祉を求めるなら、高負担でとPRしても良いと思います。介護職員の方の、ありのままの現場の実状のお話を聞く機会があれば、自分のお世話になった時の参考にしたいです。
238	車がなくても、公共の乗り物をもっと出してくれると良い。自立した生活を送るには、病院・買い物と日常に不便なく行動できる街であってほしい。家族にばかり、力になってもらうのではなく、出来るだけ自分で自立した生活がしたい。
239	高齢者の状態は日々変わっていくので、この解答は今の自分の物であまりははっきりしないと思いました。明日の私の答えは、今日と全く違ってくるのではと、思いながら記入しました。保健福祉行政に感謝いたします。
240	十分満足です。
241	幸いにも、今の所主人（77歳）と二人で生活が出来ますが、主人が免許を返上し、私があとに残った場合には、少なくとも普段の買い物や病院への交通手段がもう少し便利になればと要望します。
242	今の所、普通に生活していますが、将来それに近い将来の暮らし方、真剣に考えようと思います。尚、自宅で最期まで暮らしたいと願ってはいますが、その場合訪問看護などの方法はあるのでしょうか。勉強して、知りたいと思います。
243	私は、山梨に移住して11年目になります。定年後、主人と登山が好きで標高1120mの所に居を構え、現在も二人とも元気で生活していますが、今後運転が出来なくなった時を心配しています。代行してくれる事業が増えたらと思います。
244	その人らしく生きていける、きめ細やかな支援があれば二人暮らしになっても安心してこの地域で生きていけると思います。農家の人は目的があり、歳を重ねても生き生き過ごしておられる方が多いです。少しでも、自分の収入があることはとても大切です。高齢者の就労。特に、家庭で出来る農家のような仕事があればと思うのですが。
245	低年金では、なかなか施設選びも難しく、大変な事です。家族に負担が掛りますし、また、一人暮らしとなれば大変な事。なかなか難しい課題です。
246	私の母の90歳のお祝いに、先日兄弟五人と母とランチしました。東京にいる姉は、母に毎日電話で話をし、私は時々温泉などに連れて行き、長男は同居でも単身東京なので、病院などは嫁さん頼み。第二人は、時々母の顔を見に来ます。食事・買い物、殆ど自分でやっています。葺崎なので、歩いて買い物ができます。私は、高齢者単身車無しの北杜市での生活なので、2、3年前から毎日歩く事と登る事をはじめました。ボランティア、友人との会話会、仕事は少しだけです。高齢者といっても、幅が広く家族構成などで、様々な問題があるので、今は人々との繋がりを一番に考えています。
247	現在、自家用車以外交通手段がほとんどない所に住んでいます。運転ができるうちは何とか暮らしていけると思いますが、出来なくなった場合、交通手段の確保が必要になると思います。ゴミだし一つにおいても、車がなければ誰かに依頼するしかないのです。出来るならば、この地にずっと住み続けていたいと思っておりますが、それには誰かの助けが必要になってきます。小地域での助け合いのグループやコミュニティーカーの存在があれば、ある程度の高齢になっても自立して生活が出来ると思います。行政の何らかの支援があれば、可能ではないでしょうか。
248	高齢者の福祉について、市ではいろいろな施策をして頂いている事は良く理解しています。しかし、参加したいと思っても、自分の健康状態が許さない場合が多く、（足や目等）なかなか参加出来ません。例えば、ヨガは身体に良いとかわかっていても足が不自由だと、なかなか参加出来ません。人それぞれが問題を抱えていると思いますので、〇〇予防の内容などいくつかのメニューを作って頂ければ、その人に応じて参加できるのではないかと思います。いろいろ大変な事と思いますが、よろしく願います。
249	北杜市の薬局、山葵ファックスサービス（薬剤師会）の運営。（塩川・甲陽の2病院の業務人員整理に関して）薬剤師会は企業努力をしないで、人員整理をするだけ）脳ナシでは、多くの高齢者が利用している現状を、もっと知るべきでは。人件費が問題なら、行政とも話し合い、福祉とは何かともっと深く考えて事を行うのが、高齢者福祉に関わる者たちの務めでは。この問題は、新市長にも提言して、早急に解決を望みます。介護支援課に、期待します。

No.	意見・要望
250	私が、両親・姑・夫の介護の時代よりずっと良くなっています。大変な介護をされている方もあると思います。その方々に、支援の手が届きますように願っています。私は、14年前に子宮がんの為、一年苦しみました。左腎臓は機能していませんし、抗がん剤後遺症の為、心臓・糖尿と色々ありましたが、今は薬を何種類も飲んでいますが、84歳まで元気に幸せに暮らしています。夫の遺族年金、私の国民年金で今は十分に暮らしています。今後は、他の者に迷惑を少しでもかけないでいたく思います。感謝のうちに。
251	今までは、戸別受信機が各戸1個室内にあり、全ての放送が聞こえたが現在の状況では、聞き取りにくく家中にいる時は全然聞こえません。
252	高齢者の為に、過大な支出はしない方が良い。
253	一人ですが、先日回覧で認知症の講座の参加者の申し込みがありました。回覧が遅かった為、申し込みをした時には既に遅く、参加する事が出来ずとても残念に思っています。我が家では、主人が認知症の治療をしている為、これからがとても不安です。
254	高齢者への支援活動の情報提供。高齢者への買い物支援。介護施設の充実と利用できる価格改定。
255	甲陽病院に行くのに、中銀と清光寺坂上との間にバス停がなくて困っています。前は、手を上げると止まってくださいましたが残念です。月に何度もタクシーで行くのも大変です。高齢者の福祉についての意見ではないかも思いますが、愚痴です。すみません。
256	昨年の交通事故件数が、前年より減少したとの報道がありました。しかし、高齢者の事故は逆に増加したと、ありました。一方、高齢者の運転免許の返納を促す流れも強まっていますが、地方では現実味がありません。車がなければ、市役所へ行っても(バスが片方運転なので)どうやって帰ったらいいのかと、地元の年寄りが言っていました。問41・42にもありますが、このような現状を打破する一つの方法として、自治体が中心となる移動サービスを検討してみてください。NPO全国移動ネットのガイドブックを参照されたい。
257	国民年金の収入のない私にとっては、健康保険・介護保険、もう少しすると後期高齢医療保険の請求が来ます。毎日の生活が不安です。現在でも、食べるのがやっとという生活です。保険代金を払わないとは言いませんが、もう少し安くしていただくと大変助かります。
258	独居高齢者への、定期的な食事の配食サービス。高齢者のグループづくり(10人以下の小グループ)
259	今は二人で元気ですが、病気になったり事故にあたり、災害にあたりした時にまず、どこに連絡したらいいのでしょうか。
260	大変充実したニーズ調査だと思います。私は、現在、息子夫婦と三人暮らしで有り難いと思っています。週一回の認知症予防の体操教室にも通い、無事暮らしています。
261	高齢者の為、運転免許を返納したいが、ゴミを出すのに車が必要とされ返納できません。シャトルバスを利用するにも、本数が少ないうえにバス停まで歩くのが困難なのが日常です。このアンケート用紙を見ても、マニュアル通りで腹立たしく思います。本当に介護が必要な方は、アンケート用紙の提出さえできません。
262	高齢者が運転免許を返上した場合、日常の買い物・通院等とても不便なので、デマンドバス等の足掛かりを作してほしい。
263	移住者なので、従来からある住民組織(組など自治会)に加入させてもらえない為、居住地域の情報が入らない。移住者も、周囲に多くても移住者同志でのお付き合いも消極的(道で会ったら挨拶位)で、人的交流が望めない。困った時は、近隣が頼りなのにこれでは不安である。公的にどうこう出来るものではないかもしれないが、他の多くの土地とは違った形態があり、北杜市特有の住民の特性、環境(地元の人・移住者・別荘・農業・退職者など、住民の多様性)に配慮した施策を望む。夫婦とも、後期高齢者になり折角望んで移住してきて、好みの家を建て、自然の恵みを感じられても、将来の不安が次々に増すこの頃です。
264	昨年、母が介護施設(デイサービス)を利用させていただき、尚、介護保険も使い購入させていただきました。包括支援センターも気軽に相談に乗っていただき、有難うございました。これだけして頂けるなんて、本当に良かったです。
265	50代でこの地区に越してきて、17年。ボランティアのつもりで、自分に出来る事を楽しんでもらいました。しかし、続けられる人は元気で、一人で行動できる人ばかり。他人の目を気にして、自分ではその場まで行かない。個々の訪問で、来てくれたその時だけでは仲間作りは無理。子供の数が少なくなったという事は、高齢者が増えたことが実態だと思います。この地区に越してきたばかりの時は、個人のお医者さんの待合室は老人の溜まり場かなと思う程、大勢の高齢者がいた風景が頭をよぎります。その時はきっと、〇〇ちゃんも〇〇ちゃんもいて楽しい待合室だったのではなかったでしょうか。私も、高齢者の仲間に入ったと思いますが、何かの役に立ちたいと思います。
266	現在、家族も近くにいて、特に感じないが家族に負担が(金銭的にも)掛からぬ様な、介護施設が必要である。
267	現在の所、高齢者福祉についてはまだ、自分の事と思っていない所がある。情報収集などにも、熱心ではない。この様な住民が何かあった時に、ここに相談に行けばノンストップで相談や、サービスが受けられるという窓口を一体化し、はっきり示してほしい。私のような人間には、心強い限りです。
268	月一度でも、高齢者の集いを公民館等でお願いしたいと思います。介護支援課とか区長、民生委員の方にお話し等お願いしたいと思います。
269	福祉介護の関連施設内にだけに囲い込んで遮断してしまう事なく、家族・地域との開かれた連携によって持続的に浄化し続けていく未来創生的な環境システムを作り出されていく事が可能となる。行政との連携が、期待する所です。
270	介護保険の認定等、考えて決定してほしい。年齢が増しても、査定が下がる事無いように。障害者と介護者の区別がわかりにくい等。
271	主人が、介護4度・身障者3度を受け有り難く感じています。介護施設、又、病院に入院して感謝をしています。が、介護に関する方々をお願いしたい事がありますが、書く事はまだ出来ません。
272	北杜市に於いての高齢者への配慮が、どの程度に行われているのかわかりません。福祉は高齢者だけではなく、身障者・一人暮らしなどにも行き届いた手助け等が、必要ではないでしょうか。行政・民生委員・地域の住民などが、一丸となって気配り・心配り・日常の状態の様子など。一丸となっていない感じがする。

No.	意見・要望
273	デマンドバスの復活を実現してほしい。
274	高齢者の場合、情報は直接聞かないとわからない。市のホームページとか、市の広報を見て下さいと言われても、高齢者だけの世帯ではわからないと思います。
275	現在、日常生活に特に差し迫った案件がないが、今回のアンケートを受けてこれからの高齢化社会における自分自身への、諸問題点が山積みしている事がよく分かった。終活を控えての準備の必要を、感じました。今回のアンケート結果は、広報などで報告してください。
276	65歳又は、70歳以上の方は、全員介護認定を受けるようにしたら良いと思います。又、公立・民間を問わず、老人に対するケアが十分なされているのか、(老人への扱い方が間違っていないのか、真心を込めて接しているのかなど)のチェックなどは常に必要であり、大切だと思います。老人が、最も住みやすい市にしてください。
277	妻が、パーキンソン病なので介護が大変です。
278	時には、月に何回か病院に行かなければならない事がある時は、是非高齢者タクシー利用券を使わせてもらいたい。もし出来る事なら、年間の枚数を使い切ってもいいようにお願いします。
279	これからは、高齢者がさらに増加するので、介護施設を充実してほしい。高齢者の行くところがなく、独居で体調不良などでは、身内も遠いようなことになったら、今から不安です。自活できる身体を保てるようには心掛けてはいても、いつまで続くとも先の事はわかりません。80歳の今、薬のおかげで苦痛なく、生活出来る事の幸に感謝しています。
280	高齢者への投資も有り難いが、若年層を大切にされた政策を。
281	自分が現役で、一家の中心的な立場になって頑張っているため、時間的なゆとりもないので地域のボランティア等にも、なかなか参加出来ませんが日頃の皆様の活動に感謝いたします。今後も、北杜市の福祉に御尽力下さい。地域の住民が大きな一つの家族のような助け合い・声を掛け合い、一人暮らしでも安心して生活できると良いですね。
282	高齢者になり、運転免許を返納した場合の移動手段(タクシー補助・バスの便数増加等)を、地域毎に考えてほしい。
283	76歳では、まだまだ高齢者とは思う人は少ないのでは。
284	北杜市は近隣の自治体に比べて、介護認定が厳しいという話を聞くので(なんで北杜市なんかに住んだのと、言われた人も居るとの話)介護が必要になった時の事が心配。
285	デマンドバスを増やし、生活しやすい市に。
286	今は元気ですが、主人と二人老人家庭です。これから先、家の事・田・畑の事・介護の事・病気・ボケになったらどうしようと、毎日心配です。年を取る事は、心細いです。動けなくなった時、介護施設に入れなかったらどうしようと毎日、考えています。これからはもっと、一人老人が増えてくると思います。介護支援をよろしくお願いします。
287	一日常会がありますが、参加(出席)しても情報がない為に、あまり知りません。
288	公共の交通機関を充実してほしい(地域にばらつきがある)。定期的安否確認を兼ねて、お弁当を宅配する。
289	高齢者に限らず、ハード面に片寄らずソフト面で人間的な関わりが大切にされる地域になっていくようにしたい。
290	75歳以上の検診(人間ドック)が受けられないのは、疑問です。現在は、病にかかっていませんが、予防が大切だと思うので高齢になるほど、検診(人間ドック)が必要だと思います。
291	民生委員の方が回って来て下さった時、包括センターの電話番号を教えて下さったので今の所はまあ健康で、自分で生活出来ているのでお世話にはなっていないのですが、どの程度お願い出来るのか不安なので情報を知りたいです。福祉関係についての、パンフレットなどがほしい。
292	高齢者が普通に生活していくうえで、生活物資の購入が一番の問題だと思う。買い物するためのスーパー等が近くにない為、交通手段が必要となる。現在はまだ、自動車が運転可能なので出かける事が出来るが運転出来なくなった場合、公共交通に頼るしかないが現在の状況では、利用しやすいとはいいがたい。以前、一時行われたデマンドバスは利用しやすかったように思うので、再考されたい。又、一つの考え方として歩いて行ける範囲にコンビニストアがあるだけでも、ある程度の買い物の目的を達成できると思うので、コンビニストアの街中心部への集中ではなく、市の各地への分散させる事も考えてほしい。
293	デマンドバスを、復帰してください。利用者が少ないとかで廃止になってしまいましたが、あれから年月がたち私もあったら良いと考える年齢になりました。足がないから今は車で出かけますが、デマンドバスがあったなら間違いなく利用しています。北杜市が、移住を希望する都市として沢山の方がおいでになっていますが、お見受けする限りほとんどが老齢の方です。格安にはいいと思います。業者の方にも、利用者にもそこそこ満足いく価格での復活をお願い致します。
294	質問多すぎです。
295	免許証を返納したときの買い物が心配になりますので、その辺の充実を望みます。
296	一人暮らしの老人は、増える一方だと思う。買い物が出来なくなった人の為に、韮崎へ。買い物バスの運行など、出来れば計画してほしい。週に二回位の。自治会不参加(高齢で、ゴミ当番出来なくなると迷惑をかけると思い、不参加。ゴミは支所へ持って行けるのは、有り難い)広報誌が、入手できず。市が何やっているのか全く分からない。更に、高齢になってゴミ出しが出来なくなったらというのが、不安材料。
297	病気について、通院している場所以外で相談できる(電話で)事が出来れば良いと思うし、知りたいと思う。医師の信頼がない。人間ドックのCTで、胆石がわかっていながら手術が遅れ、喘息と診断し検査が一週間後(パート医師)でなければわからないのに、喉に吹き付けた薬をよこし、かえって悪化し三日で止め回復した。検査結果は、陰性であり喘息ではなかった。血圧降下剤の変更を急に言われ、三か月後の検診で病院の血圧計で222もあったが、医師は何も言わず三か月分の薬を出した。自分から変更前の薬に変えてもらった。現在は、安定している。

No.	意見・要望
298	もう何年も続いている高齢者を狙ったオレオレ詐欺が、減少どころか増加している現状を非常に残念に思います。そして、介護疲れによる悲惨な事件。生活保護を受けている人々の、大半が高齢者である事。想像も出来ない程の高額な年収を得ている人々や、財産家が多くいる反面、生活保護を受けられずホームレスや餓死同然の状況にある人々も存在するこの現実社会の中で、真の社会福祉とはどうあるべきかを考えさせられます。理想の政治や政策は望めなくても、せめて皆が与えられた人生を終える時まで食と住に困らず、生きている事を感謝できるような社会福祉が充実できれば良いと願います。
299	設問とは少し異なりますが、民生委員の在り方について申し上げます。私共の地区では、ここ何年もの間民生委員が一人住まいの高齢者又、夫婦ともに高齢者で不安をかかえている家を一度も訪問していない。それどころか、ある男性民生委員は生活保護を受けている人の名前を、一般の人達に教えている。守秘義務の認識が欠けている。どのような方法で、民生委員を選出しているのか不可能である。
300	認知症の家族に対する講座。
301	今は一人で生活していますが、今後寝たきりになった場合、自宅で介護24時間制度を希望しています。
302	一人世帯ですが、在宅で死を迎えられるようきめ細かい支援がほしいです。
303	北杜市に転入してきましたが、医療の面・福祉に関してとても不安に感じています。
304	リウマチ・アルツハイマー・パーキンソン病等の病気の方は、家族がいても勤めの関係で十分に介護できず、特にバランスの良い食事を作り提供する事が出来ない様な状況に置かれた人は、遂に栄養不足に陥ってしまい倒れた人もいます。介護施設の入所を希望しても、なかなか入所できなくて困っていたが、やっと入所で身体も元気を取り戻したと聞いております。介護施設の充実と、自宅介護をされる人の見守り・保健師さん等による巡回指導等に充実をお願いします。自宅介護されている家庭には、時々巡回して希望や悩みをきいていただき、きめ細かい見守りをお願い致します。
305	福祉について、本当にわからない。民生委員が、名前だけで動きがわからない。(東京は、もっと細かく動いている)山梨の中でも、北杜は広いのに長坂は遅れている。(のんびりはいいが、もっとバリバリ動いて)免許返却と盛んに言っているが、返したらどうやって動く。病院も駅も遠いし、全国の地方でもやっているように細かくバス等動いてほしい。食べる所も少ない、ファミレス等があると皆が休める。北杜市長さんでできるかな。心配である。土地があるのだから、もっと企業を誘致して。
306	元気な高齢者の為、交通手段を考えてほしい。
307	高血圧と膝変形・腰椎すべり症・狭窄症などあり、激しい運動は出来ず、外出や仕事等はコルセットを利用している。体力維持の為に、水泳に行っている。市の広報を見ても、青年や子供・学校・母子・育児に関する事が殆どで、興味が持てない。年寄りになりたくてなったわけではないが、趣味などや自然などの紹介するページもあると楽しく読めるけど、無理ですか。長野県富岡町では、買い物スーパーと病院の巡回バスがあり便利と思う。北杜は広域なので、無理かも。質問が長すぎて、疲れた。マークシートなど、簡単にしてほしい。
308	バスのルートが荒く、本数が少ない為、もし免許を返納したら身動きが取れず生活に支障をきたす。小型車で良いので、本数を増やして頂きたい。又、富士見町アグリモール(長野県)のような買い物バスで、大手スーパーやホームセンターを巡るバスの整備を望む。
309	高齢者を特別視する施策でなく、幼児教育・一般障害者なども含むすべてが交わる施設の構築など、事業などがあると良いと思います。
310	移動手段が少ない。地域医療の充実。
311	上記80の4地域医療の充実について。北杜市の病院について、もっとレベルを上げてほしい。あまりにも低すぎる。救急で行っても、まず入院したことがありますかと聞かれ、ないと答えると断られます。命のかかわる問題です。医療レベルも低すぎです。移住してきても、一生ここでとも思わない。年寄りは、出ていきます。若い人だけの方が、市の方は余分なお金が掛らないので良いなら別ですけどね。
312	一人暮らしの高齢者宅への、民生委員の訪問充実。
313	老人は、免許証返納です。交通機関・交通手段に困っています。市役所・病院・金融・買い物に出かけても、片道はタクシーを利用しなければなりません。冬は寒しい、夏は猛暑。休む所もままならずです。年金生活者には、経済的にも考えてしまいます。大変な僻地住民です。考えて下さい。若い人は、皆さん留守です。便利な社会ですが、固定電話廃止。わかりません。携帯電話はわかりませんので、なかなか連絡が出来ないという声が聞かれています。本当にその通り困っています。緊急時又、夜間は特に不安が重なります。老人の為に、良い方法を教えて下さい。中心部の方々には、考えられない悩みです。よろしく申し上げます。
314	高齢者の集いや諸々はとても良い事だと思うけど、参加する人はいつも同じでもっと参加すべき人が集まらない部分があるように思う。個人的に抵抗がある人がいるかもしれないが、やはり運営する人側も希望する人ばかりじゃなく、もう少し動いて・気安く・楽しく参加できるように対策を練ってほしいと思います。
315	生き甲斐のある生活をしていきたい。
316	今回のように意見や考えを聞いていただき、嬉しく思いました。今後とも、よろしく申し上げます。
317	たまに、サークル活動で介護施設に行く事がありますが、福祉関係者が疲れて元気がないことが多い。明るい雰囲気や望むことは無理なのではないでしょうか。講演を聴きに行っても、果たして自分に今すぐ役に立つ情報とは思えず、テレビや雑誌の情報でいいのかなと思う。転入者は、情報が自分で動かないと入らないし、地元に着ている感じが無いように思う。元気うちだけ住むというのは、淋しいですね。高齢になっても、安心して住める北杜市であってほしい。
318	この様な調査は抽出でなく、全員に行うべきである。当地で生活するためには車の運転が不可欠であるが、これを止める為には高齢者の連絡で何時でもその用を足せる、使い走り課の様な係があると良い。日の春駅と穴山駅の中間にJRの駅が欲しい。勿論、無人で良い。
319	一人暮らし老人(男性)の生活支援。食事サービス・見回り相談。個人情報に前提しないで、閉じこもり軽度認知症の対応を望みます。

No.	意見・要望
320	足・腰痛む高齢者で運転し、病院へ通う人がかなりいると感じる。自分を含め、不安を持ちながら治療に通っている人達に運転代行者がいたなら、安心できると思う。北杜市は病院が遠くにある為、車無しでは生活ににくい。運転できなくなった場合の不安は募るばかりで、心と代行があればと思います。高齢者の運転ミスが多いこの頃、代行者も高齢では無理難題かなとも思いますが、富士見高原病院で良く見かけるすずらん号あれば福祉での車ですか。あんなのがあればと思います。
321	小さな地域で、老人と一緒に暮らせる所があったら良いのではないかなと思う。
322	はつらつシルバーの集いなどは、たいてい終わってから知り、ちょっとどうなっているのかと知りたくありません。いつも同じ人が参加するのではなく、広く楽しめるよう又、階段のある集合場所ではない方が安全で良いと思う。身体が少しぐらい悪くても、参加出来たら素敵な集いであるでしょう。
323	大勢集まれる場所ではなく、少数で集まる場所が多ければ多い程良いのではないのでしょうか。
324	私も、もう少し高齢になったりすると今まで以上に世話にならざるを得ません。デイサービス施設も、今以上に必要となる事と思います。子育て住宅も必要かとも思いますが、こちらの施設も同様かと思えます。
325	高齢者福祉について。これから年を取っていくと配偶者の事・自分の事・家族への負担の事等、色々心配事は出てくると思う。その為、相談する所や介護施設の充実を望みます。
326	高齢者の買い物・用事をするための手段（交通）の徹底。
327	88歳の高齢者がこのようなアンケートに答える事は、とても大変です。このようなアンケート用紙で済ませるのではなく、ぜひ自宅を訪問し、生の声を聞いてほしいと願います。
328	この機会を頂き、本当に有り難い気持ちです。現代社会の典型的な後期高齢者の一人暮らしです。現在は、人に頼らず、身体的・精神的に感謝しながら過ごしています。とは申しても、生活習慣的な病気を三つも持ち、今、白州診療所と塩川病院の治療を受けている身でもあります。加齢と共に、もっと厳しくなっていく事も十分に承知しております。いつかは、公的な支援・介護を受ける事でしょう。その前に一人暮らしとなった現在の、現実的に大きな問題を抱えているのです。我が家は、20年前に東京より移住し、四年前に亡くなった主人の希望で就農生活を送っていました。残された土地と自宅の管理が大変で、現在売却中ですが、広大な土地なのでなかなか買い手がなく、一人暮らしの身には応じきれません。管理上・経済的にも圧迫が大きく、いざ介護支援を受けるにもこの点がまず私にとって、一番大きな現実の問題です。どうしたら良いのでしょうか。
329	よく理解できてない。
330	私は主人と二人、長坂町に住むようになって16年になります。何年かすると二人とも80歳です。いつも健康問題・老人福祉のアンケートで週回出かけますか・趣味は何をやっていますかと聞かれますが、80歳過ぎて駅・スーパー・病院・役所どうやって行くんですか。地域交通ネットワークにしっかりと取り組んで、コストの低い小型バス・乗合タクシーで、歳を取ってもどこにでも出かけられるような北杜市にしてください。私は、運転免許証を持っていないので特別感じます。
331	老人集いの場を作り、集まってお茶・食事・娯楽・お話・ゲーム等、週何日とか決めて。
332	介護保険制定の年度に福祉の資格を得て、介護に携わる仕事をしてきました。都市と地方とのギャップに悩みながら転々と仕事をしてきましたが、制度そのもの三年毎の見直しには戸惑いを感じています。昨今の健康状態を考える時、年齢を重ねても尚働く事の出来る現在、手不足等の所へ挑戦をしたいと思う気持ちが存在しています。
333	デマンドバスの運行を、お願いします。
334	今までボランティアに入っていたが、地域のを辞めたので福祉の事はわからないので、意見はありません。
335	私は健康に恵まれているせいか、高齢者に対する配慮が全く不足していると思っています。現在は幸せに過ごしておりますが、病気で外出できなくなった事を考えると非常に不安な思いを抱えています。友人の苦情を聞いて、考え込んでしまう事があります。数人は、こんなところに住んでいられないと東京へ帰ってしまいました。人と自然と文化が躍動する環境創造都市。このスローガンを実現するように、奮闘して頂きたいと思います。まず、生活する人間について最重点を置いて、幸せに過ごせる北杜市にしたいと思っています。私は、北杜市から移住して今年で20年になります。山梨県北杜市は、大好きです。そして、幸せに暮しております。子供・孫たちも山梨が好きで、よく訪れます。よろしくお願いします。
336	年齢と共に、負担になってくる家の管理（例えば、庭の整理・雑草対策・剪定・修理など）や、困った時に代行してくれるサービスが（民間で、お金を出して受けられる）、いつでも受けられるシステムが必要。（市役所に相談したが、ないと言われた）色々な事をされているようだが、どれくらい効果があるのでしょうか。本当に困っている所に集中し、物・人・金を投入すべきと思う。
337	なるべく健康で長生きしたいですが、気を付けていても病気になった時はいろいろお世話になります。自分で自分の事が、出来るように頑張りたいです。
338	防災無線の不自由。冬の間はサッシを閉めていると聞こえない。夏場でも、以前に増して聞こえづらい。見直してもらいたい。情報が入らないのは、不安。雪の降った時、同じ北杜市でも温かい・寒い所の違いで、山間地では凍りついてしまい大変。雪のかき方も、長野県などとは大違いと感じました。歩くのが大変。自分の家では主人がいる為、周りから道に出るまでは相当、自分のできる限り綺麗にしています。
339	高齢者は足がないので、安価で乗車できる車を走らせてほしい。そうすれば外出する機会も多く、買い物などに助かる。実現してください。年金は、下げないでください。
340	高齢者が、心身ともに健全で過ごせる施策を充実させることが重要だと思います。このままでは、医療費と介護費で社会が崩壊するのではないのでしょうか。
341	高齢者に対して、住みやすい北杜市にしてほしい。例えば、自分も後期高齢者の仲間になりましたが、健康保険料は今まで年金から差引でしたが、今後個人に支払いと納付書が送られて来たが年金から差引できないのか。コンビニでは支払いできず、郵便局まで行かねばならず遠くて大変だ。車の免許は、75歳を機に返納したので歩いていくのは辛い。納入書の字をもう少し大きく書いてほしい。昨年とは違い、年々身体的に衰えていくので、これからは滞納するかもしれないと思うと心配だ。やっている事が、逆ではないですか。

No.	意見・要望
342	ほくとゆうゆうふれあいニーズにて、大変勉強になりました。毎日、新聞やテレビを見ていますが、今回身近で色々な件を知り、本当に嬉しかったです。残り少ない人生を、自分なりに健康と食生活・人々との触れ合いを大切に頑張っ有り難いと思ひながら、暮らしていきたいです。心から感謝いたします。
343	市の福祉課又は、民生委員の活動について知りたいですが、市民高齢者の動向について常にチェックして見返ってください。
344	調査の結果を公表し、反映させてほしい。
345	健康で生活するためには(なるべく医療費を使わずに)、積極的に外へ出かける事が大事です。(スポーツクラブ・趣味のサークル等)その為の足の確保(交通手段)が、急務ではないでしょうか。デマンドバス試行まで行っておきながら、タクシー会社の利益の為(そのように聞いています)に、見送る事になった経緯が残念です。足の確保が万全になれば、免許返納も進み、長い目で見ればタクシーの利用は増えるはずで。最近、市バスもかなり充実してきましたが、まだまだバス停までの距離を考えると置き去り状態の住民が多いと思います。尚、乗換スムーズな連携が出来るようになると、もっと行動範囲が広がるのでは。
346	高齢社会が進み、やがて独居の老人も多くなるので民生委員の人数を増員したらいかがでしょうか。役員の選出方法にも、問題ありか。地域の格差が大きく感じられます。地区によっては、一人の役員が本当にいろいろ活躍してくださっている。ある地区ではどう、の二文字の言葉がけで終わったと聞きました。役所に相談する前に、頼れる窓口かと思っておりますので、よろしく願い致します。
347	ボランティアで、デイサービスのお手伝いに参加したところ、あらゆる事(施設・環境・健康・食事)に手厚く支援されていると感じました。
348	アンケート問題を書きましたが、実際にその時にならないとわかりませんね。親を二人看取りましたが、その時は家で看護していましたので大変でした。その点、今は大変良くなっていると思います。私の考え、今の70歳代くらいの人は両親を看取っているの、自分は嫁さん・娘に迷惑をかけたくないと思っています。嫌な言葉ですが、ぼっくり逝きたいです。最後に、失礼な事を書きました。失礼します。
349	市民一般に向けて、介護〇〇講座など年間いくつも行われております。住民レベルアップ・行政の協力など、意味はあると思いますが受講終了するとすぐ現場に派遣される傾向ですが、各々能力・技能・人間性は様々です。すぐプロ扱ひされ、(当局に)プロ意識(本人)です。その人らしく生きる老後の介護・老人に残された小さな力も輝ける・輝ける暮らしを求めて。そんな点に目を届けられる福祉。専門性と指導力(当局)を、軸に運んで展開し地域住民の広がりを持ちたいです。
350	問80の選択肢の中でも優先順位の高い回答については、異論があろうかと思うが今すぐに実施してほしい施策は、限界集落化していく集落への対応ではないだろうか。特に、子供達が成人を迎え都会で生活し、親のみが故郷で高齢化していく現状の中で、都会で必要とする施策を地方で実施してもあまり効果が上がらないように感じるのです。
351	まだ、自分は若いと思っているので先の事はわからないけど、支援とか介護などわからないけど自分の事は自分でしたいと思っています。
352	北杜市は、介護度をなかなか上げてもらえないので、その点を改善してほしいです。
353	老老介護対策(援助)が重要です。
354	自分で親の介護も自宅でいたしてきました。人の介護は大変です。今、自分で出来る事・健康管理・毎日の主人と食事の支度。出来る事はなるべく、息子たちに介護させないよう自分で守って過ごしたいと考えています。元気な日々を過ごせるよう頑張っ暮らします。一日一日を前向いて、残り少ない人生です。よろしく願い致します。
355	生涯健康現役でいられるよう、高齢者の意識改革。年齢ではなく、元気でいられるうちは社会の為に働く、老人扱ひしない・されない。自分らしく生きる為、常に何かに挑戦する気力を持つ。これをなくした時老人となるのではないのでしょうか。福祉関係事業は、とても充実していると思いますが、はつつなど区単位でなく部落単位で(少人数ですが、心知れた人)行う方が、年齢の高い方が出やすいと思います。(毎回でなくても良いですが)自分に介護が必要になった時、高原病院で行っているように訪問医療・看護が他の病院でも行ってもらえると良いと思いますが。勝手な事を書きました。すみません。
356	すぐ思い出せません。
357	山梨県は四人に一人が、北杜市は三人に一人が高齢者となり、今後高齢化社会進展していくと思われる。現在、免許を持ち自家用車で運転して行動しているが、間もなくそれが出来ない年齢(体力の低下・視力の低下)になる事は確実で交通手段の確保が必要だ。その際、移動手段となるバスの充実した確保が必要。(医療機関の利用時)昨年、転落事故により足や骨盤など骨折し、入院中に介護保険の申請をしたが、その際必要な階段などへの手すり設備が行われた。介護保険は、退院後すぐに必要なもので今回のように時間が掛っては意味がなく、決定を早くすべきだ。
358	交通(バス)が、便利になってほしい。車の運転が出来なくなったので。
359	老人ホーム等なるべく安く入れる方法があれば良いと思います。
360	大自然に抱かれて、心豊かに晩年を過ごしたいと願う都会人が選び、羨望してやまないと言われる北杜市。我が北杜市が、老若男女誰もが住みやすい、住んで良かったと益々感じられる市となった時、ふるさと創生日本一の市として、高い発展を遂げる事になるでしょう。理想郷として発展する高いポテンシャルを秘めている北杜市を、官民あげて益々より良い市となるよう、手を携え合っ努力していくことが大切だと思います。
361	介護保険料が、高くならない事。介護の判定を、なるべく早くスムーズにする。在宅介護が増加する中で、これに対する医師・看護師など、訪問が出来る状態を早く作っほしい。訪問医療。老人クラブなどを利用して、老人への福祉に関する学習会・支援活動を教えてもらいたい。
362	現在、甲府市のNPO法人で生活困窮者支援活動に関わっていますが、民生委員の方による情報提供(市福祉課)がかなり有効と感じました。定期的な安否確認と見守り、その前の発見については地域密着の民生委員の方々に重点を置いていただき、その為の研修(初期・中期)を重ねていただきたいと思います。その後は、ケースワーカーなど通じて有効な手当対策をすれば、後手に回る事なく早期発見・早期対策による効果が発揮できると考えます。

No.	意見・要望
363	このアンケートが確実に正しく集計され、結果が住民に報告され、結果が施策に生かされることを希望します。
364	今後も支援課の人に、ご尽力頂きますようよろしくお願い致します。
365	今は、元気で日常生活も不自由なく過ごしていますが、これから先身体的・経済的に厳しくなった時、買い物・病院通い等とても無理になってくる時が来ると思います。国民年金生活者としては、外出するのにタクシーなど使用する余裕はありません。デマンドバス利用と言っても、乗り場まで遠くに行くのが大変。高齢者には、これからの生活の先が見えない。実際に、社会の底辺で暮らしている人の実態は理解しているとは、思えません。理想と現実のギャップはとても大きいと思います。もう少し、弱者の立場で物事を見、考えてほしいと思います。
366	高齢者の車事故が多発して、免許の返納等が課題になっているが、現状では通院・買い物等でどうしても必要です。通院・買い物等が出来る体制を市で対応（バスの多発・タクシー券の発行等）を考慮して頂ければ有り難い。
367	要求・要望は限りなくありますが、上記の〇印の部分は対策して高齢者の望みをいかほどでも、援助・実現してもらいたい。ふれあいニーズ調査は、老人の気持ちと福祉の事実の気持ちを知る、大切なものと思う。回答を十分理解されて、実現に歩を進めてほしい。
368	高齢者について、特に考えてこなかった（社会全般については、興味はありますが）ので、特別意見はありません。これから考えます。
369	年金は減、介護保険料は増・消費税増、高齢者にとっては生活が出来ない。市民が安心して、最低限度の生活が維持できるよう福祉も大切。教育も大切。市民全体が、健康であってほしいと願います。医療費の問題や分担が少なくなると思う。
370	年齢は70歳になりますが、今の所何の不自由もなく生活しています。今後の事はわかりませんので。
371	福祉関係ではありませんが、市民として税金納入者として意見させていただきます。農業関係ですが、長坂ファーム・大井ヶ森大豆組合・三分一そば組合などあまりにも補助金が多すぎです。税金の使い道としては、偏っています。補助金は、同じところへずっと続けての支出ではなく、土台ができ立ち上りたら終了するような仕組みを作るべきです。（期限が必要）若い世代が希望を持てる、未来に繋がる制度として下さい。
372	先の事はわかりませんが、その時は家族と話し合い考えたいと思っています。今はどこにも病はないですが、自分で気を付けたい事は夫のように転んでしまい、死に至ってしまうのが一番悲しいですので、健康とと思ってもどこで怪我をして命を無くしては残念ですので、福祉の施設があってこそ安心して、夫の場合も本当に助かりました。
373	市民バスのルートと回数の充実。
374	安楽死制度を考えてほしい。自分が若い頃、考えていた70歳を越えて、良く生きてきたと自負している。生きるという事は、経済的に限度があり、収入の無くなった者はどう生きるのか。
375	要介護者のみならず、介護する者の負担を軽減する施策を望みます。
376	今は自分で自動車を運転していますが、78歳なのであと何年運転できるかはわからない。その後、買い物・病院に行く足・市のバス・交通機関等を安い料金でいける事。
377	高齢者や人の意見を聞く機会等を設ける事。
378	病院の送迎バスの充実。
379	福祉は、国や県の仕事と考えています。その為に、これまで税を払ってきた。65歳の私は、人間ドックでも異常なしです。それはこれまでの努力と、考えています。BMI=21。メタボではありません。市の職員より、健康で高いスキルがあると自負しています。このアンケートは、腹立たしい内容です。ぼんやり、楽しんだ人生の人は、要介護になると考えています。それぞれの人格を、尊重して頂きたい。
380	移住者の為、地域の組にも入れず、広報さえ自分で役所へ取りに行かなければならない。今は自分で動けるから良いけど、この先を考えると不安がある。
381	95歳以上になったら、デイサービスは無料に。民生委員・ケアマネジャーは、95歳以上の人に訪問し意見を聞いてほしい。自分の方からは、なかなか言い出しにくい。
382	介護施設を多く、増やしてほしいと思います。
383	介護保険料を、安くしてほしいです。市や県等公共関係から、何の支援も受けていないのに不公平です。支援や介護の手伝いが必要な方から徴収してください。今現在、自営業で働いているので、認知症になっていられないので頑張っています。福祉について考える暇がありません。
384	高齢者に対しての情報や支援が少なすぎると思います。若い世代の支援ばかりが先行していて、高齢者はないがしろにされている感じがします。ますます高齢者が、増えていくと思います。もっと住みやすい北杜市にしてほしいと思います。
385	超高齢化社会がまじかに迫る中、尊厳死・安楽死について、早急な検討・法制化を望む。市が積極的に声をよけて、国に実現できるよう働きかけてほしい。
386	デイサービスに、ボランティアとして手伝ったことがあります。その時の印象として、職員の方は高齢者の方に対して親切に気遣って接しておられました。その仕事ぶりは、忙しく動いていて、休む時間などないようでした。昨今、介護の職種での暴力が問題視されていますが、ここでは皆無でした。ただ、忙しいがために利用者の方が充実した時間を過ごしているかは、疑問です。利用者の方達が、生きがいのある時間を望むのは必要であり、ボランティアの増員を含めて考えていくべきかと思います。
387	私たちの地域では、月に一回から二回公民館に寄り、八人から十人ですが何か一回の草取りや缶拾いやら掃除等をして、僅かな時間ですが福祉からの助成金を頂き、みんなで楽しいお茶飲み会をしています。次回の集會を、楽しみに参加します。
388	道路関係より、福祉に力を入れてほしい。
389	介護認定を受けるまでの期間において、きめ細かな相談窓口があればと思います。自分も家族もぎりぎりまで考えてしまうように思うので、認定を受けるほどではないけれども色々不安や悩みがある時に、相談出来る所があればと思います。

No.	意見・要望
390	要支援・要介護認定を受けているのは、全高齢者の四分の一という。介護保険制度の充実はもちろん望む所ではあるが、その他四分の三の高齢者の自立生活を手助けする事業（健康づくりなど）や、相互扶助の為にネットワークづくりにも力を入れてほしい。たとえば、移動手段の確保・ゴミ出し等を有償ボランティア制としつつ、ネットワークへの登録・希望者への手配等行政が関われる部分については担ってもらい、地域全体で制度を作り上げていく事を希望します。都市部から移住してきて、北本市で生涯を終えたいと願っている高齢者は多い。そういう人達のパワーを高齢者福祉にうまく取り入れてほしい。
391	ご苦労様です。出来るだけ介護を受けることなく自立して、自宅で生活したいと願っています。市に一つだけお願いしたい事があります。健康でも、ゴミ出しは大変です。市役所まで行くのも大変ですが、地域の組にも入りたくありません。なるべく近くにゴミ収集の場を設けて下さい。
392	60代にボランティア経験もありましたが、其の頃に戻りたい気分です。二年前バイクの返上後、電動の車にして、不便もやっと慣れました。人にお世話したい気分の方が大で、世話になりたくないと思う方が強い私ですが、これからも40歳で夫を亡くして義母と三人の子供を育てた。地位も財産もない私が、意地を通した日々を思えば今が幸せすぎに過ごさせてもらっています。自給自足の農業もしていますし、震災の人を思えば何の不足もなく生かされています。民生委員の方には、感謝しております。
393	今年、80歳になりました。一人暮らしです。現在は、健康管理が自分で出来ますがこれから先が不安です。
394	団塊の世代の人々を健康に老いさせていく事は、大切だと思う。目標や生きがいがはっきりせず、模索している方は多いと思う。（私もその一人）運動のできる場の提供（薬漬けにするのではなく）。好きな時に集まれる場など、押し付けでないものが重要。ボランティアも、週一位の軽度なものから始められるような工夫が欲しい。
395	公的文章の文字を、大きくしてほしい。（文字が小さく、読みにくい）
396	北本市役所が、こんなことまで考えて下さっているとびっくり又、感謝です。良い方向に進むように願っています。
397	市民バスの導入。交通弱者に便利となり、評価できます。特養ホーム増設。予算上、大変な事とは承知していますが、厳しい順番待ちを解消してほしい。スーパーなどと提携したお届けサービス。配達手数料を負担させても買い物弱者には、効果が大いと思われま。夜間照明器具の設置。防犯上からも必要な箇所が、たくさんあります。但し、電気料の受益者負担はやめていただきたい。地区加入者への広報活動。有意義な公園・イベントなど支所へ出向かなくても周知宣伝出来る方法を考えていただきたい。
398	高齢者向けのアスレチック・ジムのような施設を公的又は、半公的な形態で提供して頂くと、能力・体力維持に利用させてもらいたいと思います。
399	現在私は、夫婦二人暮らしです。夫は、認知症・私はH28,12,31骨折入院中です。病院の方から市役所の方へ、看護の手続きをして頂いています。私が退院までには、実現してほしいと思っています。夫は嫁の世話になっており、友人も助けてくれています。大変な面倒をかけており、夫も面会に来ると笑顔が出ると嫁が言っています。息子も広島単身赴任中ですが、毎週顔を見せてくれるので、嫁・夫・私の支えになっています。こうなってみて、看護の大切さを実感。有り難いと思っています。介護施設の整備・充実をお願いしたいと思っています。
400	健康寿命を延ばす為にも、今までの設問にあった内容を実践できれば良いが、人間はその時になってみなければ判断が難しいと思う。特に男性の場合に、外に出たがらない傾向が強いように感じる。実際に、病気をした方の体験談や病院選び・市内の医療機関の情報等、地域密着型の情報が必要かな。
401	年老いても、元気で自分の事は自分で出来るくらいでいられたら、幸せですよ。でも思うようにはいかないもので、とかく寝たきりになって子供に迷惑をかけて、自分でも悪いように思うけどこればかりはどうしようもなく、長生きしてもいいものだから、泣けてきます。介護する方も、してもらう方もお金の事も精神的な事も苦にならない、笑ってられるような世の中になってくれたら最期は、良い人生だったと思って死にたいですね。
402	役所が遠い。
403	福祉が大変充実してきていて、高齢者の仲間に入る私としても心強いと同時に、有り難い事と思っています。問80が〇は三つまでとありましたが、地域医療の充実はもちろんですが、出来れば精神面のケア（ホスピス）等の相談も近くで受けられたら尚、有り難いと思います。
404	95歳の母の介護中なので、自分の自由な時間がない為、気軽に短期間受け入れが出来る施設や相談窓口があれば良いと思います。（老老介護の為）
405	一人で住んでいますので、家の風呂に入る事が不安です。市のバスが12～6時で、半日温泉に居なければならぬので午後3時か4時頃家に帰るバスを、お願い致します。
406	実際に今、介護が必要でないでわからない点が多く、適切な意見は出来ないと思う。当事者の皆さんのアンケート等が適確な意見が出ると思います。事足れば足るに任せて事足らず。福祉行政は、大変ですが頑張ってください。
407	生活習慣病予防に効果を上げている先進地域や、介護が必要な人を減らしている、すなわち自立した高齢者が多くみられる地域に行って、その理由や方法を学んで来て下さい。それをこの地域にも、生かして下さい。要支援のレベルを回復させたりしている所もあるようです。
408	現在、自分で車を運転して食材を運ぶ事が普通になっています。しかし、これから先このような状況は続かないと思います。地域には、ひまわり市場・オギノ・ローソンがありますが、毎日の食材を求めるには車がない状況では大変な事です。近い将来、必ず向き合わなければなりません。どうか良い方法はないか教えていただきたいと存じます。
409	高齢者福祉・介護の充実が望みますが、負担増となると思います。もう一度原点に戻り、親・子・孫の三世代同居への支援をしたらと思います。三世代が自主・自立・協同（協力）の気持ちを大切に、絆を深めれば愛のある家庭が作られ、相乗効果があると思います。又、地域には一人暮らしの家庭が多いので公民館（公共施設）などを利用して、日中の共同生活をして話し合い・健康体操などをして共に手助けする社会を構築したらいいと思います。
410	今の所、顕著な身体的不都合はないものと自負している。この調子で、自分の事は自分で出来るようにしよう。又、なるべく他の人に負担をかけずに生き終えられれば、最大の報いだ。とはいっても、現実はどうなるかな。最終的には、誰かの厄介にならねばならないだろう。その為には、なるべく医者にかからなくても良い施策又、その反面介護施設の整備・充実を最大の力点にして頂きたい。

No.	意見・要望
411	薬を服用しながら、生活している。いつ調子が悪くなるかわからないが、毎日を一生懸命頑張っていくしかありません。健康に気を付けて過ごしたいと思います。
412	まだまだ自分の事が出来ているので、この調査に正しく返事が出来ているかわかりませんが、不安は段々増してくると思います。人口減少で、誰にも会わない日がいっぱいあって淋しくて不安です。小さな単位で会う場所が、ほしいと思います。
413	各自の持つ趣味を見出し、グループを作って活動する場。各地に談話のできる、防風雨施設。
414	主人も私も、すでに両親が他界しています。高齢者のいるご家族は、大変だと思います。親御さんが亡くなられ、一人暮らしの男性の方がすごく多いです。うまくまとまらないですが、アンケートにあったいろんな充実の推進をお願い致します。
415	健康づくりが、もっとも大切。箱の中での教育や運動ではなく、外に出て歩かせる・体を動かす等の事が大切。日に当たり・風を感じ・土を踏ませ・人々と接し、五感を生き返らせる。社会の中で活動しているという実感を与えれば、心身ともに元気になる。予防と言う観点から、50歳以上の方々へもこのようなアンケートを。
416	明野町には日用品の店がないので、大きな店でもなく小とした店があってほしい。歩いて店に行けるような店、足の運動に。友達と会えば皆、そんなことを言っている。
417	本人が記入を始めたのですが、緑内障で左目を失明しておりまして、一部字がはみ出してしまいましたので妻が代筆致しました。ご了承ください。
418	今の所、医院通いをしながらも普通の生活を過ごしております。調査に返答するにも、経験がないので思うように返答ができません。いろいろの集会がありますが、遠いので参加できません。
419	市内の公共施設・病院・介護・商業スーパー施設への、交通便の充実。現行バス等を小型化して、多くのコースと時間帯をきめ細かく運行する。老人等の生活習慣を、もっと実態を調べ対応する。
420	市の広報は、市のホームページ等で色々と紹介されていると思うが、自分が今の所健康で関心が薄い為、もっと積極的な情報集めが必要と感じた。今年は、もっといろいろ自分なりに理解を深める活動をしようと思う。
421	「上野千鶴子が聞く、小笠原先生一人で家で死ねますか」、「おひとりさまの最後」。いずれも朝日新聞出版。上記の本を読んで、共感し自分の年齢や様々な状況を考えました。自宅での死を望んだとしても、本人の強い意志と介護・看護・訪問医師のチームがあってこそ成り立つ制度であることがわかりました。現職のヘルパーさんに尋ねたところ、北杜市では出来ないとの事でした。やはり、おひとりさまでは難しいので、病院か介護施設で終末期を迎える事になるであろうと思っています。
422	はつらつシルバーの補助金が打ち切られ、他の活動に移行したのはおかしい。ボランティアに丸投げに感がある。地域の事情は様々であり、ボランティアが自立的に立ち上げるのは難しい所もある。突然、はつらつシルバーの補助金が打ち切られ、後は地域にお任せというのはおかしいと思う。
423	医療従事者の資質の向上。北杜市全体のPR。若年層の人口を増やしたい。高齢者が元気になる源。
424	介護保険料が、高すぎる。個人差があるので、健康な人の負担を軽減してほしい。
425	巡回バスの運行を希望します。清里駅周辺にはスーパー等はなく、日常生活に非常に不自由を感じています。
426	車のない高齢者の足である、現在のバスの運行時間・コースを見直してほしい。病院・買い物に掛る時間を考えると、とても不便。バスに乗れない患者にとっての通院のタクシー代が負担で、もう少し補助の上乗せが欲しい。
427	相互互助で、自治体・個人の負担を極力少ない形が望ましい。グループホームの充実。
428	グループホームについて知りたいです。もっと、歳とって一人になった時に、そういうような所で皆で暮したら良いかなと思います。夫婦でも、入所できるのでしょうか。
429	北杜市小淵沢上笹尾、ここは別荘。住民が少ない。何か人を呼ぶ、何かがないと。一時間散歩しても、人ひとり会わない。鹿だけ。人口減少、これを食い止められるかだけ。くれぐれも、テーマパーク的なものはこれからの年配者には不必要。それより、歩道の整備。ほどほどに老若男女が暮らせるような街が良いのでは。
430	二年前の事、北杜市役所高齢者福祉の窓口で電話で問い合わせたところ、簡単なわかりにくいお断りというか、諦めるような言葉を受けました。専門担当者の納得いく説明がいただきたかったです。
431	今の高齢者福祉について、私は老人ホーム・デイサービスの仕事にも従事し、現在私も準高齢者の仲間入りをし、毎日を過ごしておりますが周りをも見渡して、とても福祉施設の充実を感じさせられます。しかし、見方を変えれば不幸に写る事もあります。お金の有る人・無い人・すぐ行政に頼る人・頼みたくても頼めない人などで、書き出したらこの面には書けません。私も69歳で、病気ひとつした事はありません。感謝です。不平不満が多すぎです。その一つが、このアンケート調査ではないでしょうか。私の答えの一つとして、我慢する事も必要な事ではないでしょうか。
432	市としては、筋トレ施設（有料）の場所をお願いしたい。
433	近くに安い料金で、多種の運動が出来る高齢者用アスレチック設備があれば、ぜひ利用したいと思います。
434	一人暮らしで終末期を迎えた時に、相談する人が必要。（市に望む）
435	薬漬けの医療によって、悪くなっている事に気が付いていただきたい。政治家も、間違った考えを改めてはと思いますが。金と主体に生きては良き社会はありえないのでは。薬によって、ボケが生まれているように思う私。
436	介護保険制度発足の頃、100歳以上全部で36人と読んだことがある。デイサービスセンター、みのる荘と両施設の運営をしてきたが、利用者の送迎について車は家の近くまで来てくれるな・親戚には言わないでくれなど注文があった。今では、入所の依頼が引きも切れず、離職して夫婦相方の親を見るなど切実な問題にあります。高額な設置費用が、施設を阻んでいます。
437	高齢で終末期が近づくと、家族に家へ帰りたいと大多数の人が言うように聞いております。自宅でも、安心して介護できる方法を考えてもらいたい。
438	最近、自分自身の健康管理（持病を持っている）で不安なので、積極的な行事参加やボランティアをしたいと思うのですが、自信がありません。何かちょっと出来る事でとも思うのですが、中々実行、参加出来ない状態です。
439	高齢者福祉にあまり力を入れると、市が苦しくなると思い心配です。

No.	意見・要望
440	労働意欲があり、体力もある高齢者が出来る仕事の支援。道路の状態（草・ぬかるみ）等をよく調べて、市道の部分だけでも手を入れてほしい。
441	安楽死を認める法律を作ってほしい。諸外国の先進事例を、取り入れてほしい。
442	もしもの時、どなたを尋ねたらいいかわからない。民生委員は、居られるんでしょうか。どこに住んでおられるのでしょうか。又、民生委員はどのような仕事をなされますのでしょうか。
443	自治会に参加していない人を、排除しない。
444	近い将来、運転できなくなるので早急な移動手段の確保が最大不安。タクシーより安い料金で、買い物・病院・支所・趣味の会などに行く為に。一人暮らしになった場合でも、地域の人との交流をしたい。
445	今、自分で何でも出来るのでその事がよく実感できていないので、答えがうまく書けません。
446	私は脳梗塞が軽いという事で、介護保険も使えず、主人は脳神経腫瘍の手術をして、15年難聴で少し認知も始まっている。80代と90歳を迎える二人での生活は、毎日が不安です。精一杯、頑張っていますが。
447	高齢者になると、身の回りの事が出来なくなるのでこの点、助けていただきたいと思います。他人の手を借りようとしても、すぐに手近にいない場合が心配です。自分の身に急な変化が生じた場合、110番・119番がありますが、その他にも急ぎの場合ここに電話すればよいという対応を考えていただきたい。
448	高齢者の為、一番困るのは医者に行くのも買い物に行くのも車に乗れない事です。バス停に行くのもかなり歩かないと乗れず、大変な事です。一人では、風呂に入るのにも燃料がかかるので風呂に行くのが交流はあるし、行くにはやっぱり車の事を考えてしまいます。街の細い道にも、所々に通るようにして下さい。高齢者の老人より、お願いします。
449	高齢者、個々への情報提供（広報等ではなく）を、お願いしたい。活動内容・相談窓口等、困った時に検討できる情報があると良い。
450	広報誌の配布を、早く出来ないか。毎月五日の発行だが、当地に届くのは10日から15日頃が普通です。
451	車の運転が出来なくなって、家族の中で通院や買い物に行ける人が少なくなった時に活用できる制度が必要。個人で頼まれて載せてあげても、事故などの問題があるので市で制度を作る必要がある。高齢者の車の事故の問題は、上の問題を解決すればなくなると思います。既に、ボランティアを使って制度を作っている市もあるようです。
452	安上りの老人ホームがあれば良いと思う。（貧乏人にも入れる老人ホーム）
453	現在、腰痛症のリハビリ中。（発症から、二年半経過）ウォーキング・筋トレを中心に、取り組んでいます。従って、回答に辻褄が合わない点がありますが、ご了承ください。
454	あまりにも、介護に対する認知が低すぎると自己認識。やはり、物忘れが進んでいる事への不安。
455	国民健康保険・介護保険料が高いです。
456	高齢運転者であり免許証返納が考えられるが、運転できないと日用品の買い物にも行けず、大げさだが社会生活が夫婦ともども不自由になり、困惑しています。交通弱者（老人）の保護対策を充実してほしい。
457	車の運転が出来なくなった場合の事を考えると、病院・買い物に行けるミニバスみたい（自宅そばまで来れる）な車があると良い。（安く利用できること）年金も少しずつ減っていくので、なるべくお金が掛らないようにしてほしい。
458	見守りについて、何かあった場合の連絡先の情報を市で管理して頂くようお願いしたい。例えば、連絡先が離れている親族の場合、その連絡先を役場で一元的に管理して頂きたい。地域自治体では、役員が変わり個人情報管理が出来ない。
459	一人暮らしになった時の、孤独感をどう改善したら良いのか（子どもとは離れて住んでいる為、時々来てくれますが）特に、夜間は心配です。家庭の電話機に、録音機能のあるものを無償で貸し出してほしい。（おれおれ詐欺等の防止に繋がるそうですので）これは、絶対に実現してほしいと思います。
460	医療機関や買い物が、5km～10km。静けさや風光明媚のリスクか。近郊からの永住者が増え、市立霊園等があると尚、永住しやすいのでは。大雪等の時、自力だけでは不安がある（道に面している）。ゴミ捨ても、自己負担で（11,000円）800km以上遠く、大変不便をしています。街灯・側溝等、市や街で調査し、必要な場所には設置してほしい。
461	現在は、自分の運転で行きたい所に行く事ができ元気に過ごせておりますが、五年後十年後の事を考えると、移動手段の確保に不安があります。移動手段の確保も、福祉の仕事と考え取り組んでほしいと思います。
462	移住して、11年目になります。移住して一年目に、主人が急に大病を患い三週間で亡くなりました。それから5～6年引きこもりになっていましたが、腰痛が酷くなり（階段から落下）、大泉プールのウォーキングに通い、そこで多くの友人が出来ました。有り難く思っておりますが、冬期は休みなので中々人と会う機会が少なく、長野県のように老人体操等があればいいなと思っています。又、車の運転が出来なくなったら、どう暮らしていけばいいのかわかりません。デマンドバスの復活をお願いします。
463	高齢者の年々増加。それにかかる医療費・介護費の増加の中、年金生活の者にとっては暮らしにくい状態。自分の健康は自分で守ると日々心掛けていますが、今の所は問題なく生活出来ています。地球温暖化で自然界も変わりつつあるし、昔と比べると人との交流も難しく思える。ありがたうと、よろしくと思いながらの生活です。
464	今だけ・自分だけ・お金だけ（3だけ）悪い事を無くしましょう。
465	自分で出来る事は、何でもやるつもりです。しかし、老いは必ず来るのですから十分注意をして、健康には気を使うようにします。息子は一人ですが、東京にいて、なかなか帰ってきませんので介護が必要な時は公の施設を利用したいのですが、その時はお世話になりますのでよろしくお願い申し上げます。
466	後期高齢者にとって一番の問題は、車が運転できなくなることです。今は、まだ夫婦で運転していますが、事故等心配です。必要なスーパー・郵便局・ガソリンスタンド・病院・雑貨物店（Jマート）一か所に集約していると、便利だと思います。小さなバスを地域ごとにだされたら、いかがでしょうか。（ガソリン代位は、住民が出す事）
467	皆様にすごく良くしてもらい、心より感謝しています。
468	高齢者が自宅を維持していくことが困難になるため（除雪など）、高齢者が入れる住宅の充実。

No.	意見・要望
469	自分の思いを0にしましたので、お願いします。
470	人間ドック助成金の受診資格である年齢制限が、現在74歳年度末となっているが、この年齢上限を引き上げてもらいたい。二万円の助成金があるから、人間ドックを受けようという気持ちになり、それが早期発見に繋がり健康維持に繋がるので。
471	病気又は、認知症になった場合の速対応・相談。20年間、兄嫁をアルツハイマー・兄は脳溢血で死亡を介護してきました。全部内容はわかっております上で、自分の事は家族に頼らず介護施設を利用したいと思いますが、経済的（年金が少ない為）に無理の状態だと思いますので、心配です。配偶者は今現在、病院・入院・通院の繰り返し。安心して老後を生活できるよう、お願い申し上げます。
472	今後高齢者が増え、施設になかなか入れない状態になるとと思いますので、施設を増やしてもらいたいと思います。
473	友人も70歳を越える人が増えました。免許証を返納したいが、足が無くなるので嘆いています。デマンドバスの復活を望んでいる人は、多いです。大泉・長坂方面のバスは、28年前から大変便利になったと聞きました。時刻表を見ても、そう感じます。同じ北杜市でも高根は以前のままで。出身職員の力量とか聞きましたが、小回りの利くバスが運行されれば、図書館にもきららへも気軽に行けるようになります。厚労省は余程暇なのか、高齢者のネーミングを考えてくれているようですが、どうも我々高齢者の間隔では差別用語としか思えません。かくなる上は、超絶高齢者になるまで頑張ります。
474	沢山の介護支援・制度の確認をさせていただいて、何やら勉強を感じずにはいられません。北杜ふれあいニーズは、いままでの介護の内容よりは若者の感じがあり、嬉しく思いました。赤ちゃん人権問題を考えてほしいと思います。税金対策。
475	現在、デイサービスやショートサービスがありますが、急に用事があって出かける時に面倒を見てもらえる施設があれば良いと思います。
476	高齢者になれば、支援が当たり前という常識が変わるべく考えていただきたいと望みます。いかに健康で、元気でいきいきと過ごせるかが大切です。医療や介護にかかる費用を、元気で楽しく暮らせるための費用として使っていただきたいと思います。そんな意味での、高齢者に優しい街でありますように。その市民として、誇れる街になる事を望んでいます。労わるだけが、市民思いの優しさではありません。自己管理をして、健康が維持でき、医療費を使わなくていい人への還付（保険料）もあって良いと思います。健康寿命を延ばす大切さを、市民に広めていただきたいです。
477	現在は特に不自由なく生活していますが、家族はなく、友人は多い方ですが病気やケガで動けなくなると、どうなるか。ちょっとの心配はあります。車は何としても必要なので、（明野から小淵沢まで週二日出張）時来なく注意しています。
478	現在車がなく、以前は近くにスーパーミーズがあったが、今は山を下りなければ買い物ができない。近い将来は、生協を利用するつもりですが。
479	女性の高齢者の一人の生活で、力仕事・電気製品等ライフラインの不具合について相談したり、直したりしていただく情報がほしいと思います。（価格なども）
480	アンケートの集計の結果、どのような施策を実施していくのかどんな取り組みを始めているのかななどを、今回のアンケート協力要請者全員に知らせて下さい。アンケートに答えただけで、その結果が知らされなければ意味がないと思いますがどうですか。北杜市はもっと情報開示に積極的であるべきです。
481	広報や情報提供を配布してほしい。
482	地域での見守りの制度化。道路のバリアフリー化。歩道の整備。
483	このアンケート調査結果を、65歳以上・75歳以上・85歳以上・95歳以上の年代別に集計して、各年代別にどんな健康・介護状態か年代別にどんな事を望んでいるか等をまとめ、市の広報ほくとなどで市民に知らせて、市民が健康長寿の為にどんな生活をしたらよいか、その心がけのヒントにしてもらえるようにしたらどうでしょうか。介護予防・支援の実務は、高根保健センター・社会福祉協議会に実務を委嘱しているようですが、この部署のスタッフが少ない為か活動が事務的の様です。スタッフを大幅に増やしてそれぞれの地域の状況を把握して（住民任せでなく）、高齢者福祉活動をもっと積極的に進めてほしいです。老人クラブは、地域によって70歳を越えても会員にならない人が多いです。健康推進課と、福祉課で積極的に会員を増やす活動をしていただきたいです。老人クラブの活動も、物足りない所もあるようですから、クラブの盛り上げ・楽しみ方など提案して下さい。
484	特別養護老人ホームなどに入所が必要になった場合、時間を待たず入所できる施設を考えていただきたい。
485	高齢の社会になり、いかに自分たちの生活をしていくかが心配です。若者に心配かけずに生活したいです。同居の家が少なくなり、老人世帯となりこれから先が心配です。介護の問題がまず、第一となります。いかにこの人生を終わりにするかで、頭でいっぱいです。
486	色々な施策も義務付けられると困る。そのような方が地域に居れば、意識してお声掛けをしたり出来る事に協力していく事なら出来るのでは。食事を持っていく・元気にされているかお声をかける・お買い物をついでにする。専門分野での充実をお願いしたい。地域医療の充実（在宅医療）
487	問59に書いたが、年老いた時を考え、若い時から行動をする必要があり、無為無策出来た人他すべてに万作をつくして対応するのはいかがか。準備してこなかった人・来た人、個別に差があっても可で、行政がする事だから全て平等よりも基本は最小限の関与にしない事。それらにかかった費用は、将来に負担をかけてしまう。本当に必要な事はなにか、絞り込んで福祉を考える事を問われる。
488	高額の老人施設は、今はたくさん出ています。ただ、国民年金程度の料金で利用できる施設は満員で、入所までに申し込んでから五年以上待たないと入れないようです。低料金で利用できる施設を、早急に増やして頂きたいと思います。国の政策で、利用条件も厳しくなっています。私たちの世代が利用する時期は、どうなってしまうのか不安です。

No.	意見・要望
489	現状では、介護施設や介護サービス事業は、事業者やボランティアが企画した日程に添って行われているが、広範な高齢者のニーズに応えられるサービス提供。例えば、音楽が好きという人には喫茶店をデイサービスの場に、映画が好きの人にはいつでも好きな時にビデオシアターで、読書好きには図書館がデイサービスを行いますといった具合に好きなメニューを高齢者自身が選択して、一日の活動を定める。そんな介護サービスになったら良いなと思います。年寄りの夢ですかね。
490	いざ入る時、特別養護施設に入れたい。施設を増やす事。
491	夫も私も、日常生活を自立して営める程度に元気ですが、二人とも背骨に問題を抱えています。老母は要介護3で、自宅介護しています。綱渡り的な生活が続いています。このアンケートについて、結果と対策が出来たら公表してください。
492	体力増強の為、テニスコートや運動施設を無料、あるいは安価な使用を認め健康寿命延長できれば、国負担の介護費も家族の労働も軽減されたという、千葉県のある地区の話があります。健康保険の負担額が激減。その余った金で、更に施設の充実が図られたという事です。ちなみに、明野テニスコート使用料を負担で参加。使用を辞めた人もいます。
493	現在健康と思われるので、具体的には考えていないが今後の事を思うと上記の事については、自分なりに又、情報を入手し学習していかねばと思う。
494	今現在は、病院通いをしながらも不自由なく過ごしておりますが、集落に空き家・留守宅など増えつつあり、地域近隣などの交流が少なくなり、寂しさを感じます。このアンケート問80について、〇は三つまでとありますが、どの項目についても力を入れてほしいと感じます。どうか、老後を幸せに過ごせますようご支援の程、宜しくお願い致します。
495	家の管理・自分自身の健康管理等、多忙な毎日で生活している。健康なので、毎日感謝感謝です。ボランティア活動、組織の支援等に心より感謝申し上げます。
496	現状では、ニーズが低くあまり関心がなかったが、今後の事・地域の事を考えると、多少勉強をしておかないという気がしております。
497	民生委員は、一人暮らしの人を訪問・ふれあいをしていただきたい。
498	当地へ移住して、20年近くになります。地区町内会には入っていないせいでしょうか、福祉関係の情報・サービスはほとんどないように思います。定年後、移住してきた人達は子供と同居していない場合が多く、当初は町内会に入っている人も高齢になれば、退会せざるを得ない場合が多く、上記の状態となります。
499	今後高齢を迎え、免許証返納が有り得る僻地での、医療・病院通い・食料の買い出し等に不安。
500	現在は、まあまあ健康で自分の事は自分で出来るが、この先どうなるか不安。高齢の夫との二人暮らしなので、この先一人になった時の事が心配。
501	自宅で、息を引き取る事が出来れば最高の幸せです。しかし、その場合、家族に精神的・肉体的負担を強いる事になります。従って、家族が負担を被る期間を短くしたいと望んでいます。
502	市民になって数年。新聞は取っていない。自治会等に入っていない(入りたくない)。支所等には、殆ど行かない(ゴミ出し以外)。PCは持っていない。だから、市の政策や情報等の資料添付が必要。市県民税の納付世帯には、広報や防災マップ等の各戸・個別に配布を是非、実現してほしい。
503	高齢者の運転免許の返納がテーマとなって来ていますが、そうした場合は市バス(循環バス)の運営(ダイヤ・コースの充実)の検討を早急にして頂きたい。現在のバスの実態は、無駄な運行をしているように思う。誰も乗ってなく、乗ってもチケットが用意されておらず運転手に現金を直接渡すだけ。これでは、いくらでも運転手のコビー代に出来るなと思いました。(乗客が、0だったと言えば、それまで)
504	高齢者も含めて、もっと福祉に国の予算を増やしてほしい。税金は本来国民の生活や福祉の為に、重きを置いて使われるべきと思っています。
505	自宅周辺は高齢者ばかりだが、介護施設は知る所一軒もない。必要なような道路工事はあるのに、この先の高齢者問題には対応していない。買い物やゴミ捨て・医療等に通う足に、地域のボランティアが活動している話も聞かない。ローソンが配達システムを取り込んでいる所もあるが、白州はしていない。エブリ行きのバスがあっても良いと思うが。図書館が近くにあるが、堅苦しい雰囲気。お茶を飲んで喋れるような空間がほしい。白州体育館のシムは昔見に行ったが、宝の持ち腐れ。施設があっても、生かされていない。身体を動かしたい。必要と思われない道路工事・景観を壊す太陽光発電は、中止してください。
506	はつらつシルバーの集い事業は、7町村(現8町村)が合併してからスタートしましたが、当初の目的からは大きく後退しているように思える。行政に関わる方々は、当時の文面を再度見て確認して、はつらつシルバーの在り方を考える事も大事であると考えます。
507	役所の支援センターの方とのお付き合いが始まったばかりなので、深くはわかりませんが、お友達が少ない私はすごく助かっています。
508	学歴の高い世代が、高齢化している街。今まで、老人用娯楽とともにそれぞれに対応したものから、整理していただければと存じます。それは、長く老人心理の教員として施設に関わりました折りの感想です。(社会福祉士養成課程教員として、又、施設の心理関係を見られる立場でありましたので、上記のような事を思い又、対応し実践したことからの考えです。)
509	六十代近くになって、この地に入って来たのであまりこちらの情報は入って来ませんので、不安である。
510	高齢者福祉、大変だと思います。官民で考えていきたいと思っています。
511	デマンドバスが、あれば良いと思います。発足当時のように、運行情路は大眾の道が良く分かる人が電話を受けて道順を決めて、長坂駅へ向かうのが良いと思います。途中で希望者の住所を、ジグザグに走って複数の人を乗せて走っていました。大眾の道がわからない人が電話を受けるとそれが出来なくて、一人か二人しか乗せられなかったようです。
512	年々年金は少なくなり、税金等納めるものが多くなり、高齢者には生活希望がない。65歳以上になると、就労の機会がほとんどなく、ハローワーク等行っても窓口等で積極的に紹介がない又、企業等も雇用する気持ちがないし、行政特に国等では高齢者雇用をアピールしているが、行政が言っているだけで一般企業では頭にはないのではないか。

No.	意見・要望
513	今は健康で、二人で頑張っていますが、これから先どうなっていくかわかりませんが、友達もいるので仲良くしていきたいと思っています。なるべく子供達には、心配かけないでやっていきたいと思っています。
514	どんなことでも、スピード感を持って実行力を発揮してほしい。子供との接触を、第一に考えてほしい。活力は子供から伝わる。
515	私の家のすぐ近くに一人住まいの方がいるのですが、日増しに物忘れが酷くなっています。何回も同じことを聞きにきますが、すぐ忘れてしまっています。デイサービスにでも行って、皆と話をし、色々の事に参加出来たらと思って進めても嫌がって行きません。毎日家に居ても話す人も居ないし、寂しいだろうと心配しています。一番の心配は、火の事です。冬は火を使う事が多いのでいつも注意していますが、どうしたら良いのでしょうか。87歳になったと思います。家族もないので、これからどうしたら良いのでしょうか。見守ってあげれば良いのでしょうか。
516	今の自分の健康状態・生活状態からは、わからない部分が多くてすみません。地域社会の全体の健康・自然環境を守る事で、人間の暮らし・健康が平凡でも良い状態にいられる事を望んでおります。高齢者の方々が、豊かな自然の中で生き生き生活出来ますように、福祉の充実を願っております。どうぞよろしくお願い致します。
517	私は69歳ですが、経済的にも生きがいのにも働けるうちは、まだまだ働きたいと思っていますし、そのような人も多いと思うのですが。その為の就労支援をしっかりと願いたい。
518	外出したくても公共交通が少なく、不便。散歩道（安心して歩ける）整備してほしい。
519	健康づくりの為にスポーツ施設の使用料金を、シニアが日常的に利用できるような料金設定にしてほしいと思います。個人的には、テニスをシニアあるいは若い友人達と健康の為に、続けています。近くに県の公的機関が運営する清里丘の公園テニスコートと、清里の森テニスコートがあるのですが、とても高くてもいつも空いているのに利用できません。観光客目当てではなく、住民の健康維持に役立つ施設にして頂けないものかとも思います。
520	アンケートに協力する事にはやぶさかではありませんが、無作為に選んだというのは、本当でしょうか。その方法はどんな方法でしょうか。無作為抽出という割には、全て私は抽出されているような気がしますが。一度も抽出されたことのない人も近所にいます。
521	一人暮らしなので、見回りをしてほしいです。
522	現在まで、幸いな事にあまり心配事もなく、夫婦二人で生活してきたのでほとんど考えていなかったことばかりであった。又、事業のPRも不足しているのではないかと。
523	病変はその人によって変わる。その都度の支援が必要と思う。
524	家族の考え方についての講演などを多く。
525	さらなる健康寿命の引き上げ。支援を受けながらも農業を続けられるよう、収入も得られやりがいを感じながら農業（仕事）を続けられるようにしてほしい。現在、若者に対しては支援・優遇・施策はあるが、老人に対してはない。現状として、農業担い手は老人が殆どなのにも関わらず、老人が意欲的に働けるような施策がない事は残念。福祉というよりは、高齢になっても生き生き働けるような支援を充実していただきたい。
526	今はまだ元気なので、ふれあい牧場等で手助けしていますが。北杜市に、グループホームを、もっと作ってほしいと思います。一か所あれば良いと云うものではありません（武川に欲しい）。
527	限られた財源ですが、医療機関の充実を（待ち時間の短縮）。
528	県内に於いて、福祉予算最少・出来る限り支出を圧縮に努力していると、圧縮で市舎の建築費の累積を考慮していると市民は嘆いて。
529	72歳になっています。膝が痛いのですが、運動して進まないように気を付けている。福祉について、あまり考えていませんでした。この機会に考えさせられました。
530	益々高齢者が増加すると思いますが、働ける人に働いてもらい、共に助け合えるシステム作りを。動けなくなってしまった人の見守りはITを使用。体力的に。まずは、明るくお互いを思いやる気持ちを老人も、若い人に共有したい。
531	近い将来、車の運転が出来なくなった場合、病院やスーパーへの公共交通機関の充実を図ってほしい。
532	車無しでは生活できない当地では、免許返納後生活が大層心配です。郵便ポストも遠いので、1～3月に雪が降れば行けません。買い物用バス（安い料金・バス・長坂～小淵沢両地域をまたぐバス）・移動車（郵便局・食品・日用雑貨）・上り下りのない平坦な横への道（例えば、JR小淵沢駅へ行く道として中央道に沿った歩く人の為の道（自転車・バイク可能）を作れば、苦労せずに歩いて駅まで行けます）。
533	調査方法が無作為に選出とありますが、回答者について一考をした方が良くと思いました。66歳ですと、まだ乗用車での移動が可能ですし、世の中の情報は出来るだけ入手しています。
534	移住して年数が浅く、地域の知人も少ない為、北杜市の介護支援サービス等の詳細にとっても勉強不足だと認識しております。今回のほくとゆうゆうふれあいニーズ調査に参加させていただきましたことを機会に、これから地域包括センターや社会福祉協議会等を訪問していろいろ学ばせて頂こうと思っています。
535	今は車で移動は可能ですが、乗れなくなった時が一番不安です。公共の乗り物も、もっと充実してほしいです。タクシーを使うと言っても、限度があります。新しい女性の市長のきめ細かい行政に、期待したいです。
536	現在、長坂上条に住んでいるが、一人で歩いて行ける医療機関がないので大変困っている。市民バスの停留所まで遠くて、歩くのが困難であるのでバス路線を増やしてほしい。
537	路線バス代を安くしてほしい。
538	バス路線（中型）の充実。タクシー割引券の活用。道路の整備。年金の減額を無くす。
539	近所少なくなり、人がいろんな施設に行き、主人体調悪くなり、自分腰が曲がり歩くのに歩行者を使用しています。主人が具合悪く、今の所病院を頼りに二人通院しています。家を支える人はいません。娘が、たまに来てくれるだけで、何か月か不安の毎日です。よろしくお願い致します。
540	北杜市老人福祉計画の名称について、老人ではなく例として、北杜市高齢者福祉計画にしてほしい。老人という呼び方が嫌です。元気な人もたくさんいるので、名称も考えてほしい。

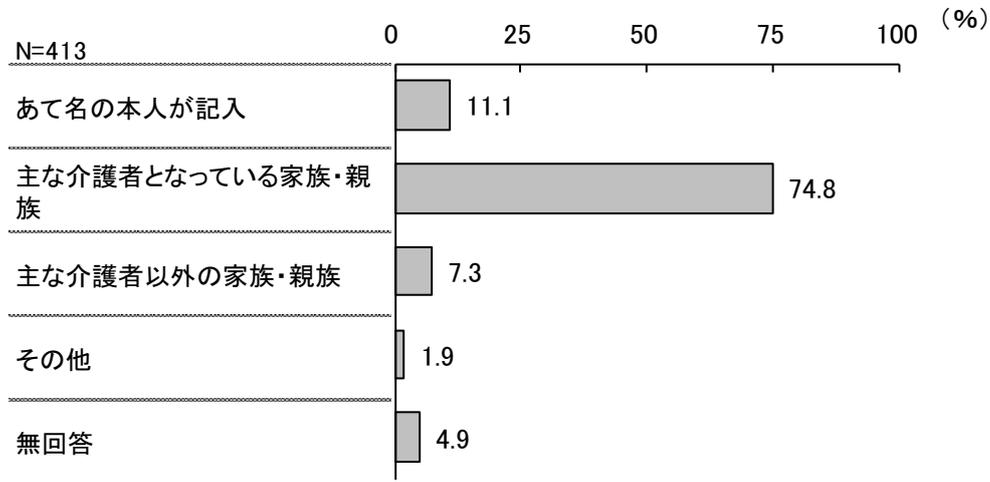
No.	意見・要望
541	文芸春秋2月号「5つの臓器を老化から守れ」、具体的内容があります。思想や感性にとって有効と思います。興味ある読み物であると存じ上げます。又、ポップディランの音楽（詩）も興味があります。清新の気風が感じられます。そして、ギター。風貌があります。
542	若い人だけが、大事ではありません。今の高齢者がいてこそ、北杜市があります。至れり尽くせりとは、言いません。特に、買い物難民が出ないよう、自宅で暮らせるよう、食は大切に料理したり、買い物したりストレス解消にはうってつけです。日中のバスを学生ばかりでなく、高齢者にも停留所をきめ細かく作って利用させて下さい。図書館に誰かを乗せてきた様子もなく、長く停まっていたのを見ましたので。
543	現状、支援・バックアップサポートに。
544	北杜市の支援は、期待していません。すでに、福祉関係の職員に失明寸前に自死する事は伝えてあります。
545	認知症カフェのような交流の場を、高根町にも是非作ってほしいと思います。散歩の途中に立ち寄れるふれあいの家のような場所があると便利です。趣味の作品なんか持ちよったりして、和やかな雰囲気できれいに活しが出来る場所です。
546	介護サービスを受けるようになり、改めて介護保険の大切さを実感しております（長く健康に生活し、早めに自分の老後生活について考えたいと思っています）。市の福祉関係者の方々には、介護認定に当たり素早い対応をして頂きました。感謝しています。介護離職をせずに済みます。介護される側も、介護する側も、ゆとりがないと生きにくくなります。行政の方および、お世話になるデイサービスの方々一人一人のきめ細かい配慮で、何とか暮らしています。ありがとうございます。超高齢者化社会に向かい、本当に大切な所において、仕事をして下さっています。これからもよろしくお願いします。

Ⅲ 在宅介護実態調査

1 調査票の記入者

1-1 調査票の記入者

■ この調査票を記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

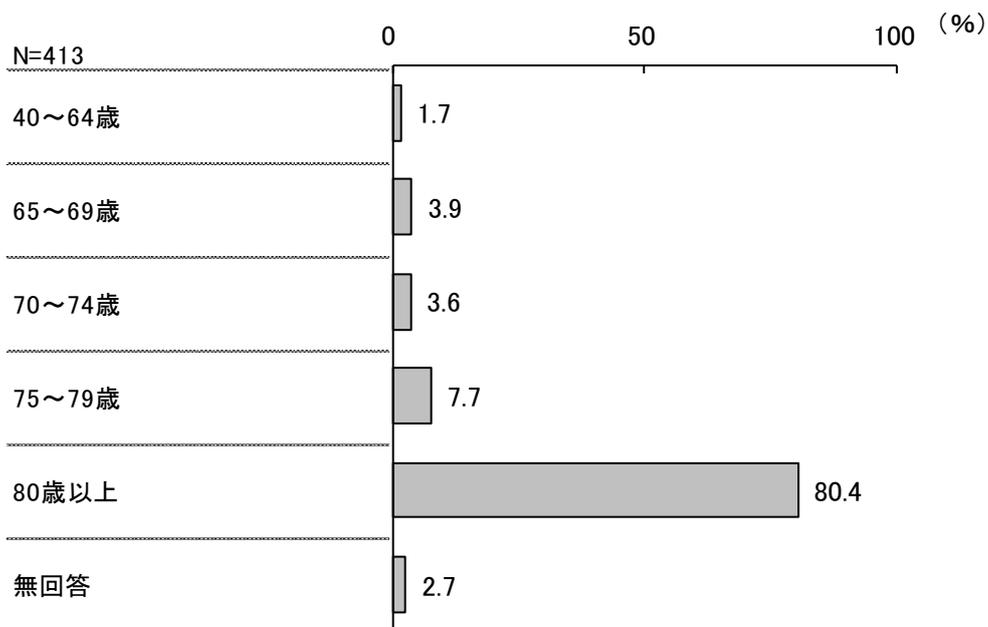


- 調査票の記入者は、「主な介護者となっている家族・親族」が74.8%、「あて名の本人が記入」が11.1%となっています。

2 調査対象者の属性

2-1 基本属性

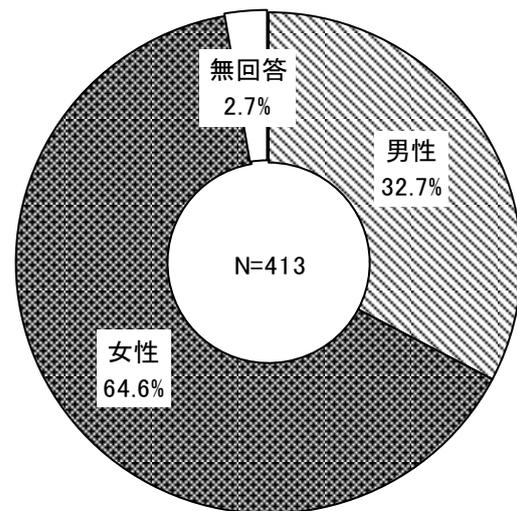
【年齢】



- 対象者本人の年齢は、「80歳以上」が80.4%で最も高くなっています。また、「40～64歳」は1.7%、『75歳未満高齢者』は7.5%となっています。

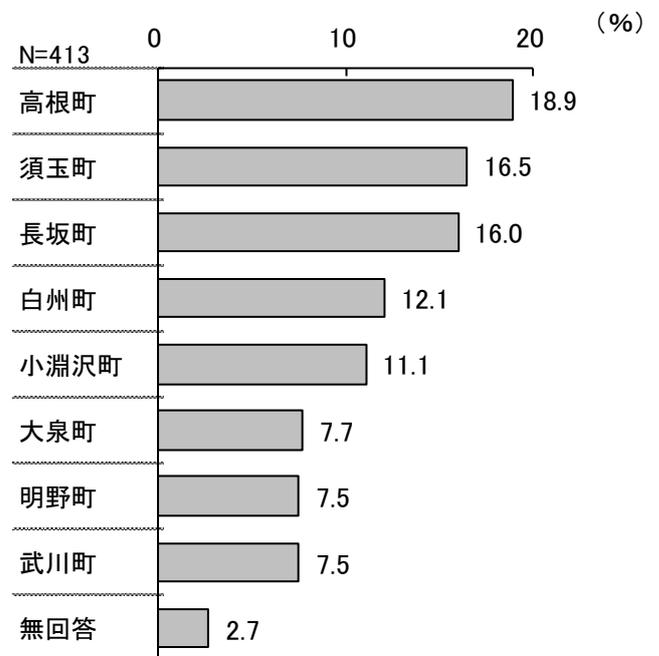
【性別】

- 調査対象者本人の性別は、「男性」が32.7%、「女性」が64.6%となっています。



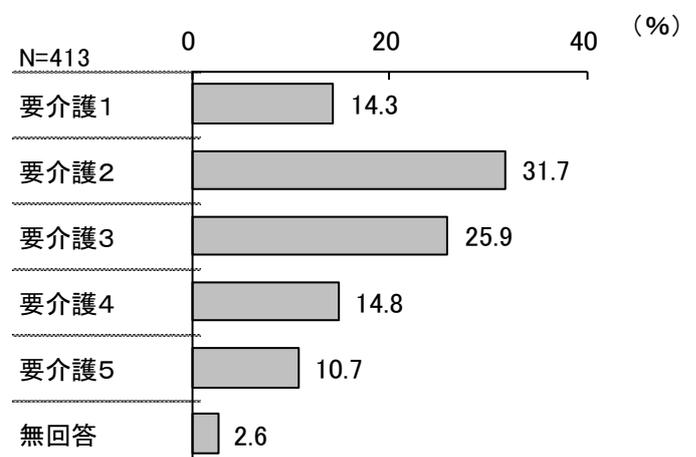
【居住地区】

- 対象者本人の居住地区は、「高根町」が18.9%で最も高く、次いで「須玉町」が16.5%、「長坂町」が16.0%、「白州町」が12.1%と続き、「明野町」「武川町」が同率の7.5%で最も低くなっています。



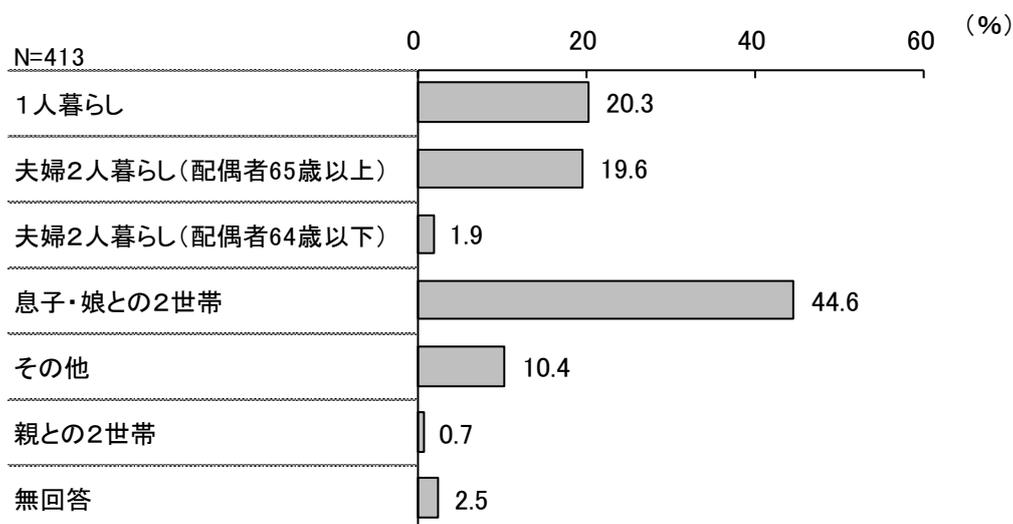
【要介護度】

- 対象者本人の要介護は、「要介護2」が31.7%で最も高く、次いで「要介護3」が25.9%、「要介護4」が14.8%、「要介護1」が14.3%、「要介護5」が10.7%となっています。



2-2 家族構成

問1 あなたの家族構成を教えてください。(○は1つ)



- 家族構成は、「息子・娘との2世帯」が44.6%で最も高く、次いで「1人暮らし」が20.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が19.6%となっています。

	N	1人暮らし	以上(配偶者65歳以上)	以下(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	親との2世帯	無回答
全体	413	20.3	19.6	1.9	44.6	10.4	0.7	2.5

【性別家族構成】

男性	135	16.3	37.8	3.0	31.1	8.1	-	3.7
女性	267	22.5	10.1	1.5	51.3	11.6	1.1	1.9

【年齢別家族構成】

40～64歳	7	14.2	-	28.6	28.6	-	28.6	-
65～69歳	16	18.8	50.0	-	12.4	18.8	-	-
70～74歳	15	33.3	40.0	-	-	20.0	-	6.7
75～79歳	32	12.5	31.3	3.1	40.6	12.5	-	-
80歳以上	332	20.8	16.3	1.5	48.8	9.6	0.3	2.7

- 性別でみると、「1人暮らし」は、「男性」(16.3%)よりも「女性」(22.5%)の割合が高く、「息子・娘との2世帯」も「女性」(51.3%)で高くなっています。「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」は「女性」(10.1%)よりも「男性」(37.8%)で高くなっています。
- 年齢別でみると、「息子・娘との2世帯」は「80歳以上」で(48.8%)高くなっています。「1人暮らし」は「70～74歳」(33.3%)が他の年齢層と比べて高くなっています。

(%)

	N	1人暮らし	夫婦2人暮らし以上(配偶者65歳)	夫婦2人暮らし以下(配偶者64歳)	息子・娘との2世帯	その他	親との2世帯	無回答
全体	413	20.3	19.6	1.9	44.6	10.4	0.7	2.5

【居住地区別家族構成】

明野町	31	25.8	6.5	3.2	54.8	9.7	-	-
須玉町	68	22.1	25.0	-	44.1	7.4	-	1.4
高根町	78	29.5	16.7	1.3	41.0	9.0	1.3	1.2
大泉町	32	15.6	28.2	-	40.6	15.6	-	-
長坂町	66	16.7	22.7	4.5	43.9	7.6	-	4.6
小淵沢町	46	17.4	15.2	4.3	39.1	15.2	2.2	6.6
白州町	50	18.0	16.0	-	48.0	14.0	2.0	2.0
武川町	31	9.7	22.6	3.2	51.6	9.7	-	3.2

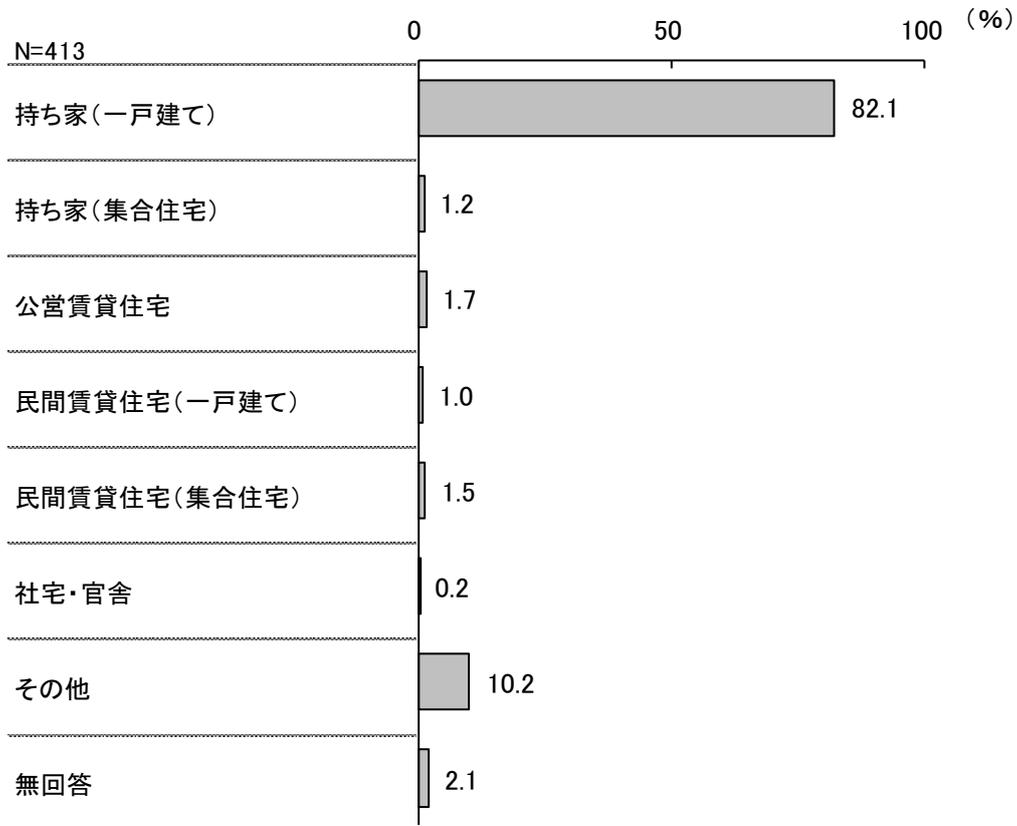
【要介護度別家族構成】

要介護1	59	20.3	20.3	3.4	47.5	5.1	1.7	1.7
要介護2	131	23.7	18.3	3.1	42.0	10.7	0.8	1.4
要介護3	107	20.6	16.8	0.9	47.7	8.4	0.9	4.7
要介護4	61	14.8	27.9	1.6	41.0	13.1	-	1.6
要介護5	44	18.2	15.9	-	45.5	18.2	-	2.2

- 居住地区別で見ると、「1人暮らし」は、「高根町」が29.5%、「明野町」が25.8%となっています。
- 要介護度別で見ると、「1人暮らし」は、最重度の「要介護5」では18.2%となっています。

2-3 住居形態

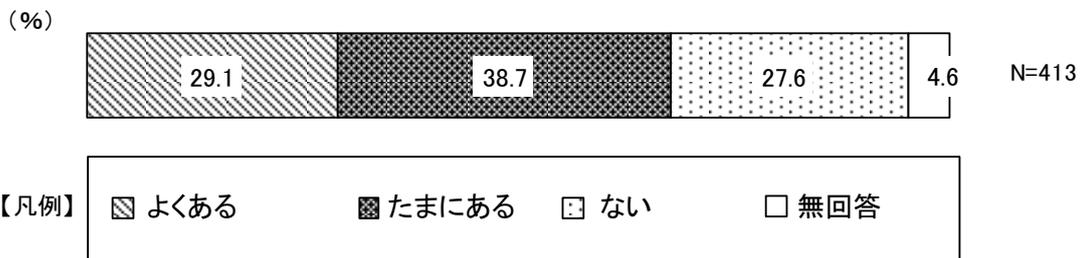
問2 あなたのお住まいは、一戸建て または 集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)



- 住居形態は、「持ち家（一戸建て）」が82.1%で最も高くなっています。

2-4 日中独居の状況

問3 あなたは、日中1人になることが、ありますか。(〇は1つ)



- 日中独居（日中1人になること）については、「たまにある」が38.7%で最も高くなっています。「よくある」は29.1%、「ない」は27.6%となっています。

(%)

	N	よくある	たまにある	ない	無回答
全体	413	29.1	38.7	27.6	4.6

【家族構成別日中独居の状況】

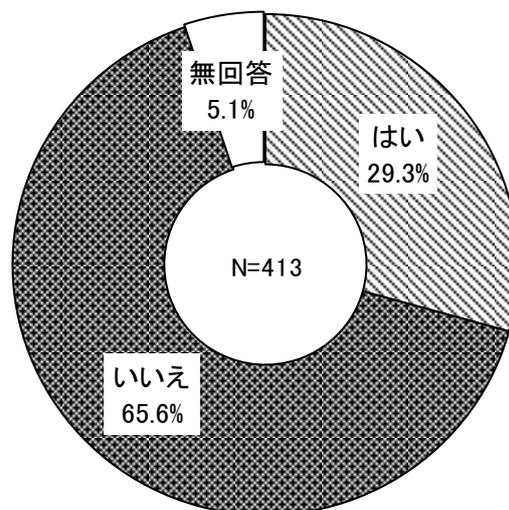
1人暮らし	84	66.7	13.1	16.7	3.5
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	81	14.8	59.3	22.2	3.7
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	8	12.5	50.0	37.5	-
息子・娘との2世帯	184	23.9	43.5	31.5	1.1
その他	43	14.0	32.6	44.2	9.2
親との2世帯	3	-	33.3	66.7	-

- 家族構成別でみると、「よくある」は「1人暮らし」(66.7%)で高く、「たまにある」は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(59.3%)、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」(50.0%)で高くなっています。

2-5 北杜市への転入状況

問4 あなたは、北杜市(合併前は旧8町村)に転入されてきましたか。(○は1つ)

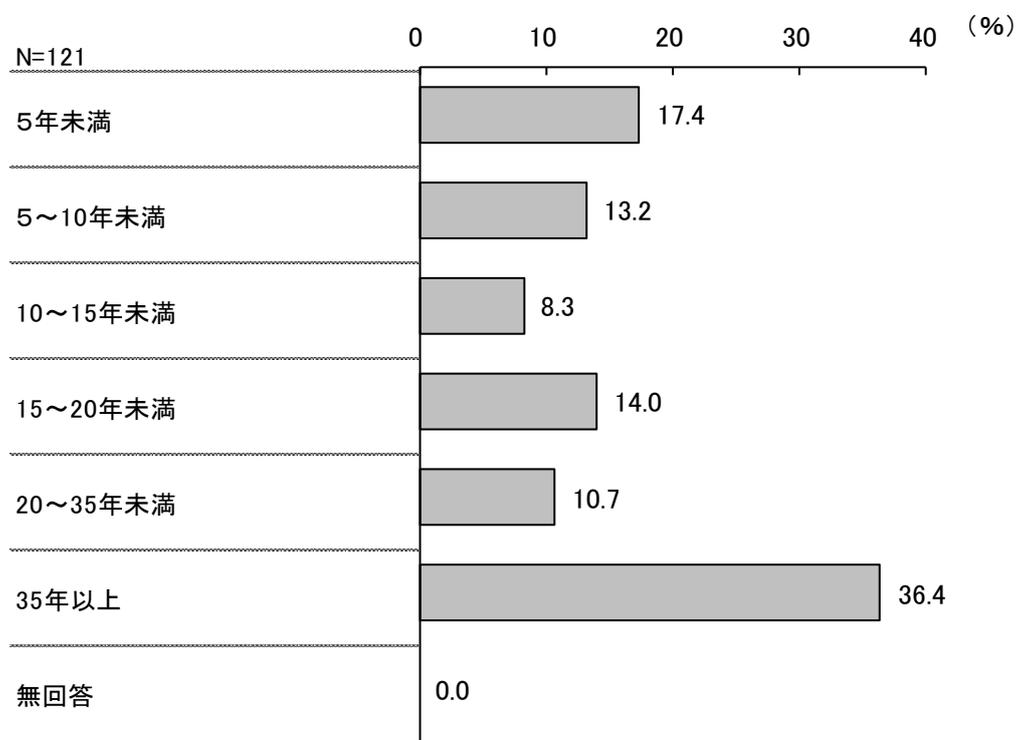
- 北杜市への転入状況は、「はい(転入した)」が29.3%、「いいえ」が65.6%となっています。



2-6 転入後の居住年数

【問4で「1 はい（転入された）」と回答した方にお伺いします。】

問4-1 あなたは北杜市に転入されて何年になりますか。（○は1つ）



- 転入後の居住年数は、「35年以上」が36.4%で最も高く、次いで「5年未満」が17.4%、「15～20年未満」が14.0%となっています。

(%)

	N	5 年 未 満	5 ～ 1 0 年 未 満	1 0 ～ 1 5 年 未 満	1 5 ～ 2 0 年 未 満	2 0 ～ 2 5 年 未 満	2 5 ～ 3 0 年 未 満	3 0 年 以 上	無 回 答
全 体	121	17.4	13.2	8.3	14.0	10.7	36.4	-	

【年齢別転入後の居住年数】

40～64歳	5	20.0	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-
65～69歳	4	-	50.0	-	50.0	-	-	-
70～74歳	8	-	37.5	37.5	12.5	12.5	-	-
75～79歳	17	11.8	-	-	35.3	17.6	35.3	-
80歳以上	84	20.2	11.9	7.2	8.3	9.5	42.9	-

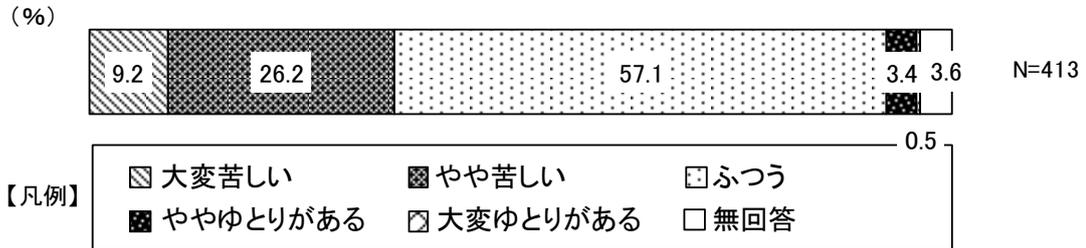
【居住地区別転入後の居住年数】

明野町	6	-	-	16.7	16.7	16.7	49.9	-
須玉町	12	8.3	-	16.8	8.3	8.3	58.3	-
高根町	26	15.4	26.9	3.9	11.5	15.4	26.9	-
大泉町	15	6.7	26.7	13.3	13.3	6.7	33.3	-
長坂町	22	13.6	4.5	9.1	18.2	18.2	36.4	-
小淵沢町	15	33.3	6.7	6.7	13.3	-	40.0	-
白州町	17	29.4	11.8	5.9	17.6	11.8	23.5	-
武川町	5	20.0	-	-	20.0	-	60.0	-

- 年齢別で見ると、「35年以上」は、「80歳以上」では42.9%となっています。

2-7 経済的にみた現在の暮らしの状況

問5 あなたは、現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか。
(○は1つ)



- 経済的にみた現在の暮らしの状況は、「ふつう」が57.1%で最も高くなっています。また、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」の計）は35.4%、『ゆとりがある』（「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」の計）は3.9%となっています。

2-8 施設等への入所・入居の検討状況

問6 あなたの、現時点での、施設等※への入所・入居の検討状況について教えてください。(○は1つ)

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。



【凡例】

- 入所・入居は検討していない
- 入所・入居を検討している
- ▣ すでに入所・入居申し込みをしている
- 無回答

- 施設等への入所・入居の検討状況は、「入所・入居は検討していない」が37.0%、「入所・入居を検討している」が24.9%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が32.9%となっています。

- 要介護度別でみると、「入所・入居は検討していない」は「要介護1」(50.8%)の割合が高く、「入所・入居を検討している」は「要介護2」(32.8%)で、「すでに入所・入居申し込みをしている」は「要介護5」(52.3%)で高くなっています。

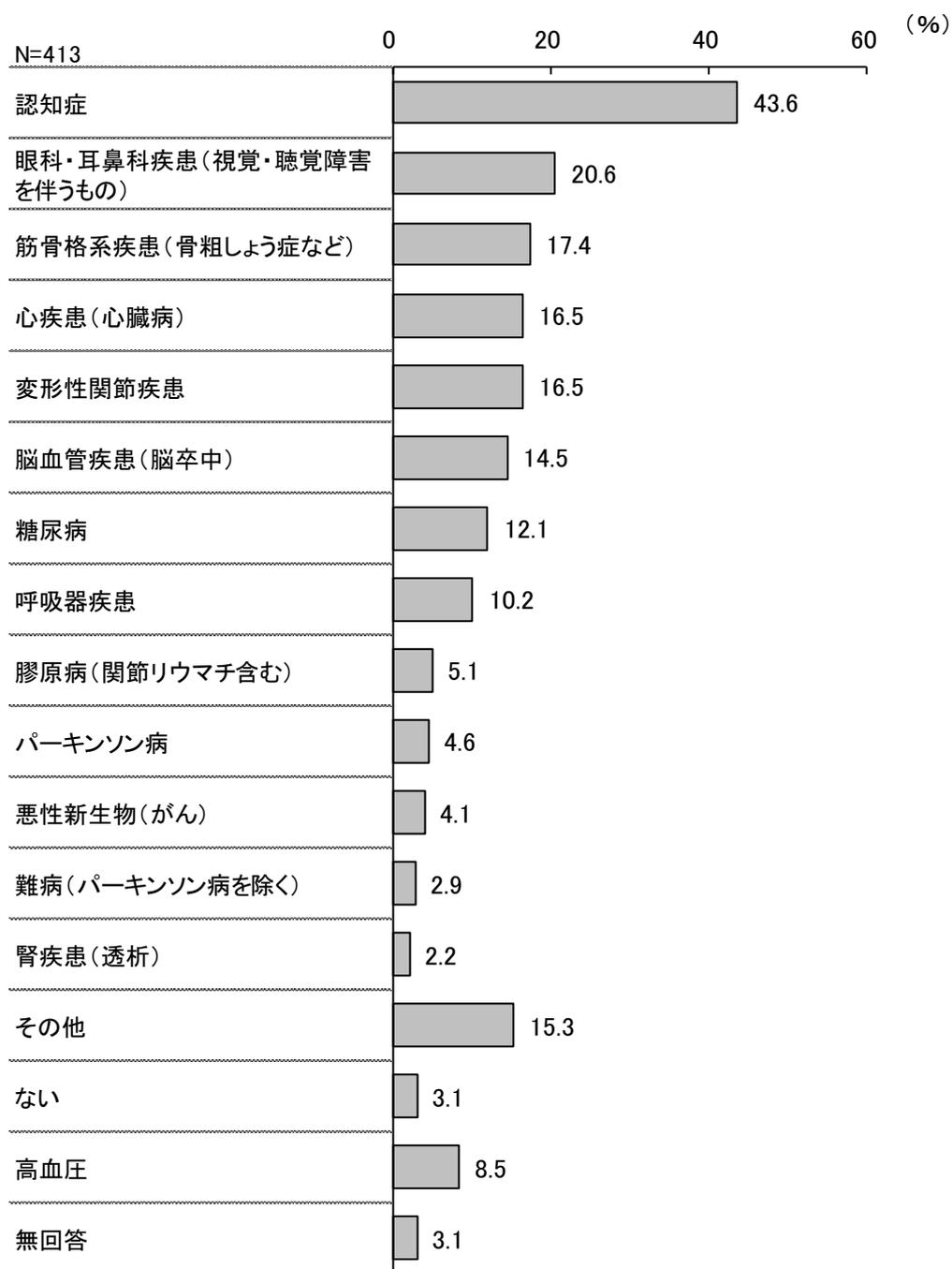
	N	て入 い所 ない 入 居 は 検 討 し	て入 い る ・ 入 居 を 検 討 し	しす 込 み に 入 所 ・ 入 居 申	無 回 答
全 体	413	37.0	24.9	32.9	5.2

【要介護度別施設等への入所・入居の検討状況】

要介護度	N	て入 い所 ない 入 居 は 検 討 し	て入 い る ・ 入 居 を 検 討 し	しす 込 み に 入 所 ・ 入 居 申	無 回 答
要介護1	59	50.8	25.4	20.3	3.5
要介護2	131	38.9	32.8	22.1	6.2
要介護3	107	27.1	26.2	42.1	4.6
要介護4	61	41.0	13.1	39.3	6.6
要介護5	44	29.5	13.6	52.3	4.6

2-9 現在抱えている傷病

問7 あなたは、現在抱えている傷病はありますか。(〇はいくつでも)



- 現在抱えている傷病は「認知症」が43.6%で最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が20.6%、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症など)」が17.4%、「心疾患(心臓病)」「変形性関節疾患」が同率で16.5%となっています。

3 介護保険サービスの利用について

3-1 介護保険サービスの利用状況

問8 あなたは、現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用してありますか。(○は1つ)



【凡例】 利用している 利用していない 無回答

- 介護保険サービスの利用状況は、「利用している」が85.5%、「利用していない」が12.3%となっています。

- 要介護度別でみると、いずれの介護度においても8割以上の利用率であり、「要介護5」が90.9%で最も高くなっています。

	N	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体	413	85.5	12.3	2.2

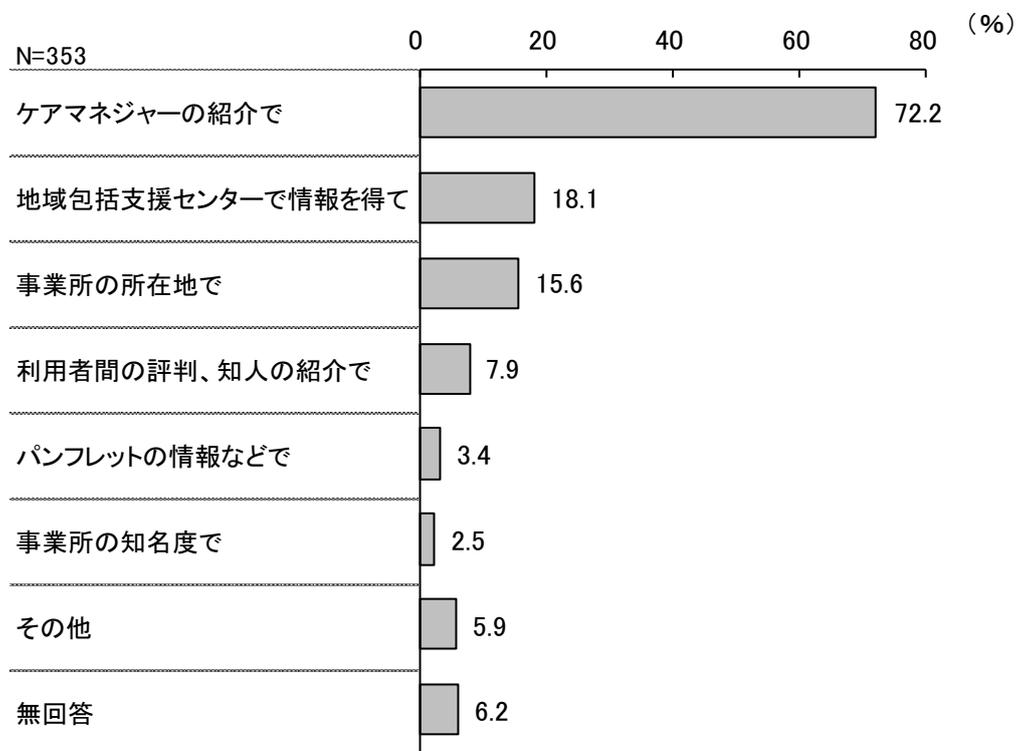
【要介護度別介護保険サービスの利用状況】

要介護度	N	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
要介護1	59	84.7	13.6	1.7
要介護2	131	84.7	12.2	3.1
要介護3	107	86.9	11.2	1.9
要介護4	61	82.0	14.8	3.2
要介護5	44	90.9	9.1	-

3-2 サービス事業者の選定理由

【問8で「1 利用している」と回答した方にお伺いします。】

問8-1 現在利用しているサービス事業者は主にどのような理由で選びましたか。
(○は3つまで)

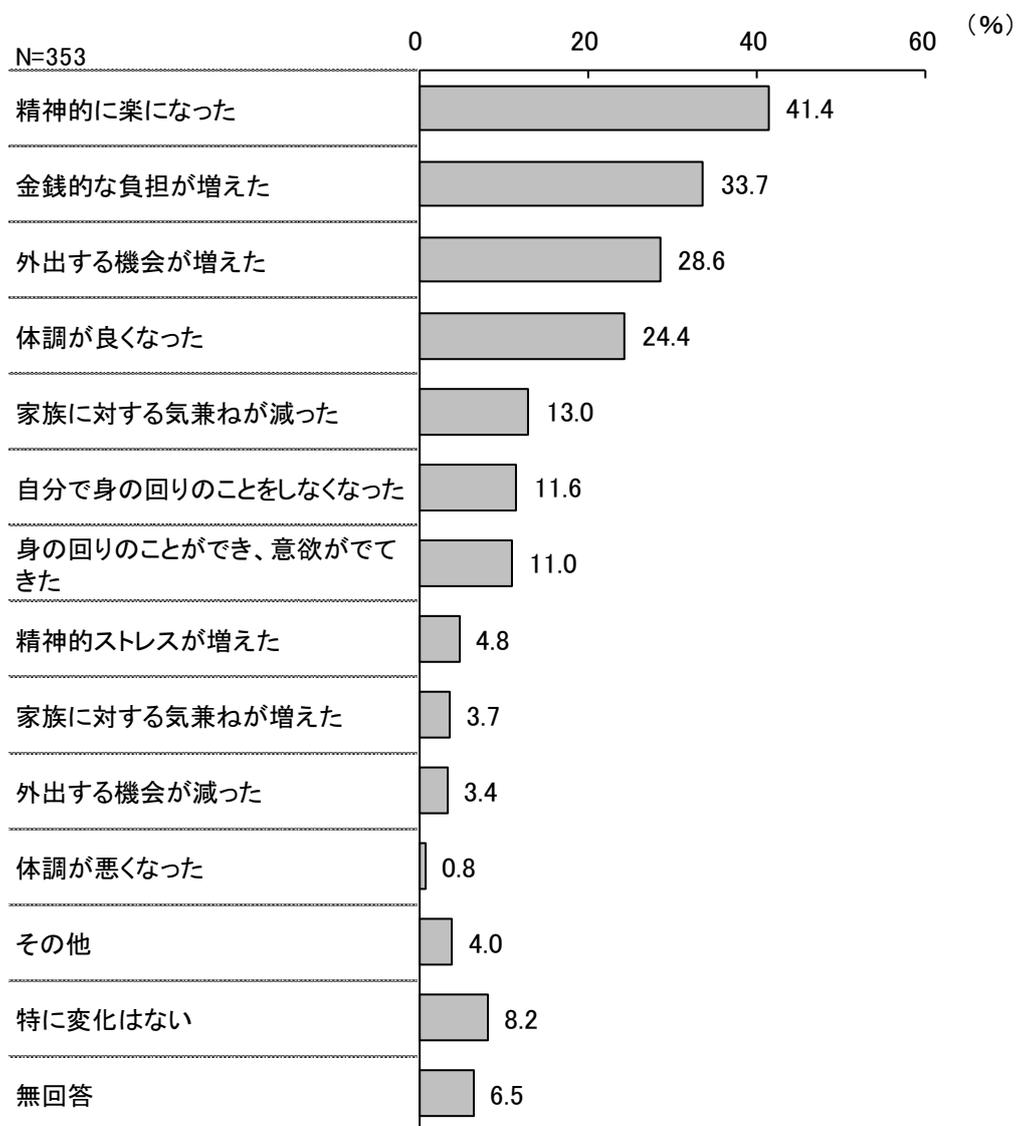


- サービス事業者の選定理由は、「ケアマネジャーの紹介で」が72.2%で最も高くなっています。

3-3 介護保険サービスを利用したことによる生活の変化

【問8で「1 利用している」と回答した方にお伺いします。】

問8-2 介護保険サービスを利用して、主にどのような生活の変化を感じましたか。
(○は3つまで)

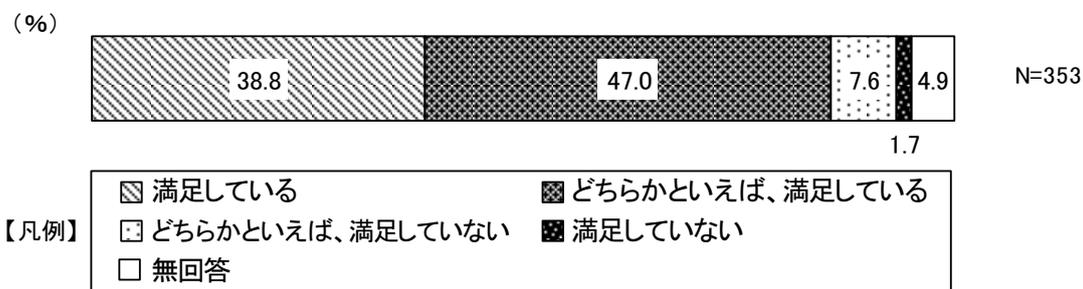


- 介護保険サービスを利用したことによる生活の変化は、「精神的に楽になった」が41.4%で最も高く、次いで「金銭的な負担が増えた」が33.7%、「外出する機会が増えた」が28.6%、「体調が良くなった」が24.4%となっています。また、「特に変化はない」は8.2%となっています。

3-4 介護保険サービスの満足度

【問8で「1 利用している」と回答した方にお伺いします。】

問8-3 現在利用している介護保険サービスに満足していますか。(○は1つ)



- 介護保険サービスの満足度は、「どちらかといえば、満足している」が47.0%で最も高く、次いで「満足している」が38.8%となっています。これらをあわせた『満足している』は85.8%となっています。一方、『満足していない』（「どちらかといえば、満足していない」「満足していない」の計）は9.3%となっています。

(%)

	N	満足している	どちらかといえば、満足している	どちらかといえば、満足していない	満足していない	無回答
全体	353	38.8	47.0	7.6	1.7	4.9

【要介護度別介護保険サービスの満足度】

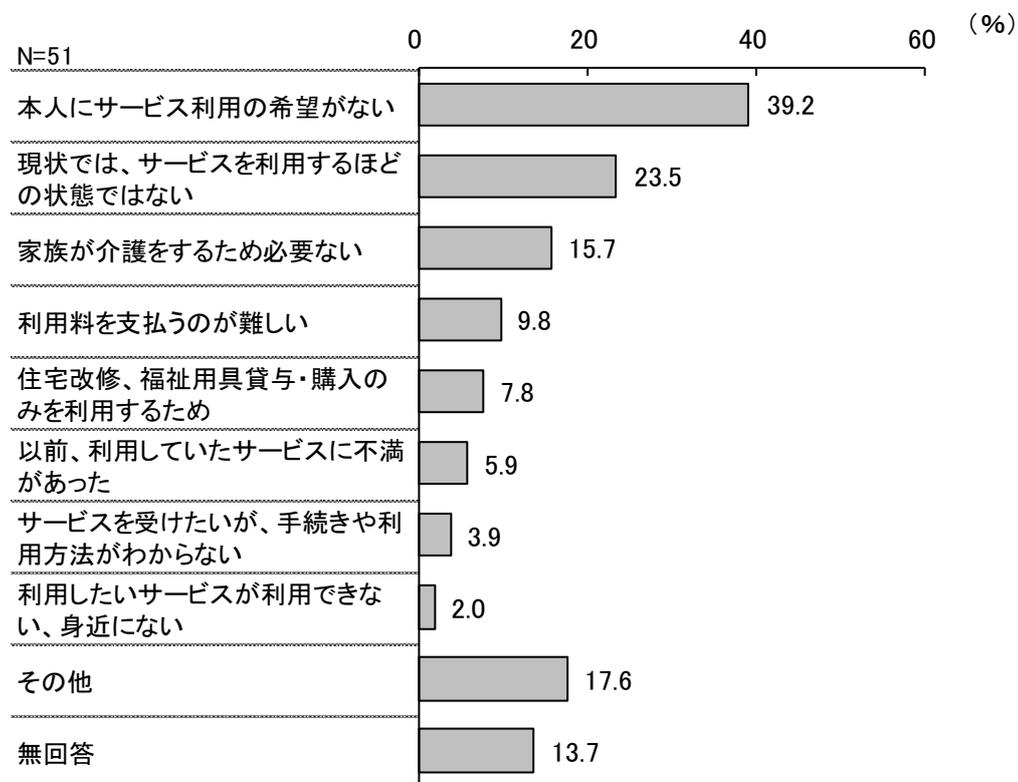
要介護1	50	38.0	54.0	4.0	-	4.0
要介護2	111	36.9	52.3	7.2	-	3.6
要介護3	93	43.0	41.9	7.5	4.3	3.3
要介護4	50	38.0	42.0	12.0	2.0	6.0
要介護5	40	45.0	40.0	2.5	-	12.5

- 要介護度別でみると、『満足している』は、いずれの介護度においても8割以上であり、「要介護1」が92.0%で最も高くなっています。

3-5 介護保険サービスを利用していない理由

【問8で「2 利用していない」と回答した方にお伺いします。】

問9 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

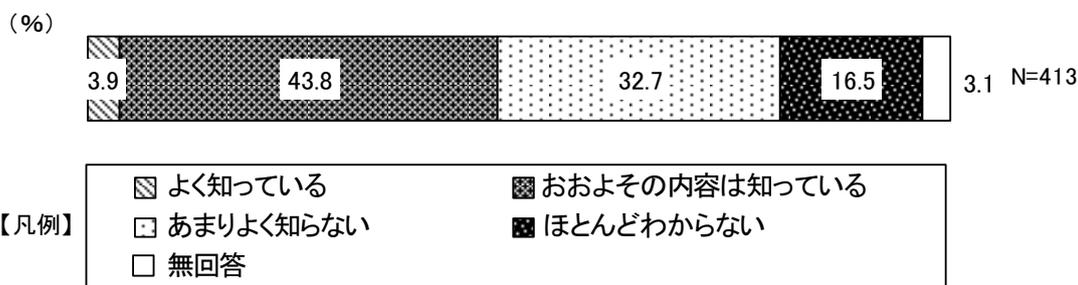


- 介護保険サービスを利用していない理由は、「本人にサービス利用の希望がない」が39.2%で最も高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が23.5%となっています。

3-6 介護保険制度の仕組みなどについての知識

問10 あなたは、介護保険制度の仕組みなどについて、どの程度ご存知ですか。

(○は1つ)



- 介護保険制度の仕組みなどについての知識は、「おおよその内容は知っている」が43.8%で最も高く、次いで「あまりよく知らない」が32.7%となっています。また、『知っている』（「よく知っている」「おおよその内容は知っている」の計）は47.7%、『知らない』（「あまりよく知らない」「ほとんどわからない」の計）は49.2%となっています。

3-7 北杜市の介護保険サービスの充実度

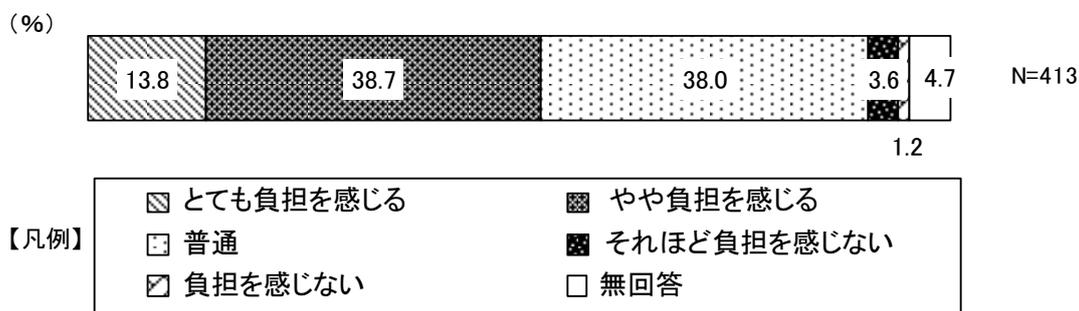
問11 あなたは、北杜市の介護保険サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)



- 介護保険サービスの充実度は、「ある程度充実している」が66.3%で最も高くなっています。また、『充実している』（「とても充実している」「ある程度充実している」の計）は73.3%、『充実していない』（「あまり充実していない」「まったく充実していない」の計）は17.2%となっています。

3-8 介護保険料の負担感

問12 あなたは、介護保険料についてどのように感じていますか。(○は1つ)



- 介護保険料の負担感は、「やや負担を感じる」(38.7%)と「普通」(38.0%)がそれぞれ4割弱で高くなっています。また、『負担を感じる』(「とても負担を感じる」「やや負担を感じる」の計)は52.5%、『負担を感じない』(「それほど負担を感じない」「負担を感じない」の計)は4.8%となっています。

(%)

	N	とても負担を感じる	やや負担を感じる	普通	それほど負担を感じない	負担を感じない	無回答
全体	413	13.8	38.7	38.0	3.6	4.7	1.2

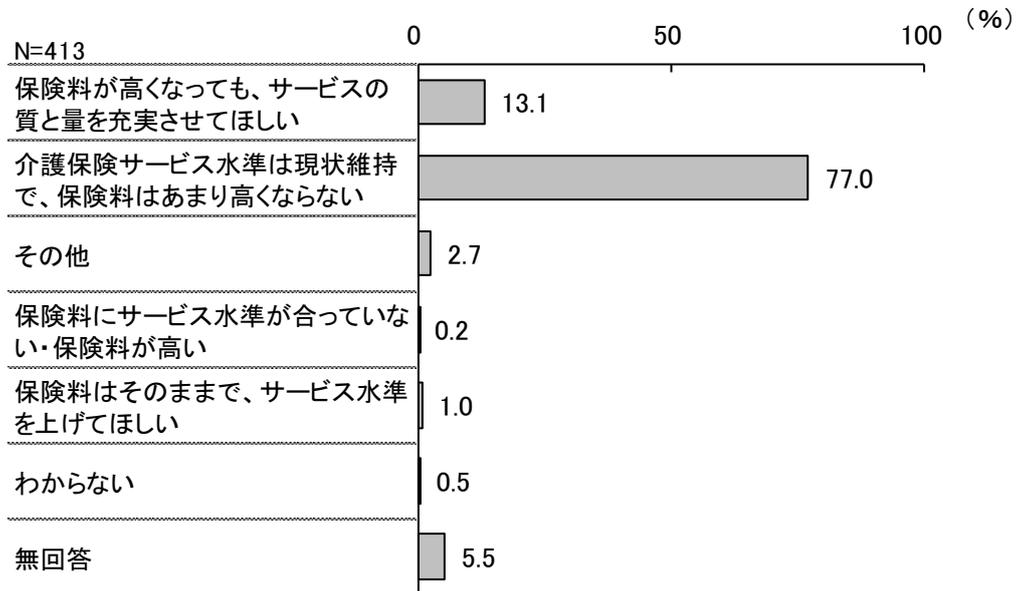
【要介護度別介護保険料の負担感】

要介護度	N	とても負担を感じる	やや負担を感じる	普通	それほど負担を感じない	負担を感じない	無回答
要介護1	59	11.9	37.3	39.0	3.4	3.4	5.0
要介護2	131	11.5	36.6	40.5	3.8	2.3	5.3
要介護3	107	15.9	40.2	38.3	2.8	-	2.8
要介護4	61	13.1	37.7	39.3	3.3	-	6.6
要介護5	44	15.9	45.5	27.3	6.8	-	4.5

- 要介護度別でみると、『負担を感じる』は、要介護3以上で5割以上となっており、「要介護5」が61.4%で最も高くなっています。

3-9 介護保険サービスと介護保険料についての考え方

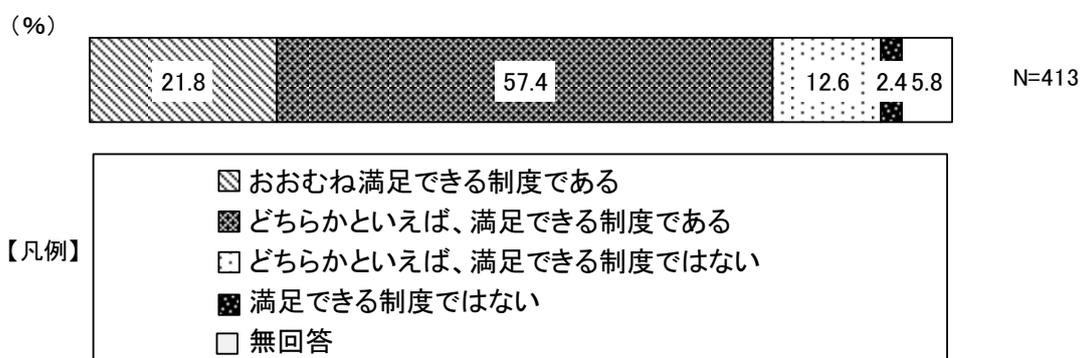
問13 あなたは、介護保険サービスと介護保険料の関係についてどのようにお考えですか。(○は1つ)



- 介護保険サービスと介護保険料についての考え方は、「介護保険サービス水準は現状維持で、保険料はあまり高くない」が77.0%で最も高く、次いで「保険料が高くなっても、サービスの質と量を充実させてほしい」が13.1%となっています。

3-10 介護保険制度全般についての満足度

問14 あなたは、介護保険制度全般についてどのように思いますか。(○は1つ)

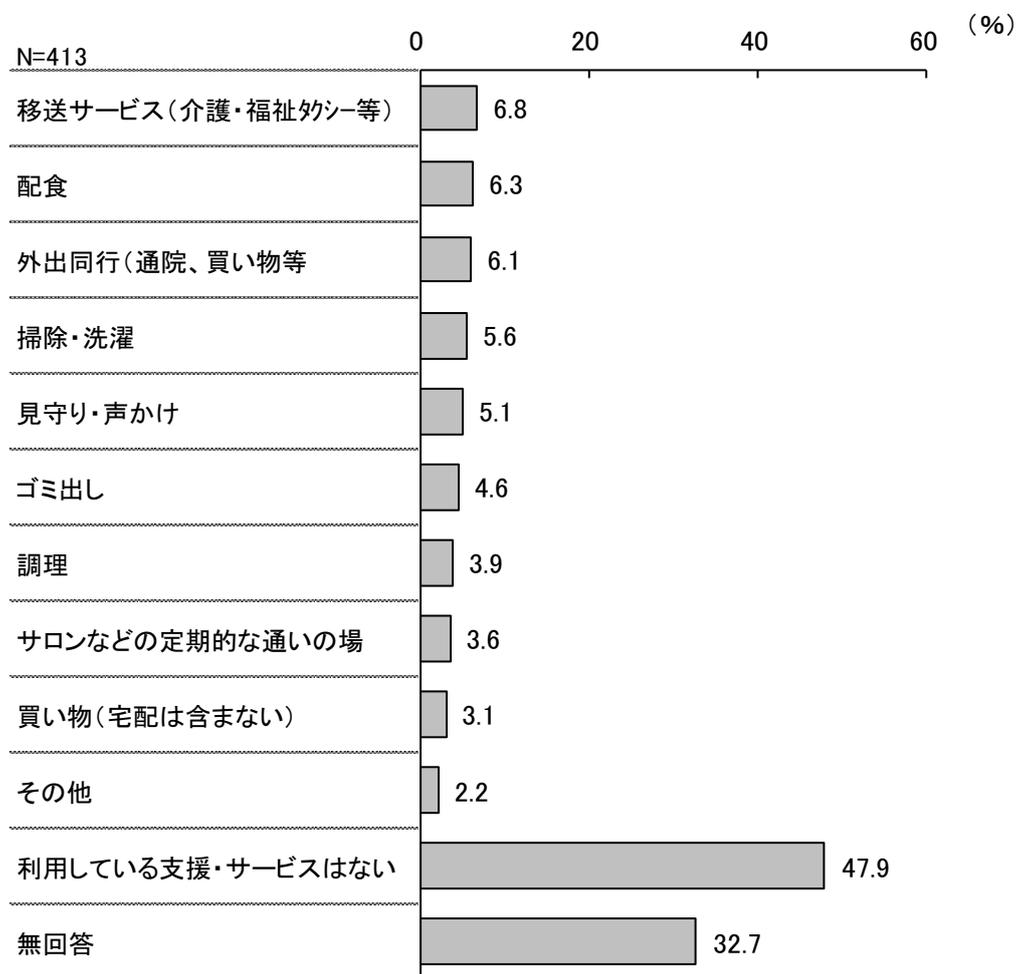


- 介護保険制度全般についての満足度は、「どちらかといえば、満足できる制度である」が57.4%で最も高く、次いで「おおむね満足できる制度である」が21.8%となっています。これらをあわせた『満足できる制度である』は79.2%となっています。一方、『満足できる制度ではない』（「どちらかといえば、満足できる制度ではない」「満足できる制度ではない」の計）は15.0%となっています。

4 介護保険以外のサービス等について

4-1 介護保険サービス以外の支援・サービスの有無

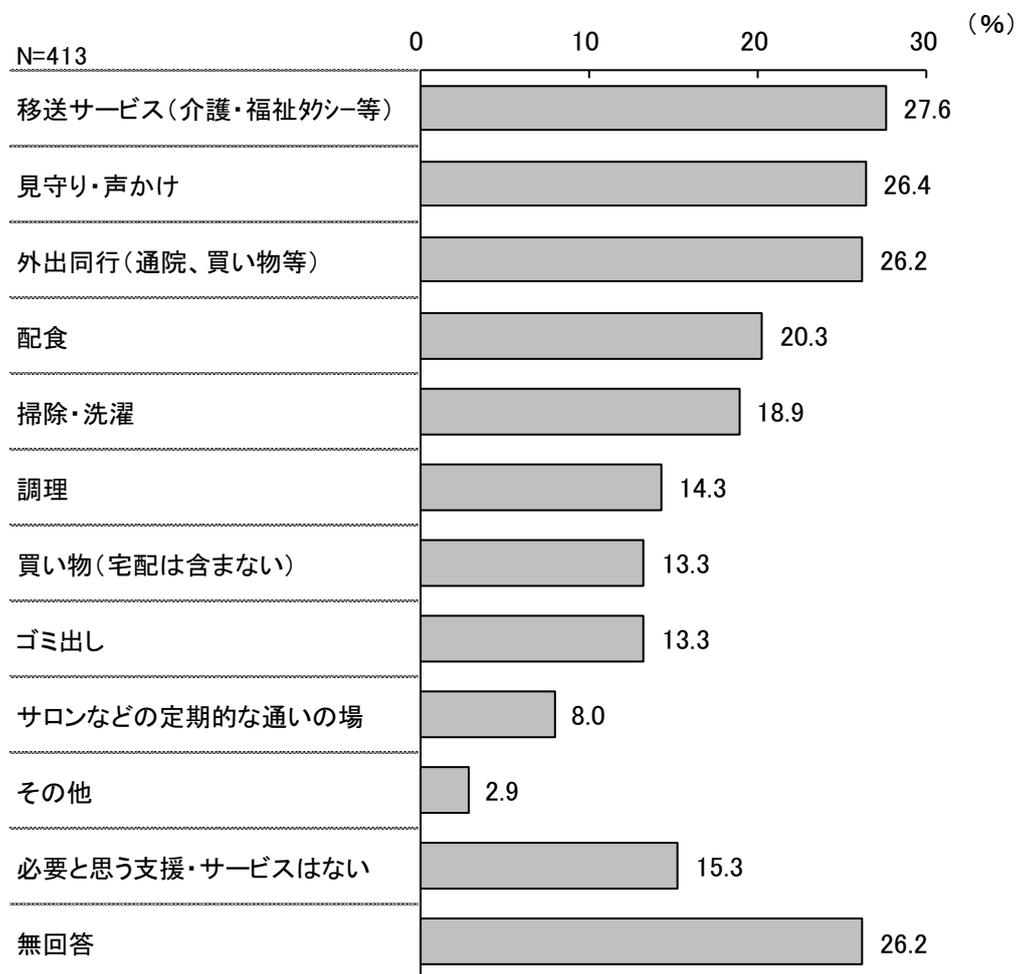
問15 あなたが現在、利用している介護保険サービス以外の支援・サービスはありますか。(〇はいくつでも)



- 介護保険サービス以外の支援・サービスの有無は、「利用している支援・サービスはない」が47.9%、『利用している支援・サービスはある』(全体から「利用している支援・サービスはない」「無回答」を除いた割合)が19.4%となっています。利用している支援・サービスでは、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が6.8%で最も高くなっています。

4-2 今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス

問16 あなたが今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービスはどれですか。
(○はいくつでも)



- 今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービスは、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が27.6%で最も高く、次いで「見守り・声かけ」が26.4%、「外出同行(通院、買い物等)」が26.2%となっています。

(%)

	N	福祉 移送 タクシー 等	見 守 り ・ 声 か け	外 出 同 行 （ 通 院 、 買 い 物 等 ）	配 食	掃 除 ・ 洗 濯	調 理	い ） 買 い 物 （ 宅 配 は 含 ま な い ）	ゴ ミ 出 し	通 い の 場 サ ロ ン な ど の 定 期 的 な 通 い の 場	そ の 他	必 要 と 思 う 支 援 ・ サ ー ビ ス は な い	無 回 答
全 体	413	27.6	26.4	26.2	20.3	18.9	14.3	13.3	13.3	8.0	2.9	15.3	26.2

【性別今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス】

男性	135	35.6	26.7	25.9	15.6	16.3	15.6	17.8	13.3	6.7	3.0	14.1	23.0
女性	267	22.5	25.1	25.1	22.5	20.2	13.1	10.9	13.1	8.2	2.2	16.1	28.5

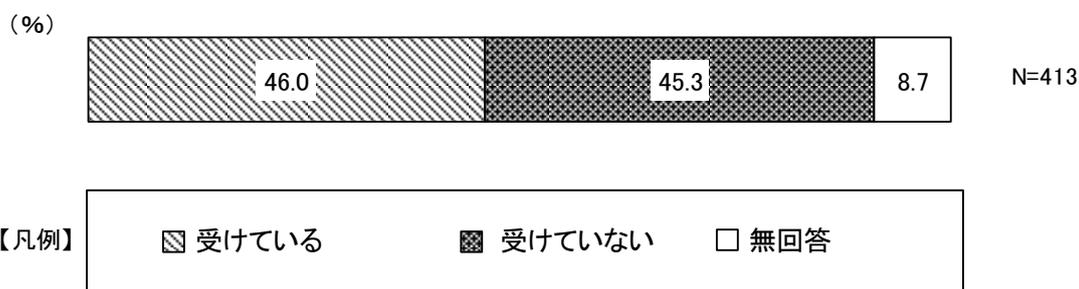
【要介護度別今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス】

要介護1	59	16.9	32.2	23.7	23.7	23.7	15.3	13.6	18.6	15.3	-	11.9	16.9
要介護2	131	26.0	25.2	31.3	21.4	20.6	14.5	13.0	13.0	8.4	0.8	14.5	26.0
要介護3	107	29.0	24.3	27.1	24.3	23.4	18.7	16.8	17.8	4.7	4.7	15.0	28.0
要介護4	61	31.1	27.9	14.8	13.1	3.3	3.3	8.2	1.6	4.9	4.9	19.7	27.9
要介護5	44	31.8	18.2	20.5	11.4	18.2	13.6	11.4	11.4	6.8	2.3	18.2	36.4

- 性別でみると、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」は「女性」（22.5%）よりも「男性」（35.6%）の割合が高くなっています。
- 要介護度別でみると、「サロンなどの定期的な通いの場」は、「要介護1」（15.3%）で高くなっています。

4-3 定期的な往診の有無

問17 あなたは定期的に往診を受けていますか。(○は1つ)



- 定期的な往診の有無は、「受けている」が46.0%、「受けていない」が45.3%となっています。

- 年齢別で見ると、「受けている」は、「75～79歳」(59.4%)の割合が他の年齢と比べて高くなっています。
- 要介護度別で見ると、「受けていない」は、「要介護1」(55.9%)、「要介護2」(49.6%)で高くなっています。

	N	受けている (%)	受けていない (%)	無回答 (%)
全体	413	46.0	45.3	8.7

【年齢別定期的な往診の有無】

年齢	N	受けている (%)	受けていない (%)	無回答 (%)
40～64歳	7	28.6	71.4	-
65～69歳	16	43.8	50.0	6.2
70～74歳	15	46.7	53.3	-
75～79歳	32	59.4	31.3	9.3
80歳以上	332	44.9	45.5	9.6

【要介護度別定期的な往診の有無】

要介護度	N	受けている (%)	受けていない (%)	無回答 (%)
要介護1	59	35.6	55.9	8.5
要介護2	131	43.5	49.6	6.9
要介護3	107	45.8	47.7	6.5
要介護4	61	52.5	34.4	13.1
要介護5	44	56.8	27.3	15.9

4-4 福祉サービスや介護予防に関する情報が入手できているか

問18 あなたは、高齢者福祉サービスや介護保険等に関する情報は入手できていますか。(○は1つ)



【凡例】

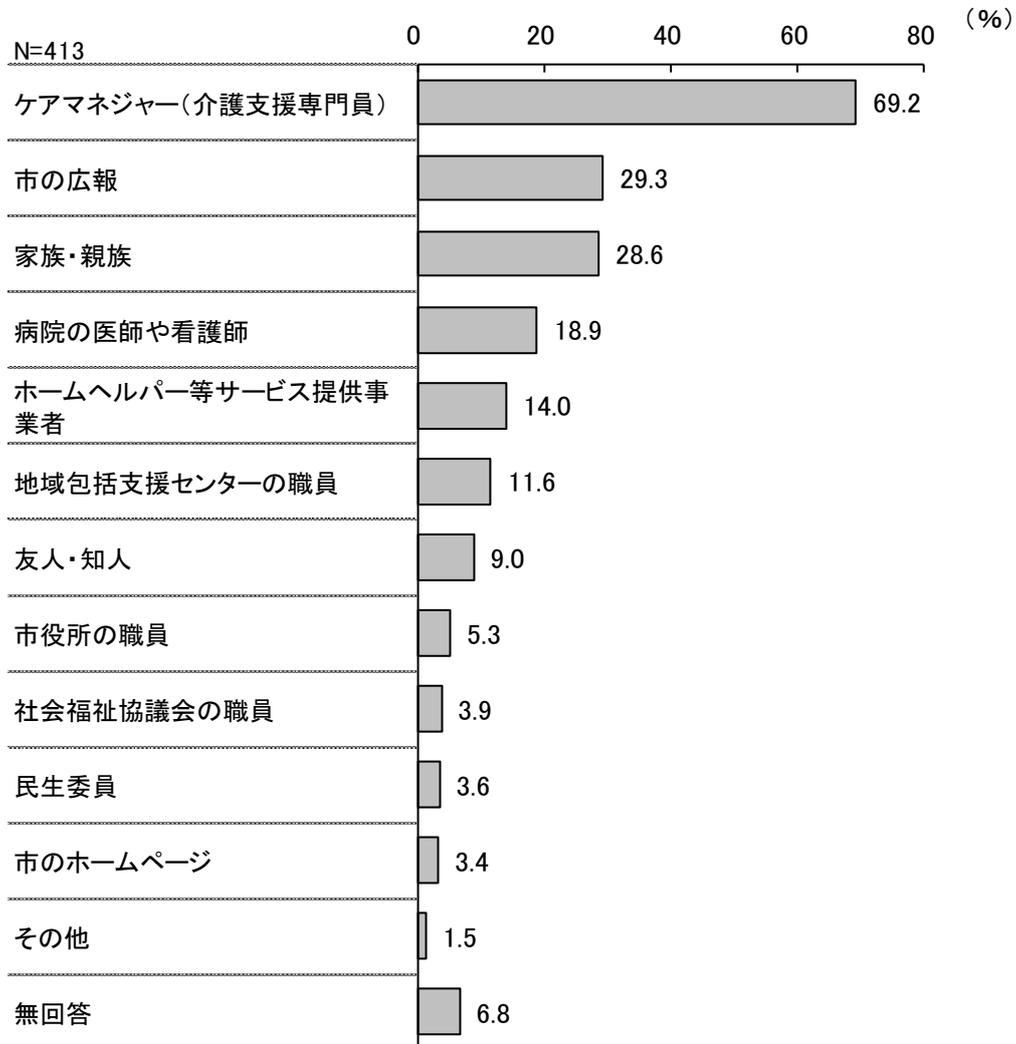
<input checked="" type="checkbox"/> よく入手できている	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度入手できている
<input type="checkbox"/> あまり入手できていない	<input checked="" type="checkbox"/> まったく入手できていない
<input type="checkbox"/> 無回答	

- 福祉サービスや介護予防に関する情報の入手については、「ある程度入手できている」が52.5%で最も高くなっています。また、『入手できている』（「よく入手できている」「ある程度入手できている」の計）は59.0%、『入手できていない』（「あまり入手できていない」「まったく入手できていない」の計）は33.2%となっています。

4-5 高齢者福祉や保健に関する情報の入手先

問19 あなたの高齢者福祉や保健に関する情報の入手先はどこですか。

(○はいくつでも)

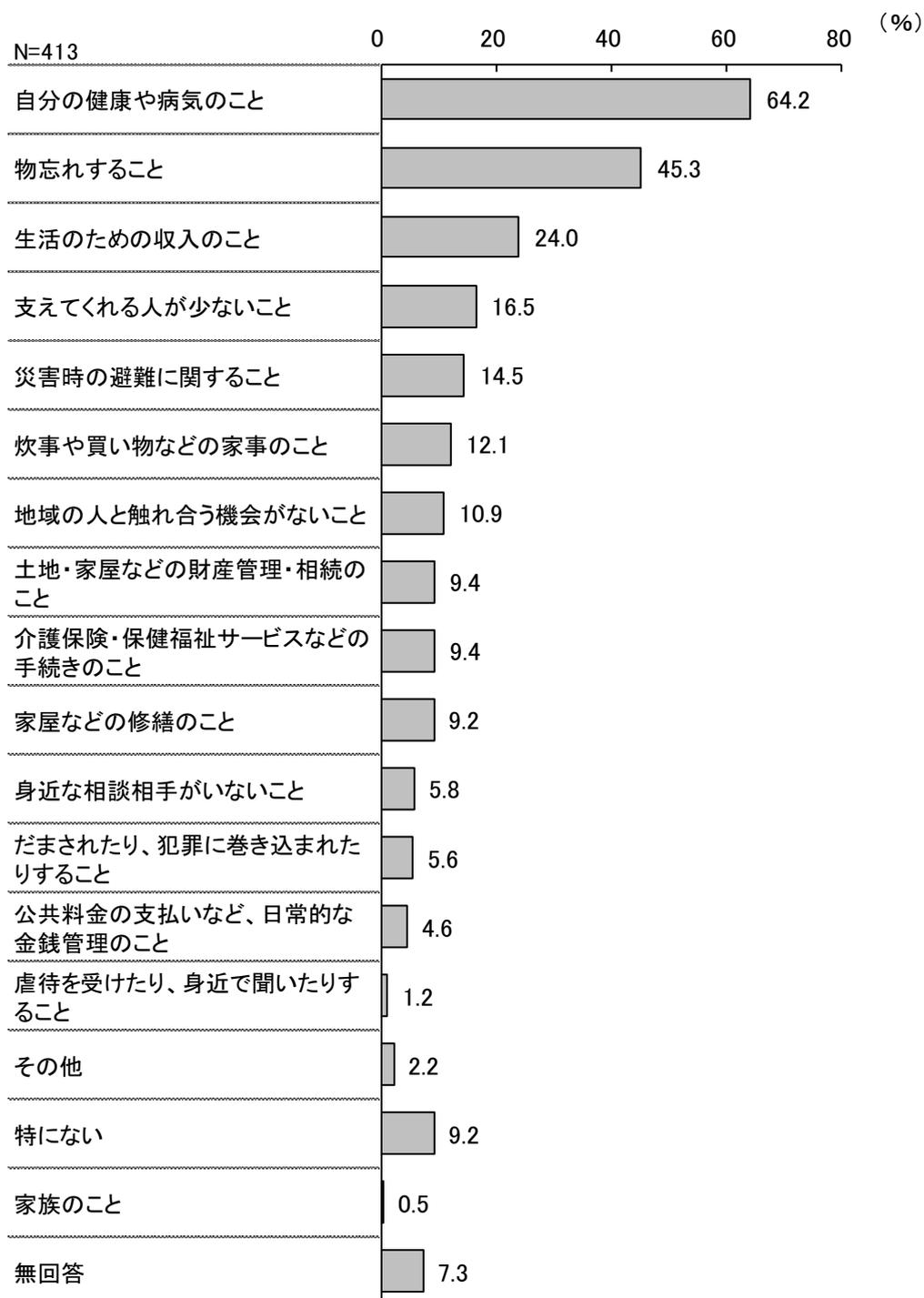


- 高齢者福祉や保健に関する情報の入手先は、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」が69.2%で最も高く、次いで「市の広報」が29.3%、「家族・親族」が28.6%となっています。

5 今後の生活について

5-1 現在心配しているまたは困っていること

問20 あなたが、現在心配しているまたは困っていることは何ですか。
(〇はいくつでも)



- 現在心配しているまたは困っていることは、「自分の健康や病気のこと」が64.2%で最も高く、次いで「物忘れすること」が45.3%、「生活のための収入のこと」が24.0%となっています。

(%)

	N	自分の健康や病気の こと	物忘れすること	生活のための収入の こと	支えてくれる人が少 ないこと	災害時の避難に関す ること	炊事や買い物などの 家事のこと	地域の人と触れ合う 機会がないこと	土地・家屋などの財 産管理・相続のこと	介護保険・保健福祉 サービスなどの手続 きのこと	介護保険・保健福祉 サービスなどの手続 きのこと
全 体	413	64.2	45.3	24.0	16.5	14.5	12.1	10.9	9.4	9.4	9.4

【性別現在心配しているまたは困っていること】

男性	135	63.0	37.0	24.4	17.8	17.0	11.1	10.4	11.9	9.6	9.6
女性	267	64.0	48.7	23.6	15.4	12.4	12.7	10.9	8.2	8.6	8.6

【居住地区別現在心配しているまたは困っていること】

明野町	31	67.7	48.4	32.3	16.1	12.9	9.7	6.5	3.2	9.7	9.7
須玉町	68	69.1	42.6	19.1	16.2	17.6	8.8	11.8	11.8	8.8	8.8
高根町	78	59.0	50.0	24.4	15.4	11.5	12.8	11.5	6.4	7.7	7.7
大泉町	32	71.9	40.6	25.0	28.1	15.6	15.6	21.9	12.5	6.3	6.3
長坂町	66	60.6	42.4	24.2	18.2	19.7	12.1	10.6	6.1	9.1	9.1
小淵沢町	46	60.9	34.8	26.1	10.9	15.2	10.9	6.5	13.0	10.9	10.9
白州町	50	60.0	42.0	24.0	12.0	4.0	12.0	10.0	16.0	12.0	12.0
武川町	31	67.7	61.3	19.4	16.1	12.9	19.4	6.5	6.5	6.5	6.5

【要介護度別現在心配しているまたは困っていること】

要介護1	59	64.4	66.1	16.9	10.2	13.6	13.6	11.9	5.1	6.8	6.8
要介護2	131	67.9	48.9	19.1	14.5	12.2	14.5	13.0	10.7	6.9	6.9
要介護3	107	67.3	47.7	35.5	17.8	20.6	14.0	14.0	8.4	13.1	13.1
要介護4	61	55.7	31.1	24.6	19.7	9.8	8.2	6.6	8.2	11.5	11.5
要介護5	44	52.3	15.9	18.2	20.5	9.1	4.5	-	15.9	4.5	4.5

(%)

	と家屋などの修繕のこと	ないこと	身近な相談相手がい	る巻き込まれたり、犯罪	だまされたり、犯罪	理の日常的金銭管	ど、公共料金の支払いな	と近で聞いたたり、身	虐待を受けたたり、身	その他	特にな	家族のこと	無回答
全 体	9.2	5.8	5.6	4.6	1.2	2.2	9.2	0.5	7.3				

【性別現在心配しているまたは困っていること】

男性	12.6	6.7	6.7	4.4	0.7	2.2	8.9	1.5	6.7
女性	7.1	5.6	4.9	4.1	1.1	2.2	9.7	-	7.9

【居住地区別現在心配しているまたは困っていること】

明野町	9.7	3.2	6.5	-	3.2	3.2	12.9	-	3.2
須玉町	8.8	7.4	2.9	5.9	-	-	10.3	-	4.4
高根町	9.0	3.8	5.1	1.3	-	1.3	16.7	1.3	7.7
大泉町	9.4	6.3	12.5	6.3	6.3	-	3.1	-	9.4
長坂町	1.5	10.6	4.5	4.5	1.5	4.5	7.6	-	6.1
小淵沢町	13.0	4.3	2.2	4.3	-	2.2	6.5	-	10.9
白州町	10.0	6.0	8.0	10.0	-	6.0	6.0	2.0	14.0
武川町	16.1	3.2	6.5	-	-	-	6.5	-	3.2

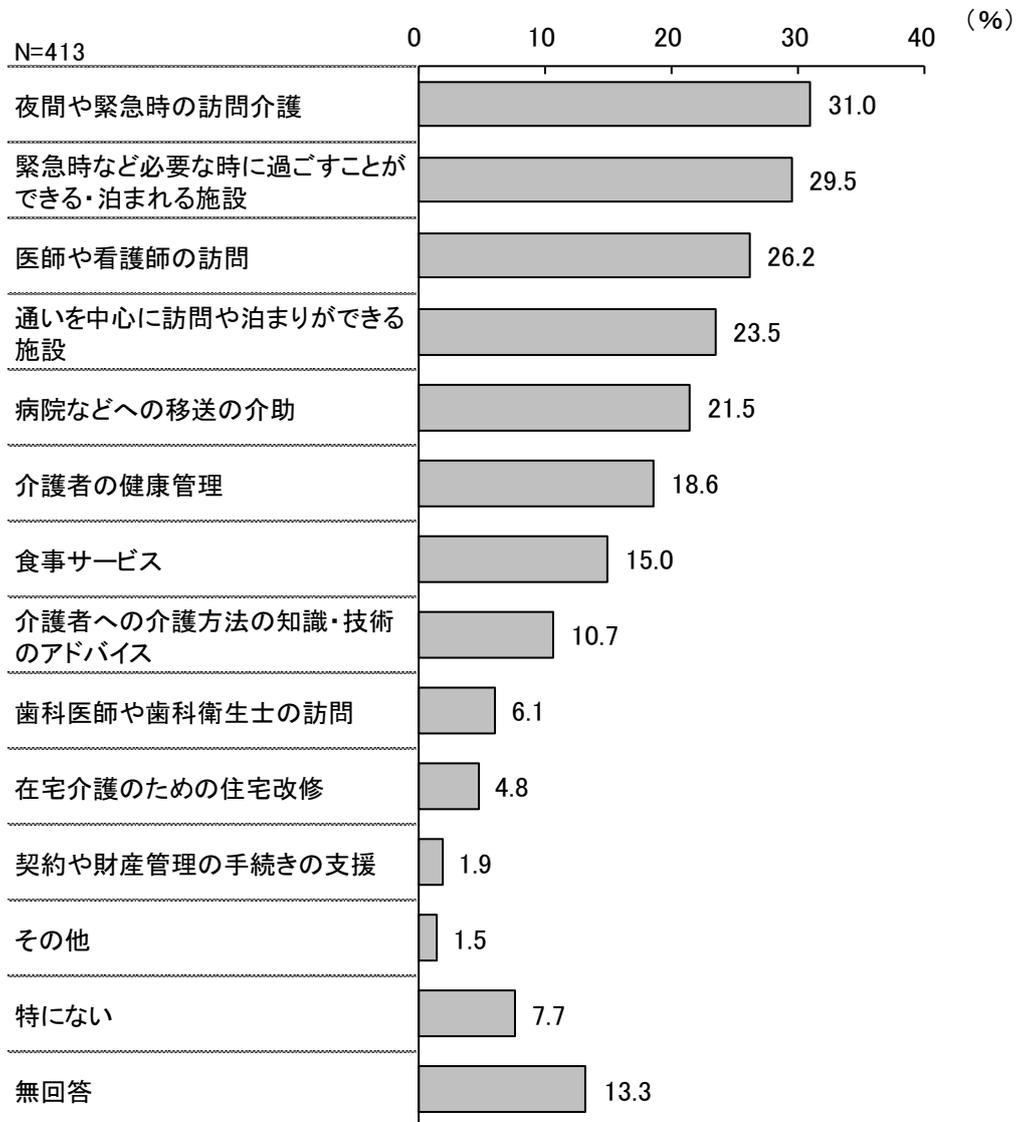
【要介護度別現在心配しているまたは困っていること】

要介護1	5.1	6.8	11.9	1.7	-	1.7	10.2	-	5.1
要介護2	8.4	7.6	6.9	3.8	0.8	1.5	8.4	0.8	6.9
要介護3	15.0	6.5	3.7	6.5	2.8	2.8	6.5	-	3.7
要介護4	3.3	4.9	3.3	3.3	-	3.3	11.5	-	11.5
要介護5	9.1	-	-	4.5	-	2.3	15.9	2.3	15.9

- 性別で見ると、「物忘れすること」は、「男性」(37.0%)よりも「女性」(48.7%)の割合が高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「物忘れすること」は「武川町」(61.3%)が他の地区と比較して高くなっています。「地域の人と触れ合う機会がないこと」は「大泉町」(21.9%)で高く、「支えてくれる人が少ないこと」も「大泉町」(28.1%)で高くなっています。
- 要介護度別で見ると、「物忘れすること」は「要介護1」(66.1%)で高く、「生活のための収入のこと」は「要介護3」(35.5%)で高くなっています。

5-2 自宅での生活を継続していくために必要なサービス

問21 今後も自宅での生活を継続していくためには、どのようなサービスが特に必要だと思いますか。(〇は3つまで)



- 自宅での生活を継続していくために必要なサービスは、「夜間や緊急時の訪問介護」が31.0%で最も高く、次いで「緊急時など必要な時に過ごすことができる・泊まれる施設」が29.5%、「医師や看護師の訪問」が26.2%、「通いを中心に訪問や泊まりができる施設」が23.5%、「病院などへの移送の介助」が21.5%となっています。

(%)

	N	介護 夜間 や緊急 時の訪 問	緊急時 に必要 な施設 がで き	医師や 看護師 の訪 問	泊まり が中心 に訪問 や	病院な どへの 移送の 	介護者 の健康 管理	食事サ ービス	介護者 への介 護方法
全 体	413	31.0	29.5	26.2	23.5	21.5	18.6	15.0	10.7

【性別自宅での生活を継続していくために必要なサービス】

男性	135	31.1	28.1	29.6	21.5	28.1	23.7	14.1	4.4
女性	267	30.7	31.5	23.2	25.5	17.2	15.7	15.7	12.7

【居住地区別自宅での生活を継続していくために必要なサービス】

明野町	31	19.4	38.7	25.8	32.3	16.1	6.5	19.4	9.7
須玉町	68	26.5	29.4	23.5	30.9	20.6	20.6	13.2	17.6
高根町	78	38.5	28.2	30.8	21.8	20.5	21.8	14.1	6.4
大泉町	32	28.1	28.1	31.3	21.9	25.0	31.3	9.4	-
長坂町	66	37.9	34.8	27.3	27.3	22.7	13.6	22.7	7.6
小淵沢町	46	26.1	32.6	21.7	15.2	21.7	13.0	10.9	10.9
白州町	50	24.0	20.0	14.0	22.0	12.0	14.0	12.0	12.0
武川町	31	38.7	35.5	29.0	19.4	32.3	29.0	19.4	12.9

【要介護度別自宅での生活を継続していくために必要なサービス】

要介護1	59	28.8	28.8	18.6	28.8	22.0	13.6	13.6	16.9
要介護2	131	25.2	29.8	20.6	24.4	23.7	17.6	21.4	9.2
要介護3	107	43.0	29.0	32.7	30.8	21.5	21.5	17.8	3.7
要介護4	61	21.3	27.9	29.5	18.0	16.4	21.3	4.9	21.3
要介護5	44	34.1	40.9	25.0	9.1	15.9	15.9	6.8	2.3

(%)

	歯科 訪問 医師 や 歯科 衛生	在宅 介護 のため の住 宅改 修	契約 や財 産管 理の 手 続きの 支援	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	6.1	4.8	1.9	1.5	7.7	13.3

【性別自宅での生活を継続していくために必要なサービス】

男性	6.7	4.4	2.2	1.5	6.7	10.4
女性	5.6	4.9	1.9	1.5	7.9	15.4

【居住地区別自宅での生活を継続していくために必要なサービス】

明野町	3.2	3.2	3.2	-	12.9	16.1
須玉町	2.9	5.9	2.9	1.5	7.4	13.2
高根町	5.1	5.1	1.3	1.3	7.7	10.3
大泉町	12.5	-	3.1	-	6.3	12.5
長坂町	6.1	4.5	3.0	3.0	3.0	9.1
小淵沢町	4.3	6.5	2.2	4.3	8.7	19.6
白州町	14.0	2.0	-	-	12.0	24.0
武川町	-	9.7	-	-	3.2	6.5

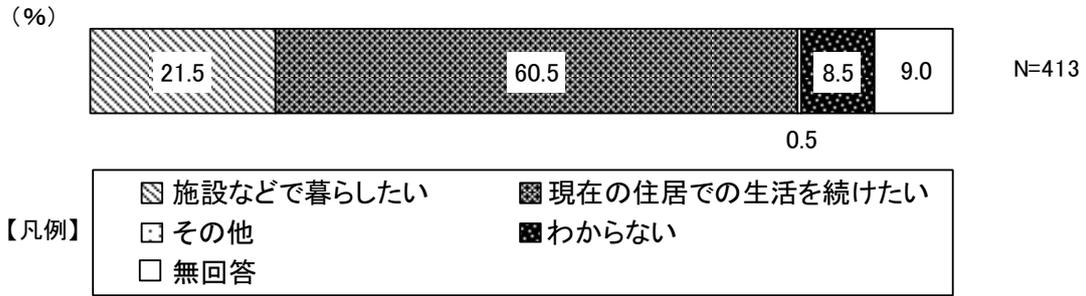
【要介護度別自宅での生活を継続していくために必要なサービス】

要介護1	3.4	3.4	-	3.4	8.5	11.9
要介護2	6.1	3.1	2.3	0.8	7.6	13.7
要介護3	7.5	6.5	1.9	1.9	3.7	9.3
要介護4	9.8	1.6	4.9	-	11.5	16.4
要介護5	-	11.4	-	2.3	9.1	22.7

- 性別でみると、「病院などへの移送の介助」は、「女性」(17.2%)よりも「男性」(28.1%)の割合が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「夜間や緊急時の訪問介護」は「高根町」(38.5%)、「長坂町」(37.9%)、「武川町」(38.7%)で高く、「緊急時など必要な時に過ごすことができる・泊まれる施設」は「明野町」(38.7%)、「小淵沢町」(32.6%)で高くなっています。
- 要介護度別でみると、「夜間や緊急時の訪問介護」は「要介護3」(43.0%)で高く、「緊急時など必要な時に過ごすことができる・泊まれる施設」は「要介護5」(40.9%)で高くなっています。

5-3 今後希望する生活の場

問22 あなたは今後、どのような生活をしたいとお考えですか。(○は1つ)

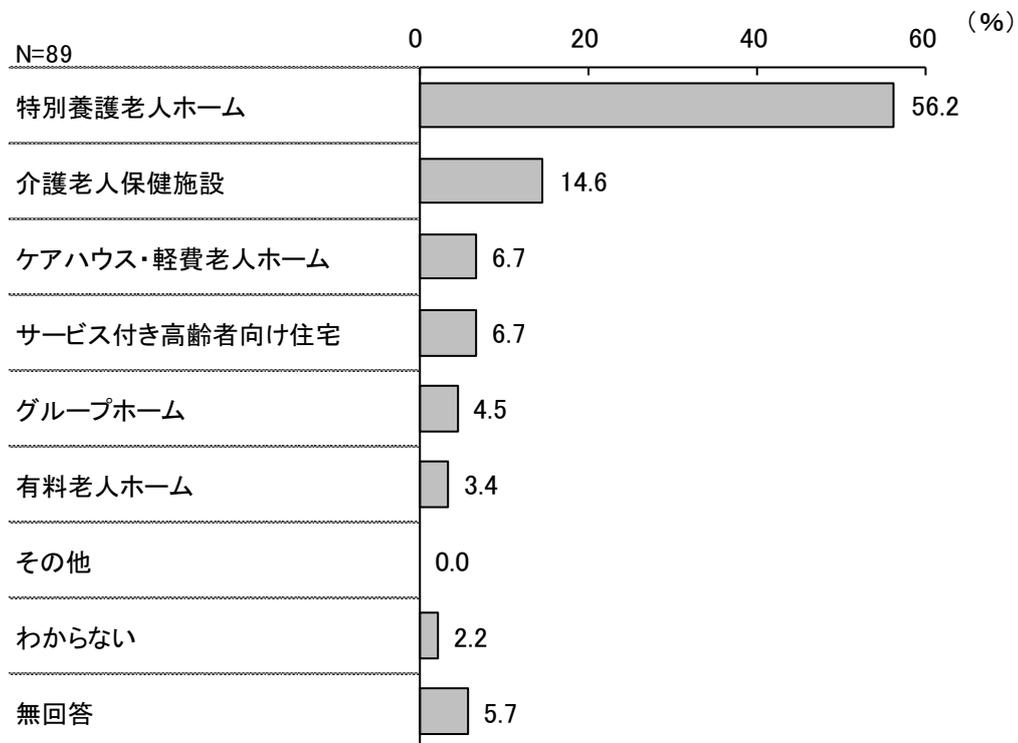


- 今後希望する生活の場は、「現在の住居での生活を続けたい」が60.5%、「施設などで暮らしたい」が21.5%、「わからない」が8.5%となっています。

5-4 暮らしたいと思う施設

【問22で「1 施設などで暮らしたい」と回答した方にお伺いします。】

問22-1 あなたが暮らしたいと思う施設は、次のどれですか。(○は1つ)



- 暮らしたいと思う施設は、「特別養護老人ホーム」が56.2%で最も高く、次いで「介護老人保健施設」が14.6%となっています。

(%)

	N	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	グループホーム	ケアハウス・軽費老人ホーム	有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他	わからない	無回答
全体	89	56.2	14.6	4.5	6.7	3.4	6.7	-	2.2	5.7

【居住地区別暮らしたいと思う施設】

明野町	9	55.6	11.1	-	11.1	-	11.1	-	-	11.1
須玉町	12	50.0	8.3	8.3	25.1	-	8.3	-	-	-
高根町	14	42.9	14.3	7.1	-	7.1	21.4	-	-	7.2
大泉町	6	50.0	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-
長坂町	18	66.7	5.6	-	5.6	-	5.6	-	5.5	11.0
小淵沢町	8	62.5	25.0	-	-	-	-	-	12.5	-
白州町	14	57.1	14.3	14.3	-	7.1	-	-	-	7.2
武川町	5	80.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-

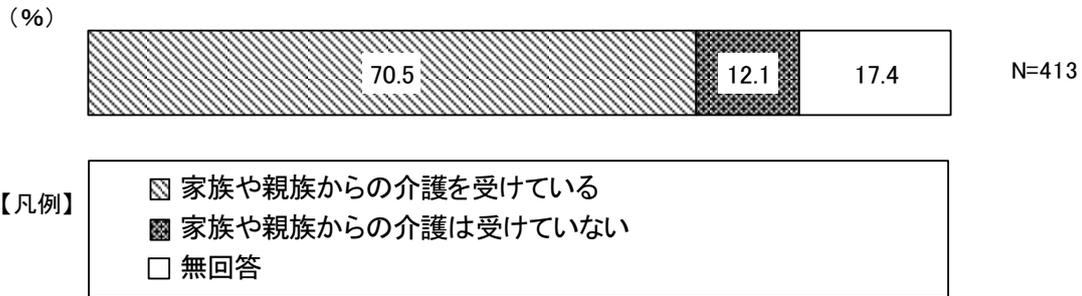
【要介護度別暮らしたいと思う施設】

要介護1	7	42.9	28.6	-	14.3	-	-	-	-	14.2
要介護2	27	44.4	22.2	-	11.1	7.4	11.1	-	3.8	-
要介護3	31	64.5	6.5	12.9	6.5	-	6.5	-	3.1	-
要介護4	11	72.7	9.1	-	-	9.1	-	-	-	9.1
要介護5	10	60.0	-	-	-	-	10.0	-	-	30.0

- 要介護度別でみると、「特別養護老人ホーム」は要介護3以上での割合が高くなっています。

5-5 家族や親族からの介護の有無

問23 あなたは、あなたのご家族やご親族の方からの介護を受けていますか。
 ※同居していない子どもや親族等からの介護を含んでご回答ください。(○は1つ)



● 家族や親族からの介護の有無は、「家族や親族からの介護を受けている」が70.5%、「家族や親族からの介護は受けていない」が12.1%となっています。

● 要介護度別でみると、「家族や親族からの介護を受けている」は、「要介護3」が74.8%で最も高くなっています。

	N	を家族や親族からの介護を受けている (%)	は家族や親族からの介護を受けていない (%)	無回答 (%)
全体	413	70.5	12.1	17.4

【要介護度別家族や親族からの介護の有無】

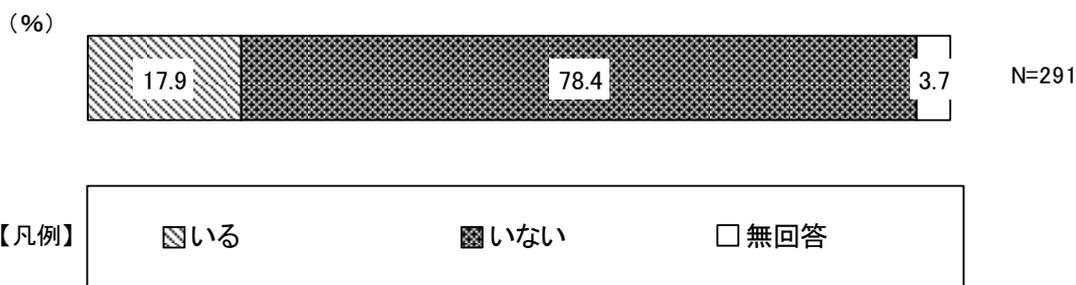
要介護度	N	を家族や親族からの介護を受けている (%)	は家族や親族からの介護を受けていない (%)	無回答 (%)
要介護1	59	69.5	13.6	16.9
要介護2	131	73.3	13.0	13.7
要介護3	107	74.8	9.3	15.9
要介護4	61	65.6	13.1	21.3
要介護5	44	52.3	15.9	31.8

6 主な介護者の方について

6-1 家族の介護を主な理由として仕事を辞めた人の有無

【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】

問24 ご家族やご親族の中で、ご家族の介護を主な理由として仕事を辞めた方はいますか。(〇は1つ)



- 家族の介護を主な理由として仕事を辞めた人の有無は、「いる」が17.9%、「いない」が78.4%となっています。

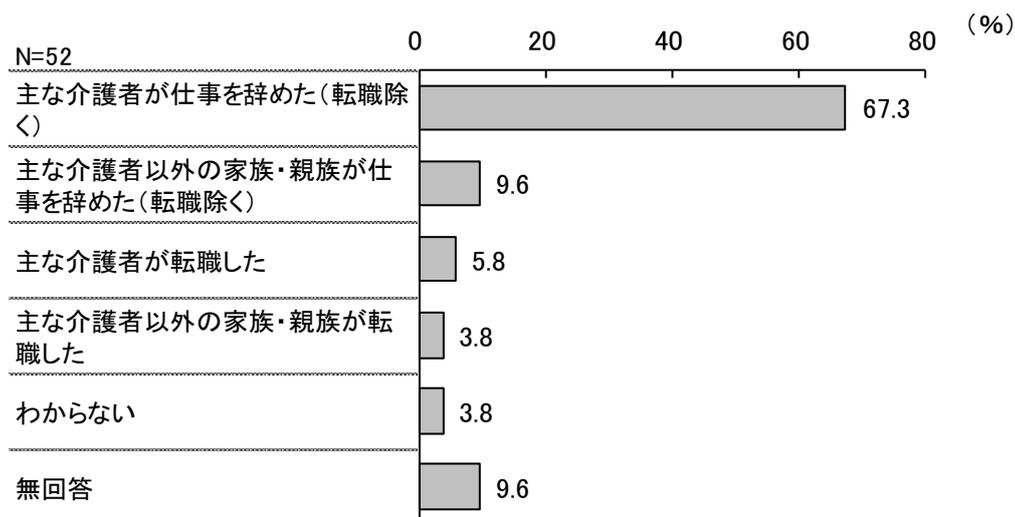
6-2 家族の介護を主な理由として過去1年の間に仕事を辞めた人の有無

【問24で「1 いる」と回答した方にお伺いします。】

問24-1 ご家族やご親族の中で、ご家族の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(〇はいくつでも)

※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

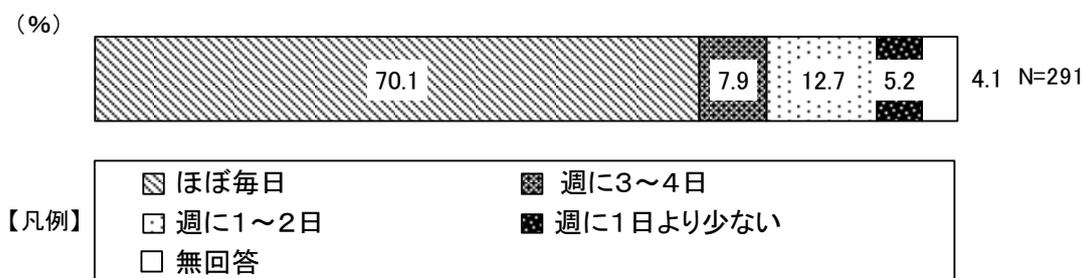


- 家族の介護を主な理由として過去1年の間に仕事を辞めた人の有無は、「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が67.3%で最も高く、次いで「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)」が9.6%となっています。

6-3 介護を受けている頻度

【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】
 問25 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(〇は1つ)

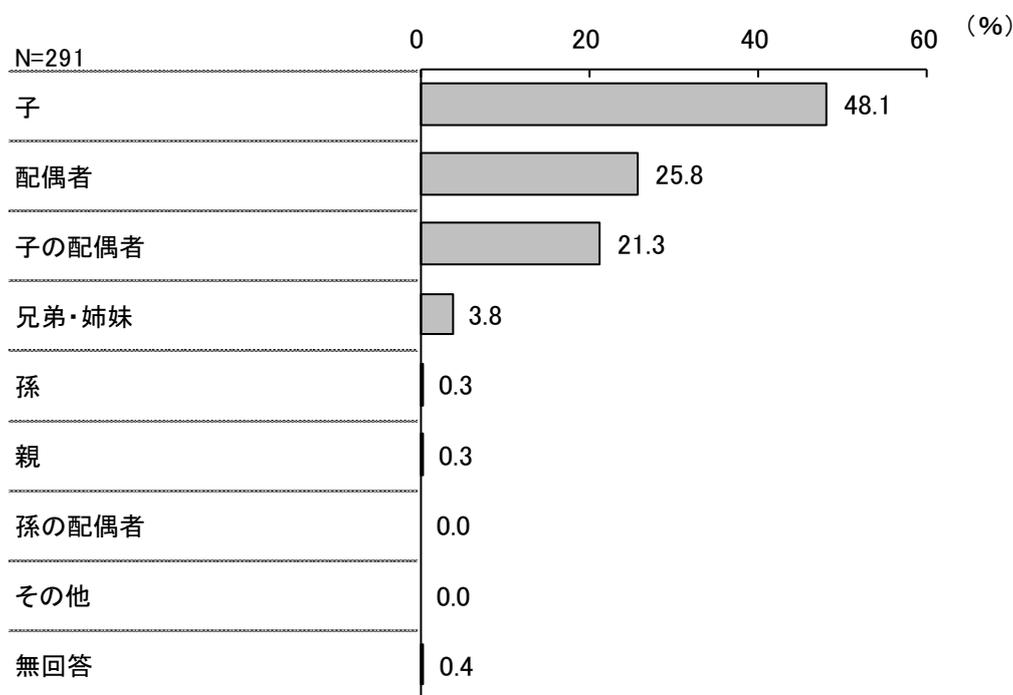
※同居していない子どもや親族等からの介護を含んでご回答ください。



- 介護を受けている頻度は、「ほぼ毎日」が70.1%で最も高く、次いで「週に1~2日」が12.7%、「週に3~4日」が7.9%となっています。

6-4 主な介護者

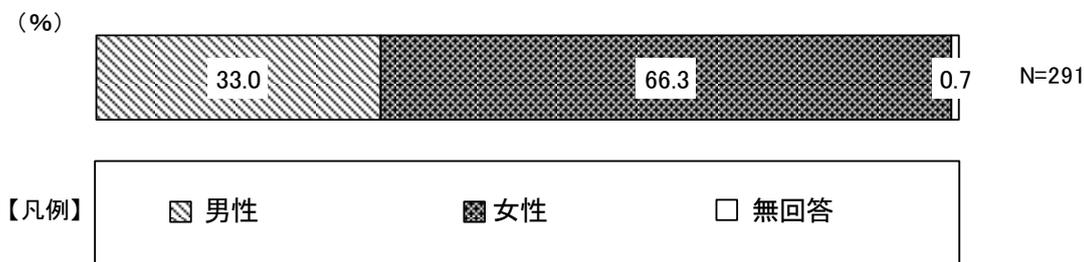
【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】
 問26 主にあなたを介護している方はどなたですか。(〇は1つ)



- 主な介護者は、「子」が48.1%で最も高く、次いで「配偶者」が25.8%、「子の配偶者」が21.3%となっています。

6-5 主な介護者の性別

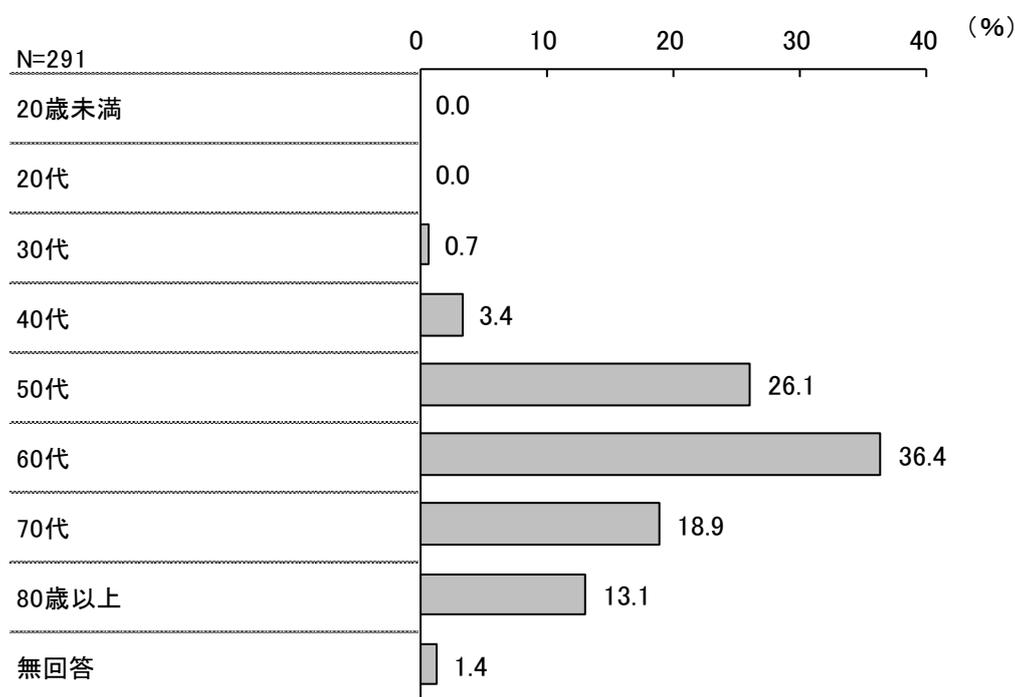
【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】
 問27 主な介護者の方の性別をお答えください。(〇は1つ)



- 主な介護者の性別は、「女性」が66.3%、「男性」が33.0%となっています。

6-6 主な介護者の年齢

【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】
 問28 主な介護者の方の年齢をお答えください。(〇は1つ)

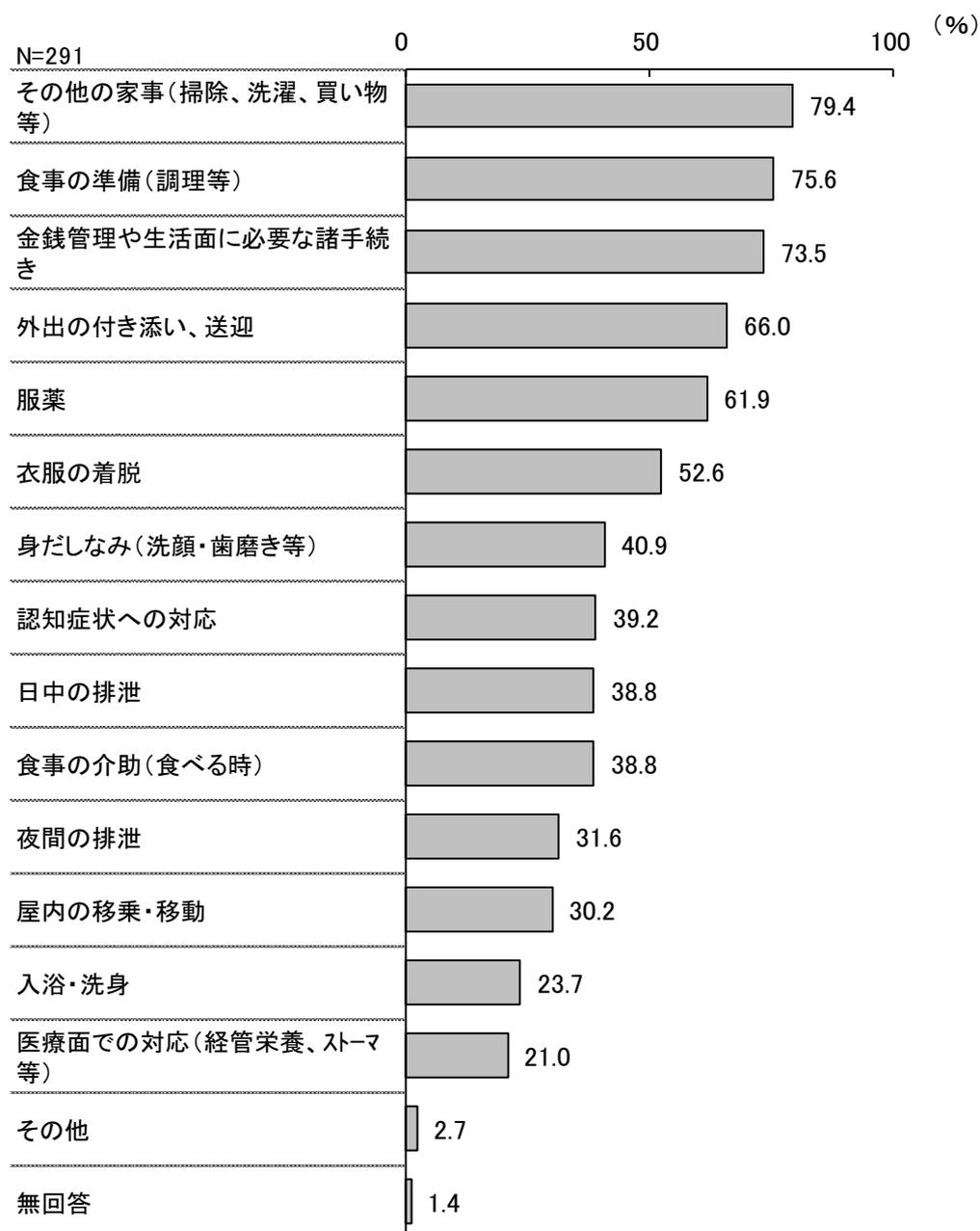


- 主な介護者の年齢は、「60代」が36.4%で最も高く、次いで「50代」が26.1%、「70代」が18.9%、「80歳以上」が13.1%と続いています。これらをあわせた『50代以上』はあわせて94.5%となっています。

6-7 主な介護の内容

【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】

問29 現在、主な介護者の方が行っている介護等は何ですか。(〇はいくつでも)



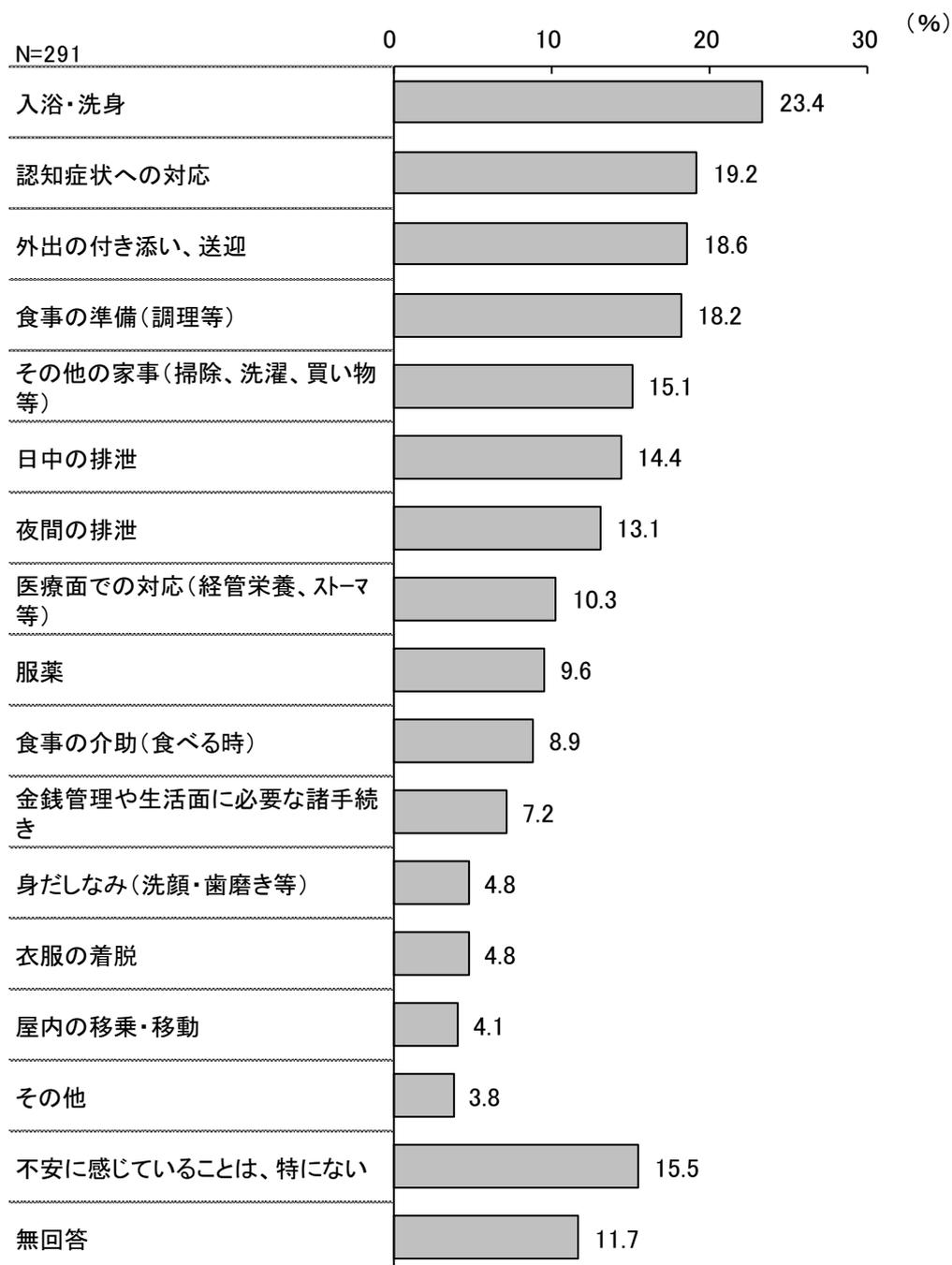
- 主な介護の内容は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が79.4%で最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」が75.6%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が73.5%、「外出の付き添い、送迎」が66.0%、「服薬」が61.9%となっています。

6-8 現在の生活を継続していくために必要な支援や援助、介護等

【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】

問30 現在の生活を継続していくにあたって、今後、支援や援助があれば良いと思う介護等がありますか。※現状で行っているか否かは問いません。

(○は3つまで)



- 現在の生活を継続していくために必要な支援や援助、介護等は、「入浴・洗身」が23.4%で最も高く、次いで「認知症状への対応」が19.2%、「外出の付き添い、送迎」が18.6%、「食事の準備(調理等)」が18.2%となっています。

6-9 主な介護者の勤務形態

【問23で「1 家族や親族からの介護を受けている」と回答した方にお伺いします。】
 問31 主な介護者の方の現在の勤務形態についてお答えください。(○は1つ)



【凡例】

	フルタイムで働いている		パートタイムで働いている
	働いていない		無回答

- 主な介護者の勤務形態は、「働いていない」が55.0%、「フルタイムで働いている」が24.1%。「パートタイムで働いている」が15.1%となっています。

- 年齢別でみると、「80歳以上」では、主な介護者が「フルタイムで働いている」は25.3%、「働いていない」は51.9%となっています。

- 要介護度別でみると、主な介護者が「フルタイムで働いている」は、比較的介護度の軽い「要介護1」(29.3%)、「要介護2」(30.2%)では3割程度となっています。

	N	フルタイムで働いている (%)	パートタイムで働いている (%)	働いていない (%)	無回答 (%)
全体	291	24.1	15.1	55.0	5.8

【年齢別主な介護者の勤務形態】

年齢	N	フルタイム (%)	パートタイム (%)	働いていない (%)	無回答 (%)
40～64歳	3	-	-	100.0	-
65～69歳	12	16.7	-	75.0	8.3
70～74歳	9	11.1	11.1	77.8	-
75～79歳	23	21.7	4.3	65.2	8.8
80歳以上	233	25.3	17.2	51.9	5.6

【要介護度別主な介護者の勤務形態】

要介護度	N	フルタイム (%)	パートタイム (%)	働いていない (%)	無回答 (%)
要介護1	41	29.3	9.8	56.1	4.8
要介護2	96	30.2	16.7	45.8	7.3
要介護3	80	23.8	16.3	55.0	4.9
要介護4	40	15.0	10.0	70.0	5.0
要介護5	23	4.3	21.7	69.6	4.4

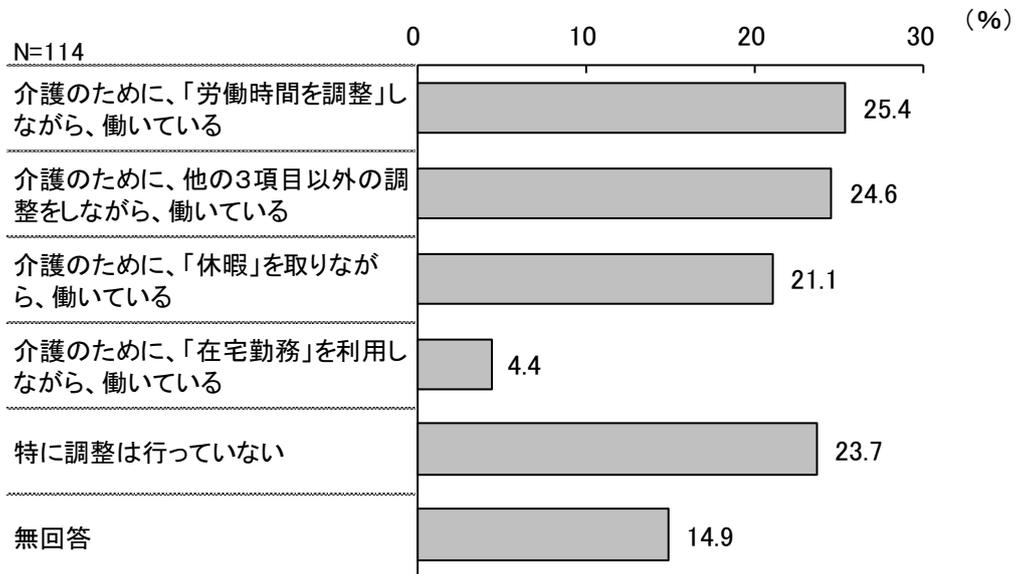
【主な介護者別主な介護者の勤務形態】

介護者別	N	フルタイム (%)	パートタイム (%)	働いていない (%)	無回答 (%)
配偶者	75	6.7	4.0	84.0	5.3
子	140	30.0	20.0	43.6	6.4
子の配偶者	62	32.3	19.4	45.2	3.1
孫	1	-	-	100.0	-
孫の配偶者	-	-	-	-	-
兄弟・姉妹	11	27.3	9.1	54.5	9.1
親	1	-	-	100.0	-
その他	-	-	-	-	-

6-10 介護のための働き方の調整

【問31で「1」または「2」と回答した方にお伺いします。】

問31-1 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。
(○はいくつでも)

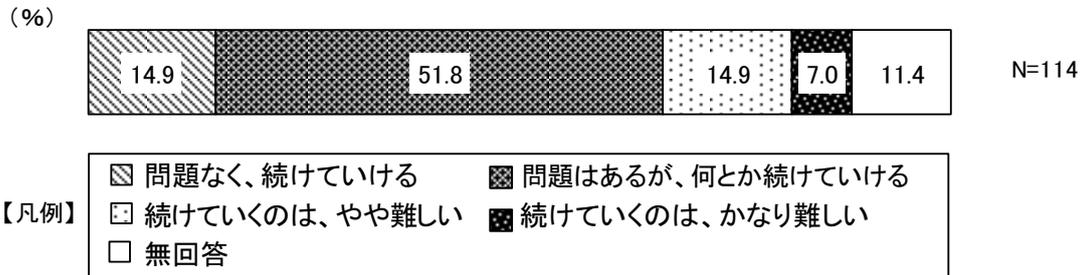


- 介護のための働き方の調整は、「特に調整は行っていない」が23.7%となっています。また、『調整を行っている』（全体から「特に調整は行っていない」「無回答」を除いたもの）は61.4%で、具体的には、「介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている」が25.4%、「介護のために、他の3項目以外の調整をしながら、働いている」が24.6%となっています。

6-11 仕事と介護の両立の見通し

【問31で「1」または「2」と回答した方にお伺いします。】

問31-2 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

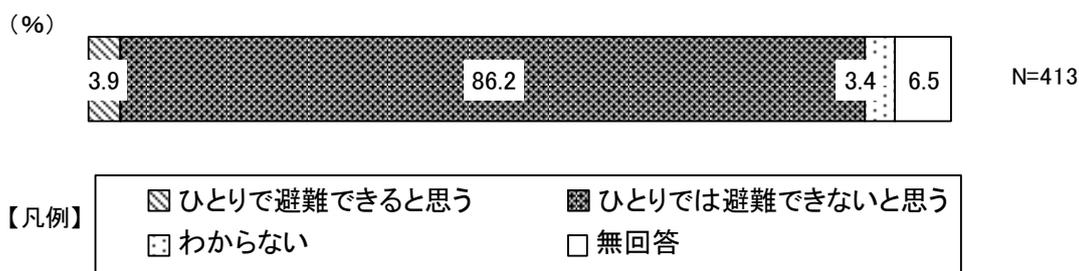


- 仕事と介護の両立の見通しは、「問題はあるが、何とか続けていける」が51.8%で最も高くなっています。『続けていける』（「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」の計）66.7%、『難しい』（「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」の計）は21.9%となっています。

7 災害などの緊急事態の対応について

7-1 災害などの緊急時の単独避難について

問32 災害などの緊急事態が発生した場合、ひとりで避難場所まで避難できると思いますか。(〇は1つ)

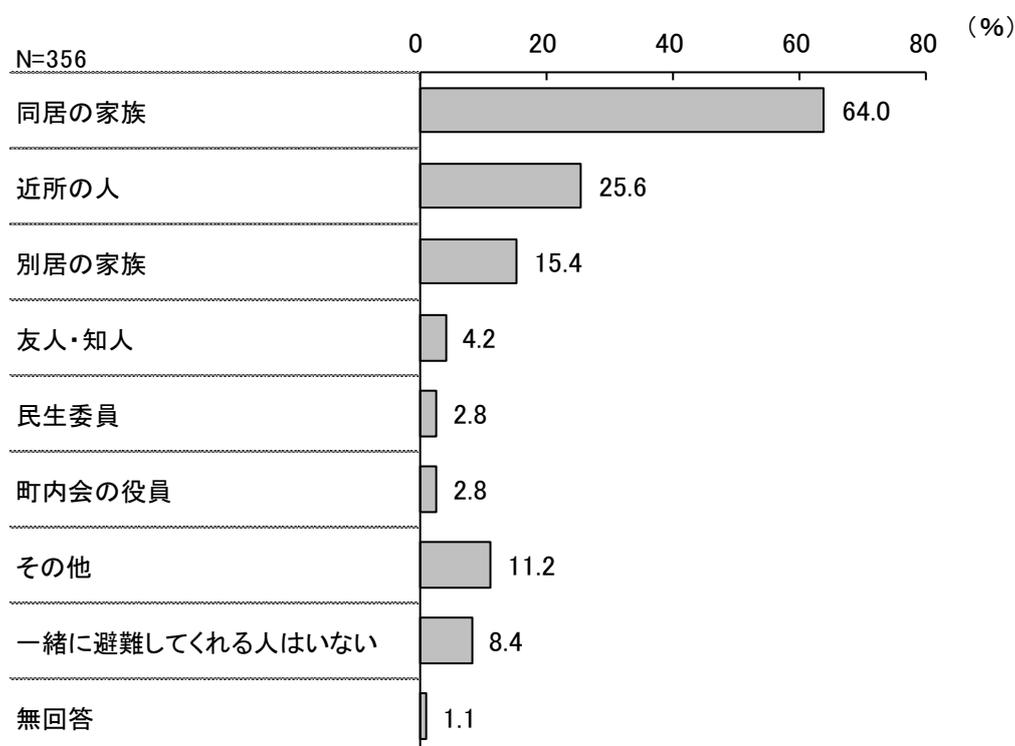


- 災害などの緊急時の単独避難については、「ひとりで避難できないと思う」が86.2%、「ひとりで避難できると思う」が3.9%、「わからない」が3.4%となっています。

7-2 避難を支援してくれる人の有無

【問32で「2 ひとりで避難できないと思う」と回答した方にお伺いします。】

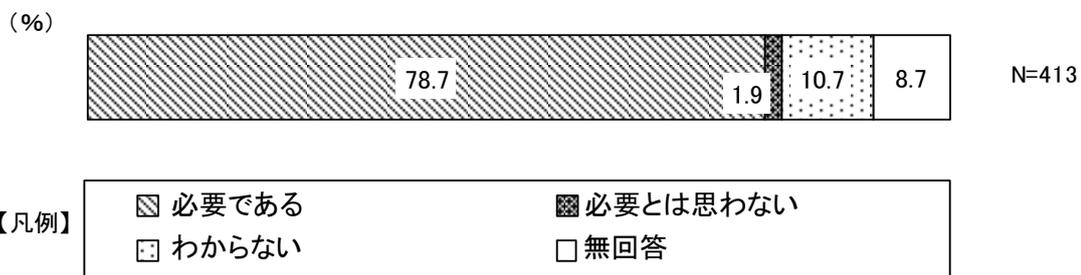
問32-1 避難場所まで一緒に避難してくれる人はいますか。(〇はいくつでも)



- 避難を支援してくれる人の有無は、「同居の家族」が64.0%で最も高く、次いで「近所の人」が25.6%、「別居の家族」が15.4%となっています。また、「一緒に避難してくれる人はいない」は8.4%となっています。

7-3 災害時の避難行動要支援者の情報共有について

問33 災害時の避難などに手助けが必要な人の情報を地域で共有することについて
どう思いますか。(〇は1つ)

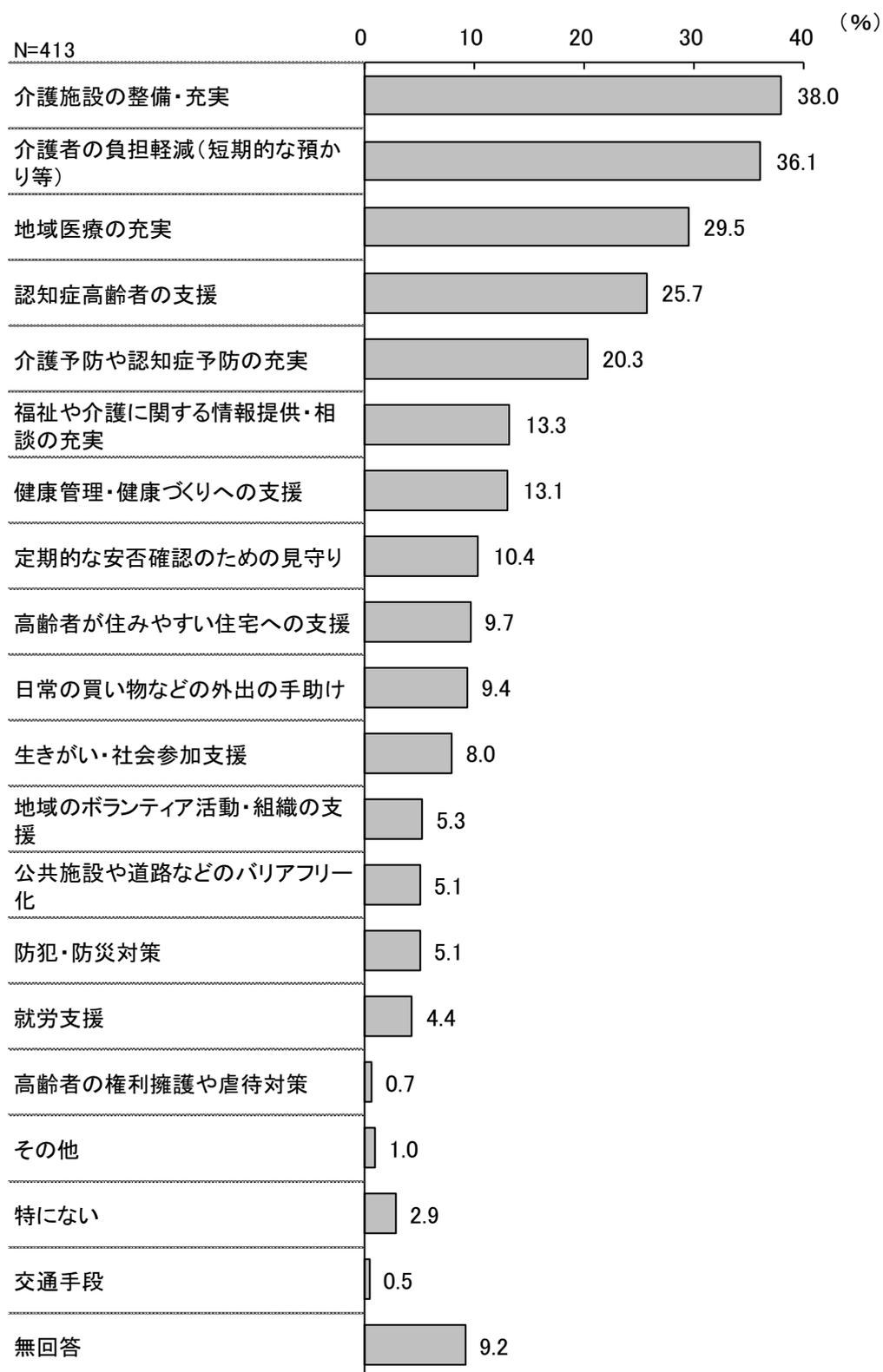


- 災害時の避難行動要支援者の情報共有については、「必要である」が78.7%、「必要とは思わない」が1.9%、「わからない」が10.7%となっています。

8 その他

8-1 高齢者施策の力点

問34 あなたは、高齢者のための施策として、市に今後どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。最も力を入れてほしいものから順に3つ選んでください。(〇は3つまで)



- 高齢者施策の力点は、「介護施設の整備・充実」が38.0%で最も高く、次いで「介護者の負担軽減（短期的な預かり等）」が36.1%、「地域医療の充実」が29.5%、「認知症高齢者の支援」が25.7%となっています。

(%)

	N	介護施設の整備・充実	介護者の負担軽減（短期的な預かり等）	地域医療の充実	認知症高齢者の支援	介護予防や認知症予防の充実	福祉や介護に関する情報提供・相談の充実	健康管理・健康づくりへの支援	定期的な安否確認のため	見守り	日常の買い物などの外出の手助け
全体	413	38.0	36.1	29.5	25.7	20.3	13.3	13.1	10.4	9.4	

【性別高齢者施策の力点】

男性	135	34.1	31.9	33.3	18.5	19.3	14.8	13.3	8.1	12.6
女性	267	39.7	37.8	27.0	30.0	21.0	12.7	13.1	12.0	8.2

【居住地区別高齢者施策の力点】

明野町	31	29.0	32.3	16.1	41.9	19.4	12.9	6.5	6.5	9.7
須玉町	68	50.0	25.0	30.9	25.0	23.5	10.3	14.7	14.7	5.9
高根町	78	38.5	43.6	28.2	32.1	12.8	14.1	15.4	17.9	7.7
大泉町	32	31.3	43.8	31.3	12.5	15.6	9.4	6.3	9.4	9.4
長坂町	66	34.8	43.9	27.3	25.8	27.3	10.6	13.6	6.1	12.1
小淵沢町	46	34.8	32.6	37.0	15.2	17.4	17.4	13.0	8.7	10.9
白州町	50	40.0	26.0	30.0	26.0	22.0	16.0	14.0	4.0	16.0
武川町	31	32.3	38.7	29.0	29.0	25.8	19.4	16.1	12.9	6.5

【要介護度別高齢者施策の力点】

要介護1	59	32.2	42.4	23.7	39.0	25.4	10.2	6.8	6.8	6.8
要介護2	131	38.9	32.8	32.8	25.2	20.6	12.2	14.5	16.0	12.2
要介護3	107	41.1	42.1	31.8	21.5	20.6	15.9	9.3	10.3	9.3
要介護4	61	37.7	26.2	29.5	21.3	14.8	13.1	23.0	9.8	8.2
要介護5	44	34.1	34.1	18.2	29.5	20.5	15.9	13.6	2.3	9.1

(%)

	高齢者が住みやすい住宅への支援	生きがい・社会参加支援	地域のボランティア活動	防犯・防災対策	公共施設や道路などのバリアフリー化	就労支援	高齢者の権利擁護や虐待対策	その他	特にない	交通手段	無回答
全体	9.7	8.0	5.3	5.1	5.1	4.4	0.7	1.0	2.9	0.5	9.2

【性別高齢者施策の力点】

男性	10.4	8.1	6.7	4.4	7.4	4.4	-	1.5	3.0	0.7	9.6
女性	9.4	7.5	4.5	5.6	4.1	4.1	1.1	0.7	3.0	0.4	9.0

【居住地区別高齢者施策の力点】

明野町	6.5	-	-	6.5	6.5	6.5	-	3.2	3.2	-	16.1
須玉町	11.8	14.7	5.9	8.8	8.8	1.5	-	-	2.9	-	7.4
高根町	10.3	9.0	5.1	5.1	-	2.6	-	1.3	1.3	-	6.4
大泉町	12.5	9.4	3.1	3.1	6.3	9.4	3.1	-	3.1	3.1	12.5
長坂町	9.1	10.6	6.1	6.1	7.6	3.0	3.0	-	-	-	6.1
小淵沢町	10.9	6.5	6.5	-	6.5	8.7	-	4.3	2.2	2.2	10.9
白州町	8.0	-	2.0	6.0	-	6.0	-	-	12.0	-	12.0
武川町	6.5	3.2	12.9	3.2	9.7	-	-	-	-	-	9.7

【要介護度別高齢者施策の力点】

要介護1	6.8	5.1	3.4	8.5	8.5	3.4	-	1.7	1.7	1.7	10.2
要介護2	9.2	11.5	4.6	4.6	3.8	5.3	2.3	0.8	2.3	-	7.6
要介護3	15.9	5.6	3.7	5.6	6.5	6.5	-	0.9	2.8	0.9	6.5
要介護4	1.6	8.2	11.5	6.6	6.6	-	-	-	6.6	-	13.1
要介護5	11.4	4.5	4.5	-	-	2.3	-	2.3	2.3	-	13.6

- 性別で見ると、「認知症高齢者の支援」は、「男性」（18.5%）よりも「女性」（30.0%）の割合が高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「介護施設の整備・充実」は「須玉町」（50.0%）で高く、「介護者の負担軽減（短期的な預かり等）」は「高根町」（43.6%）、「大泉町」（43.8%）、「長坂町」（43.9%）で高くなっています。
- 要介護度別で見ると、「介護者の負担軽減（短期的な預かり等）」は、「要介護1」（42.4%）、「要介護3」（42.1%）で高くなっています。

8-2 介護者の負担軽減を図るために必要な支援や仕組み

問35 あなたは、介護者の負担軽減を図るために、どのような支援や仕組みが必要だと思いますか。ご自由にお書きください。

- 介護者の負担軽減を図るために必要な支援や仕組みについては、114人の方から回答が得られました。

No.	意見・要望
1	デイサービスには、お世話になっています。日常家に居ると、認知症の為、目が離せません。デイサービス・ショートステイ等は本当に助かりますが、負担が心配です。
2	ショートステイの空き状況の緩和。訪問介護の身体サービスの緩和。(働いていて無理なのに、家族がいるとしてくれない)施設での、リハビリの取り入れ。
3	ショートステイ・デイサービス・リハビリの充実。
4	障害者サービスと介護保険の制限を考えてほしい。障害者のサービスは無料なのに、高齢者になってから一割負担になるのが、負担増になっています。
5	介護サービスを増やす事によって大丈夫になると思うけど、大変になるのももう少し料金を安くしていただくと助かります。
6	子供がいないので、妻一人が介護している。妻も高齢者なので、いつまでも健康で介護できるか心配です。希望するサービスが受けられるようにしてほしいです。
7	介護者の職業生活と家族生活との両立について、事業主へ理解を深めるための、広報活動・指導・講習会等の措置をお願いしたいです。要介護者の生活を守るためにも、働きながらの介護に安心感を望んでいます。ぜひ、この意見が北杜市長様まで届く事を願います。
8	食事等
9	介護者の負担を軽減させる最も重要な仕組みは、介護を要する者(特に認知症)を早期に発見し、治療を行い、介護を必要とせず生命をまっとうする制度を作るべきだと思います。現在は、早期発見の手段が種々の問題があり進んでいないように思います。行政はより積極的に早期発見の施策を作り、要介護者の発生を減らすことが求められます。その方法として、健康診断の受診率を今より義務化し、その中に認知症の診断を定める事が必要だと思います。
10	急な用事が出来た時、すぐ受け入れてくれる施設。
11	介護者の都合にて、急にショートが必要な時に利用出来たらと思います。
12	近くの住居に住む若者が、昼はそれぞれ勤めに出ているので広範囲(例えば部落)に、一名程度の若者を置いて健康状態や買い物等の、小用事を引き受けてくれる人がいると有り難いです。
13	家族が用事があって留守をする時等に、泊まる事が出来るデイサービスを増やしてほしい。(今通っているデイサービスは、泊まる事が出来ないの。)
14	地域の人々の交流で、近所の声掛け・あいさつにより、高齢者が元気で過ごしているかを確認する制度。行政から財政負担を含めて協力を求める事が必要である。
15	デイサービスに宿泊施設があると良い。介護者が体調不良、急な訃報の知らせの時。
16	介護者は介護の為に時間もお金も使っているのに、仕事を休む日が増えると困る。介護休暇の内容を良く見直してほしい。介護者がゆっくり休める仕組みが公的に必要。
17	短期的に預かってもらえる施設を作ってほしい。定期的に食料品等を販売する、大型の販売車で市内全体に走らせる仕組みを作って走らせてほしい。
18	失語症の為、本人から聞く事ができず。
19	地域のボランティア活動の充実。
20	連携
21	ヘルパーの支援が必要。
22	短期的にお願いできる事が、有り難いと思います。
23	介護者の負担を少なくする為、金銭的・精神的な面に於いての少しでも良いので負担の軽減が出来たならと思います。
24	介護者が緊急時に泊まれる施設。部落の用事などで不在の時。手続きなど、簡素な所。
25	サービスの情報提供。福祉サービスの料金情報(北杜市広報にて)提供。施設の増設(市民が入れない為、待機者が多い為)タクシーでの送迎料金の軽減。認定審査の短縮。
26	現在、デイサービスを二日利用しています。現在の状態で満足しています。日数が増えると、身体の負担が多くなる。現状で良い。
27	情報提供・相談等、受け付けてくれる場所。
28	困った時に、ちょっと助けてと気軽に言い合える人間関係を平素から作っておくよう、若い時から努力する事が大事だと思います。
29	いざという時に預かってもらえる、その家族が安心して任せられる場所などです。
30	デイサービス・ショートステイ等の充実。経済的負担の軽減。食事・排泄等の介護支援。家族の負担を軽減できるサービスや支援の仕組み。
31	現在、介護1なので現状でほぼ良い。
32	支援の仕組み等の情報。

No.	意見・要望
33	気軽に相談できる場所が増えたら良いと思う。
34	家族が急用で外出し遅く帰宅時、外食のサービスや時間の延長等を行ってくれるデイサービスの事業所が増えると、助かると思います。
35	主に女性を中心に、家庭でも、施設でも、お世話を下さっているように思います。年を取ると、気力・体力が衰えてくるので、女性の方の優しさが自然に感じられるように思います。持ち味をそれぞれ生かして、支援して下さいと有り難いと思います。
36	車に乗れないのでタクシーを安くしてほしい。カードみたいなものを見せたら利用出来るとか。現在、主人が入院しているので、見舞いに行く時に片道2000～2200円払います。年金生活にはとてもきついです。
37	順番待ちとなってしまっている施設へ入所が出来るような支援。待機児童ならぬ待機老人の解消を願っています。
38	市役所福祉課の職員全員が現場での研修を一ヶ月程度行えば、どのような支援や仕組みが必要だと解ると思います。
39	訪問看護師や訪問医など、高齢者を病院まで連れて行かなくても良く、とても助かるので、多少費用がかかっても良い。急な外出時に高齢者を預かってほしい。
40	大変ご厄介になっており、誠にありがとうございます。私と妻は、介護認定を受けております。私の場合、福寿の里へ。妻はやさしい手へ。デイサービスにて週二日通っております。現状通りで、これより進まないようまた、歩けるようなになれば有り難いと思っております。よろしくお願い致します。
41	一人暮らし宅への、定期的訪問により、その時点での困っている事を介助してほしい。
42	医療施設の充実。緊急時他の対応方式の明確化。介護者に対する連絡等。
43	介護者の為のサービス（食事やお茶が出来る場所）息抜きしたい。普段着で行けるような（エプロン掛けとか）所がほしい。同じ状況で、話し合える人や情報。
44	具体的によく分からない。
45	ライフスタイルの造り方相談・アドバイザー。ライフサイクルの中で、負担になってしまう部分などに対して、専門家の知恵などによる要領がありましたら教えてほしいと思います。
46	長期介護休暇。自宅での勤務。
47	本人は、介護してもらっている意識が無いので、本人の気持ちはわからないのでどのように答えていいかわかりませんが、もし私がそうであったらと思い、記入しました。
48	一人で歩けなくなった時、食事の準備・トイレなど出来ないの、現在、高齢者住宅に入居しています。毎日の事などで、介護者が同居できない為。北杜市は介護施設が少ない。
49	デイサービス・ショートステイ・特別養護老人ホーム等に掛る費用が、もっと安くなるような支援や仕組み。
50	問の答えになっていないかもしれませんが、超高齢者時代になり介護保険をかけて下さる若い方達も段々少なくなっていく時代。私達高齢者は、出来るだけ健康に努力し、甘えずに生きなればと思います。私が、家では愛情を持って甘やかす対処してくれています。私も自分の出来る事は、手間取っても自分でしようと思っています。小淵沢デイサービスは、満点の介護サービスで、北杜市介護支援に満足しています。
51	預かり時間の延長。AM9：00～PM16：00を、AM8：00～PM17：00位までになると良い。
52	老人の話し合う場の支援（各地区毎に設定）。介護施設の整備（毎日に生活が、集団で出来る施設）
53	デイサービスで、泊まる事の出来る事。
54	夫婦ともに、今年の誕生日が来れば満90歳になります。天寿を全うしたと思っています。市役所・地域の皆様に心から感謝をし、安らかな最期を迎えたいと思います。
55	骨折・風邪・床ずれ・湿疹等、初診は必ず通院しなければならないが、骨折は仕方がないが、訪問医療で初診から診ていただけると有り難い。又、車イス車両の貸し出しが近くの支所で出来るようにしてほしい。各支所に、一台ずつは必要だと思う。
56	介護の為に、正社員を辞めてパートになり、収入が減ってしまったのに、市の介護負担金が増え、オムツ支援も半減し、生活がますます苦しくなりました。介護者に対する、金銭的支援があれば良いと思っています。（本人が国民年金の為に、年金収入が殆どあてにできない）
57	福祉や介護に携わる人を、もっと増やしてほしいと思います。
58	緊急時における、介護施設や医療施設への受け入れ体制の充実。在宅介護者への支援の充実。24時間介護支援サービスの確立。
59	介護者の心の支援。カウンセリング・相談出来る事など。
60	こちらから相談しづらいので、市から積極的に声をかけてもらいた。
61	介護者の気晴らしや、交流が出来る気晴らしカフェの創設はどうでしょうか。
62	介護者が相談できる、ケアマネジャー以外の相談センター（ボランティア・電話など）があると良い。
63	相談にのってもらおう。訪問介護。
64	災害時に、手早く避難させてほしい。
65	介護（自分の様な介護者）等に関する情報を定期的に入所したいと思います。
66	高齢化が進んでいる為、老老介護に対する取り組みを強化してほしい。
67	施設に入居したので、介護者の負担はほぼなくなったと思います。
68	集団住宅を病院等の近くに設けて、一人生活老人を集合住宅に移していただく。利用の費用は、所得に応じてシステムを構築していく政治が必要ではと、考えます。個人所有の住宅の貸すか、売却という手段も含む。介護するにも、個人の意見を優先するもの、それでは現実的に介護システムが回らないから。
69	介護者に負担を軽減するには、最終的には施設への入所となるでしょう。ただ、現行でもリハビリ施設等に、毎日通うのであれば日中の介護は軽減されると思います。本当に困った時、冠婚葬祭などで、介護できる身内が不在の時などに、必ず預かってもらえる施設があると有り難いです。

No.	意見・要望
70	更なる支援への仕組みづくり
71	介護者がいない時のお手伝いをして頂ける方。受診時の福祉車両の貸し出し。
72	急な病気の時に、すぐ対応してほしい。
73	介護者が体調不良になってしまった時などに、支援して頂けるような仕組みとか相談場所。
74	ヘルパーさんの時間延長等。
75	各町の社協で、車イスに乗ったまま乗車できる自動車の貸し出しが可能なようにしてほしい。
76	介護サービスの充実は大切な事であるが、事業者が増えてもサービス内容が全て同じ。介護者が必要とするのは、状況に合わせた差のある質的向上性。訪問介護ひとつとっても、早期・夜間対応等のできる事業者はほとんどない。介護サービスの質的向上はなされていない。他のサービスについても同様の事が言える。負担軽減というのはこういう事への取り組み。介護を10年行くと見えないものが良く見える。
77	短期的な預かり施設。ケアマネジャーさんのような人の充実。施設などを利用する時の経費を安価にしてほしい。
78	息子に聞いてください。
79	在宅で介護をしている場合、地域の行事など参加の為、留守をする場合、ショートステイを使用するほどでもない場合。訪問的な見守りや食事の宅配的な事業があれば良いと思う。
80	特ホ・老健・グループホーム等で、税制などを同じにしてほしい。
81	福祉や介護に関する情報提供・相談等。
82	デイサービスやショートステイ等を利用しながら、今以上に負担が掛るようになったら、特別養護老人ホームを利用出来れば良いと思う。
83	デイサービス・ショートステイ等の預かりサービス。高額介護費に対する、経済的支援。
84	緊急時の支援。介護者間での情報交換。負担金の軽減。
85	デイサービスの充実
86	行政や公共機関などの手続きの簡略化。認知症の本人に代わり、介護者が様々な手続きをする際、全てにおいて本人の委任状が必要となるのは、負担が大きい。
87	精神衛生・寛容と忍耐をモットーに、気を付け介護している中、問15の1～9までの介護保険サービスの内容をわかりやすく、多くの人にわかるよう細かく説明してほしい。(利用できる範囲について)
88	自分の身体が動けるうちは、しっかりと動かす事。
89	希望日に、ショートステイ・ロングステイのできる施設を拡充してほしい。
90	隣近所の声掛け。関わりを密にしてほしい。
91	77歳の妻です。主人が六年前、脳梗塞で倒れ、81歳になりますがもう寝たきりです。でもまだ、私が介護していきます。
92	急な体調の変化や家族の用事等に対応できる仕組みを作ってほしい。電話一本で、対応してくれる所。
93	弟の嫁の意見。働きたいけれど、家族の介護をしなければいけない現実。私も、姑の介護を経験したことがあるので思うのですが、介護者への補助金の充実をお願いしたい。特に、介護者が子育て世代の人の場合は、切実です。
94	活性化した経済活動と交通インフラ等、一般的社会生活が活発でないと、ますます介護生活が苦しくなる。
95	一人暮らしの為、親無し・夫もない・子供なし、一人だけの生活頑張っている。
96	北杜市では、どうにもならんでしょ。
97	高齢になり、病気がちとなった場合、やはり地域の見守り・声掛け・援助が必要な事が多くなる。山梨県内は特に、組があるのでその中での準備、もしくは組織化する事が必要であり、シニアボランティアの活用も必要
98	外出するのに、乗り物が無く不便で困る。
99	私は、現在、親の介護をしています。デイサービスを利用していますが、日程表の以外に急な用事とか本人の体調都合とか、家で介護できない日があります。その時に、一時預かりとか一部見守りをして下さる方がいる仕組みを作ってほしいです。
100	在宅のバリアフリー・トイレの改修等の支援と手続きの簡素化。金額のアップ。
101	民間の介護施設を増やして、介護者に負担を少しでも軽減する。
102	北杜市には、パワーリハビリの通所がない事。小規模多機能を利用すると、他のサービスはケアマネとしてはいってもらえない。軽度認知症に対しての施設がない。それ以前の福祉センターがない。だから、認知症が進む。どうしようと不安になっている前に、予防のシステムがない。他市町村と差がある。有料施設ばかりで、北杜市の方針が理解できない。進んでしまう認知症に対して、大いに負担ばかりの毎日である。楽しく介護できる地域であってほしい。
103	私の場合、二人きりなので、体調の良い時は良いけれど悪い時の心配がある。特に、インフルエンザなどに罹った場合に、どうしたらいいのかわかる。時々で良いので、長期(一ヶ月くらい)預かってくれる施設があれば、良いと思う。リフレッシュできる。
104	急な時のデイサービス時間延長・お泊りが出来る事。
105	生活上のあらゆる各分野の専門的なアドバイスを受けられる仕組みが必要。
106	本人が、ショートステイ・デイサービスを利用時、介護者は在宅しているが、なにかと残事がある。睡眠も不十分(不眠症)。家から離れ、心身ともに休息できる場所がほしい。(例、介護者休養施設)介護者の集い(サロン)等。内容も知識も不十分。全く参考にならない。数回、参加したが顔ぶれが同じ。(暇で来ている)市の担当者もわかっているはず。
107	家族・近所の人の手助けが必要。介護施設の整備充実。介護の事や介護以外でも、気軽に話を聞いてくれる人がいたら、気持ちが楽になると思う。

No.	意見・要望
108	市と国の、介護施設の増設。
109	急な用事が出来た時、お泊りで見ていただけるデイサービス（時間延長とか）。ショートステイが出来れば良いのですが。年末年始、長く休まないデイサービス。
110	高齢化時代を迎え、医療の充実と介護施設のハード面・ソフト面での整備・充実を図ってほしい。
111	遠方の家族が、当地で安心して介護が出来るような、就労支援や何らかの援助があると良いと思う。
112	介護者の精神的・身体的・経済的な負担の軽減を図る支援。地域で支える支援。
113	老人施設を増やす事と、料金。
114	介護者が働きやすいよう（介護離職しないよう）な、制度をうまく作ってくれば良いと思います。介護施設の他に、一時預かり所など、幼児の問題と似ている所があると思う。

8-3 高齢者の福祉についての自由意見

問36 高齢者の福祉について、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

- 高齢者の福祉についての自由意見については、98人の方から回答が得られました。

No.	意見・要望
1	困った時に(転倒して骨折・入院) ケアマネが訪問してくれずに残念だった。入院先を自分で探した。契約更新の時、ケアマネやデイの人は紙だけ持ってくる。説明もなく困る。ケアマネを選べるようにしたい。どういう違いがあるか。市民へ情報提供して、選べるようにしてほしい。ケアマネのサービス向上・資質の向上をしてほしい。
2	運転免許証返納者に対するタクシー券の配布等。
3	特別養老ホームを増やしてほしいと思います。この調査は、本人が何もわからないので、本人ではなく家族に贈った方が良くと思います。
4	現在、デイサービスを週四回利用させて頂いております。土・日・月と家に居る為、家族に負担をかけてしまいます。デイサービスを介護保険の範囲を超えた場合、サービス料が極端にアップしてしまうので、土・日・月もという訳にはいきません。デイサービスへの利用をもう少し増やしたい場合の利用料の割引を考えていただきたい。
5	特養を増やしてください。待機者が、多すぎます。介護者が体調を崩しても、耐えながら介護するしかありません。何年続かわからず、高額な民間の施設への入所はなかなか検討対象にはなりません。共倒れになりそうです。
6	高齢者が使える公的住宅をもっと増やしてほしい。福祉村のように住宅は長い間塞いだままなのに条件が厳しい為、使われないのが勿体ないように思われます。
7	子供もいなくて家族一人で介護しているような場合は、優先的に配慮してほしいです。
8	経験者から言える事は、家族が気付いた時は手遅れだという事です。予防が出来れば好ましいのですが、それが出来なくても早めに病気が発見できれば打つ手はいくつもあるのです。それが介護者を減少し、介護者の負担を減らし、社会の財政を含めた大きな負担を少なくすることになると思います。
9	私は、60代(女)の介護者ですが、デイサービス・ショート(北杜市外)を希望通り利用していますが、北杜市には介護施設が少なく、知り合いの男性一人暮らしで寒い時期の三か月間、施設入所を希望していましたが全部断られたそうです。姿を見ると哀れに感じました。移住者に人気がある北杜市と紹介していますが、今を安心して暮らせる街にしてほしいと感じました。
10	男性が介護する場合、毎日の食事(高齢者用)をどんなメニューで作ったら良いかわからず、食事のパターン・偏り等が多くなっている。食事調理のサービスを充実して頂けたら介護者は助かると思います。緊急時(吐瀉の事態)に、どのような手順でどこにまず連絡するのが最も良いのかがケースバイケースで変わってきますので、24時間対応可能な場所・方法等の確立が出来れば助かる(精神的な余裕)のではないかと、思われます。
11	北杜市は少子化・高齢化が進み、介護してくれる家族がいない高齢世帯が急増しており、在宅介護には限界がある。地域生活を継続する為には、きめ細かい24時間体制でのサービスを視野に入れた仕組みが必要になる。しかし、そういったサービスが現実的に実施できるのか。財政面からの検討が求められる。昔ながらの近所付き合いや助け合いが薄れ、地域や家族の介護に関わる力が貧しくなっている社会に、地域生活・在宅介護を求めても無理があるのではないかと。まず、安定して働き、収入の得られる生活が保障できるような職場を充実させ、若い世代が定住できるような地域・北杜市を取り戻すことが急務である。グループホームや老人ホームなどの暮らしの場も不可欠である。小規模な共同生活のできる老人のニーズにあった暮らしの場を増やし、老人らしい豊かな生き方が提供できると良い。認知症グループホームで、安定して暮らしている本人は、幸せだと感じています。
12	老人二人で住んでいます。次男夫婦が近くに住んでいます。二人とも通勤で昼は家にいません。食事は作る事が困難な為、弁当を取っています。昼食は10時頃、夕食は二時頃の配達になっています。食事までに時間が多いため、温かいものが食べられない状況です。作業員や配達員さんの作業時間の問題もあろうかと思えます。弁当屋さんの数が増えれば、この問題は解決するわけです。旧村の二町村単位で製作所があれば、一日に二度程家庭訪問や小さな依頼事も解決してもらえる気がしますが、市営で可能か否か検討に値することかと思えます。私事で恐縮ですが、本年95歳・妻89歳を迎えます。まあ、老人且つ半病人同士の生活です。柳沢のフルルールにある、デイサービスへ週二回(火・金)に送迎車が来ます。楽しみです。
13	現在の介護保険のサービスでは、週に数日は通えない日もあるので、毎日通えるように拡充してもらいたい。その分、負担が増えるのはやむを得ないと思っています。
14	リハビリパンツ・尿取りパットを、沢山使います。せめて、一日一枚でも援助して下されば有り難く思います。
15	市からの書類・お知らせは、字が小さくて高齢者には読めないと思う。手続きをしなければ、貰えない給付金や還付金等も高齢者だけでは理解できず、手続きに行けない人がいると思う。介護者のいない一人暮らしの高齢者の世話を必要とする支援が必要ではないか。高齢の母を見ていると、自分も誰でも同じように色々な事が出来なくなるとい事がわかる。介護は、やった人でなければ大変さがわからない。多種多様なサービスが増える事を望みます。また、社協より年に四回の弁当サービスがありますが、配達の日がデイサービスの日で不在と連絡したところ、これからは配達がなくなるとの事。デイサービス等で不在の高齢者は沢山いると思うが、平等なサービスといえるのでしょうか。弁当が欲しいわけではありませんが、何か釈然としませんでした。
16	特養の増設をお願いしたい。
17	介護保険の充実。

No.	意見・要望
18	このアンケートは、認知が少し入った母にはとても無理なように思いました。介護者の気持ちが入ってしまったり、正しいものにならなかったりしたように思います。介護認定者へのアンケートでなく、介護者へのアンケートの方が今後の為になるような気がします。(一人暮らしの場合は、良いと思います。)
19	老人ホーム等に入所している方のお話を聞きますが、費用等が多額で年金生活の者にとっては厳しいと思い、これから先の事を考えると心配です。何か少しでもいい方向性になっていただければと思います。北杜市でも、低価格で入所できるような所を希望します。現時点で、障害者が病院に窓口で支払いますが、その料金の口座振り込みがいつ頃入金されるのか。その方法を見直してほしいです。(治療費)
20	北杜市は県内では、老人福祉に関しては良い方だと思います。現状維持を希望します。
21	今回のアンケートは、今後介護を必要とする世帯にも配布が必要だと思います。
22	母親の介護の為、山梨に来て農業をしながら約10年経ちました。(当時は、父もいた)何度も苦しい為に、精神的に参ってしまう事もありましたが、一緒に来てくれた主人と娘に助けられ、昨年10月まで介護しました。行政の助け、特にケアマネジャーさんの心からの助けによりなんとか行っていける事が出来ました。金銭的にも余裕がありませんでしたが、行政により今まで介護出来ている事を感謝以外の言葉で表せられません。今、特養で何より温かい部屋で24時間誰かに見守っていただけているのは、安心です。本当にありがとうございます。
23	宛名本人は、現在介護5で認知症あり・寝たきりの為、答える事が不可能です。ほぼ、回答はありません。質問用紙を送付する事に、疑問を持ちます。家族は65歳以上ですが、今一生懸命介護をしています。その事を理解して下さいますよう、お願い致します。
24	現在、高齢者専用住宅入居中です。
25	主人が亡くなって、一年。私は、車の運転が出来ません。どこへ行くにも、タクシーです。年金生活なので、外出したくても用事を溜めて何とか生活しています。高齢者には、タクシー代が安くなったら生活が楽しくなると思います。声を大にして、交通手段考えて下さい。
26	現在、明山荘に入居中です。本人も家で過ごしている時よりも、施設で自由に動いているので幸せの様です。家で、介護している時は、大変でしたが、家族としても助かっております。近くなので、会いに行く事を心掛けています。
27	介護する人が、もっと内容などがわかりやすくなっている物。夜間に安心して、診てもらえるような病院。
28	在宅で介護できない家庭も多くなると思うので、やはり施設に入って介護を受けられるようにしてほしい。
29	自分達は親を当たり前のようになっているが、次の世代へ申し伝えられるものだろうか。自分達ももっと高齢になった時は、どうなるのだろうと少し不安。せめて、生きている限りしっかり動いて、人様の手助けを要しないように努力する必要があるかなと感じ、努力します。
30	介護者は高齢者を除き、ほとんど働いていると思われる。その為、介護の為に仕事を辞めざる人々が、今後多くなることが予想される。このような状態で、少しでも少なくするための方策を考えてもらいたいと思っています。
31	病院の対応(医師)
32	施設の数、たくさんあってもダメ。魅力的な、明るく楽しく過ごす事が出来る充実した施設を考えてほしい。
33	母の姿は、20年後の私の姿です。私は、母とは違うと思いつつも、認知症になった時はどうい自分になるのかは、わからない事です。自分が自分でなくなった時、一人の人として育ちの良い老人になりたいと思います。母と同じか母よりひどい娘かもしれませんが、一日でも長く歩いて、自分の歯で食べられて、楽しみを持ち人々に笑顔で接する、ニコニコ老人になりたいです。施設に入所中のお年寄りが、毎日それぞれの好みの遊びを楽しんで暮らせると良いかなと思います。みんなしょんぼり、ただ黙って時間が移るのを待っている姿は、観る側にとって都合の良い老人ですよ。みんながあんな風で良いと思っているのかな。ヘルパーさんは、自分もそうなりたいと思っているのかな。
34	長寿社会になり、私も90歳以上になり、夢の桁です。高齢者に対し、支援施策をして頂き、有り難く思っております。私自身は施設(福寿の里)で、リハビリを受けており、一人では歩けません。歩行器に頼って、歩いております。今後も尚、ご支援をよろしくお願い致します。
35	老人ホームの増設と、補助金(利用費の補助)の支払い。よろしくお願い致します。
36	H28年4月に転居して来たばかりなので、北杜市の介護サービスの利用条件等があまり良く理解できていません。訪問リハを利用させて頂いておりますが、サービス施設等が少なく、選択の余地がありません。今後、そのような事業が増えると有り難いと思っています。
37	最期は、よろしくお願い致します。
38	私は、週二日やさしい手のデイサービスに通っています。他に、週四日30分のマッサージを受けています。あとは、週五日夜間の排泄の為に、ヘルパーさんに来てもらっています。皆さんに、助けてもらっています。今後とも、よろしく助けて下さい。
39	介護している妻、私の気持ちを書かせていただきます。もし私が病気になったら、もし急に親戚になんかがあった時、主人の代わりに家の事を全てしなければならぬので、急の時に手続きをしたり、申し込みしたり時間をかけてもらえない時、すぐ預けられる場所・面倒を見てもらえる場所が一番心配です。又、一生懸命介護を家でして、急にもしもの事があった時、検視が入ったりすることが不安で家で見てやってもどうしていいかわかりません。又、災害の時もオムツ・薬・排尿排便の事を思うと、一緒に死んでしまった方がよいなど、いろいろ考えています。
40	介護は先が見えない事。頑張れば頑張る程、疲れてしまい家族より専門の方をお願いした方が私は良いと思います。自宅で介護の場合は、協力者が必要です。一人では、介護者本人が病気になります。その為にも、相談の充実が必要です。

No.	意見・要望
41	問35で、36ページがあったのに気付かなくて、間違っで答えてしまいました。要注意です。私は、97歳になりましたが、93歳の六月に転んで左手首を骨折しまして、風呂へ入れなくなり、11月にデイサービスへ入所して、三年余お世話になっております。昔に比べ、年寄りには大変ありがたい現状だと思います。日本は、成熟した国家になっていると思います。でも、成長期は過ぎたと思います。このまま医療介護を望むのは、無理だと私は思います。何事も、制度を上げていくのは楽ですが、下げるのは大変です。私達一人一人が自覚する事が、必要だと思います。自分に厳しく与えられた「生」を生きたいと思います。北杜市福祉につきましては、大変ありがたく感謝しております。
42	特養に入居申し込みしていますが、なかなか順番が回って来ず、現在は介護付き住宅に入居しています。その為、記入できていない部分がありました。特養の数を増やしてほしいです。
43	私は、母の介護の為に仕事を辞めました。早めの年金を受け、生活していますが、生活は厳しいです。年寄りが年寄りを、看護しなければならぬ。今の状態では、身体も心もきついです。体験してみて、実に大変です。ストレスが大きいです。自分で調整して過ごしていますが、身体に響きます。これから先の事が、とても不安です。
44	介護者の急な入院や、短期で家を空ける時、年寄りを預けられる場所があると良いと思います。
45	高齢者の福祉に、もっと援助をしてほしい。色々な面で、金額が掛り過ぎる。北杜市の介護認定は、他の市に比べて高齢者に厳しすぎる。
46	高齢者の生きがいがづくり。出来る事を出来るだけする。出来なくて、困っている事は力を借りる。という仕組みが、しっかり出来ると良いです。介護する人・される人という色分けをしすぎない方が良いと思います。
47	最近一番大変なのが、通院で整形外科（骨折）・皮膚科（床ずれ・湿疹）・内科（風邪・高血圧）・脳外科（認知）と、曜日も別々で連れていかなければならなくなった。急な場合は、本当に大変で色々な方に助けていただいたが、車イス車両がもっと近くでお借りできると、何人もの人に助けてもらわなくても家族で対応できると、思う。是非、近くの支所に一台ずつ整備してほしい。
48	12月1日現在は、峡北シルバーに入所中です。H16に妻が亡くなり、畑仕事等をしながら一人暮らしを続けてきました。他市に住んでいる娘が、週に二回来て身の回りの事をして過ごしてきましたが、平成27年、転倒し入院。その後の事を市に相談。11月頃、介護保険を申請し、介護者（娘・息子・息子の嫁）三人で役割分担し、ショートステイを利用しながら介護してきました。しかし秋頃より、転倒したり床ずれになったりで入院し、介護区分変更を申請し、在宅で訪問介護・訪問看護・デイ・ショートステイを利用し、なんとかかかてきました。本人の認知も進んでか、ある事故をきっかけにケアマネより在宅では限界かと意見いただき、7月14日峡北シルバーに入所させていただきました。介護認定申請を合わせて、特養への申し込みはしてありますが、入所希望者が多いようで順番を待っています。介護者も高齢になって行きます。多くの高齢者を抱えている北杜市は、大変な事だと思います。皆様も北杜市にあった介護保険行政が進められるように、頑張ってください。国民年金だけでは、入所料も支払いできません。ありがとうございます。
49	施設を増やしてほしい。
50	足の痺れ・冷感など、両足人工関節手術の為か、生活での動作にかなりの支障がある。医師からは、デイサービスよりもデイケアをと、強く勧められましたが、現住所まで送迎してくれるデイケア施設がなく、やむを得ずデイサービスで過ごしてきた。住んでいる場所の制限なく、デイケアサービスが受けられる事が必要と思う。本人は現在、(昨年八月末から)老人健康施設に入所している。在宅時を想定して、長男が記入しました。
51	高齢者の生き方講座。症状(ケース)別介護方法講座等の開設。
52	私の親は、認知症(たぶん軽度だと思う)なので、聞いた質問にも明確に答えられない。今回の調査に対し、本人の意志だと思われることを、記入しましたので正確性に欠ける事をお許しください。
53	母の認知症が進む前、介護予防の何らかのプログラムに参加させたいと思っても、本人が受診して診断を受けるまで参加出来ないと、支援センターで言われた。本人を無理に受診させれば、私への信頼感がなくなると思い、ずっと様子を見ながら二年程経ってしまった。認定を受けた時には、すでに要介護3で、その後一年で要介護5となった。今でも、あの頃もっと早く色々な予防、あるいは進行を遅らせる方法があったのではないかと、悔しく思う。窓口の担当の人が一人に限られていて、その人の考えだけで決められてしまうので、とても不満だった。当時、同じような扱いを受けて、支援センターに不信感を持って介護に繋がれない一人暮らしの方もいる。いろいろな方法で、介護予防や介護に繋がれるようにしてほしいと思う。
54	近所・隣に年寄りばかりで、若者の力持ちが少ないのが心配。災害時に、素早く避難できそうもないので困る。
55	可能な限り、在宅の生活が続けられるように願っており、今の所オムツ等の交換等がないので、比較的楽な介護ですが、これから介護する本人の高齢化が心配であります。現在、月一回白州診療所の先生が往診に見えて、種々介護等について指示を受けておりますが、長時間おきている事により身体がフラフラになる症状の為、希望通りデイサービスに通う事が出来ないのが残念です。又、週一回の割合で、富士見町からリハビリの先生が訪問してくれますが、一日でも早く一人で歩く事が出来て、デイサービスに通う事が出来るよう、治療の効果を期待している所です。
56	長期で、老人保健施設に入所しています。
57	北杜市の老人が残り、若者が生活と仕事を求めて都市部に移る事は、止められない流れである。新住民も、若者よりは老人年齢が多く、生産年齢構成は誰もが身近で感じています。この状況を変える事は難しいので、農業・製造業の北杜市への誘致が一つの方法であると考えます。法人税の低減と租税回収地の方法を検討する。IoT企業は、ソフトウェアの開発なので、住む場所はどこでも良い事が多い。企業を北杜市に誘致する場合には、土地と住まいの提供が必要。そこで全て北杜市で用意・準備する事は、最低の必須条件である。北杜市のブランド化。お米・土地・風景について、ここほど条件が整っていて、ブランド化できない事が不思議である。星野リゾートのコラボレーション。東京に最も近い、大パノラマの風景のPRとホテル・リゾート文化の発展を若者の取り入れに向けて、プランを計画する事など。ここには、山ほどの宝があると思います。

No.	意見・要望
58	高齢者福祉は課題が多く、まず、高齢者が元気でいる為には予防が大事です。現在も、公民館カフェやつらつシルバーの会などの交流の場が、ボランティアによって随時開催されているが、各地区にある公民館を活用し、高齢者が気軽に立ち寄れる憩いの場としてはどうでしょうか。交通の便も悪く、近くに店もない。買い物弱者となっている高齢者の為に、移動販売を業者にお願するのもしないかと思ひます。自然と高齢者が集まるようになり、引きこもりも改善され、認知症予防にも繋がるのではないかと思ひます。
59	衣服の着脱が出来なくなりました。履く事が出来ない。
60	今回のアンケートを送っていただきありがとうございます。私の父に代わって回答させていただきましたが、私の父は既に介護付き有料老人ホームに入居しておりますので、当てはまる質問と一部、現在も在宅で生活していたらという想定で回答いたしました。父が、施設に入居する前の数か月、介護とも言えない程度ですが、父の世話をしました。その時、私は産後二か月。父は歩行困難。夜間譫妄などの症状がありました。転倒の危険があったので、夜間の付き添い・病院への送迎・ケアマネやヘルパーさんとの打ち合わせなど、全ての事に生後二か月の子供を連れて行かなくてははいけませんでした。介護保険や介護サービスの事などももちろん何も知らず、一つ一つをこなすうちにあっという間だと理解していきました。今でも、わからない事は山ほどあります。家で父を看たい気持ちはありますが、育児・仕事・介護全てをこなすのは不可能です。介護される側・介護する側、どちらも不安を感じる事なくはかなり難しいですが、納得しながらサービスを受けられる、そんなサービスであってほしいと思ひます。
61	介護される人も負担にならないような制度になっているのはありがたい。ケアマネが親身になって対応してくれている。過疎地なので、災害時の医療対応が心配になる。近くに病院がないので、巡回医療のみなので。
62	北社市内に機器を使ってリハビリできる市営の施設を作ってほしい。
63	今回のアンケートについては、義父は既に施設に入所しているのて、十分な回答ではなかったかと思ひます。今、パートをしながら家では、義母(89歳)と暮らしています。回答が義母の目線になっている所も、あります。今、施設の中での子供がわからないので、面会の際には口数もほとんどないので会話のできる人との交わりとかは必要だと思ひます。男性はほとんど喋らないので、部屋では会話はしないと聞かれます。そのあたりが家族としては心配です。
64	問30について。主なもの三つまでに〇印。これは介護に対する認識不足。主なものが三つでは終わらない現状を理解すべき。つまり、主なものを三つとするのは解答要求として不適切。
65	私の所では、親も90歳を越えていますので、あまり要望は無いように思ひます。もう少し若ければ、ああしてほしい、こうしてほしいという希望もあると思ひましたが、私もすぐ老人になるわけですが、なるべく他人に迷惑かけないように世話にならないようにという考えがあります。果たして、良い事なのか、悪い事なのか。
66	現在は、介護保険サービスや介護用品支給事業などを利用させて頂いているので、介護者としては助かっています。最近では、主人と話し合い、主人にも協力してもらっていますが、これから自分達も年を老いていくわけですから、老老介護も目前も出てくると思ひます。今はあまり先の事は考えず、目の前の事から出来る事から、問題が発生した時は理解していこうと思ひます。その時々で、ケアマネの方や行政へ相談しながら介護と向き合っていくと思ひます。
67	今回のアンケートの設問が、在宅の人を想定しているようで、長期間施設に入所している人には大変回答しにくいです。また、本人と家族でアンケート内容を分けたいと思ひます。
68	健康づくりへの支援。今まで小淵沢町和楽にいました。とてもやさしく、自分をかえりみず、とても良い人達ばかりですが、病気が良くなってスポーツする所がありませんでしたので、この間終わりにして帰ってきました。帰ってきたら、足が細くなっていました。それで足の運動をしています。少々よくなりました。病院の看護師さん・和楽の職員は、全然違うことに気づきました。今、どうして違うのかなと思ひています。私も、生まれ変わって生きてきたら、和楽の人達のように生まれ変わってこようかなと思ひ次第です。以上思うがままに書きました。よろしくお願ひ致します。
69	私(長男)も高齢になり、自分の問題も抱えながらの介護に疲れてしまい、一時は限界を感じ施設へ入所させようと思ひましたが、デイサービスの利用日数を増やしたり、自宅での介護の仕方に色々な工夫をしたりする事で、随分と楽になりました。今の所、何とか母との同居が出来ています。有り難い事です。出来るだけ、自宅でやってみたいです。デイサービスやショートステイの施設の方やケアマネさん、そして市からの高額介護サービス費の支給など、本当に感謝しています。長男の妻から。夫は本当に良く親の面倒を、看ています。感心します。でもそれは、介護保険サービスを利用出来ているからこそだと思ひます。家族の負担は、今後ますます軽くなっていく方向が良いと思ひます。介護離職・介護殺人・介護心中の問題は他人事ではありません。私の理想は、歳を取っても身体が多少不自由になっても、自立して自宅で気楽に生活出来る事です。その手助けに、介護保険サービスが利用できると良いと思ひます。あと足の問題ですね。運動免許返上できるかどうかは、公共交通(ここなら、路線バスですが)の住民目線の運行の充実・自動運転者の公道での運行等にかかると思ひます。
70	介護保険に依存しすぎて、家族が手を出せない事も心配。又、ケアマネさんの裁量がポイントになりそう。医療依存度の高い方・終末期の看取り等・在宅で過ごされる方の為、訪問看護の充実を願っています。在宅診療の医師の負担減にも役立つと考えています。サービスの提供＝福祉と決めず、日頃から暮らし方等を、家族間で話すような学びの場や相談の場の情報発信をしてほしい。
71	北社市は、農村地域であるので、高齢者の健康や経済的な支援の為に農業を活用する。いつまでも、地域で暮らす事が出来る社会を目指す。在宅医療を含めた、地域包括ケアシステムの実現。かかりつけ医・24時間の在宅ケア・高齢者が地域内で就労するシステムを立ち上げ、出来る限り自立生活を維持。それは、農業・食・学童保育・生活支援・福祉。農業の活用。生産組織を作り、個々の生産量は少なくとも、組織として一定量を確保し、販売する。耕作放棄地等を活用した市民農園を開設して、都市住民等の交流を願っています。所得は少額ですが、身体を動かし、人との繋がりが生まれるので、福祉・医療費の削減など多面的な効果が期待できる。
72	おむつ代の医療費控除について。要介護者は、オムツは必需品です。無条件で、控除対象にすべきだと思ひます。毎回申請し、主治医の意見書確認し、尿失禁等非公認通知書を受け取っています。(昨年、尿失禁ありで届きました)主人の場合、要介護4重度身体障害二級の認定を受け、昼は紙パンツに尿取りパッド。夜は紙おむつに長時間尿取りパッドを毎日使用しています。尿失禁が無ければ、紙おむつ等使用する必要はないと思ひませんか。今年も、再申請し、病院でオムツ使用申請証を取り寄せるつもりですが、来年はすんなり該当されることを希望します。

No.	意見・要望
73	介護保険負担限度額認定申請の際、預貯金を公表する事はプライバシーの侵害にはならないのか疑問。同居していない家族の場合、本人（高齢者）の預貯金を全て把握するのは困難である。様々な理由で、負担限度額認定が申請できない場合、高額な介護費用が請求される事に納得がいかない。現役時代に生活を切り詰め、老後の為・子孫の為に預貯金を増やしても、多額の費用を介護に支払う事になる。いかがなものか。介護認定調査の際、来訪する認定士によって調査の仕方が様々である。不安を感じる。担当を決めて、なるべく同じ認定士が調査するのは不可能な事か。
74	要介護1と認定されています。大変難しく、他人に看られる事はだめです。認知症も進み、大変な事が多いです。介護者も病院です。現在、風呂が難しい状態です。熱い風呂に入ったまま身体を洗っています。自分で上がる事が出来ない時があり、心配しています。
75	介護者への負担軽減の為に、ショートステイが出来る施設をもっと増やしてもらいたい。今月、利用しようとしたら、いっぱい利用出来なくて、家族に負担がかかってしまった為。
76	介護する人も、老老介護の多くなった今日。地域活性化には、まず医療・福祉・介護が重要です。多くの方々が、安心して在宅介護できるよう、治療や健康維持に生かす新しい医療・明るい表情で北杜安心介護のできる地域医療施設を願う一人です。医療機関との連携プレーが必要。
77	介護認定を受けるにあたり、お医者さんと市からの調査委員さんとの話し合いがあるのでしょうか。気になる事があります。質問が抜けてある所があり、すみませんでした。
78	私は介護する立場で、その恩恵を沢山得ていると感じています。
79	北杜市は、交通手段が限られるので、高齢になって車の運転不可になった場合、移動が困難となりますから、タクシー以外でももう少し気軽に利用できるものがあれば便利と思います。
80	お願いすればやってくれるけれども、日頃から顔を見ても忙しそうで声をかけにくい。普通に会話が出来れば、お互い助け合っていけるのにと、思う時が多い。若い人・中年層世代は、コミュニケーションが取りにくい。福祉行政に頼らず、隣近所お互い様精神で、助け合っていけたらいいのになと思う。
81	他の家族の急な入院、または、遠方の親族の葬儀に参列等の時の、急なショートステイの対応の充実。自分では行かなければいけない。でもこの人を、夜一人でおいてはいけない。でも連れて行くわけにはいかない。（私（弟の嫁）の介護の経験より）
82	老老介護なので、大変です。特に、身体面。
83	親（肉親）は、家族が看るのが基本。
84	認知症で、本人には何も書けません。病気より困るのが、認知症です。自分のしている事がわからず、火を消し忘れて、水道を止める事を忘れて出し放しにしたりする。
85	お弁当が、無料で貰えるならお弁当が欲しいです。お弁当の無料化があればいいのに。
86	地域包括センターの保健師さんにお世話になり、とても有り難かった。只、子供と離れていたり、交流が無かったりすると情報等無く、孤立すると思う。子供が代行する事が多いので、子供のいない人は介護も長期化すると、家族も負担が多くなり、大変。高齢者は行動範囲が大変狭くなり、孤立していき、認知症が進んでしまう。市から送付されてくる書類も、85歳以上だと目が見えなくて、書類の内容が理解出来ない可能性もある。やはり、85歳以上になったら、老人同士グループ化して、相互に見守り合い、手助けする。介護者により、安心した生活をするだけでも安心できると思う。病院の大部屋で、元気になっている母親を見ていると、認知症の人と一緒にいるより、元気なお年寄り同士の方が良い影響がある。
87	平成28年12月1日現在、在宅ではありません。北杜市在住ですが、特養に入所しており、平成28年8月に転居手続き済みです。回答はいたしましたが、上記の通りですのでご了承ください。
88	いろいろ福祉関係が充実していくことを願っています。ありがとうございます。
89	老人保健施設が少ない。長期の入所が、申し込みしても300人待ちと言われます。短期入所も空きがほとんどなく、希望してもなかなか入所できません。早急に施設を増やしてほしいです。介護度の見直しを、年に一回でなく、二回位したらどうでしょうか。介護に支払う料金ですが、本人の収入に家族の収入を含めて介護料金を決定しているようですが、家族の収入も含めると高くなります。家で介護していると、働く事が出来なく、勤務も休みがちになり、職も辞めようとしています。本人の収入だけで、算定していただきたいです。
90	介護を始めてから、五年目です。（お医者さんに一人で暮らすのは無理なので、同居してくださいと言われてから）介護という介護ではない所からなので、五年間で年を取り、病気の症状が進んでいる。認知症が初めての事ばかりで、先の事を考えると不安が大きい。甲陽病院が近くで、通院しているので、何かの時は病院に行けばよいと思っているが、自分の体調の悪い時が心配になる。現在、夢ポケットさんにお世話になっていて、相談に乗ってくれているので、介護者の体調の悪い時でも信頼できる。現状が、何とかなっていると思う。時々思うのは、五年間段々老いていく母に手が離せなくなり、自分も体力が無くなっていく事で、リフレッシュしたいと思う事。一ヶ月くらいの預け場所があれば、自分がリフレッシュしたいと思う。（これは私の場合。一人看ているからだと思う）
91	移住を推進しているが、全く足の便が悪い。デマンドバスの件、市役所の集会にも参加したが（他の集会も）、なんと歯がゆいや取りにへきへきした。あまりにもお粗末な役所の行動・体質・考え。市長が変わったら変化があるのか。小さな期待。変わらない事がよくわかった。役所に新人が入って来ても、又、いつの間にか体質にのまれていく。進歩も発展もない。悪循環。サロン・お茶飲み処等を増やしているが、主が面接して、主の雰囲気合わない・気に入らない・手が掛る等で上手に断られる人。多々聞く。経営・運営は、基準があって無さがごとくとの事。ボランティア精神、そんな人どこにいるのか。あなた方も、歳を取っているのですよ。その時、困難を知っても遅いのです。高齢者の住民がいるという事は、市の活性化です。少しでも早く、心地良く住み続けられる地域にして下さい。

No.	意見・要望
92	<p>人間生きている限り、高齢になる。若い時には、自分が年を取るという事はあまり考える時がなかったが、40~50歳になるにつれ、このままで良いのか。足腰の段々動きが悪くなってきて感じてきている。若いうちから考えた方が良いと思うが、なかなか先の事を思う人は少ない。10代20代は、それほど真剣に年老いた自分を思う事はない。生きている今を、一生懸命に過ごしたい。楽しければいいと思う人はいると思う。先の事を考えてもしようがないかと思っているかは、わからない。最近、介護していて今の生活がいつまで続くのか、あと何日・何か月・何年。私の人生介護生活で終わるか。世の中には、介護をせずに、全く人任せにして自分は好き勝手に生活して、親の具合も心配せず、家にも電話もせずいる人がいるが、どう考えているのか。感謝してもらえない。介護者の身体も心配して欲しくない。淋しい。辛い。自分自身、いくつか病気を持っているが、今の所動けるが動けなくなったら、誰が世話をしてくれるのだろうかと考え、毎日生活していても考え込んで、頭が痛いです。悲しいです。いつまでも今のままの元気さはない事を周りの人は思っているのだろうか（特に家族）と思う。何を考えているのか、毎日一緒に生活していてもわからない。私も人の気持ちはわからないが、私より介護で、もっともっと辛い人も世の中にはたくさんいると思、施設等に入れない人も居ると思、私も無理せずに、頑張ってみようかと思っています。もう少し言いたい事があるだろうが、今思い出せない。という話を聞いてくれる人が身近に、すぐ聞いてくれる人がいない。話を聞いてもらえば、少しは気持ちが楽になるだろうなと思った。また、明日からも無理せず頑張ってやるしかないか。</p>
93	<p>独居の高齢者が多くなりました。昔のように、隣近所の行き来は多くありません。北巨摩は、経済的にも大変で、我慢強い方が多いです。気が付いた時には、重度化している事もあります。民生委員さんも、ご活躍くださっています。「あそこの〇〇さん、最近ボケてきちゃったよ」という、噂話でなく、情報として、民生委員さんや包括支援センターに届く環境が整えば良いと思います。</p>
94	<p>要介護認定者が、住みやすい北社市にお願い致します。</p>
95	<p>高齢者が、介護が必要になっても、住み慣れた地域や住まいで質の高い保健医療・福祉サービス、将来にわたって安定した介護保険制度の確立に、取り組んでほしい。介護施設へ入居するなど、サービスを受ける事になった際、施設で働く人材が不足。十分なサービスを必要なだけ受ける事が出来なくなってしまう人材の確保が必要。</p>
96	<p>私の部落にも何人が高齢者、特に男の人が一人住まいの方がいます。毎日、寂しいと思う。もう少し近所の方とか、福祉の方とか声をかけてやってほしいと思う。楽しい毎日が送られるようになればいいなと、思う。</p>
97	<p>これがどのような形で、生かされていくのか分かりませんが、現在、家族は母を見守り、ケアマネジャーさんを頼りながら生活しています。より良い、穏やかな生活が家族で過ごせるよう、今後の取り組みに期待しています。番号がついているという事は、誰が答えているのか分かるようにしているという事です。それは、本当の意見が言えない事になりませんか。番号が気になりましたので、取りました。</p>
98	<p>高齢者率が高い割に、施設の絶対数が少ない。寝たきりにならない為のリハビリを中心とした施設が、ほとんどない。施設の職員の質の向上。</p>